

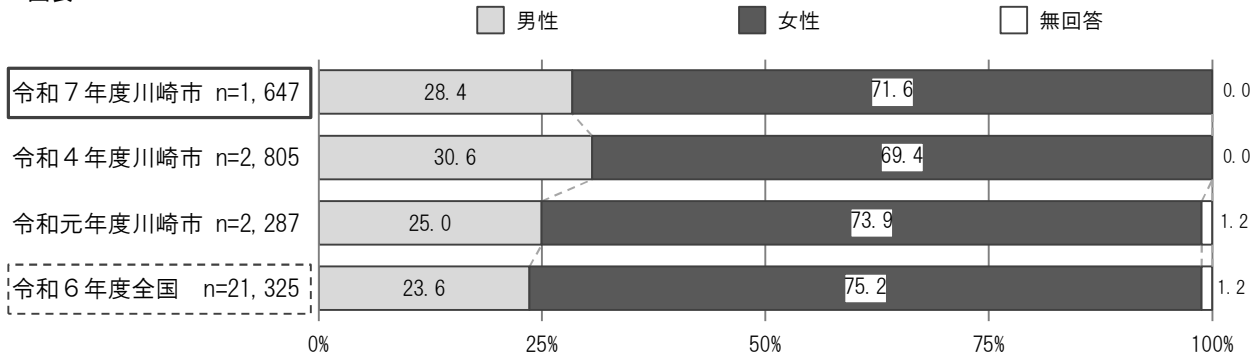
## 第3章 介護労働者実態調査



# 1 回答者の基本属性

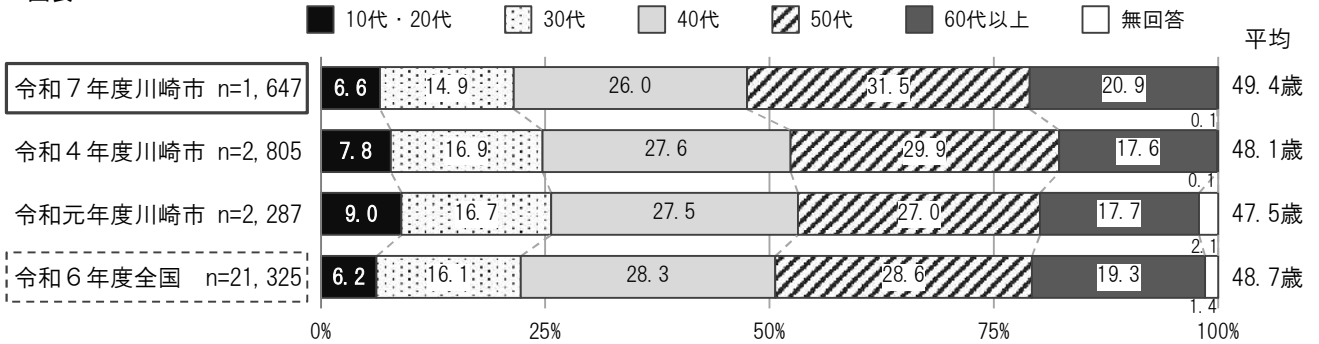
問1 あなたの性別をお答えください。(1つを選択)

図表 3-1-1



問2 あなたの令和7年10月1日現在の年齢をお答えください。(数字を入力)

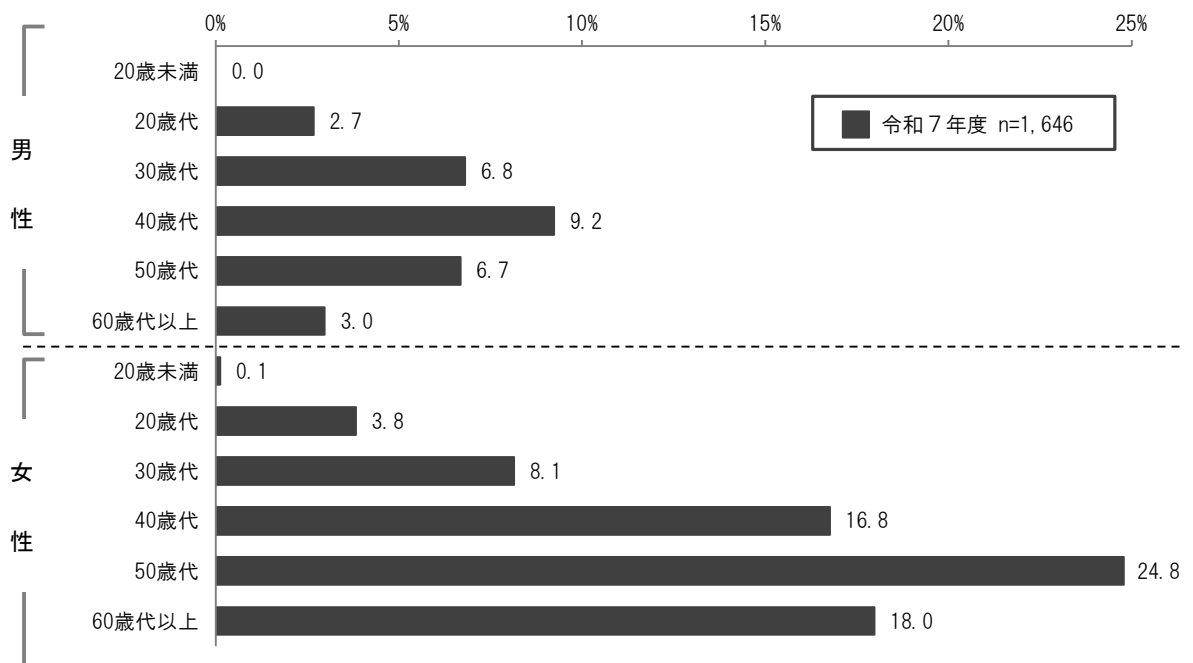
図表 3-1-2



※「令和4年度川崎市」は令和4年10月1日現在、「令和元年度川崎市」は令和元年10月1日現在、「令和6年度全国」は令和6年10月1日現在。以下同じ

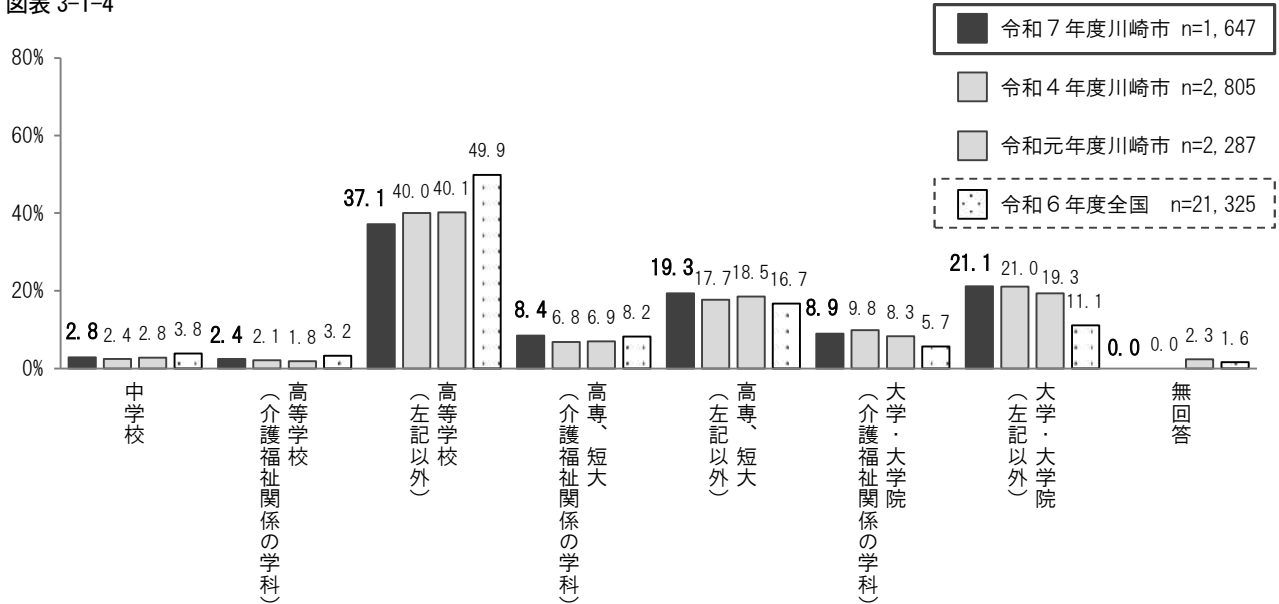
## 性別・年齢

図表 3-1-3



問3① あなたの専修・専門学校を除く最終学歴を教えてください。（1つを選択）

図表 3-1-4



図表 3-1-5

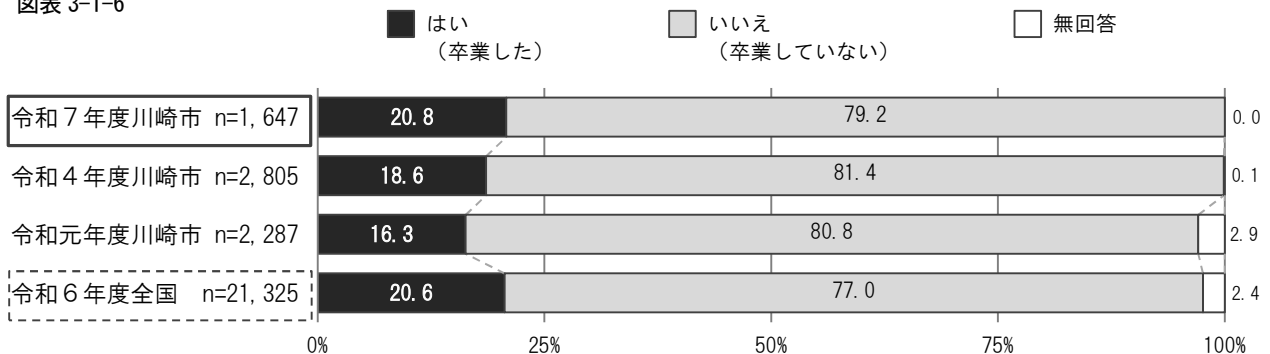
単位：%

項目	回答者数 (人)	中学校	高等学校 (介護福祉関係の学科)	高等学校 (左記以外)	高専、短大 (介護福祉関係の学科)	高専、短大 (左記以外)	大学・大学院 (介護福祉関係の学科)	大学・大学院 (左記以外)
全体	1,647	2.8	2.4	37.1	8.4	19.3	8.9	21.1
男性	20歳代	44	4.5	2.3	31.8	2.3	9.1	34.1
	30歳代	112	-	4.5	27.7	5.4	8.9	32.1
	40歳代	152	3.9	-	38.2	13.8	7.9	27.6
	50歳代	110	3.6	-	35.5	4.5	9.1	39.1
	60歳代以上	49	4.1	4.1	30.6	-	2.0	49.0
女性	20歳代	63	3.2	11.1	31.7	6.3	12.7	23.8
	30歳代	134	6.0	6.7	20.1	12.7	18.7	17.2
	40歳代	276	2.5	1.1	35.5	15.2	23.6	14.9
	50歳代	408	2.2	1.7	42.6	6.4	25.5	15.4
	60歳代以上	296	1.7	1.4	45.6	5.7	26.7	14.9

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

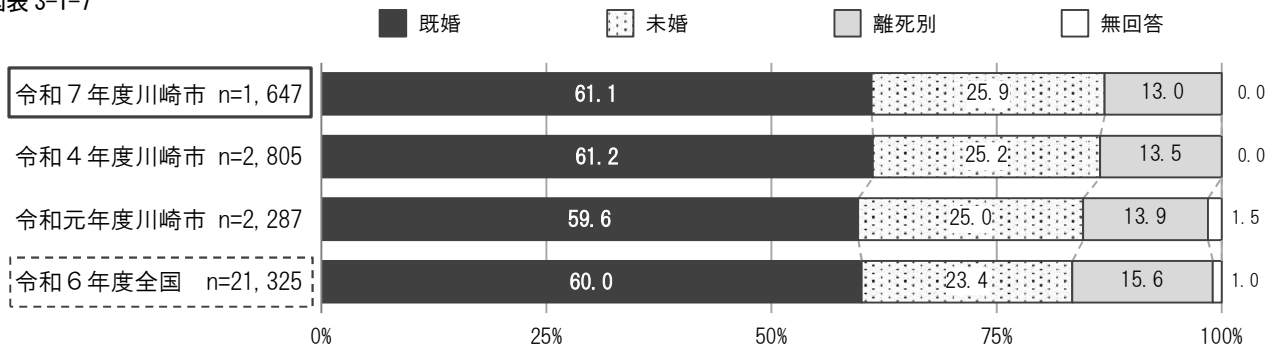
問3② あなたは介護福祉関係の専修・専門学校を卒業しましたか。（1つを選択）

図表 3-1-6



問4 あなたの配偶関係を教えてください。(1つを選択)

図表 3-1-7



図表 3-1-8

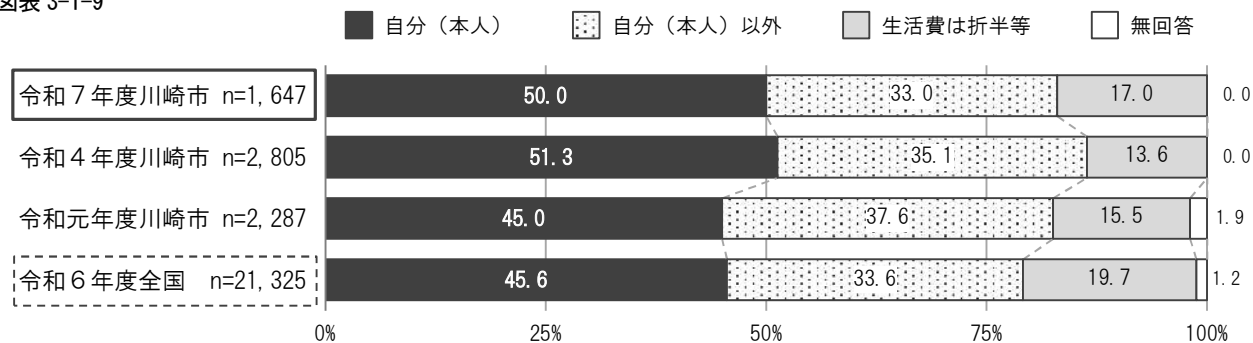
単位：%

項目		回答者数(人)	既婚	未婚	離死別
全体		1,647	61.1	25.9	13.0
男性	20歳代	44	18.2	81.8	-
	30歳代	112	50.0	48.2	1.8
	40歳代	152	66.4	31.6	2.0
	50歳代	110	59.1	33.6	7.3
	60歳代以上	49	65.3	18.4	16.3
女性	20歳代	63	20.6	79.4	-
	30歳代	134	59.0	36.6	4.5
	40歳代	276	72.8	16.3	10.9
	50歳代	408	64.0	17.2	18.9
	60歳代以上	296	64.2	8.8	27.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問5 あなたの家庭での主たる生計の維持者（世帯でもっとも生活費を負担している方）は誰ですか。（1つを選択）

図表 3-1-9



図表 3-1-10

単位：%

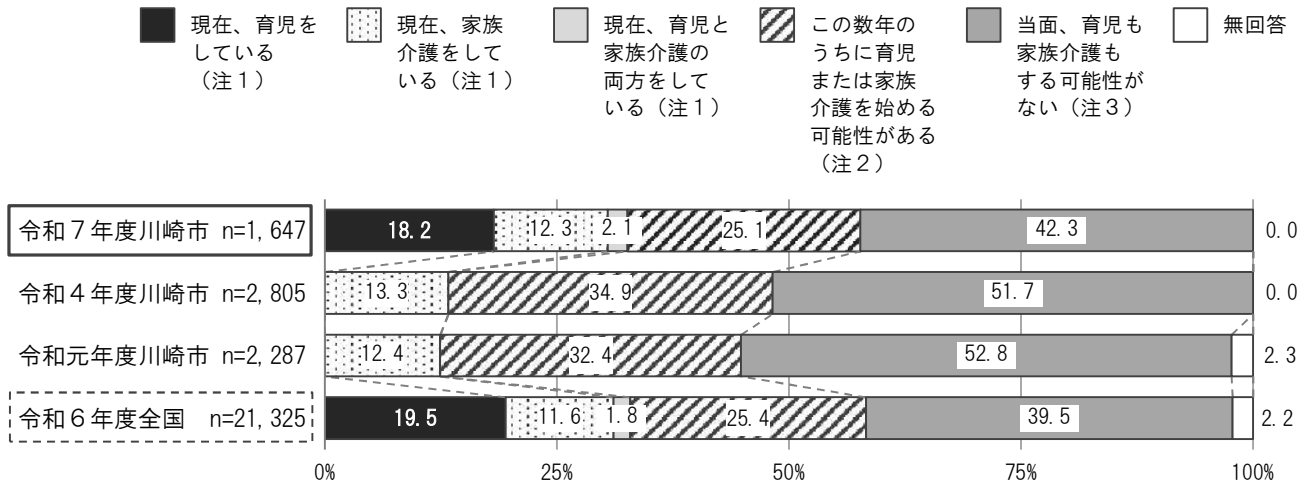
項目		回答者数(人)	自分(本人)	自分(本人)以外	生活費は折半等
全体		1,647	50.0	33.0	17.0
男性	20歳代	44	54.5	25.0	20.5
	30歳代	112	77.7	6.3	16.1
	40歳代	152	82.9	3.9	13.2
	50歳代	110	85.5	3.6	10.9
	60歳代以上	49	83.7	4.1	12.2
女性	20歳代	63	55.6	30.2	14.3
	30歳代	134	41.0	38.1	20.9
	40歳代	276	25.7	52.2	22.1
	50歳代	408	37.7	44.9	17.4
	60歳代以上	296	45.9	38.9	15.2

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問6 あなたは現在、育児<sup>\*</sup>または家族介護<sup>\*</sup>をしていますか。(1つを選択)

▶ 「現在、育児をしている」人の割合は約2割、「現在、家族介護をしている」人の割合は前回調査より微減し約1割となっている

図表 3-1-11



※ ここでの「育児」とは、小学校3年生以下のお子さんを養育することをいう。

※ ここでの「介護」とは、ご自分や配偶者の両親または配偶者に対して行う、身体介助、施設や遠距離での介護に加え、定期的な声かけ（見守り）、食事のしたくや掃除、洗濯などの家事、通院の送迎や外出の手助け、入退院の手続きや金銭の管理などの「手助け」も含むものとする。

(注1) 令和4年度・令和元年度は「現在、介護している」。

(注2) 令和4年度・令和元年度は「この数年のうちに、可能性がある」。

(注3) 令和4年度・令和元年度は「当面ない」。

▶ 「この数年のうちに育児または家族介護を始める可能性がある」人の割合は、50歳代に高くなっている

図表 3-1-12

単位：%

項目		回答者数(人)	現在、育児をしている	現在、家族介護をしている	現在、育児と家族介護の両方をしている	この数年のうちに育児または家族介護を始める可能性がある	当面、育児も家族介護もする可能性がない
全体		1,647	18.2	12.3	2.1	25.1	42.3
男性	20歳代	44	4.5	2.3	-	22.7	70.5
	30歳代	112	33.9	5.4	1.8	15.2	43.8
	40歳代	152	31.6	7.2	0.7	26.3	34.2
	50歳代	110	10.0	19.1	2.7	<b>40.0</b>	28.2
	60歳代以上	49	-	14.3	-	18.4	67.3
女性	20歳代	63	1.6	3.2	-	34.9	60.3
	30歳代	134	47.8	-	0.7	17.2	34.3
	40歳代	276	36.2	7.2	4.0	21.7	30.8
	50歳代	408	7.6	24.3	3.2	<b>31.9</b>	33.1
	60歳代以上	296	1.7	11.8	1.0	19.6	65.9

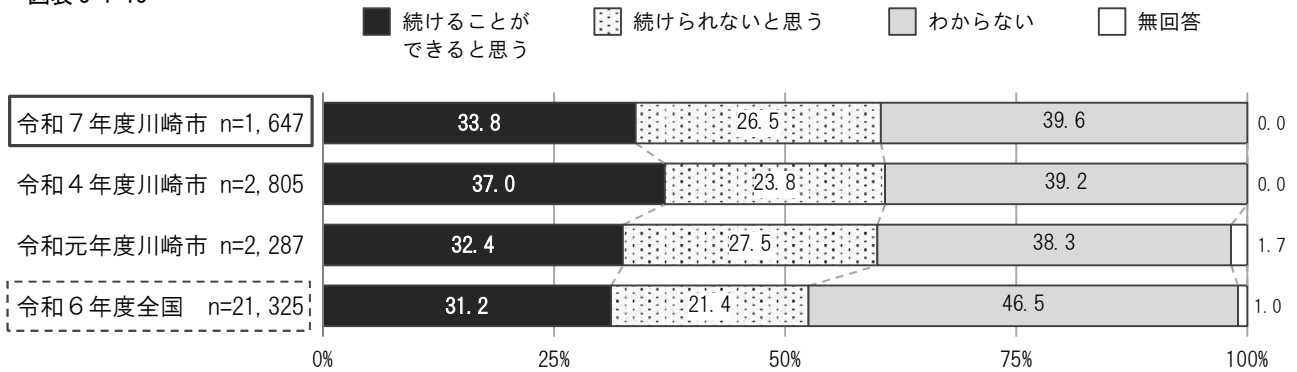
※ 「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問7 すべての方におうかがいします。

将来、育児や家族介護に直面した場合、仕事を続けることができますか。（現在育児や家族介護をしている方は、今後も両立できると思いますか。）（1つを選択）

▶ 将来、育児や家族介護に直面した場合、仕事を「続けることができると思う」人の割合が前回調査より減少している

図表 3-1-13



※ 令和4年度・令和元年度は「将来、介護に直面した場合」で尋ねている。

▶ 将来、育児や家族介護に直面した場合、仕事を「続けることができると思う」人の割合は30歳代及び50歳代にて高くなっている

図表 3-1-14

単位：%

項目		回答者数(人)	続けることができると思う	続けられないと思う	わからない
全体		1,647	33.8	26.5	39.6
男性	20歳代	44	36.4	31.8	31.8
	30歳代	112	43.8	25.0	31.3
	40歳代	152	36.2	25.0	38.8
	50歳代	110	40.0	20.9	39.1
	60歳代以上	49	28.6	26.5	44.9
女性	20歳代	63	27.0	28.6	44.4
	30歳代	134	37.3	24.6	38.1
	40歳代	276	29.7	26.4	43.8
	50歳代	408	35.3	24.5	40.2
	60歳代以上	296	29.1	32.8	38.2

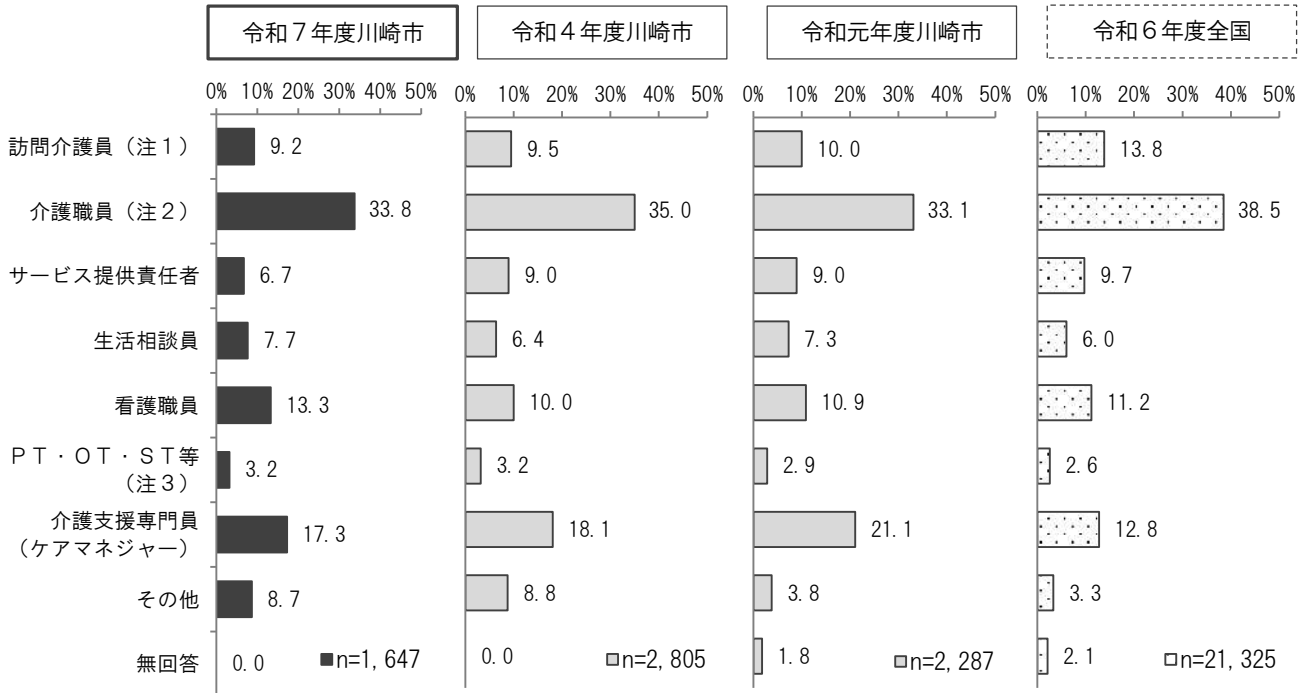
※ 「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

## 2 現在の仕事（職種）について

問8 あなたの主な仕事（職種）は次のうちどれにあてはまりますか。（1つを選択）

▶ 主な仕事（職種）について、「介護職員」が3割を超えており、次いで「介護支援専門（ケアマネジャー）」が2割弱となっている

図表 3-2-1



（注1）訪問介護員：介護保険法の指定を受けた訪問介護事業所で働き、高齢者等の家庭を訪問して家事などの生活援助、入浴などの身体介護を行う者

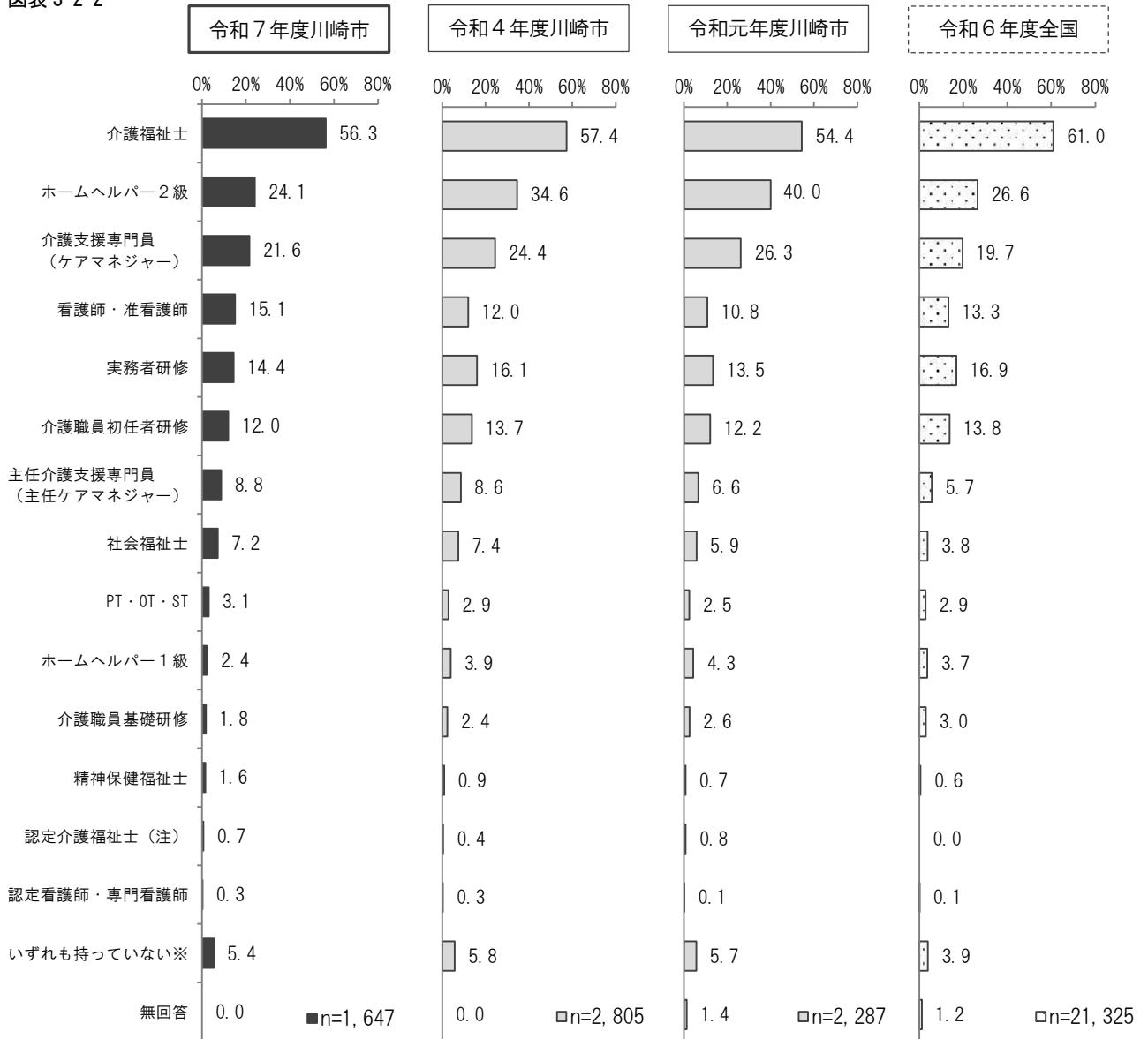
（注2）介護職員：訪問介護以外の介護保険の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者

（注3）PT・OT・ST等：PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）等の機能訓練指導員

問9 あなたが現在持っている介護に関する資格等はどれにあてはまりますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

- ▶ 現在持っている介護に関する資格等について、「介護福祉士」の割合が5割を超えて最も高いが、全国調査より4.7ポイント低くなっている
- ▶ 「介護支援専門員（ケアマネジャー）」の割合は、全国調査より1.9ポイント高くなっている

図表 3-2-2



(注) 認定介護福祉士：一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構が認定したもの。

※ 令和6年度全国は「左記の資格なし」

図表 3-2-3

単位：%

項目		回答者数 (人)	介護福祉士	ホームヘルパー2級	介護支援専門員 (ケアマネジャー)	看護師・准看護師	実務者研修	介護職員初任者研修	主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー)
全体		1,647	56.3	24.1	21.6	15.1	14.4	12.0	8.8
男性	20歳代	44	22.7	-	-	13.6	45.5	25.0	-
	30歳代	112	60.7	17.0	9.8	3.6	27.7	18.8	1.8
	40歳代	152	68.4	22.4	27.6	5.3	15.8	8.6	6.6
	50歳代	110	69.1	29.1	30.0	-	10.9	10.9	14.5
	60歳代以上	49	44.9	22.4	22.4	2.0	24.5	16.3	6.1
女性	20歳代	63	25.4	-	-	27.0	30.2	23.8	-
	30歳代	134	50.0	19.4	6.7	26.9	16.4	11.2	-
	40歳代	276	46.0	17.4	17.8	27.9	9.8	11.2	4.7
	50歳代	408	62.0	28.4	28.2	16.9	10.3	11.0	12.3
	60歳代以上	296	61.5	37.5	28.7	10.5	9.5	8.8	17.2
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	64.5	40.1	3.3	0.7	21.7	17.1	-
	サービス提供責任者	111	83.8	23.4	7.2	-	19.8	12.6	-
	看護職員	219	1.8	0.9	7.8	99.1	1.4	0.5	0.9
	介護職員	557	61.4	22.3	6.5	0.5	23.0	21.7	0.4
	生活相談員	127	77.2	20.5	17.3	-	13.4	11.0	1.6
	介護支援専門員	285	78.6	42.1	78.9	6.0	7.4	3.5	44.9
	PT・OT・ST等	52	3.8	5.8	7.7	-	-	1.9	-
その他	144	45.8	24.3	26.4	7.6	9.0	7.6	7.6	
就業形態	正規職員 (フルタイム)	1,199	59.7	22.3	24.5	15.5	15.8	10.6	11.0
	正規職員 (フルタイムではない)	33	57.6	21.2	15.2	33.3	6.1	6.1	6.1
	非正規職員 (フルタイム)	178	55.1	29.2	18.5	9.0	11.2	19.1	4.5
	非正規職員 (フルタイムではない)	237	39.7	30.0	9.7	15.2	10.5	14.8	1.3

図表 3-2-4

単位：%

項目		回答者数(人)	社会福祉士	PT・OT・ST	ホームヘルパー1級	介護職員基礎研修	精神保健福祉士	認定介護福祉士	認定看護師・ 専門看護師	いずれも持っていない
全体		1,647	7.2	3.1	2.4	1.8	1.6	0.7	0.3	5.4
男性	20歳代	44	4.5	2.3	-	2.3	-	-	-	15.9
	30歳代	112	5.4	8.9	-	-	2.7	-	-	9.8
	40歳代	152	5.3	8.6	2.0	1.3	1.3	-	-	5.9
	50歳代	110	12.7	3.6	1.8	1.8	1.8	-	-	6.4
	60歳代以上	49	12.2	4.1	2.0	6.1	-	-	-	22.4
女性	20歳代	63	4.8	7.9	-	-	-	-	-	7.9
	30歳代	134	7.5	9.0	1.5	1.5	2.2	0.7	-	0.7
	40歳代	276	9.1	0.7	2.2	1.4	1.1	-	1.4	5.1
	50歳代	408	6.6	0.2	2.5	2.2	2.5	1.0	0.2	3.4
	60歳代以上	296	6.1	0.3	5.1	2.4	1.0	2.4	-	3.4
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	2.6	-	2.0	2.6	-	2.0	-	0.7
	サービス提供責任者	111	0.9	-	5.4	0.9	-	-	-	6.3
	看護職員	219	-	1.4	-	-	-	-	2.3	-
	介護職員	557	1.6	0.4	1.1	3.2	0.2	0.4	-	6.1
	生活相談員	127	11.8	0.8	3.1	2.4	3.9	0.8	-	6.3
	介護支援専門員	285	18.9	0.4	6.7	1.1	4.2	2.1	-	0.4
	PT・OT・ST等	52	-	78.8	-	-	-	-	-	13.5
	その他	144	25.0	2.1	0.7	0.7	5.6	-	-	21.5
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	9.0	3.8	2.4	1.3	2.0	0.8	0.4	4.9
	正規職員(フルタイムではない)	33	3.0	3.0	3.0	-	-	-	-	-
	非正規職員(フルタイム)	178	2.8	1.1	2.2	4.5	-	-	-	5.6
	非正規職員(フルタイムではない)	237	2.1	1.3	2.1	2.5	0.8	1.3	-	8.4

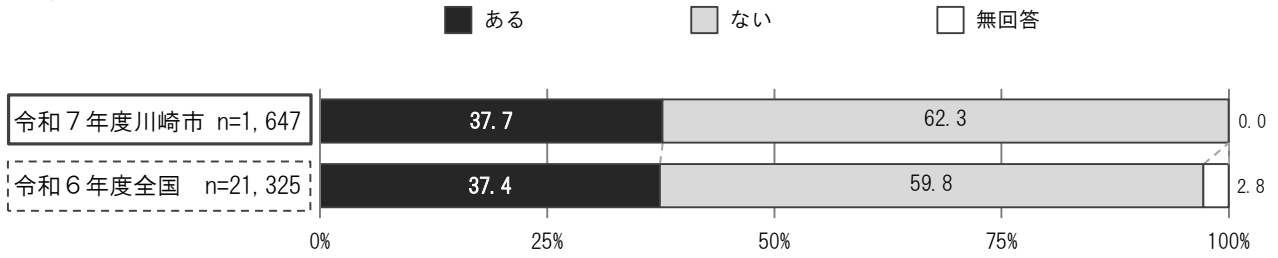
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問10 今後取りたい資格はありますか。（1つを選択）

▶ 今後取りたい資格が「ある」人の割合は約4割となっている

図表 3-2-5



図表 3-2-6

単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	ない
全体		1,647	37.7	62.3
男性	20歳代	44	54.5	45.5
	30歳代	112	57.1	42.9
	40歳代	152	45.4	54.6
	50歳代	110	34.5	65.5
	60歳代以上	49	38.8	61.2
女性	20歳代	63	54.0	46.0
	30歳代	134	44.8	55.2
	40歳代	276	41.3	58.7
	50歳代	408	35.3	64.7
	60歳代以上	296	18.2	81.8
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	33.6	66.4
	サービス提供責任者	111	38.7	61.3
	看護職員	219	22.4	77.6
	介護職員	557	48.8	51.2
	生活相談員	127	41.7	58.3
	介護支援専門員	285	30.9	69.1
	PT・OT・ST等	52	30.8	69.2
その他	144	34.0	66.0	
就業形態	正規職員 (フルタイム)	1,199	40.3	59.7
	正規職員 (フルタイムではない)	33	30.3	69.7
	非正規職員 (フルタイム)	178	34.3	65.7
	非正規職員 (フルタイムではない)	237	28.3	71.7

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

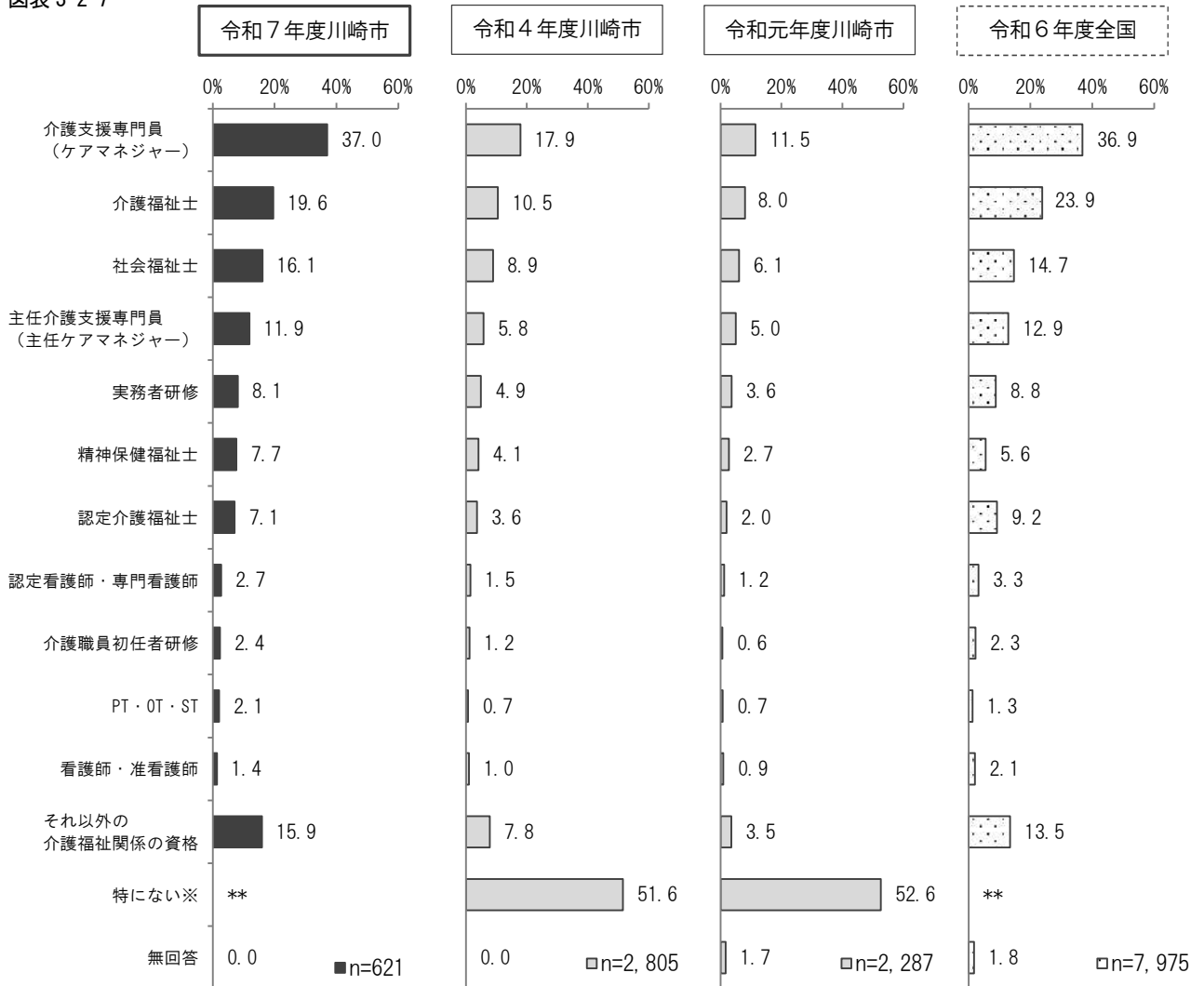
今後取りたい資格がある方におうかがいします。

問10-1 今後取りたい資格がある場合、その資格等はどれにあてはまりますか。

(あてはまるものすべてを選択)

▶ 今後取りたい資格等について、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」が4割弱で最も高くなっている

図表 3-2-7



※本市の令和4年度・令和元年度は、今後取りたい資格がない方を含めて尋ねている。

▶ 男性 30 歳代及び女性 30 歳代では、今後取りたい資格として「介護支援専門員（ケアマネジャー）」が5割以上となっている

図表 3-2-8

単位：%

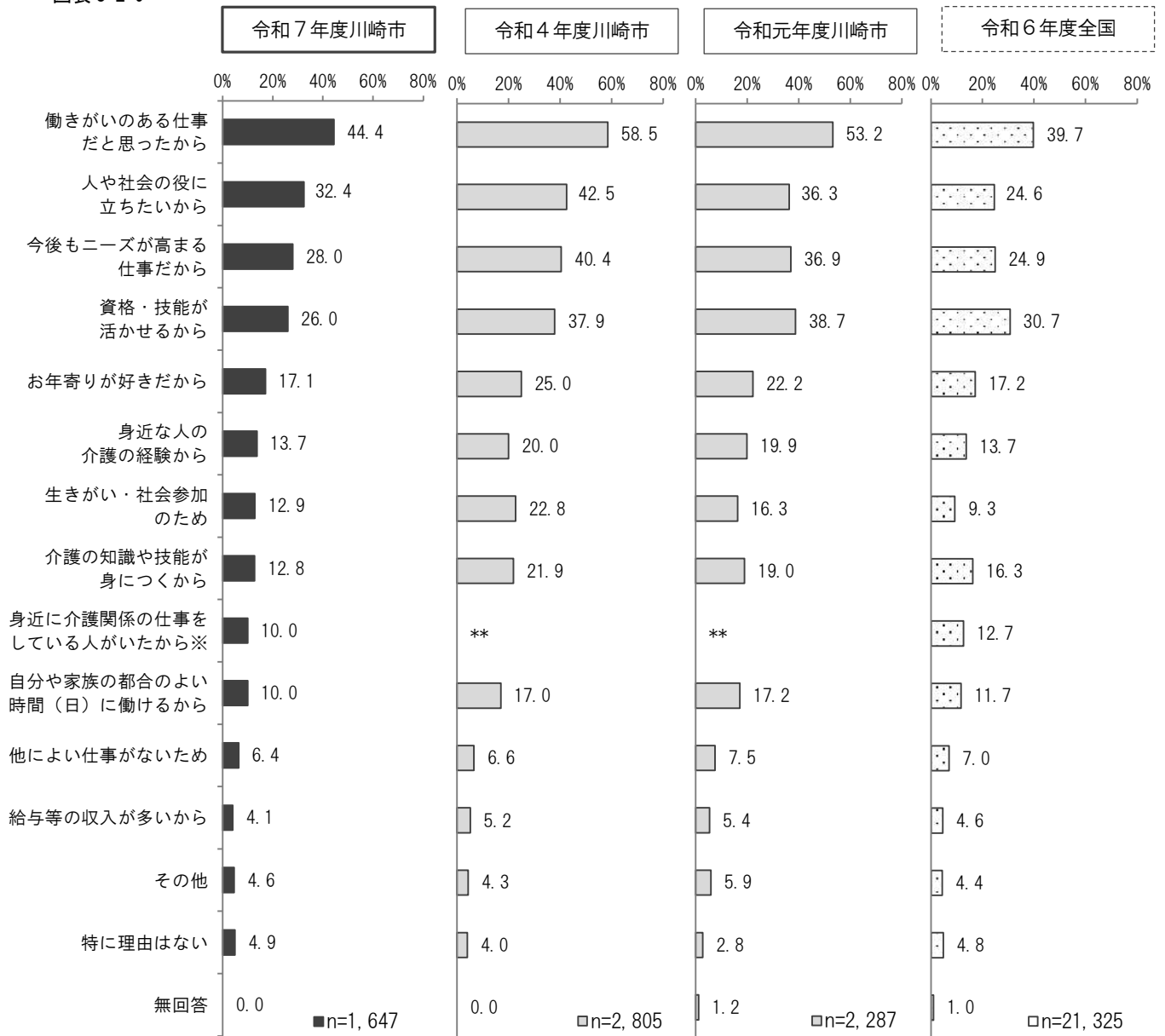
項目		回答者数（人）	介護支援専門員 （ケアマネジャー）	介護福祉士	社会福祉士	主任介護支援専門員 （主任ケアマネジャー）	実務者研修	精神保健福祉士	認定介護福祉士	認定看護師・専門看護師	介護職員初任者研修	PT・OT・ST	看護師・准看護師	それ以外の介護福祉 関係の資格
全体		621	37.0	19.6	16.1	11.9	8.1	7.7	7.1	2.7	2.4	2.1	1.4	15.9
男性	20歳代	24	25.0	50.0	12.5	8.3	8.3	-	8.3	-	4.2	4.2	4.2	12.5
	30歳代	64	<b>53.1</b>	20.3	20.3	9.4	9.4	-	15.6	4.7	1.6	1.6	-	7.8
	40歳代	69	44.9	11.6	29.0	10.1	5.8	5.8	5.8	-	1.4	4.3	-	11.6
	50歳代	38	34.2	15.8	21.1	5.3	5.3	18.4	13.2	-	2.6	5.3	-	15.8
	60歳代以上	19	21.1	36.8	5.3	21.1	10.5	10.5	5.3	-	5.3	10.5	-	10.5
女性	20歳代	34	29.4	50.0	11.8	-	11.8	8.8	-	8.8	2.9	-	-	11.8
	30歳代	60	<b>50.0</b>	20.0	11.7	5.0	6.7	6.7	5.0	1.7	-	1.7	3.3	21.7
	40歳代	114	29.8	21.1	7.9	7.9	10.5	7.9	3.5	5.3	3.5	-	2.6	22.8
	50歳代	144	32.6	11.8	17.4	22.9	8.3	8.3	8.3	2.8	3.5	2.1	2.1	16.7
	60歳代以上	54	37.0	11.1	18.5	14.8	3.7	13.0	5.6	-	-	-	-	14.8
主な仕事 （職種）	訪問介護員	51	41.2	17.6	19.6	7.8	13.7	7.8	7.8	-	-	2.0	2.0	19.6
	サービス提供 責任者	43	58.1	16.3	18.6	4.7	-	-	14.0	-	2.3	4.7	2.3	7.0
	看護職員	49	36.7	2.0	8.2	4.1	-	2.0	-	32.7	-	-	4.1	28.6
	介護職員	272	40.1	34.2	11.4	4.4	14.7	2.9	8.8	-	2.9	3.3	1.1	12.5
	生活相談員	53	47.2	13.2	20.8	7.5	1.9	7.5	11.3	-	-	-	-	18.9
	介護支援専門員	88	-	-	31.8	51.1	-	22.7	1.1	1.1	-	-	1.1	15.9
	PT・OT・ST等	16	68.8	12.5	-	-	6.3	-	-	-	6.3	-	-	25.0
	その他	49	42.9	6.1	16.3	10.2	2.0	22.4	6.1	-	10.2	2.0	2.0	20.4
就業形態	正規職員 （フルタイム）	483	38.3	16.8	17.8	12.8	5.6	8.3	8.5	3.5	1.9	2.5	1.7	17.0
	正規職員 （フルタイムではない）	10	60.0	-	10.0	20.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-	10.0
	非正規職員 （フルタイム）	61	29.5	27.9	9.8	11.5	16.4	8.2	-	-	1.6	-	1.6	16.4
	非正規職員 （フルタイムではない）	67	31.3	35.8	10.4	4.5	19.4	3.0	3.0	-	7.5	1.5	-	9.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問11 あなたが現在の仕事（職種）を選んだ理由は次のうちどれにあてはまりますか。  
（あてはまるものすべてを選択）

▶ 現在の仕事（職種）を選んだ理由として、「働きがいのある仕事だと思ったから」とする人の割合は前回調査より大幅に減少したが、全国調査より4.7ポイント高くなっている

図表 3-2-9



※「身近に介護関係の仕事をしている人がいたから」は、令和7年度からの選択肢

▶ 男性20歳代から40歳代及び女性の全年齢層で「働きがいのある仕事だと思ったから」の割合が最も高くなっている

図表 3-2-10

単位：％

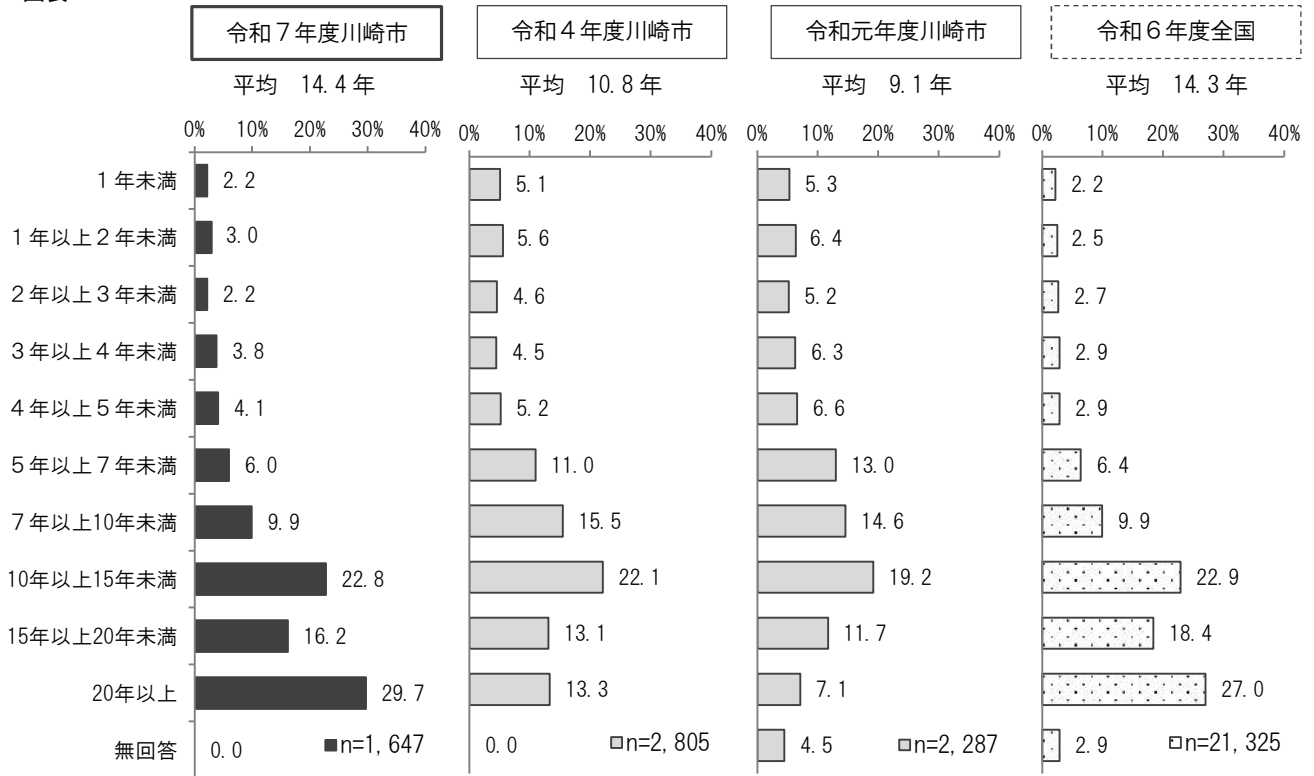
項目	回答者数(人)	働きがいのある仕事だと思ったから	人や社会の役に立ちたいから	今後もニーズが高まる仕事だから	資格・技能が活かせるから	お年寄りが好きだから	身近な人の介護の経験から	生きがい・社会参加のため	介護の知識や技能が身につくから	身近に介護関係の仕事をしている人がいたから	自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから	他によい仕事がないため	給与等の収入が多いから	
全体	1,647	44.4	32.4	28.0	26.0	17.1	13.7	12.9	12.8	10.0	10.0	6.4	4.1	
男性	20歳代	44	38.6	18.2	25.0	15.9	4.5	4.5	9.1	20.5	15.9	-	9.1	4.5
	30歳代	112	33.0	29.5	29.5	14.3	23.2	11.6	11.6	8.0	8.9	0.9	6.3	3.6
	40歳代	152	39.5	30.9	36.2	17.8	19.7	9.9	9.9	8.6	11.2	3.3	8.6	5.9
	50歳代	110	38.2	36.4	40.0	22.7	12.7	11.8	12.7	7.3	10.9	5.5	14.5	1.8
	60歳代以上	49	30.6	34.7	32.7	24.5	14.3	20.4	18.4	16.3	10.2	2.0	6.1	-
女性	20歳代	63	47.6	31.7	23.8	23.8	22.2	6.3	3.2	6.3	11.1	4.8	1.6	7.9
	30歳代	134	41.0	32.1	26.9	29.1	24.6	10.4	10.4	9.7	10.4	17.9	5.2	9.7
	40歳代	276	50.4	29.3	28.3	27.2	25.4	10.9	9.8	10.1	8.7	14.1	4.3	4.7
	50歳代	408	48.3	32.8	27.5	30.1	13.5	15.9	12.7	16.4	9.1	12.3	5.9	2.2
	60歳代以上	296	46.6	36.8	20.3	30.1	10.1	19.9	20.9	17.6	10.8	12.2	6.4	3.4
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	45.4	28.3	27.6	24.3	13.2	22.4	17.1	22.4	17.1	20.4	9.2	2.6
	サービス提供責任者	111	46.8	40.5	31.5	16.2	15.3	15.3	15.3	17.1	13.5	8.1	6.3	2.7
	看護職員	219	57.1	30.1	35.6	40.6	15.1	6.4	13.7	3.2	5.0	16.0	1.4	16.9
	介護職員	557	36.1	29.8	26.9	13.1	22.1	15.8	10.6	15.4	12.0	7.0	6.6	1.4
	生活相談員	127	43.3	38.6	26.0	22.0	22.0	17.3	10.2	11.0	10.2	9.4	8.7	0.8
	介護支援専門員	285	43.5	32.6	24.6	41.4	11.2	14.0	13.3	10.5	7.0	9.1	8.1	3.2
	PT・OT・ST等	52	51.9	38.5	23.1	51.9	21.2	7.7	13.5	9.6	7.7	7.7	5.8	1.9
	その他	144	54.2	35.4	28.5	26.4	11.8	4.2	15.3	11.1	6.3	6.3	5.6	2.8
勤務年数	1年未満	129	45.0	35.7	27.1	34.1	17.1	16.3	10.9	15.5	10.9	11.6	4.7	7.8
	1～3年未満	293	45.1	29.4	29.0	29.0	17.7	12.3	14.3	12.3	9.6	12.3	6.8	5.8
	3～5年未満	244	36.5	32.0	25.8	24.2	16.0	10.2	11.9	14.3	9.4	11.1	7.4	4.1
	5～7年未満	164	43.3	28.7	23.8	23.2	13.4	13.4	8.5	8.5	9.1	10.4	4.3	2.4
	7～10年未満	244	42.6	29.9	30.3	23.8	19.3	14.8	14.8	8.6	9.8	9.0	7.4	2.9
	10～15年未満	301	41.5	35.5	30.2	25.6	15.9	16.6	13.6	15.3	9.6	6.3	6.3	3.7
	15～20年未満	135	57.0	35.6	24.4	26.7	17.0	13.3	12.6	15.6	11.9	13.3	4.4	3.0
	20年以上	137	54.7	35.0	29.9	22.6	20.4	12.4	13.9	13.1	11.7	8.0	8.8	2.9
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	46.1	31.8	29.9	25.9	17.6	12.2	11.6	11.8	9.8	6.6	7.6	4.6
	正規職員(フルタイムではない)	33	48.5	30.3	24.2	33.3	6.1	3.0	12.1	15.2	9.1	21.2	-	-
	非正規職員(フルタイム)	178	37.6	30.9	19.1	27.0	15.7	22.5	12.4	12.4	8.4	11.2	5.1	2.2
	非正規職員(フルタイムではない)	237	40.1	36.7	25.7	24.9	16.9	16.0	19.8	18.1	12.2	24.9	2.5	3.4

※「その他」「特に理由はない」「無回答」は掲載を省略

問12 「介護関係の仕事」の経験年数（令和7年10月1日現在）を、他の法人での経験も含めて記入してください。（数字を入力）

▶ 「介護関係の仕事」の経験年数について、「20年以上」の割合が約3割で最も高く、平均年数は前回調査より3.6年増加している

図表 3-2-11



図表 3-2-12

単位：%

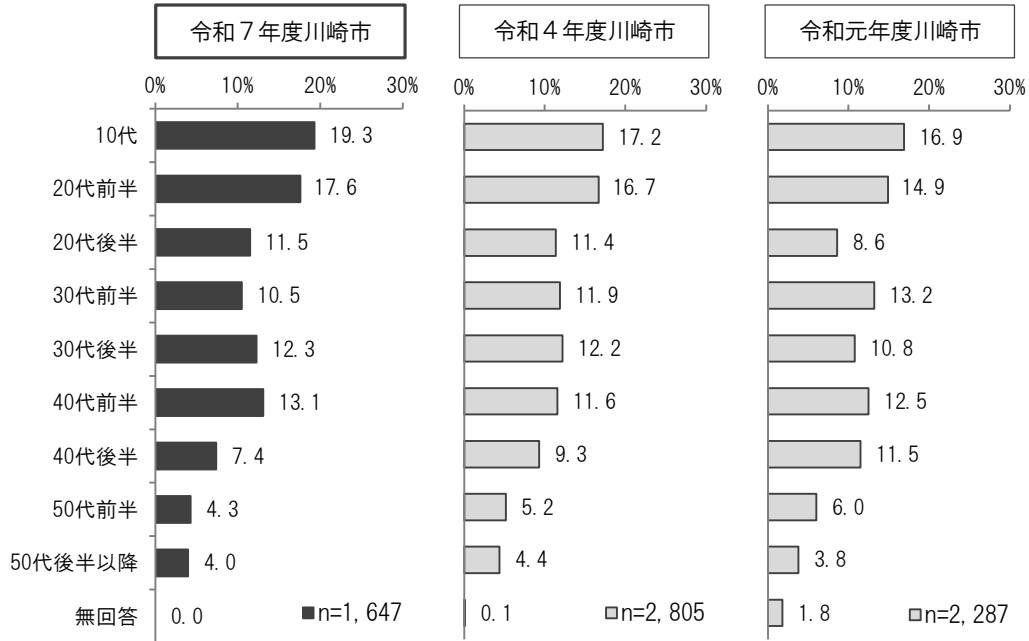
項目	回答者数(人)	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	7年未満	10年未満	15年未満	20年未満	20年以上	
全体	1,647	2.2	3.0	2.2	3.8	4.1	6.0	9.9	22.8	16.2	29.7	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	1.3	3.3	2.6	3.3	3.9	5.3	13.2	22.4	19.1	25.7
	サービス提供責任者	111	0.9	-	1.8	3.6	-	3.6	9.0	27.0	17.1	36.9
	看護職員	219	5.5	4.6	2.3	6.8	4.1	8.7	15.1	17.8	10.0	25.1
	介護職員	557	2.3	5.4	3.6	4.5	6.5	6.6	11.0	27.1	16.7	16.3
	生活相談員	127	-	-	0.8	2.4	0.8	10.2	5.5	26.8	14.2	39.4
	介護支援専門員	285	0.4	0.4	-	1.1	0.4	0.7	3.2	14.0	20.7	59.3
	PT・OT・ST等	52	3.8	1.9	5.8	3.8	7.7	13.5	17.3	28.8	9.6	7.7
	その他	144	4.2	2.1	1.4	3.5	6.9	6.3	9.7	22.9	15.3	27.8

※「無回答」は掲載を省略

問13 いつ頃から介護の仕事に関心を持ち始めましたか。（1つを選択）

▶ 仕事に関心を持ち始めた年代として「10代」の割合が最も高くなっている

図表 3-2-13



▶ 男性50歳代及び女性50歳代・60歳代以上では、「40代前半」に仕事に関心を持ち始めた人の割合が高くなっている

図表 3-2-14

単位：%

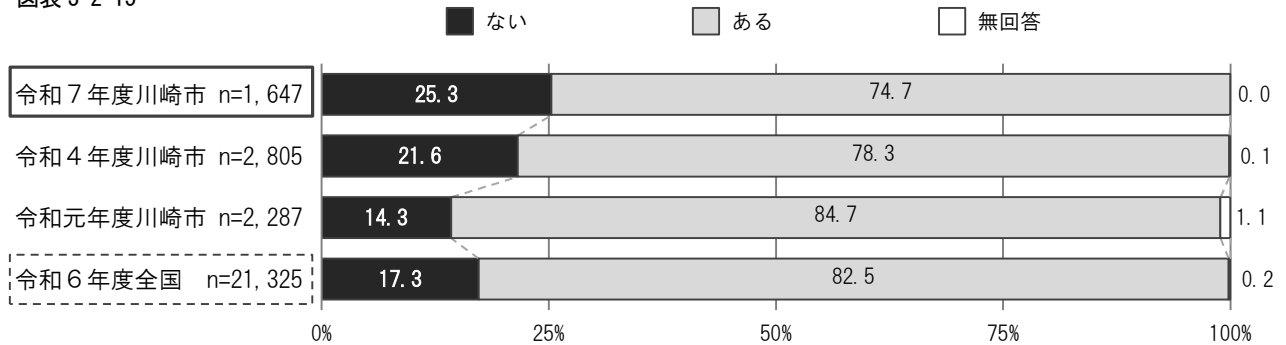
項目		回答者数(人)	10代	20代前半	20代後半	30代前半	30代後半	40代前半	40代後半	50代前半	以降50代後半
全体		1,647	19.3	17.6	11.5	10.5	12.3	13.1	7.4	4.3	4.0
男性	20歳代	44	25.0	63.6	11.4	-	-	-	-	-	-
	30歳代	112	28.6	48.2	14.3	6.3	2.7	-	-	-	-
	40歳代	152	18.4	29.6	23.0	14.5	9.2	3.3	2.0	-	-
	50歳代	110	10.9	10.0	14.5	14.5	17.3	<b>19.1</b>	9.1	2.7	1.8
	60歳代以上	49	2.0	6.1	-	2.0	12.2	8.2	10.2	18.4	40.8
女性	20歳代	63	57.1	38.1	4.8	-	-	-	-	-	-
	30歳代	134	39.6	30.6	17.2	11.9	0.7	-	-	-	-
	40歳代	276	34.8	14.1	11.6	8.7	16.7	12.3	1.8	-	-
	50歳代	408	9.8	9.3	13.2	16.7	15.7	<b>18.6</b>	11.0	4.7	1.0
	60歳代以上	296	2.4	2.4	2.0	6.4	16.2	<b>25.7</b>	18.2	13.2	13.5
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	13.8	11.8	11.2	9.9	17.8	14.5	6.6	10.5	3.9
	サービス提供責任者	111	14.4	20.7	16.2	8.1	11.7	12.6	9.0	4.5	2.7
	看護職員	219	38.8	11.4	11.9	9.6	8.7	11.4	5.5	-	2.7
	介護職員	557	16.9	20.8	10.6	9.0	11.3	13.6	6.8	4.7	6.3
	生活相談員	127	18.9	20.5	10.2	11.0	10.2	13.4	7.9	3.9	3.9
	介護支援専門員	285	11.6	14.7	12.3	16.5	15.4	14.7	9.5	3.5	1.8
	PT・OT・ST等	52	34.6	25.0	13.5	5.8	11.5	5.8	3.8	-	-
	その他	144	18.8	18.8	10.4	9.7	11.8	11.8	9.0	5.6	4.2

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問14 学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことがありますか。(1つを選択)

▶ 現在の仕事に就く前に収入を伴う仕事をしたことが「ない」人の割合が、前回調査より増加し、2割を超えている

図表 3-2-15



図表 3-2-16

単位：%

項目		回答者数 (人)	ない	ある
全体		1,647	25.3	74.7
男性	20歳代	44	52.3	47.7
	30歳代	112	45.5	54.5
	40歳代	152	32.9	67.1
	50歳代	110	14.5	85.5
	60歳代以上	49	4.1	95.9
女性	20歳代	63	60.3	39.7
	30歳代	134	43.3	56.7
	40歳代	276	33.7	66.3
	50歳代	408	14.2	85.8
	60歳代以上	296	8.8	91.2
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	10.5	89.5
	サービス提供責任者	111	24.3	75.7
	看護職員	219	47.5	52.5
	介護職員	557	23.7	76.3
	生活相談員	127	28.3	71.7
	介護支援専門員	285	16.1	83.9
	PT・OT・ST等	52	48.1	51.9
	その他	144	21.5	78.5
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	28.4	71.6
	正規職員(フルタイムではない)	33	33.3	66.7
	非正規職員(フルタイム)	178	15.2	84.8
	非正規職員(フルタイムではない)	237	16.0	84.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

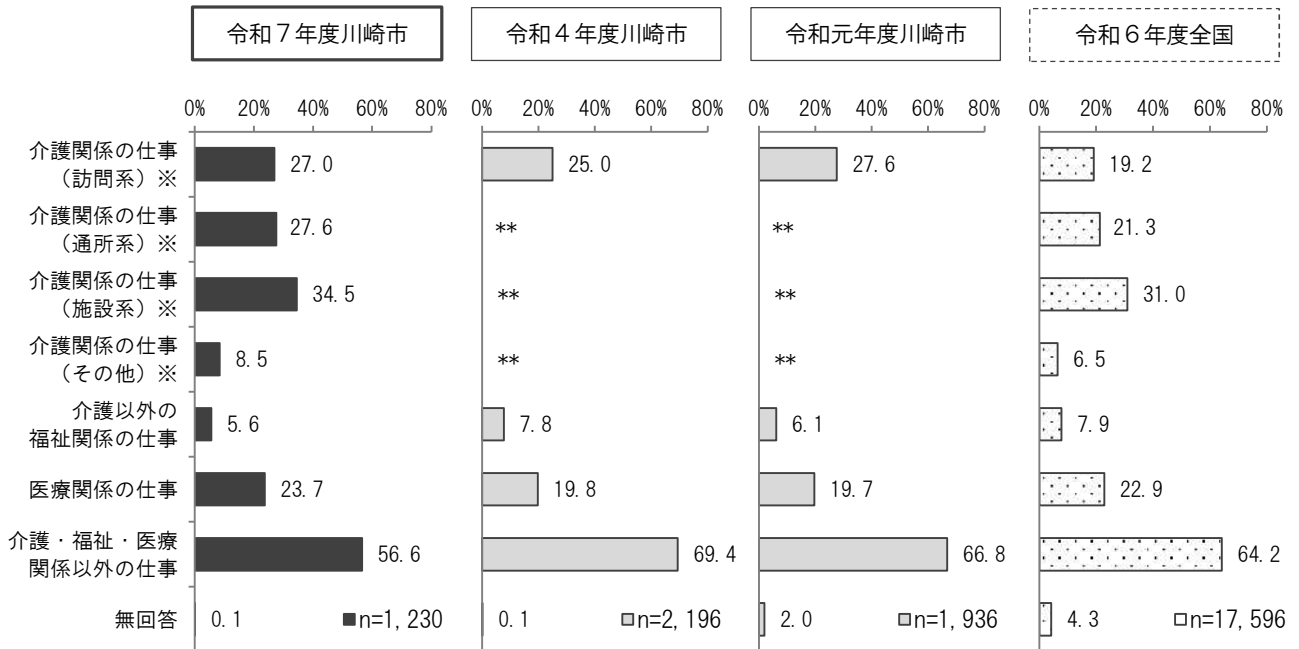
学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことがある方におうかがいします。

問14-1 これまでの勤務先で経験した仕事の内容は次のうちどれにあてはまりますか。

(あてはまるものすべてを選択)。

▶ 転職者のうち、「介護・福祉・医療関係以外の仕事」を経験した人の割合が前回調査より大幅に減少し、6割弱となっている

図表 3-2-17



※ 令和7年度より「介護関係の仕事」を「介護関係の仕事(訪問系)」「介護関係の仕事(通所系)」「介護関係の仕事(施設系)」「介護関係の仕事(その他)」の選択肢に分けて尋ねている。

図表 3-2-18

単位：%

項目		回答者数 (人)	介護関係の仕事 (訪問系)	介護関係の仕事 (通所系)	介護関係の仕事 (施設系)	介護関係の仕事 (その他)	介護以外の福祉 関係の仕事	医療関係の仕事	介護・福祉・医療 関係以外の仕事
全体		1,230	27.0	27.6	34.5	8.5	5.6	23.7	56.6
男性	20歳代	21	4.8	14.3	23.8	4.8	-	33.3	47.6
	30歳代	61	21.3	37.7	39.3	6.6	8.2	19.7	49.2
	40歳代	102	23.5	23.5	42.2	8.8	7.8	11.8	55.9
	50歳代	94	22.3	31.9	53.2	12.8	7.4	8.5	62.8
	60歳代以上	47	8.5	19.1	23.4	10.6	6.4	12.8	70.2
女性	20歳代	25	16.0	12.0	36.0	4.0	-	44.0	32.0
	30歳代	76	28.9	25.0	44.7	9.2	5.3	43.4	43.4
	40歳代	183	21.3	26.8	33.3	5.5	5.5	38.3	50.3
	50歳代	350	32.3	32.3	34.0	8.6	3.7	26.0	62.3
	60歳代以上	270	33.7	24.4	25.2	9.6	7.0	15.6	57.4
主な仕事 (職種)	訪問介護員	136	40.4	15.4	25.7	5.1	4.4	8.8	66.2
	サービス提供責任者	84	46.4	31.0	31.0	3.6	4.8	15.5	63.1
	看護職員	115	20.0	12.2	20.9	4.3	6.1	93.0	25.2
	介護職員	425	12.2	30.6	41.9	6.4	3.5	12.0	59.1
	生活相談員	91	26.4	47.3	33.0	6.6	6.6	8.8	61.5
	介護支援専門員	239	46.0	31.8	39.7	17.2	7.5	20.5	56.1
	PT・OT・ST等	27	29.6	29.6	14.8	3.7	-	66.7	40.7
	その他	113	18.6	18.6	28.3	13.3	11.5	30.1	63.7

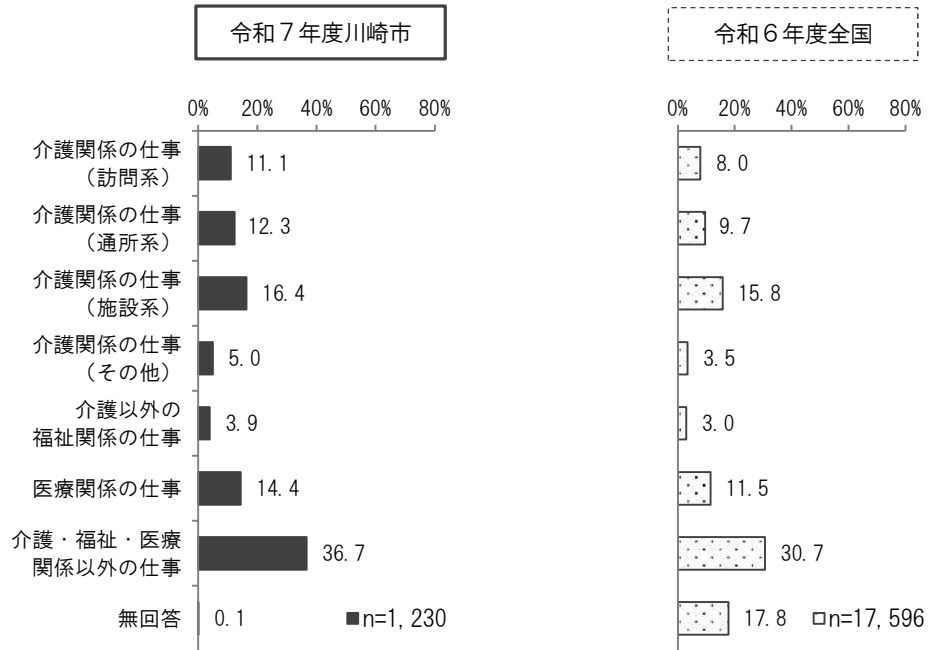
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問14-2 問14-1で選んだ仕事のうち、直前の仕事（現在の仕事に就く前）はどれにあてはまりますか。（1つを選択）

▶ 転職者のうち、直前の仕事で「介護・福祉・医療関係以外の仕事」をしていた人の割合が4割弱となっている

図表 3-2-19



図表 3-2-20

単位：%

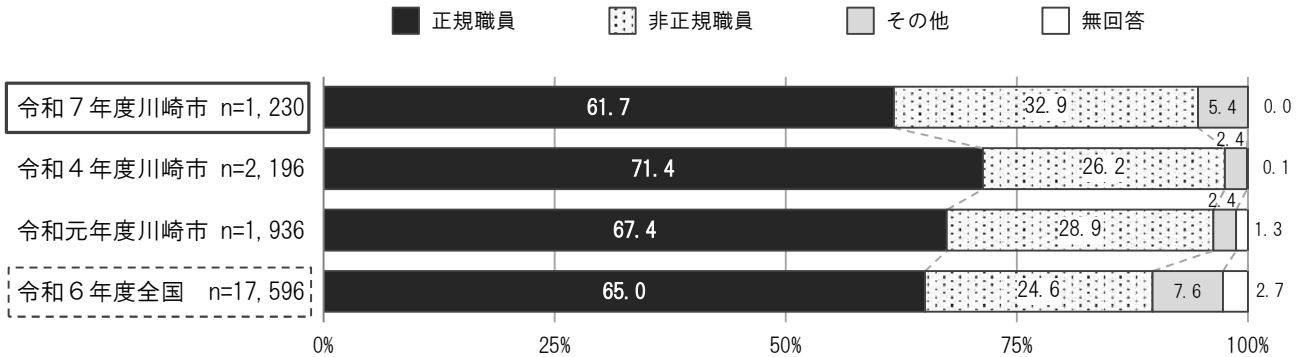
項目		回答者数 (人)	介護関係の仕事 (訪問系)	介護関係の仕事 (通所系)	介護関係の仕事 (施設系)	介護関係の仕事 (その他)	介護以外の福祉 関係の仕事	医療関係の仕事	介護・福祉・医療 関係以外の仕事
全体		1,230	11.1	12.3	16.4	5.0	3.9	14.4	36.7
男性	20歳代	21	-	9.5	14.3	-	-	28.6	47.6
	30歳代	61	4.9	14.8	19.7	-	3.3	16.4	41.0
	40歳代	102	8.8	13.7	21.6	4.9	3.9	8.8	37.3
	50歳代	94	8.5	12.8	26.6	4.3	4.3	3.2	40.4
	60歳代以上	47	-	12.8	8.5	4.3	8.5	10.6	55.3
女性	20歳代	25	4.0	-	36.0	-	-	32.0	28.0
	30歳代	76	11.8	7.9	17.1	2.6	5.3	31.6	23.7
	40歳代	183	7.7	13.7	14.2	4.4	3.8	25.1	31.1
	50歳代	350	14.0	14.3	14.0	6.6	2.6	13.4	35.1
	60歳代以上	270	16.3	10.0	14.4	6.7	5.2	7.0	40.4
主な仕事 (職種)	訪問介護員	136	13.2	2.9	17.6	4.4	2.9	5.1	53.7
	サービス提供責任者	84	20.2	11.9	8.3	1.2	3.6	7.1	47.6
	看護職員	115	5.2	7.0	8.7	2.6	2.6	64.3	9.6
	介護職員	425	4.9	13.4	22.6	1.9	3.1	6.6	47.5
	生活相談員	91	11.0	25.3	13.2	5.5	5.5	7.7	31.9
	介護支援専門員	239	24.7	15.1	15.5	13.0	3.8	10.0	17.6
	PT・OT・ST等	27	7.4	7.4	-	3.7	-	59.3	22.2
	その他	113	3.5	9.7	14.2	6.2	9.7	13.3	43.4

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問14-3 直前の勤務先の仕事についておうかがいします。直前の雇用形態は次のうちどれですか。（1つを選択）

▶ 転職者のうち、直前の仕事の雇用形態が「正規職員」であった人の割合が前回調査より減少し、約6割となっている

図表 3-2-21



図表 3-2-22

単位：%

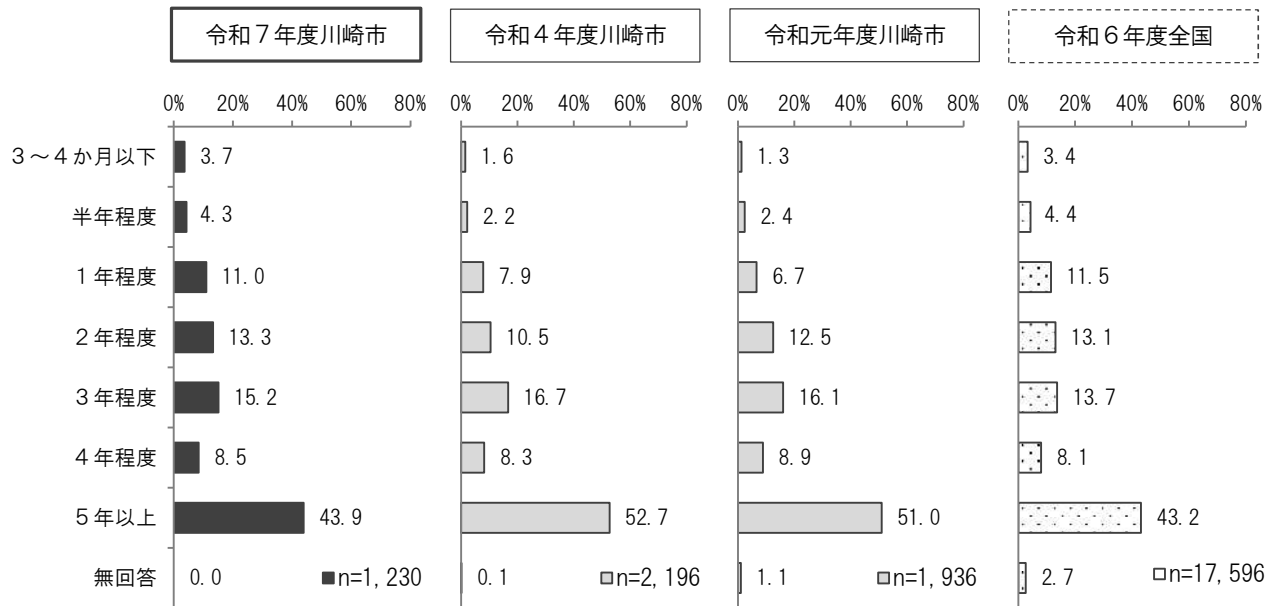
項目		回答者数(人)	正規職員	非正規職員	その他
全体		1,230	61.7	32.9	5.4
男性	20歳代	21	66.7	23.8	9.5
	30歳代	61	83.6	14.8	1.6
	40歳代	102	78.4	18.6	2.9
	50歳代	94	91.5	6.4	2.1
	60歳代以上	47	72.3	14.9	12.8
女性	20歳代	25	52.0	48.0	-
	30歳代	76	72.4	25.0	2.6
	40歳代	183	48.6	47.5	3.8
	50歳代	350	54.3	38.9	6.9
	60歳代以上	270	54.1	38.9	7.0
主な仕事(職種)	訪問介護員	136	47.1	47.1	5.9
	サービス提供責任者	84	58.3	36.9	4.8
	看護職員	115	67.8	31.3	0.9
	介護職員	425	53.9	37.6	8.5
	生活相談員	91	73.6	22.0	4.4
	介護支援専門員	239	69.0	28.0	2.9
	PT・OT・ST等	27	77.8	18.5	3.7
	その他	113	76.1	19.5	4.4

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問14-4 直前の事業所に何年勤めましたか。(1つを選択)

▶ 転職者のうち、直前の事業所に「5年以上」勤めた人の割合が、前回調査より減少している

図表 3-2-23



図表 3-2-24

単位：%

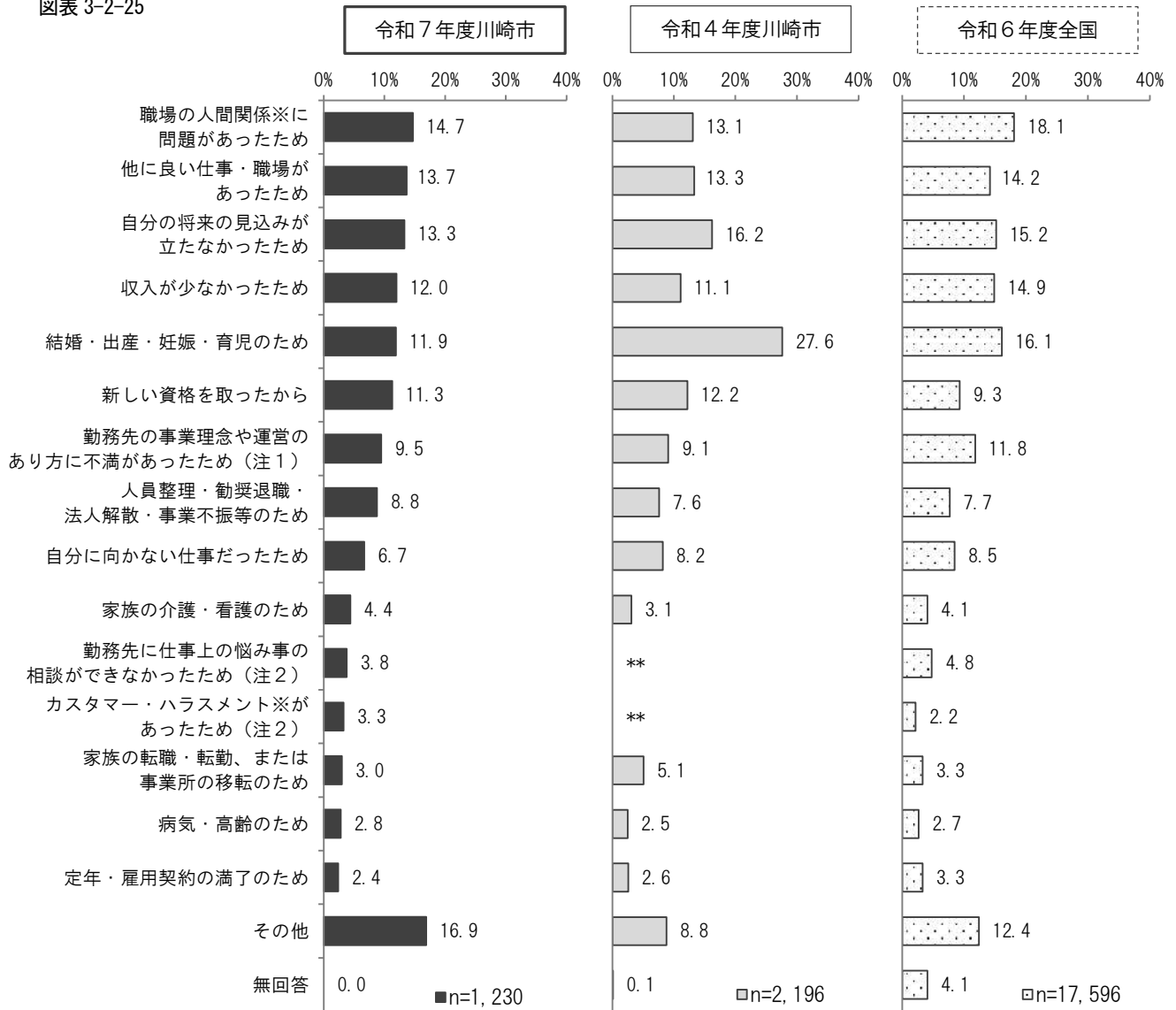
項目		回答者数 (人)	3 以下 4 か月	半 年 程 度	1 年 程 度	2 年 程 度	3 年 程 度	4 年 程 度	5 年 以 上
全 体		1,230	3.7	4.3	11.0	13.3	15.2	8.5	43.9
男 性	20歳代	21	9.5	14.3	28.6	23.8	19.0	4.8	-
	30歳代	61	9.8	6.6	16.4	11.5	9.8	11.5	34.4
	40歳代	102	6.9	3.9	8.8	18.6	9.8	7.8	44.1
	50歳代	94	2.1	5.3	7.4	13.8	20.2	4.3	46.8
	60歳代以上	47	10.6	2.1	2.1	14.9	6.4	2.1	61.7
女 性	20歳代	25	8.0	16.0	28.0	8.0	28.0	8.0	4.0
	30歳代	76	7.9	5.3	14.5	11.8	14.5	13.2	32.9
	40歳代	183	1.1	5.5	16.9	14.2	21.3	8.7	32.2
	50歳代	350	2.9	3.1	10.6	14.6	14.0	10.0	44.9
	60歳代以上	270	1.5	2.6	5.9	9.3	14.1	7.8	58.9
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	136	2.9	5.9	8.1	14.0	18.4	8.1	42.6
	サービス提供責任者	84	4.8	2.4	9.5	17.9	15.5	6.0	44.0
	看護職員	115	1.7	6.1	15.7	15.7	14.8	11.3	34.8
	介護職員	425	5.4	4.9	12.5	13.9	15.8	6.8	40.7
	生活相談員	91	2.2	2.2	13.2	12.1	12.1	6.6	51.6
	介護支援専門員	239	1.7	2.5	7.5	9.6	14.6	11.3	52.7
	PT・OT・ST等	27	18.5	3.7	7.4	18.5	7.4	14.8	29.6
	その他	113	1.8	5.3	11.5	12.4	15.0	8.8	45.1

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問14-5 現在の仕事に就く前の「直前の仕事」をやめた理由は次のうちどれにあてはまりますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 転職者のうち、直前の仕事をやめた理由について「職場の人間関係に問題があったため」と回答した人の割合が1割を超えて最も高いが、全国調査より3.4ポイント低くなっている

図表 3-2-25



※「職場の人間関係」とは、上司、同僚、部下・後輩との人間関係をいう。

※「カスタマー・ハラスメント」とは、顧客等（介護の場合利用者や家族）からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為をいう。

（注1）令和4年度の選択肢は「法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため」

（注2）「勤務先に仕事上の悩み事の相談ができなかったため」「カスタマー・ハラスメントがあったため」は、令和7年度からの選択肢

図表 3-2-26

単位：％

項目	回答者数(人)	職場の人間関係に問題があったため	他に良い仕事・職場があったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	収入が少なかったため	結婚・出産・妊娠・育児のため	新しい資格を取ったから	勤務先の事業理念や運営のあり方に不満があったため	人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	自分に向かない仕事だったため	家族の介護・看護のため	勤務先に仕事上の悩み事の相談ができなかったため	カスタマー・ハラスメントがあったため	家族の転職・転勤 または事業所の移転のため	病気・高齢のため	定年・雇用契約の満了のため	
全体	1,230	14.7	13.7	13.3	12.0	11.9	11.3	9.5	8.8	6.7	4.4	3.8	3.3	3.0	2.8	2.4	
男性	20歳代	21	28.6	14.3	33.3	23.8	-	4.8	9.5	4.8	19.0	-	-	9.5	-	-	-
	30歳代	61	21.3	6.6	31.1	19.7	4.9	3.3	6.6	8.2	11.5	1.6	6.6	8.2	-	-	-
	40歳代	102	25.5	16.7	29.4	20.6	2.9	9.8	15.7	7.8	9.8	2.0	8.8	6.9	2.0	4.9	2.0
	50歳代	94	17.0	18.1	18.1	12.8	1.1	9.6	12.8	12.8	11.7	4.3	3.2	3.2	-	4.3	-
	60歳代以上	47	10.6	12.8	6.4	10.6	-	8.5	10.6	23.4	8.5	2.1	-	4.3	4.3	-	12.8
女性	20歳代	25	24.0	20.0	12.0	16.0	4.0	8.0	4.0	4.0	16.0	-	-	-	8.0	8.0	4.0
	30歳代	76	19.7	18.4	14.5	18.4	19.7	3.9	13.2	3.9	6.6	1.3	6.6	3.9	9.2	1.3	2.6
	40歳代	183	13.7	11.5	10.4	13.1	20.8	6.6	7.1	10.4	7.1	0.5	4.4	2.2	0.5	2.7	1.6
	50歳代	350	13.4	13.4	12.0	9.4	14.3	15.4	10.9	6.9	4.9	7.7	3.7	2.9	2.9	1.7	0.9
	60歳代以上	270	8.1	13.0	4.1	6.7	13.0	15.6	5.9	8.9	3.0	6.3	1.9	1.9	4.8	4.4	4.8
主な仕事(職種)	訪問介護員	136	9.6	16.2	10.3	7.4	14.7	8.1	7.4	12.5	2.2	8.1	2.9	0.7	4.4	3.7	3.7
	サービス提供責任者	84	9.5	11.9	9.5	10.7	15.5	10.7	9.5	13.1	6.0	4.8	3.6	3.6	2.4	-	1.2
	看護職員	115	17.4	14.8	6.1	8.7	18.3	2.6	7.8	6.1	8.7	3.5	3.5	1.7	4.3	1.7	2.6
	介護職員	425	14.6	13.2	13.9	14.8	12.0	4.5	7.8	10.1	8.7	5.2	4.0	3.3	1.6	2.4	2.8
	生活相談員	91	17.6	15.4	13.2	13.2	7.7	2.2	5.5	5.5	2.2	2.2	1.1	4.4	5.5	5.5	1.1
	介護支援専門員	239	14.6	11.7	12.6	9.6	8.4	32.2	15.5	4.6	4.6	4.2	4.2	3.8	2.9	2.9	1.7
	PT・OT・ST等	27	37.0	22.2	48.1	44.4	7.4	3.7	18.5	11.1	7.4	-	7.4	7.4	11.1	-	-
	その他	113	15.0	14.2	17.7	8.0	10.6	15.0	8.8	9.7	11.5	0.9	5.3	5.3	1.8	5.3	3.5

※「20歳未満」「その他」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

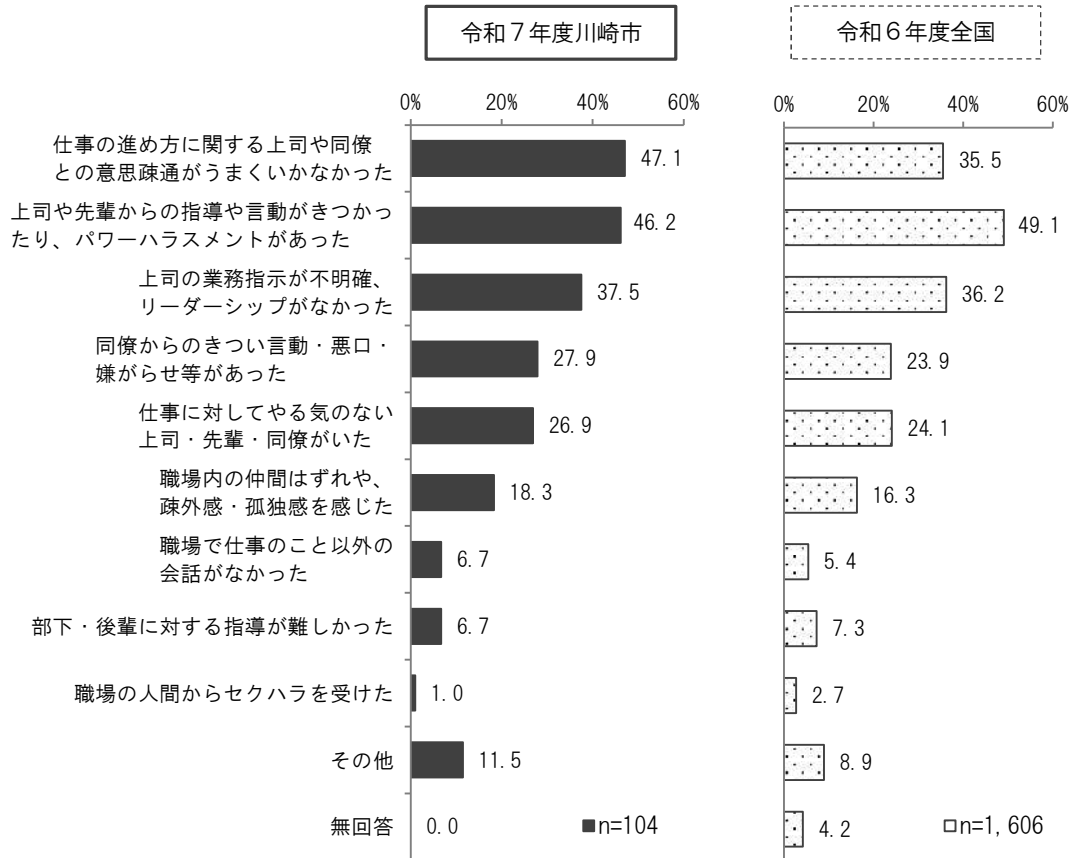
問14-5で、「職場の人間関係に問題があったため」を選んだ方のうち、直前の仕事が介護関係の仕事であった方（問14-2で「1」～「4」のいずれかを選択した方）におうかがいします。

問14-6 その「職場の人間関係の問題」とは具体的にどのような問題ですか。

（あてはまるものすべてを選択）

- ▶ **職場の人間関係の問題について「仕事の進め方に関する上司や同僚との意思疎通がうまくいかなかった」「上司や先輩からの指導や言動がきつかったり、パワーハラスメントがあった」と回答した割合が5割弱となっている**

図表 3-2-27



図表 3-2-28

単位：％

項目		回答者数(人)	仕事の進め方に関する上司や同僚との意思疎通がうまくいかなかった	上司や先輩からの指導や言動がきつかったり、パワーハラスメントがあった	上司の業務指示が不明確、リーダーシップがなかった	同僚からのきつい言動・悪口・嫌がらせ等があった	仕事に対してやる気のない上司・先輩・同僚がいた	職場内の仲間はすれや、疎外感・孤独感を感じた	職場で仕事のこと以外の会話がなかった	部下・後輩に対する指導が難しかった	職場の人間からセクハラを受けた
全体		104	47.1	46.2	37.5	27.9	26.9	18.3	6.7	6.7	1.0
主な仕事(職種)	訪問介護員	8	62.5	50.0	37.5	12.5	37.5	12.5	-	-	-
	サービス提供責任者	5	20.0	80.0	40.0	40.0	-	-	-	-	-
	看護職員	5	100.0	20.0	60.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-
	介護職員	39	43.6	43.6	33.3	28.2	25.6	23.1	10.3	7.7	2.6
	生活相談員	11	-	54.5	9.1	18.2	18.2	9.1	-	-	-
	介護支援専門員	25	72.0	44.0	48.0	32.0	40.0	8.0	12.0	16.0	-
	PT・OT・ST等	2	-	50.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-
	その他	9	33.3	44.4	44.4	33.3	22.2	33.3	-	-	-

※「その他」「無回答」は掲載を省略

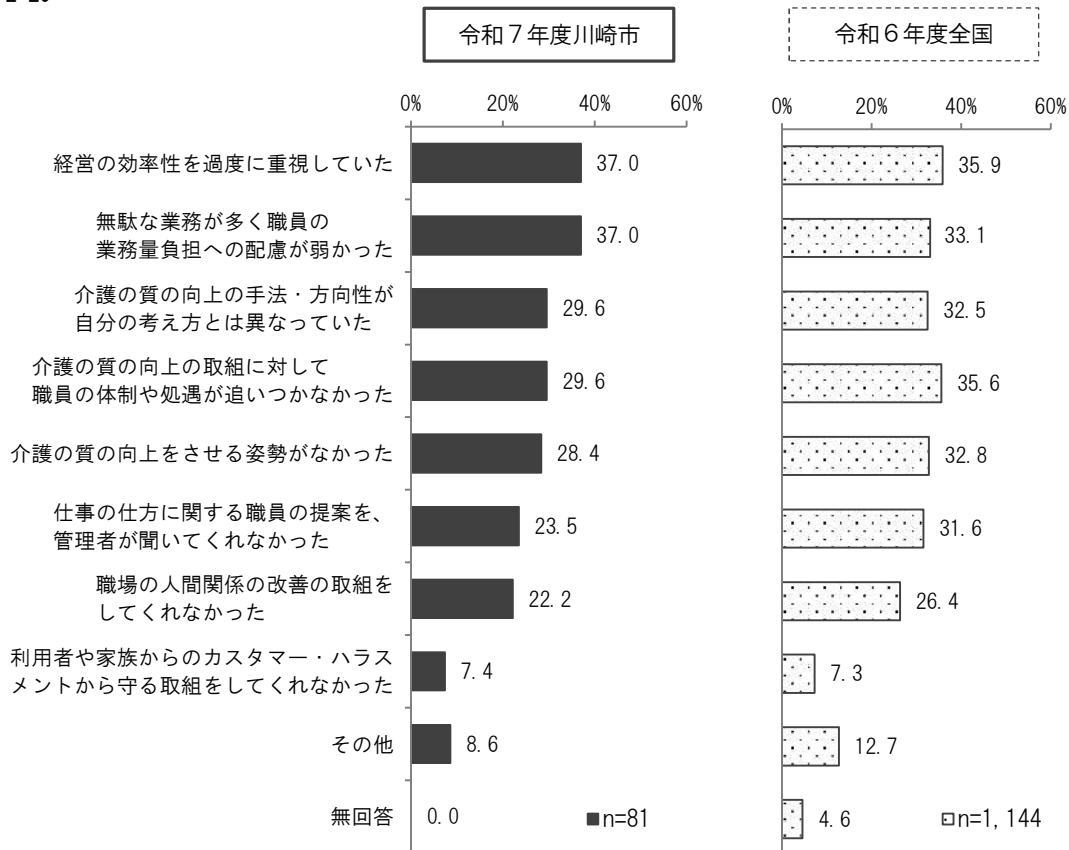
【令和7年度新規設問】

問14-5で、「勤務先の事業理念や運営のあり方に不満があったため」を選んだ方のうち、直前の仕事が介護関係の仕事であった方（問14-2で「1」～「4」のいずれかを選択した方）におうかがいします。

問14-7 その「理念や運営のあり方」の不満とは具体的にどのような不満ですか。  
（あてはまるものすべてを選択）

▶ 勤務先の事業理念や運営のあり方の不満について「経営の効率性を過度に重視していた」「無駄な業務が多く職員の業務量負担への配慮が弱かった」と回答した割合が4割弱となっている

図表 3-2-29



図表 3-2-30

単位：％

項目		回答者数(人)	経営の効率性を過度に重視していた	無駄な業務が多く職員の仕事量負担への配慮が弱かった	介護の質の向上の手法・方向性が自分の考え方とは異なっていた	介護の質の向上の取組に対して職員の体制や処遇が追いつかなかった	介護の質の向上をさせる姿勢がなかった	仕事の仕方に関する職員の提案を、管理者が聞いてくれなかった	職場の人間関係の改善の取組をしてくれなかった	利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントから守る取組をしてくれなかった
全体		81	37.0	37.0	29.6	29.6	28.4	23.5	22.2	7.4
主な仕事 (職種)	訪問介護員	9	-	55.6	33.3	-	22.2	22.2	44.4	11.1
	サービス提供責任者	5	40.0	20.0	40.0	40.0	20.0	-	-	-
	看護職員	3	33.3	100.0	-	33.3	33.3	-	66.7	-
	介護職員	21	38.1	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	9.5	-
	生活相談員	4	75.0	50.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-
	介護支援専門員	32	43.8	28.1	43.8	31.3	28.1	34.4	21.9	9.4
	PT・OT・ST等	2	-	-	-	-	-	-	100.0	50.0
	その他	5	40.0	80.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0

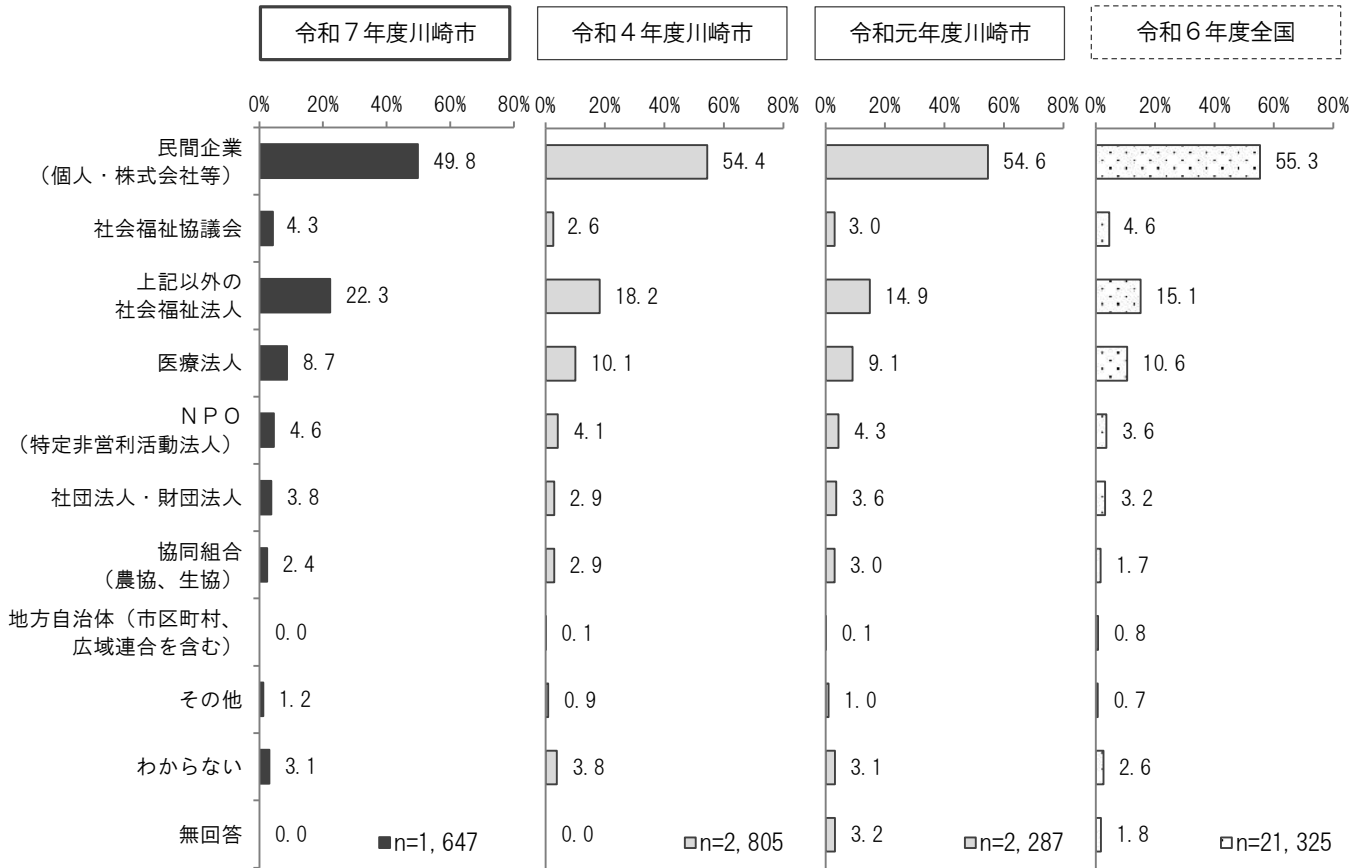
※「その他」「無回答」は掲載を省略

### 3 現在勤務している事業所（法人）について

問15 あなたが勤務している事業所の法人格（経営主体）は次のうちどれですか。  
（1つを選択）

▶ 事業所の法人格（経営主体）が「民間企業（個人・株式会社等）」である割合は約5割と  
なっている

図表 3-3-1



図表 3-3-2

単位：%

項目	回答者数（人）	民間企業	社会福祉協議会	左記以外の社会福祉法人	医療法人	NPO	社団法人・財団法人	協同組合	地方自治体	
全体	1,647	49.8	4.3	22.3	8.7	4.6	3.8	2.4	-	
主な仕事（職種）	訪問介護員	152	69.7	1.3	4.6	3.9	9.2	-	5.9	-
	サービス提供責任者	111	65.8	14.4	6.3	3.6	4.5	-	4.5	-
	看護職員	219	48.4	2.3	15.1	15.5	0.9	11.4	2.3	-
	介護職員	557	46.9	3.2	28.2	6.6	3.9	3.2	1.3	-
	生活相談員	127	48.8	-	31.5	7.1	7.1	2.4	2.4	-
	介護支援専門員	285	46.7	9.1	22.8	9.5	6.7	1.4	1.4	-
	PT・OT・ST等	52	42.3	-	9.6	26.9	-	13.5	3.8	-
	その他	144	39.6	2.1	36.8	8.3	3.5	3.5	2.8	-

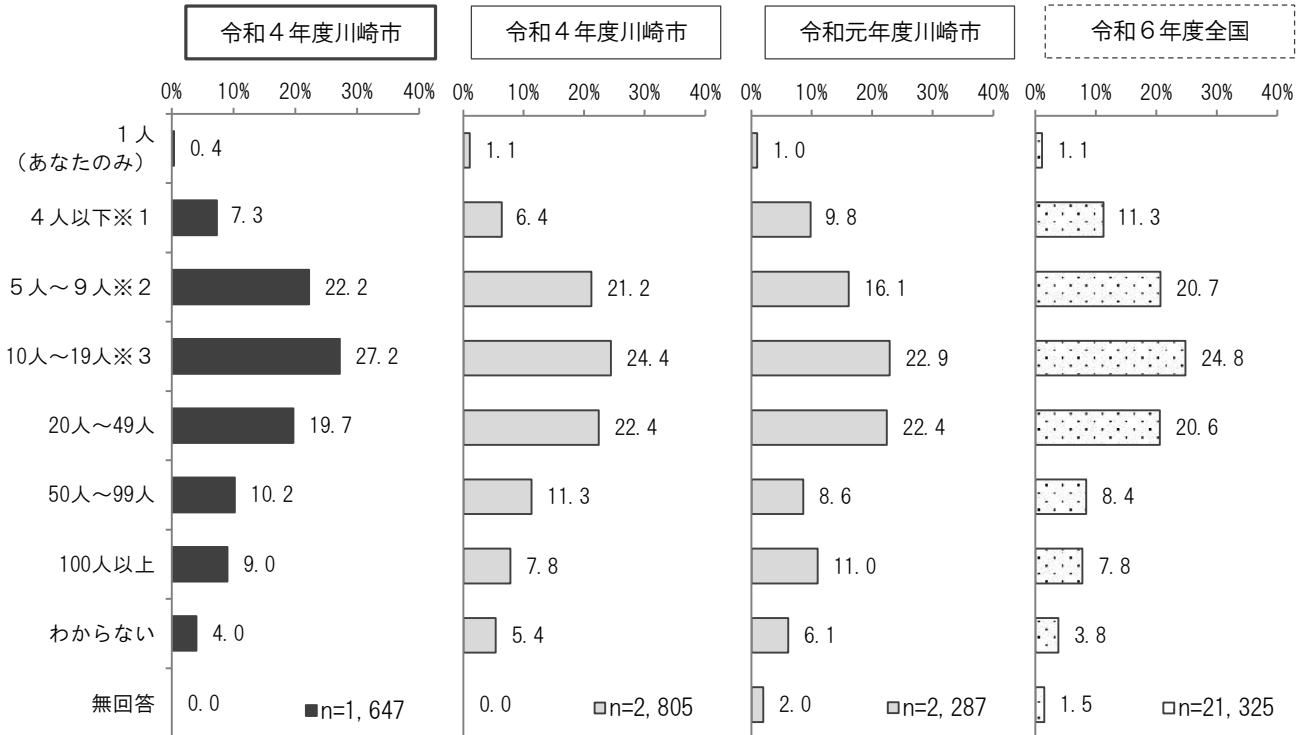
※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

問16 あなたが勤務している事業所の従業員数は何人ですか。（1つを選択）

※正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員（急な仕事のために臨時に雇用される人）は除きます。）

▶ 事業所の従業員数は、「10人～19人」の割合が3割弱で最も高くなっている

図表 3-3-3



※1：令和6年度全国は「5人以下」。  
 ※2：令和6年度全国は「6人～10人」。  
 ※3：令和6年度全国は「11人～19人」。

図表 3-3-4

単位：%

項目	回答者数(人)	1人(あなたのみ)	4人以下	5人～9人	10人～19人	20人～49人	50人～99人	100人以上	わからない	
全体	1,647	0.4	7.3	22.2	27.2	19.7	10.2	9.0	4.0	
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	0.7	9.8	22.3	34.3	21.7	3.8	4.1	3.3
	社会福祉協議会	70	-	2.9	22.9	15.7	25.7	20.0	8.6	4.3
	上記以外の社会福祉法人	367	-	7.4	20.2	13.1	6.8	26.2	22.1	4.4
	医療法人	143	-	4.2	23.8	36.4	16.8	6.3	9.1	3.5
	NPO(特定非営利活動法人)	76	-	6.6	17.1	10.5	59.2	3.9	1.3	1.3
	社団法人・財団法人	62	1.6	-	33.9	24.2	19.4	9.7	8.1	3.2
	協同組合(農協、生協)	39	-	-	20.5	28.2	33.3	5.1	2.6	10.3
	その他	19	-	5.3	26.3	36.8	5.3	21.1	5.3	-

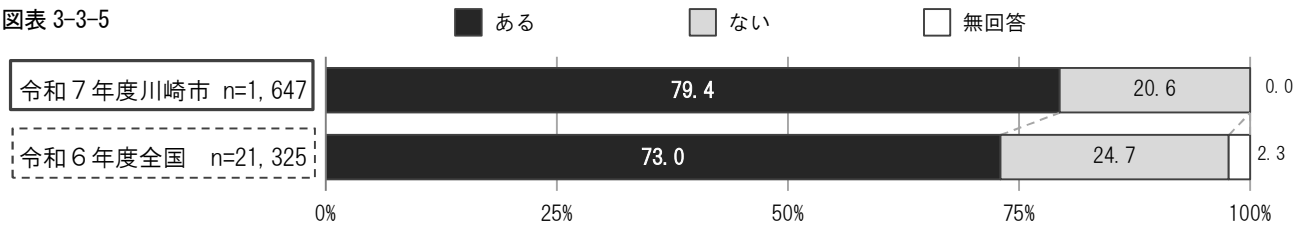
※「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問17 同じ法人の中に、今勤務している事業所とは別の事業所がありますか。（1つを選択）

▶ 同じ法人の中に、今勤務している事業所とは別の事業所が「ある」割合は約8割となっている

図表 3-3-5

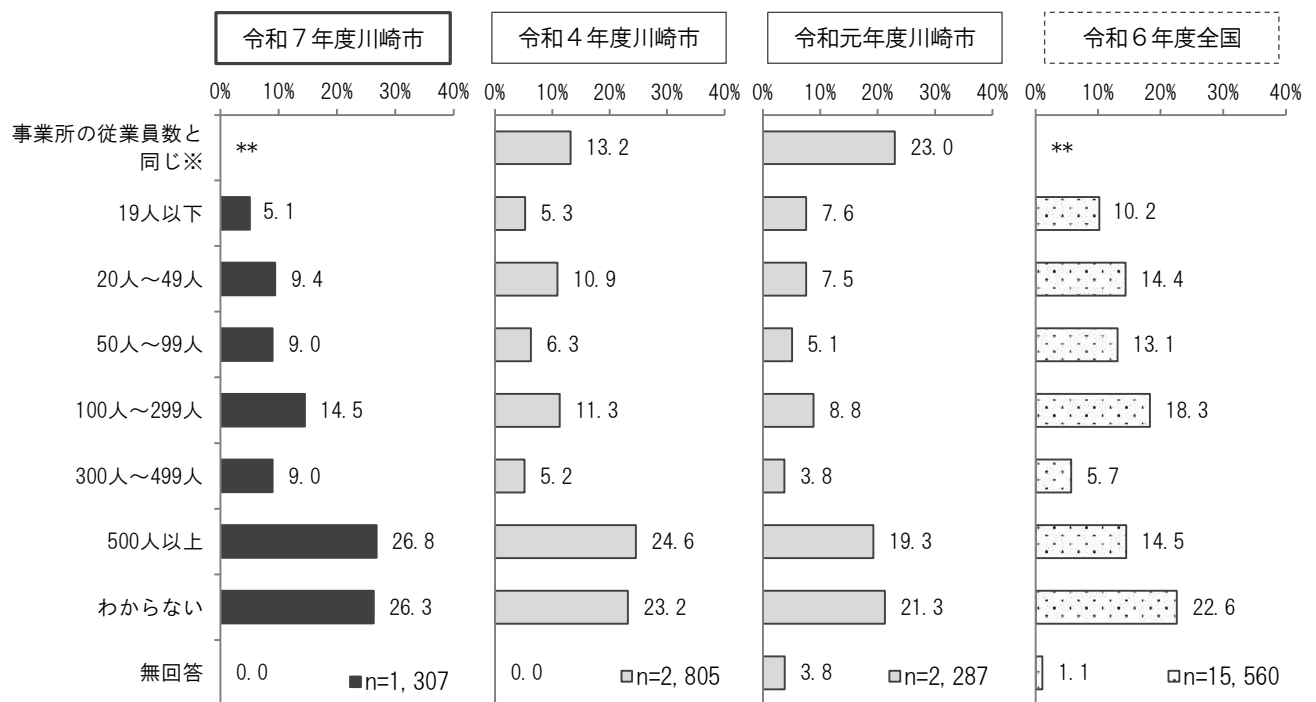


問17で、「今勤務している事業所とは別の事業所がある」方におうかがいします。

問17-1 法人全体の従業員数はおおよそ何人くらいですか。（1つを選択）

▶ 従業員数「500人以上」の事業所の割合が前回調査より微増し、3割弱となっている

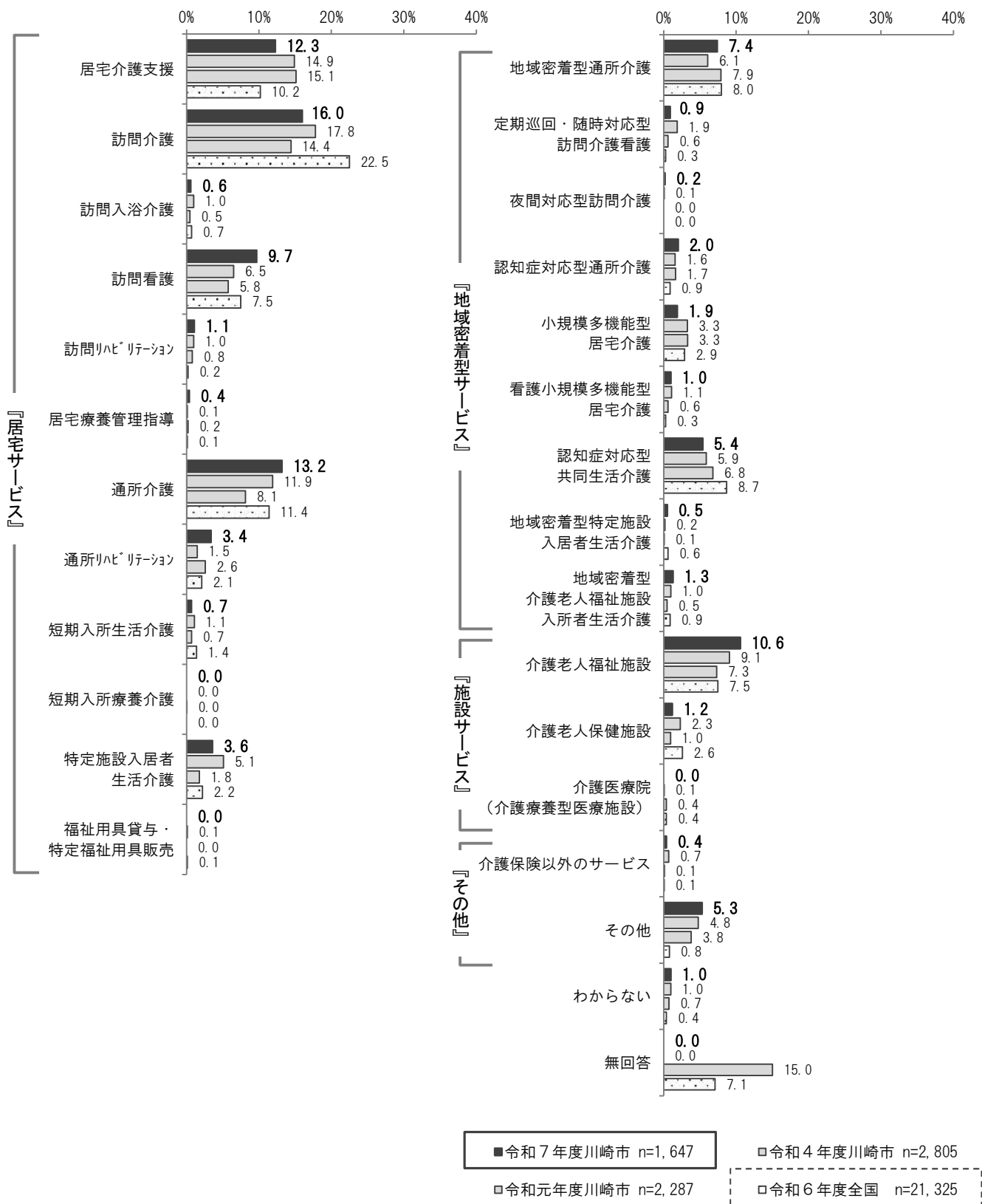
図表 3-3-6



※本市の令和元年度・令和7年度、全国の令和6年度は「事業所の従業員数と同じ」の選択肢はない。  
本市の令和元年度は、法人の中に、今働いている事業所とは別の事業所が「ない」と回答した回答率で代替え

問18 あなたが今勤務している事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。  
 主な介護サービスの種類1つを選んでください。(1つを選択)

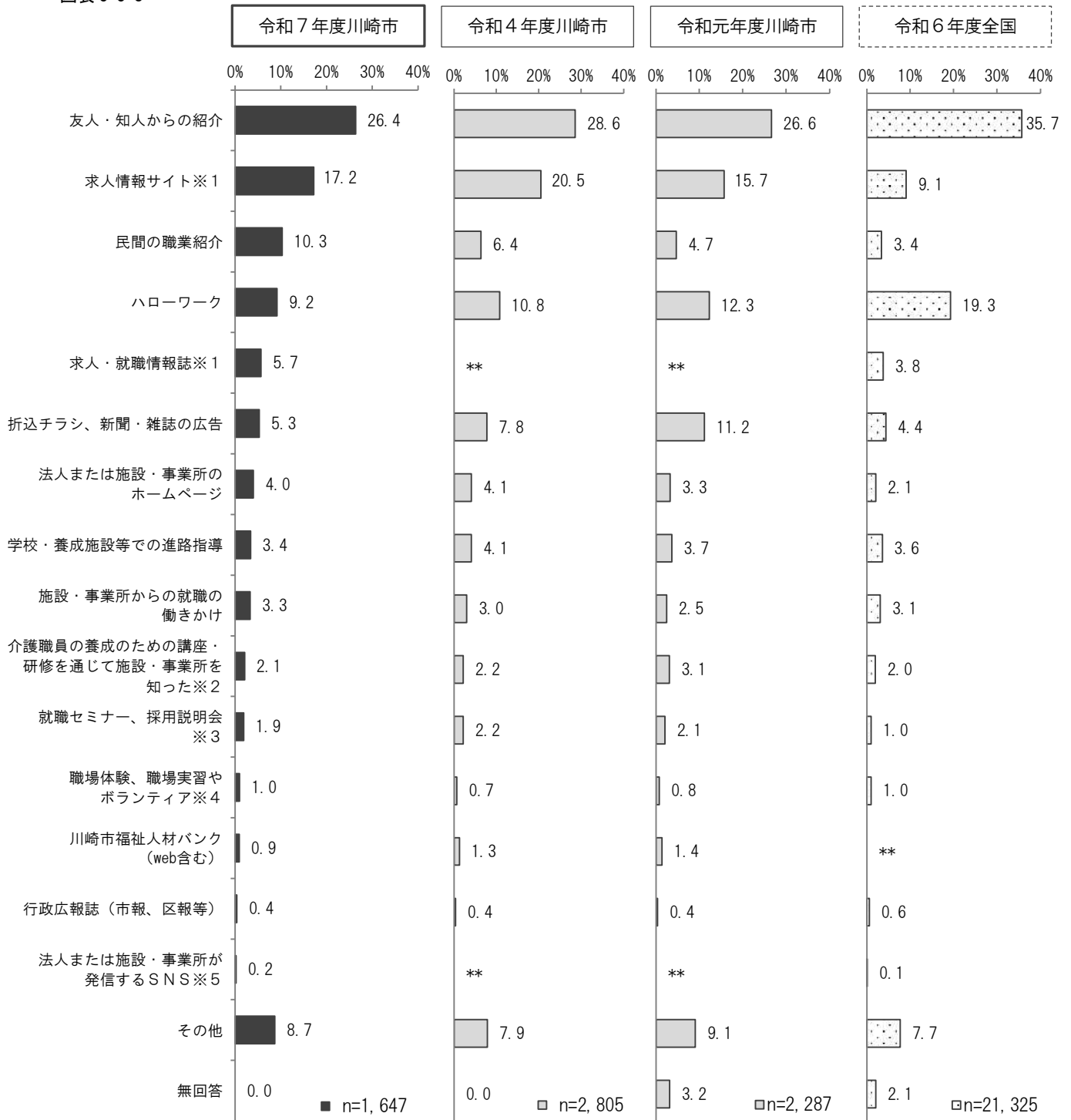
図表 3-3-7



問19 現在の法人に就職した主なきっかけは次のうちどれですか。（1つを選択）

▶ 現在の法人に就職したきっかけについて「友人・知人からの紹介」の割合が前回調査より微減している

図表 3-3-8



※1：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「求人・就職情報誌、求人情報サイト」  
 ※2：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「ホームヘルパー等養成講座を通じて施設・事業所を知った」  
 ※3：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「就職セミナー（就職説明会）」  
 ※4：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「ボランティア、実習」  
 ※5：「法人または施設・事業所が発信するSNS」は、本市の令和7年度からの選択肢。「SNS」とは、LINE、X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、YouTube など

▶ 男性 20 歳代及び女性 20 歳代・30 歳代・40 歳代は「求人情報サイト」の割合が高くなっている

▶ 女性 60 歳代は「友人・知人からの紹介」の割合が高くなっている

図表 3-3-9

単位：%

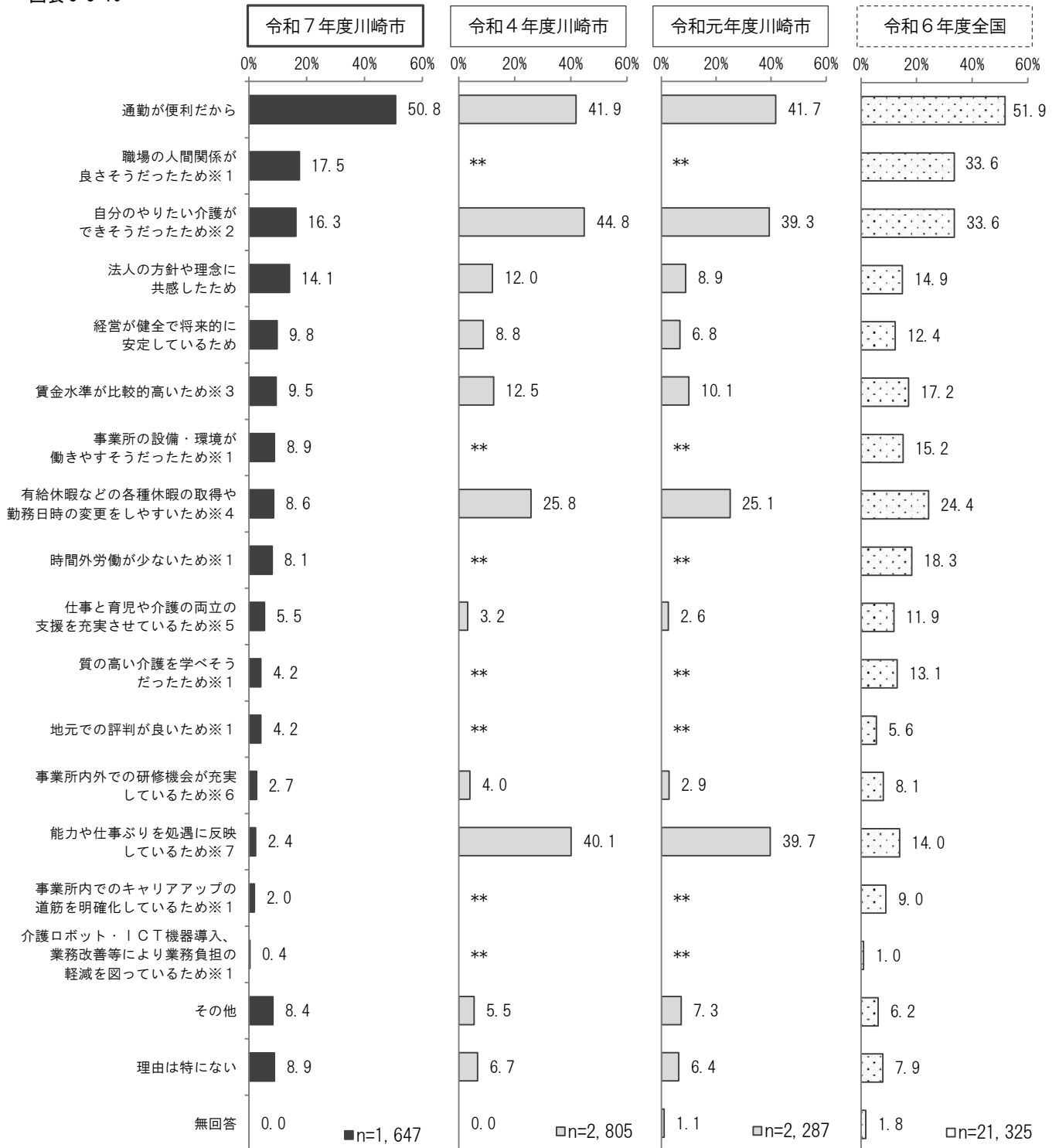
項目		回答者数(人)	友人・知人からの紹介	求人情報サイト	民間の職業紹介	ハローワーク	求人・就職情報誌	折込チラシ、新聞・雑誌の広告	法人または施設・事業所のホームページ	学校・養成施設等での進路指導	施設・事業所からの就職の働きかけ	介護職員の養成のための講座・研修を通じて施設・事業所を知った	就職セミナー、採用説明会	職場体験、職場実習やボランティア	川崎市福祉人材バンク(Web含む)	行政広報誌(市報、区報等)	法人または施設・事業所が発信するSNS
全体		1,647	26.4	17.2	10.3	9.2	5.7	5.3	4.0	3.4	3.3	2.1	1.9	1.0	0.9	0.4	0.2
男性	20 歳代	44	29.5	<b>34.1</b>	9.1	-	4.5	2.3	2.3	9.1	-	2.3	6.8	-	-	-	-
	30 歳代	112	18.8	19.6	13.4	8.0	4.5	3.6	6.3	8.9	5.4	1.8	5.4	0.9	2.7	-	-
	40 歳代	152	27.6	13.8	12.5	14.5	4.6	4.6	6.6	4.6	1.3	0.7	2.0	1.3	-	-	-
	50 歳代	110	30.9	7.3	11.8	13.6	6.4	5.5	0.9	7.3	1.8	1.8	1.8	-	-	-	-
	60 歳代以上	49	28.6	6.1	10.2	18.4	4.1	6.1	2.0	4.1	4.1	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-
女性	20 歳代	63	14.3	<b>33.3</b>	14.3	3.2	4.8	-	4.8	6.3	-	-	7.9	6.3	-	-	-
	30 歳代	134	17.9	<b>33.6</b>	9.7	5.2	4.5	-	3.0	5.2	3.0	1.5	3.0	0.7	0.7	-	1.5
	40 歳代	276	19.2	<b>21.4</b>	11.6	8.0	9.1	4.3	6.9	3.6	1.4	1.8	1.8	1.1	0.7	0.4	0.4
	50 歳代	408	25.5	15.9	11.0	8.6	5.9	7.8	2.9	0.7	4.4	2.7	0.5	1.5	1.0	0.7	0.2
	60 歳代以上	296	<b>40.2</b>	8.1	4.7	10.1	4.4	7.8	2.7	-	5.4	3.0	-	-	1.0	0.7	-
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	45.4	14.5	3.3	5.9	2.6	5.9	1.3	1.3	3.9	5.9	2.0	0.7	-	-	-
	サービス提供責任者	111	28.8	16.2	3.6	10.8	0.9	4.5	6.3	3.6	6.3	5.4	3.6	-	0.9	1.8	-
	看護職員	219	18.7	23.7	17.4	7.3	6.4	2.7	6.4	0.5	3.7	0.9	0.5	1.8	0.5	0.5	0.5
	介護職員	557	22.8	17.6	10.1	9.3	7.9	7.4	2.3	5.6	2.0	1.4	2.5	1.1	1.3	0.2	-
	生活相談員	127	30.7	18.9	11.0	7.9	6.3	4.7	2.4	4.7	3.9	-	2.4	1.6	0.8	-	-
	介護支援専門員	285	28.8	13.3	9.8	9.5	4.6	4.9	7.4	0.7	3.5	2.1	0.7	1.1	1.1	0.7	-
	PT・OT・ST等	52	28.8	21.2	17.3	11.5	3.8	-	3.8	3.8	3.8	-	-	-	-	-	3.8
	その他	144	20.1	13.9	10.4	13.9	5.6	4.9	2.8	5.6	3.5	2.1	2.8	0.7	0.7	0.7	0.7

※「20 歳未満」「その他」「無回答」は掲載を省略

問20 現在の法人に就職した理由は次のうちどれにあてはまりますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 現在の法人に就職した理由について、「通勤が便利だから」の割合が前回調査より増加し、約5割となっている

図表 3-3-10



※1：本市の令和7年度からの選択肢  
 ※2：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「やりたい職種・仕事内容だから」  
 ※3：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「賃金等の水準が適当だから」  
 ※4：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「労働日、労働時間が希望と合っているから」  
 ※5：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「子育て支援が充実しているから」  
 ※6：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「教育研修等が充実しているから」  
 ※7：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「資格・技能が活かせるから」

図表 3-3-11

単位：%

項目		回答者数(人)	通勤が便利だから	職場の人間関係が良さそうだったため	自分のやりたい介護ができそうだったため	法人の方針や理念に共感したため	経営が健全で将来的に安定しているため	賃金水準が比較的高いため	事業所の設備・環境が働きやすそうだったため	有給休暇などの各種休暇の取得や勤務日時の変更をしやすいため
全体		1,647	50.8	17.5	16.3	14.1	9.8	9.5	8.9	8.6
男性	20歳代	44	18.2	13.6	11.4	11.4	11.4	11.4	6.8	2.3
	30歳代	112	32.1	10.7	17.0	17.9	12.5	16.1	1.8	3.6
	40歳代	152	39.5	11.2	15.1	14.5	10.5	21.7	7.9	7.2
	50歳代	110	45.5	7.3	12.7	14.5	11.8	12.7	10.0	7.3
	60歳代以上	49	44.9	10.2	16.3	14.3	20.4	10.2	14.3	4.1
女性	20歳代	63	28.6	38.1	22.2	22.2	11.1	11.1	7.9	7.9
	30歳代	134	56.0	26.9	13.4	12.7	9.0	12.7	14.2	14.9
	40歳代	276	65.9	15.2	13.4	10.9	6.2	7.6	6.5	10.5
	50歳代	408	54.2	18.1	19.1	14.5	11.3	5.1	11.8	10.3
	60歳代以上	296	55.7	21.6	17.6	14.5	7.1	5.1	7.1	6.4
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	50.7	26.3	25.0	19.1	9.9	10.5	11.2	11.2
	サービス提供責任者	111	50.5	16.2	18.9	22.5	16.2	9.0	6.3	2.7
	看護職員	219	55.3	22.8	12.8	14.6	9.1	12.3	11.4	11.4
	介護職員	557	52.8	17.2	17.4	9.9	6.1	6.6	8.1	7.7
	生活相談員	127	48.8	10.2	17.3	11.0	10.2	10.2	3.9	6.3
	介護支援専門員	285	50.2	15.4	12.6	14.4	10.5	8.8	10.2	9.8
	PT・OT・ST等	52	38.5	23.1	17.3	23.1	15.4	26.9	13.5	13.5
	その他	144	44.4	11.1	11.8	17.4	16.7	9.7	7.6	6.9
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	50.6	19.0	16.8	15.9	9.1	10.4	7.3	8.9
	社会福祉協議会	70	41.4	8.6	11.4	21.4	21.4	2.9	11.4	8.6
	上記以外の社会福祉法人	367	54.0	12.8	13.1	12.3	10.9	11.7	9.5	7.4
	医療法人	143	49.7	16.8	19.6	9.8	11.9	9.8	14.0	14.7
	NPO(特定非営利活動法人)	76	47.4	23.7	22.4	15.8	2.6	1.3	7.9	2.6
	社団法人・財団法人	62	54.8	24.2	14.5	9.7	9.7	8.1	12.9	8.1
	協同組合(農協・生協)	39	43.6	17.9	20.5	17.9	7.7	2.6	5.1	-
	その他	19	47.4	36.8	26.3	10.5	10.5	10.5	15.8	21.1

※「20歳未満」「その他」「特に理由はない」「無回答」は掲載を省略

図表 3-3-12

単位：％

項目		回答者数(人)	時間外労働が少ないため	仕事と育児や介護の両立の支援を充実させているため	質の高い介護を学べそうだったため	地元での評判が良いため	事業所内外での研修機会が充実しているため	能力や仕事ぶりを処遇に反映しているため	事業所内でのキャリアアップの道筋を明確化しているため	介護ロボット・ICT機器導入、業務改善等により業務負担の軽減を図っているため
全体		1,647	8.1	5.5	4.2	4.2	2.7	2.4	2.0	0.4
男性	20歳代	44	9.1	2.3	2.3	2.3	-	6.8	4.5	-
	30歳代	112	4.5	5.4	6.3	4.5	1.8	1.8	2.7	-
	40歳代	152	7.2	3.3	5.9	1.3	2.6	3.3	2.6	1.3
	50歳代	110	7.3	0.9	1.8	4.5	1.8	6.4	2.7	0.9
	60歳代以上	49	12.2	-	4.1	8.2	2.0	-	-	2.0
女性	20歳代	63	11.1	1.6	3.2	3.2	3.2	3.2	-	-
	30歳代	134	14.9	13.4	5.2	1.5	4.5	3.7	3.0	0.7
	40歳代	276	11.2	11.2	4.3	2.5	2.5	0.7	0.4	0.4
	50歳代	408	4.7	5.1	4.2	4.7	3.9	2.2	2.7	0.2
	60歳代以上	296	7.4	2.4	3.4	7.4	1.7	1.4	1.7	-
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	9.1	2.3	2.3	2.3	-	6.8	4.5	-
	サービス提供責任者	111	4.5	5.4	6.3	4.5	1.8	1.8	2.7	-
	看護職員	219	7.2	3.3	5.9	1.3	2.6	3.3	2.6	1.3
	介護職員	557	7.3	0.9	1.8	4.5	1.8	6.4	2.7	0.9
	生活相談員	127	12.2	-	4.1	8.2	2.0	-	-	2.0
	介護支援専門員	285	11.1	1.6	3.2	3.2	3.2	3.2	-	-
	PT・OT・ST等	52	14.9	13.4	5.2	1.5	4.5	3.7	3.0	0.7
	その他	144	11.2	11.2	4.3	2.5	2.5	0.7	0.4	0.4
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	8.5	4.9	3.3	3.4	2.1	3.0	1.7	0.2
	社会福祉協議会	70	2.9	1.4	10.0	8.6	7.1	2.9	4.3	-
	上記以外の社会福祉法人	367	6.8	4.9	3.8	4.9	2.5	1.1	2.5	1.1
	医療法人	143	10.5	9.8	4.2	2.1	1.4	2.8	0.7	-
	NPO(特定非営利活動法人)	76	2.6	9.2	2.6	2.6	1.3	-	1.3	-
	社団法人・財団法人	62	14.5	8.1	8.1	3.2	12.9	3.2	3.2	1.6
	協同組合(農協・生協)	39	2.6	5.1	7.7	10.3	-	-	5.1	-
	その他	19	26.3	-	10.5	26.3	-	-	-	-

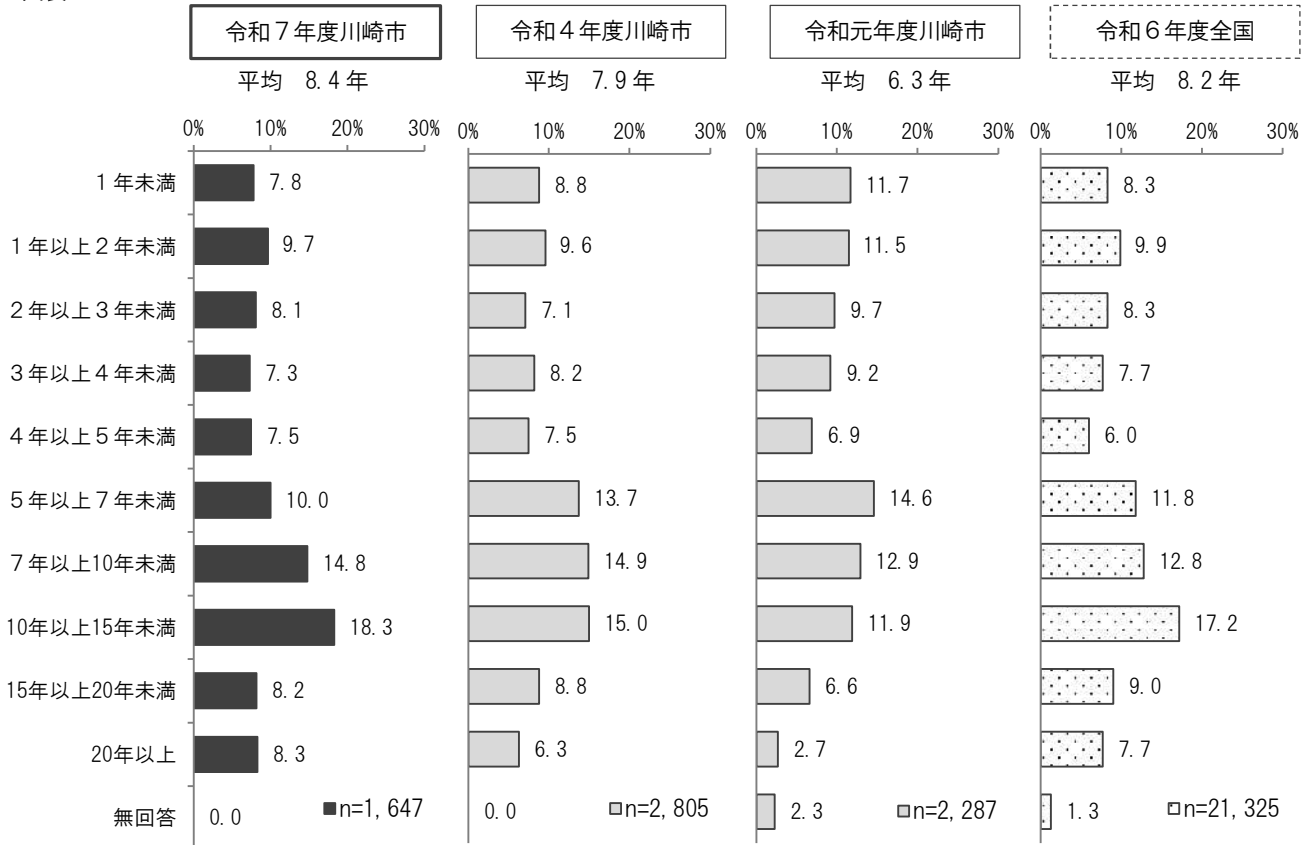
※「20歳未満」「その他」「特に理由はない」「無回答」は掲載を省略

## 4 勤務状況・勤務条件等について

問21 あなたが今働いている法人での勤続年数（令和7年10月1日現在）はどれくらいですか。  
（数字を入力）

▶ 現在の法人での勤続年数は「10年以上15年未満」の割合が前回調査より増加し、約2割で最も高く、平均勤続年数は前回調査より0.5年増加している

図表 3-4-1



図表 3-4-2

単位：%

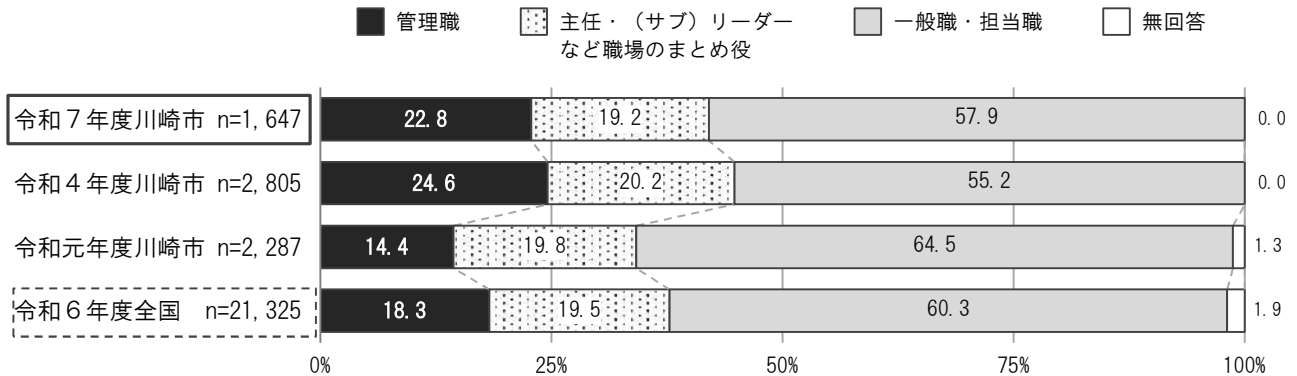
項目		回答者数(人)	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上7年未満	7年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上
全体		1,647	7.8	9.7	8.1	7.3	7.5	10.0	14.8	18.3	8.2	8.3
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	4.6	12.5	9.2	8.6	8.6	8.6	13.8	16.4	7.2	10.5
	サービス提供責任者	111	4.5	7.2	4.5	6.3	4.5	9.9	14.4	19.8	10.8	18.0
	看護職員	219	15.1	14.2	10.5	5.9	7.3	11.0	14.6	12.3	3.7	5.5
	介護職員	557	8.6	9.9	7.9	8.3	7.5	9.2	16.7	18.7	8.1	5.2
	生活相談員	127	2.4	6.3	6.3	7.9	7.9	9.4	14.2	23.6	11.0	11.0
	介護支援専門員	285	7.4	7.4	8.8	6.3	7.4	11.2	13.3	17.9	9.8	10.5
	PT・OT・ST等	52	7.7	17.3	15.4	7.7	7.7	13.5	13.5	11.5	5.8	-
	その他	144	5.6	6.3	4.2	6.9	8.3	9.7	13.2	25.0	9.7	11.1

※「無回答」は掲載を省略

問22 あなたの職位は次のうちどれにあてはまりますか。（1つを選択）

▶ 今の職位について「一般職・担当職」の割合が約6割となっている

図表 3-4-3



※「管理職」とは、「2. 主任・(サブ)リーダーなど」を現場で統括している方をいう。

図表 3-4-4

単位：%

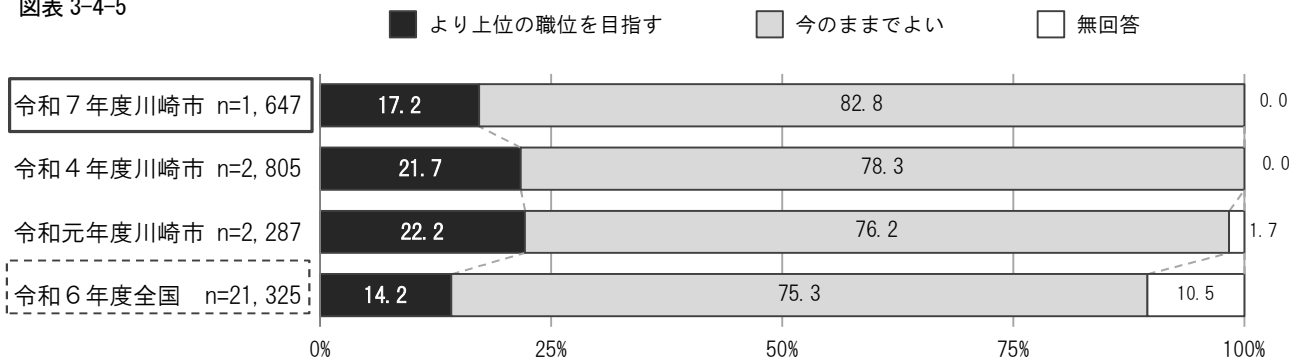
項目		回答者数(人)	管理職	主任・(サブ)リーダー など職場のまとめ役	一般職・担当職
全体		1,647	22.8	19.2	57.9
男性	20歳代	44	9.1	29.5	61.4
	30歳代	112	33.9	26.8	39.3
	40歳代	152	42.1	19.1	38.8
	50歳代	110	41.8	19.1	39.1
	60歳代以上	49	30.6	18.4	51.0
女性	20歳代	63	4.8	14.3	81.0
	30歳代	134	11.2	22.4	66.4
	40歳代	276	15.2	18.5	66.3
	50歳代	408	22.5	18.9	58.6
	60歳代以上	296	19.3	15.9	64.9
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	11.2	16.4	72.4
	サービス提供責任者	111	52.3	27.9	19.8
	看護職員	219	19.6	12.3	68.0
	介護職員	557	11.3	24.4	64.3
	生活相談員	127	30.7	29.1	40.2
	介護支援専門員	285	24.6	13.3	62.1
	PT・OT・ST等	52	23.1	21.2	55.8
	その他	144	51.4	8.3	40.3

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問23 あなたは今後、より上位の職位を目指しますか。（1つを選択）

▶ 今後、より上位の職位を目指すかについて、「より上位の職位を目指す」人の割合は、前回調査より減少し、2割弱となっている

図表 3-4-5



▶ 「より上位の職位を目指す」人の割合は、20～30歳代の男性で高く、職種では「サービス提供責任者」「PT・OT・ST等」で高くなっている

図表 3-4-6

単位：%

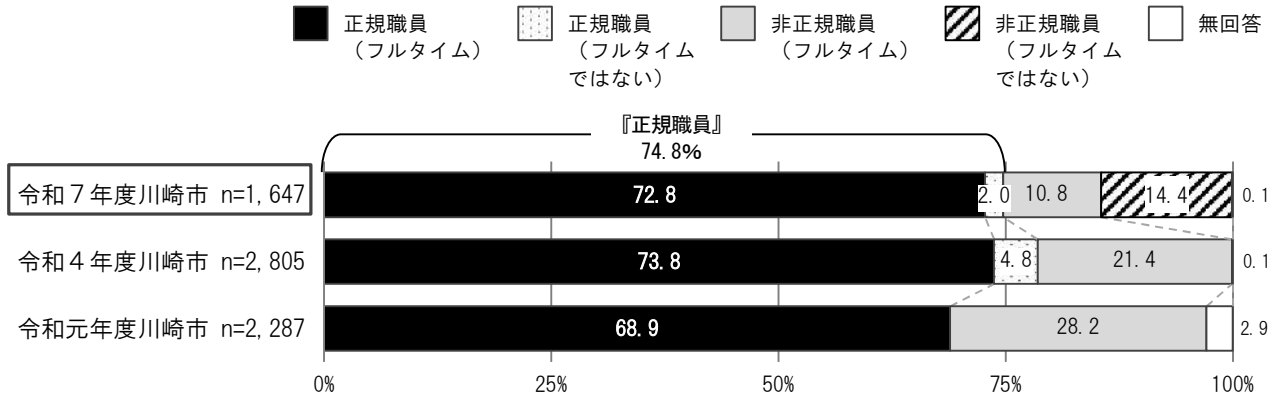
項目		回答者数 (人)	より上位の職位を目指す (%)	今のままでよい (%)
全体		1,647	17.2	82.8
男性	20歳代	44	50.0	50.0
	30歳代	112	49.1	50.9
	40歳代	152	32.9	67.1
	50歳代	110	21.8	78.2
	60歳代以上	49	8.2	91.8
女性	20歳代	63	22.2	77.8
	30歳代	134	16.4	83.6
	40歳代	276	14.9	85.1
	50歳代	408	10.0	90.0
	60歳代以上	296	3.0	97.0
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	10.5	89.5
	サービス提供責任者	111	22.5	77.5
	看護職員	219	11.0	89.0
	介護職員	557	20.5	79.5
	生活相談員	127	20.5	79.5
	介護支援専門員	285	13.3	86.7
	PT・OT・ST等	52	25.0	75.0
	その他	144	18.8	81.3

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問24 あなたの雇用形態は次のうちどちらにあてはまりますか。（1つを選択）

▶ 就業形態について、「正規職員（フルタイム）」「正規職員（フルタイムではない）」を合わせた『正規職員』の割合が7割を超えている

図表 3-4-7



※令和7年度より「非正規職員」を「非正規職員（フルタイム）」と「非正規職員（フルタイムではない）」の選択肢に分けている  
 ※令和4年度より「正規職員」を「正規職員（フルタイム）」と「正規職員（フルタイムではない）」の選択肢に分けている  
 ※『正規職員』＝「正規職員（フルタイム）」＋「正規職員（フルタイムではない）」

図表 3-4-8

単位：%

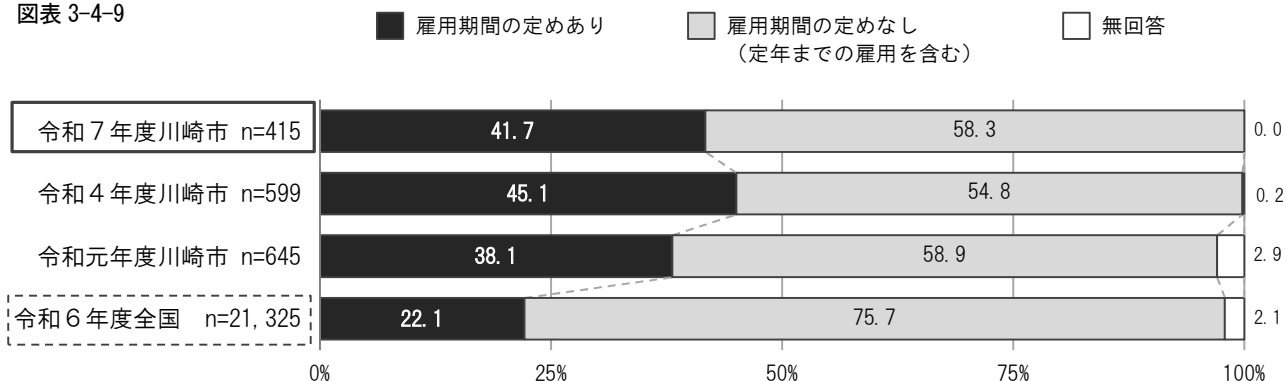
項目	回答者数（人）	正規職員（フルタイム）	正規職員（フルタイムではない）	非正規職員（フルタイム）	非正規職員（フルタイムではない）	
全体	1,647	72.8	2.0	10.8	14.4	
男性	20歳代	44	88.6	-	9.1	2.3
	30歳代	112	95.5	-	1.8	2.7
	40歳代	152	96.1	-	2.6	1.3
	50歳代	110	90.0	-	6.4	3.6
	60歳代以上	49	65.3	-	22.4	12.2
女性	20歳代	63	90.5	-	4.8	4.8
	30歳代	134	71.6	8.2	6.0	14.2
	40歳代	276	68.1	2.9	11.6	17.4
	50歳代	408	70.1	1.5	13.0	15.4
	60歳代以上	296	49.7	2.7	18.2	29.4
主な仕事（職種）	訪問介護員	152	49.3	2.6	8.6	39.5
	サービス提供責任者	111	87.4	0.9	6.3	5.4
	看護職員	219	73.1	5.0	6.8	15.1
	介護職員	557	64.3	1.3	16.5	18.0
	生活相談員	127	81.1	3.1	10.2	5.5
	介護支援専門員	285	82.1	1.8	10.2	6.0
	PT・OT・ST等	52	84.6	1.9	5.8	7.7
	その他	144	88.9	-	4.2	6.9

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問24-1 非正規職員の方にお聞きします。雇用期間に定めはありますか。（1つを選択）

▶ 非正規職員で「雇用期間の定めあり」の人の割合は前回調査より減少し、約4割となっている

図表 3-4-9



図表 3-4-10

単位：%

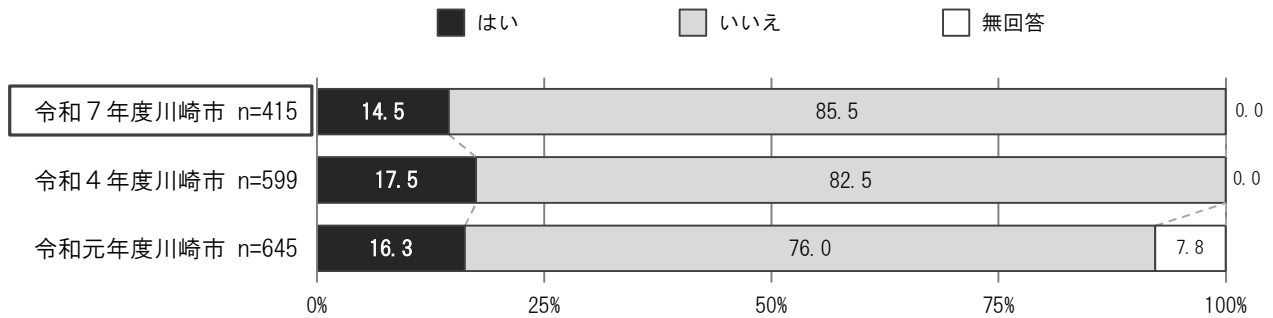
項目		回答者数 (人)	あり 雇用期間の定め	なし 雇用期間の定め
全体		415	41.7	58.3
男性	20歳代	5	60.0	40.0
	30歳代	5	40.0	60.0
	40歳代	6	16.7	83.3
	50歳代	11	54.5	45.5
	60歳代以上	17	41.2	58.8
女性	20歳代	6	33.3	66.7
	30歳代	27	63.0	37.0
	40歳代	80	40.0	60.0
	50歳代	116	40.5	59.5
	60歳代以上	141	39.0	61.0
主な仕事 (職種)	訪問介護員	73	35.6	64.4
	サービス提供責任者	13	23.1	76.9
	看護職員	48	56.3	43.8
	介護職員	192	40.1	59.9
	生活相談員	20	55.0	45.0
	介護支援専門員	46	43.5	56.5
	PT・OT・ST等	7	28.6	71.4
	その他	16	43.8	56.3

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問24-2 非正規職員の方にお聞きします。今後、正規職員を希望しますか。（1つを選択）

▶ 非正規職員で正規職員を希望しない人の割合が前回調査より増加し、8割を超えている

図表 3-4-11



図表 3-4-12

単位：%

項目		回答者数 (人)	はい	いいえ
全 体		415	14.5	85.5
男 性	20歳代	5	40.0	60.0
	30歳代	5	20.0	80.0
	40歳代	6	33.3	66.7
	50歳代	11	18.2	81.8
	60歳代以上	17	17.6	82.4
女 性	20歳代	6	50.0	50.0
	30歳代	27	18.5	81.5
	40歳代	80	20.0	80.0
	50歳代	116	18.1	81.9
	60歳代以上	141	2.8	97.2
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	73	6.8	93.2
	サービス提供責任者	13	23.1	76.9
	看護職員	48	18.8	81.3
	介護職員	192	14.1	85.9
	生活相談員	20	20.0	80.0
	介護支援専門員	46	19.6	80.4
	PT・OT・ST等	7	-	100.0
	その他	16	18.8	81.3

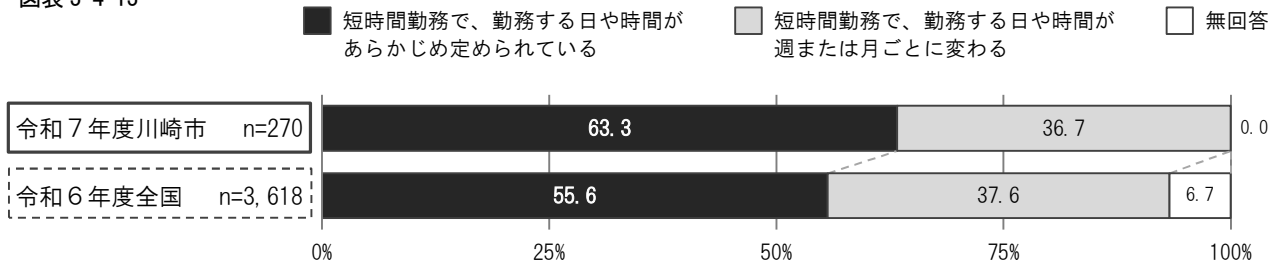
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問24-3 フルタイムではない方にお聞きします。あなたの就業形態は次のうちどれにあてはまりますか。（1つを選択）

▶ フルタイムではない方のうち、「短時間勤務で、勤務する日や時間があらかじめ定められている」割合が6割を超えている

図表 3-4-13



図表 3-4-14

単位：%

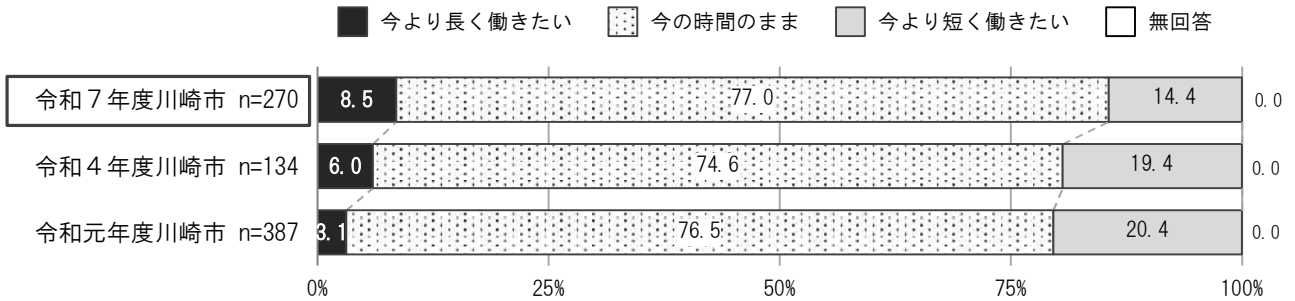
項目		回答者数(人)	短時間勤務で、勤務する日や時間があらかじめ定められている	短時間勤務で、勤務する日や時間が週または月ごとに変わる
全体		270	63.3	36.7
男性	20歳代	1	100.0	-
	30歳代	3	66.7	33.3
	40歳代	2	100.0	-
	50歳代	4	75.0	25.0
	60歳代以上	6	50.0	50.0
女性	20歳代	3	33.3	66.7
	30歳代	30	66.7	33.3
	40歳代	56	62.5	37.5
	50歳代	69	63.8	36.2
	60歳代以上	95	63.2	36.8
主な仕事(職種)	訪問介護員	64	65.6	34.4
	サービス提供責任者	7	42.9	57.1
	看護職員	44	81.8	18.2
	介護職員	107	55.1	44.9
	生活相談員	11	63.6	36.4
	介護支援専門員	22	59.1	40.9
	PT・OT・ST等	5	100.0	-
	その他	10	60.0	40.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問24-4 フルタイムではない方にお聞きします。あなたが希望とする1週間の労働時間（残業を除く）は、今に比べて次のうちどれですか。（1つを選択）

▶ フルタイムではない方のうち、「今の時間のまま」を希望する人の割合は前回調査より微増し、8割弱となっている

図表 3-4-15



※ 令和元年度・令和4年度は、対象が非正規職員  
 (注) 回答があった数を母数としている

図表 3-4-16

単位：%

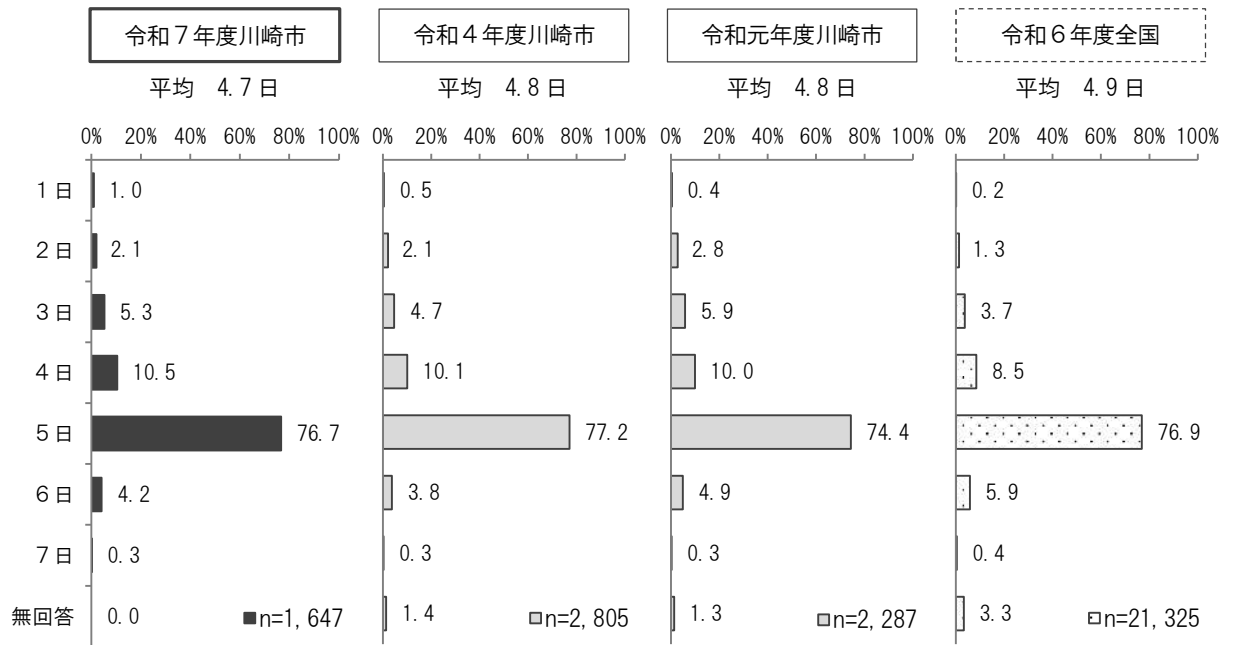
項目		回答者数(人)	今より長く働きたい	今の時間のまま	今より短く働きたい
全体		270	8.5	77.0	14.4
男性	20歳代	1	100.0	-	-
	30歳代	3	33.3	33.3	33.3
	40歳代	2	-	50.0	50.0
	50歳代	4	-	100.0	-
	60歳代以上	6	-	100.0	-
女性	20歳代	3	-	100.0	-
	30歳代	30	3.3	80.0	16.7
	40歳代	56	19.6	75.0	5.4
	50歳代	69	13.0	73.9	13.0
	60歳代以上	95	-	78.9	21.1
主な仕事(職種)	訪問介護員	64	3.1	79.7	17.2
	サービス提供責任者	7	-	57.1	42.9
	看護職員	44	11.4	75.0	13.6
	介護職員	107	10.3	85.0	4.7
	生活相談員	11	18.2	63.6	18.2
	介護支援専門員	22	-	63.6	36.4
	PT・OT・ST等	5	40.0	20.0	40.0
	その他	10	10.0	70.0	20.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

問25 あなたが勤務する職場での、通常の1週間（月曜日～日曜日）に働く日数及び時間数をおうかがいします。本調査を依頼された職場で、どのくらい働いていますか。シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間をお答えください。（数字を入力）

① 1週間に働いた日数

図表 3-4-17 労働日数/週



図表 3-4-18 労働日数/週

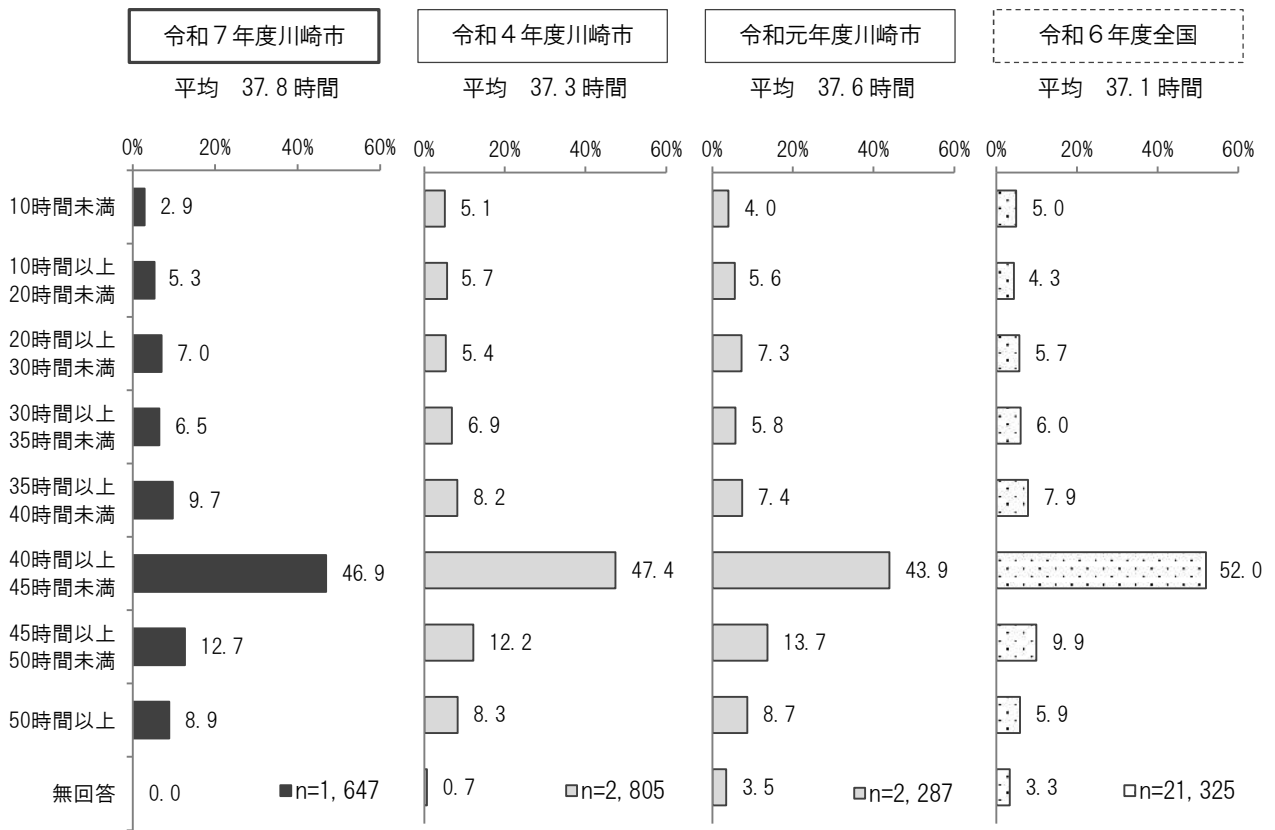
単位：%

項目		回答者数(人)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
全体		1,647	1.0	2.1	5.3	10.5	76.7	4.2	0.3
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	3.3	5.3	9.2	15.8	56.6	9.2	0.7
	サービス提供責任者	111	-	-	-	3.6	85.6	9.9	0.9
	看護職員	219	0.5	2.3	6.8	14.2	71.7	4.1	0.5
	介護職員	557	1.3	3.1	7.4	15.4	69.7	3.2	-
	生活相談員	127	0.8	0.8	2.4	7.1	85.8	2.4	0.8
	介護支援専門員	285	-	0.4	3.2	3.9	90.5	1.8	0.4
	PT・OT・ST等	52	3.8	-	3.8	3.8	88.5	-	-
	その他	144	-	1.4	2.1	4.2	86.1	6.3	-
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	-	-	0.3	2.4	92.5	4.4	0.4
	正規職員(フルタイムではない)	33	-	6.1	9.1	30.3	51.5	3.0	-
	非正規職員(フルタイム)	178	1.7	2.2	7.9	27.5	58.4	2.2	-
	非正規職員(フルタイムではない)	237	5.5	11.8	28.3	35.9	13.9	4.6	-

※「無回答」は掲載を省略

② 1週間に働いた時間数

図表 3-4-19 労働時間数／週



図表 3-4-20 労働時間数／週

単位：%

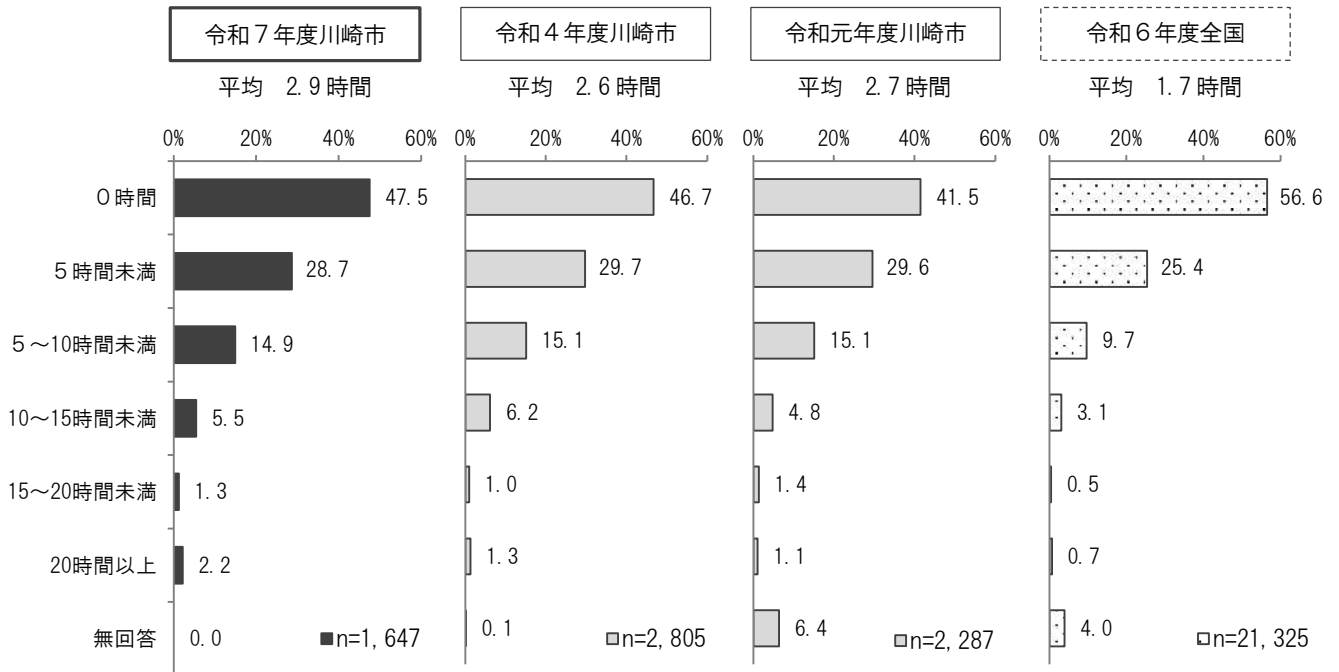
項目		回答者数(人)	10時間未満	10時間以上 20時間未満	20時間以上 30時間未満	30時間以上 35時間未満	35時間以上 40時間未満	40時間以上 45時間未満	45時間以上 50時間未満	50時間以上
全体		1,647	2.9	5.3	7.0	6.5	9.7	46.9	12.7	8.9
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	15.1	14.5	13.2	7.2	5.9	30.3	8.6	5.3
	サービス提供責任者	111	-	0.9	4.5	1.8	9.0	49.5	23.4	10.8
	看護職員	219	2.3	4.6	8.2	11.4	11.4	46.1	9.6	6.4
	介護職員	557	2.7	6.8	8.3	9.5	10.6	40.6	12.7	8.8
	生活相談員	127	0.8	5.5	3.9	2.4	11.0	47.2	17.3	11.8
	介護支援専門員	285	-	2.1	3.5	3.9	9.8	63.9	9.8	7.0
	PT・OT・ST等	52	3.8	-	7.7	1.9	3.8	51.9	19.2	11.5
	その他	144	0.7	2.8	5.6	0.7	9.0	52.8	12.5	16.0
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	-	0.8	1.3	2.2	9.0	58.6	16.3	11.8
	正規職員(フルタイムではない)	33	-	15.2	24.2	36.4	15.2	9.1	-	-
	非正規職員(フルタイム)	178	1.1	4.5	10.7	18.5	19.1	35.4	7.9	2.8
	非正規職員(フルタイムではない)	237	19.0	27.8	30.8	15.2	5.5	1.7	-	-

※「無回答」は掲載を省略

③ うち、1週間の残業時間数

- ▶ 1週間の平均残業時間は前回調査より微増し、全国調査より1.2時間多くなっている
- ▶ 「残業なし」(0時間)の割合は前回調査より微増している

図表 3-4-21 残業時間数/週



図表 3-4-22 残業時間数/週

単位：%

項目		回答者数(人)	0時間	5時間未満	10時間未満	15時間未満	10時間以上	15時間以上	20時間以上
全体		1,647	47.5	28.7	14.9	5.5	1.3	2.2	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	75.0	12.5	7.9	2.0	0.7	2.0	
	サービス提供責任者	111	45.9	19.8	26.1	3.6	-	4.5	
	看護職員	219	38.8	43.8	11.4	2.3	1.8	1.8	
	介護職員	557	46.3	31.4	14.2	5.0	1.8	1.3	
	生活相談員	127	33.1	26.8	27.6	7.9	0.8	3.9	
	介護支援専門員	285	52.6	26.7	10.9	7.4	-	2.5	
	PT・OT・ST等	52	30.8	40.4	17.3	9.6	-	1.9	
	その他	144	45.8	20.1	17.4	9.7	3.5	3.5	
就業形態	正規職員(フルタイム)	1,199	38.6	30.6	19.2	7.3	1.7	2.7	
	正規職員(フルタイムではない)	33	72.7	21.2	3.0	-	-	3.0	
	非正規職員(フルタイム)	178	54.5	34.3	7.9	1.1	0.6	1.7	
	非正規職員(フルタイムではない)	237	83.5	15.6	-	0.4	-	0.4	

※「無回答」は掲載を省略

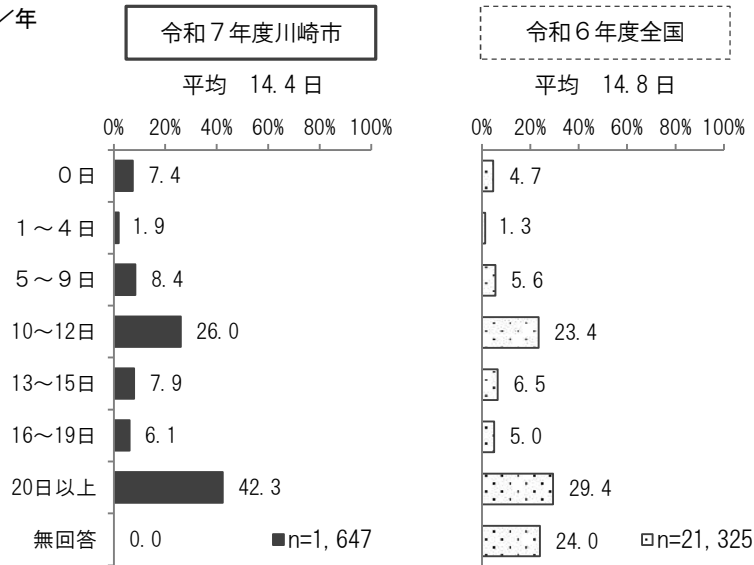
【令和7年度新規設問】

問26 年次有給休暇の取得状況についておうかがいします。最近1年間に付与された年次有給休暇の日数（繰り越し日数を除く）及び取得（消化）日数をお答えください。  
 時間単位で取得した場合、合計時間数を日数換算してお答えください。（数字を入力）

① 新規付与日数

▶ 新規に付与された年次有給休暇の平均日数は全国調査より0.4日少なく、「20日以上」の割合は12.9ポイント高くなっている

図表 3-4-23 新規付与日数／年



※ 繰り越し日数を除く

図表 3-4-24 新規付与日数／年

単位：%

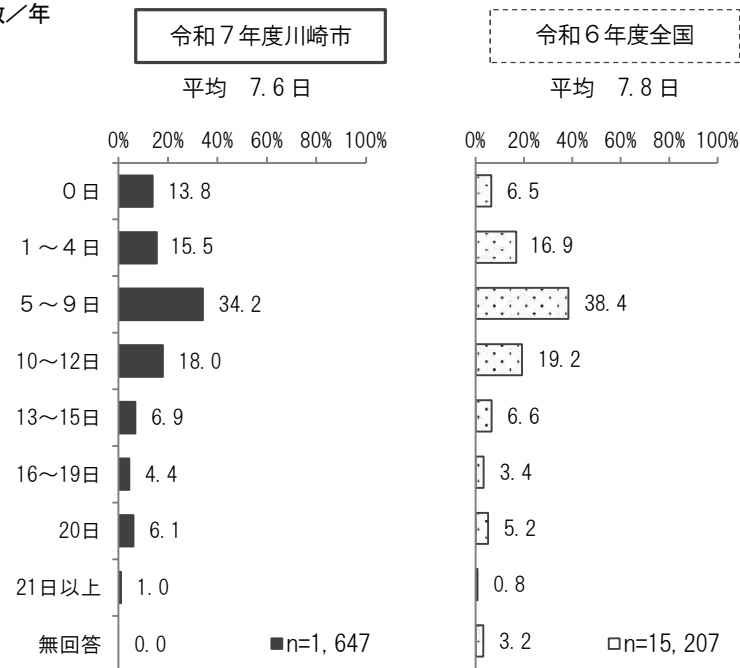
項目		回答者数 (人)	0日	1 ～ 4日	5 ～ 9日	10 ～ 12日	13 ～ 15日	16 ～ 19日	20日
全体		1,647	7.4	1.9	8.4	26.0	7.9	6.1	42.3
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	16.4	4.6	9.9	24.3	7.9	5.9	30.9
	サービス提供責任者	111	2.7	-	3.6	18.9	9.0	5.4	60.4
	看護職員	219	5.9	4.1	11.0	29.2	9.1	5.0	35.6
	介護職員	557	7.0	2.0	12.9	27.8	7.5	4.5	38.2
	生活相談員	127	2.4	-	3.9	27.6	7.9	8.7	49.6
	介護支援専門員	285	7.7	1.1	4.2	22.1	7.0	7.4	50.5
	PT・OT・ST等	52	11.5	-	1.9	38.5	9.6	5.8	32.7
	その他	144	7.6	1.4	3.5	23.6	7.6	9.7	46.5
就業形態	正規職員 (フルタイム)	1,199	4.2	0.8	4.1	27.0	8.1	6.9	49.0
	正規職員 (フルタイムではない)	33	6.1	3.0	18.2	18.2	-	6.1	48.5
	非正規職員 (フルタイム)	178	9.6	1.1	15.7	23.0	9.6	4.5	36.5
	非正規職員 (フルタイムではない)	237	22.4	8.4	23.2	24.5	6.8	3.0	11.8

※「無回答」は掲載を省略

② 取得（消化）日数

▶ 年次有給休暇の取得日数は全国調査より0.2日少なく、「5～9日」の割合が3割を超えて最も高くなっている

図表 3-4-25 取得（消化）日数／年



図表 3-4-26 取得（消化）日数／年

単位：%

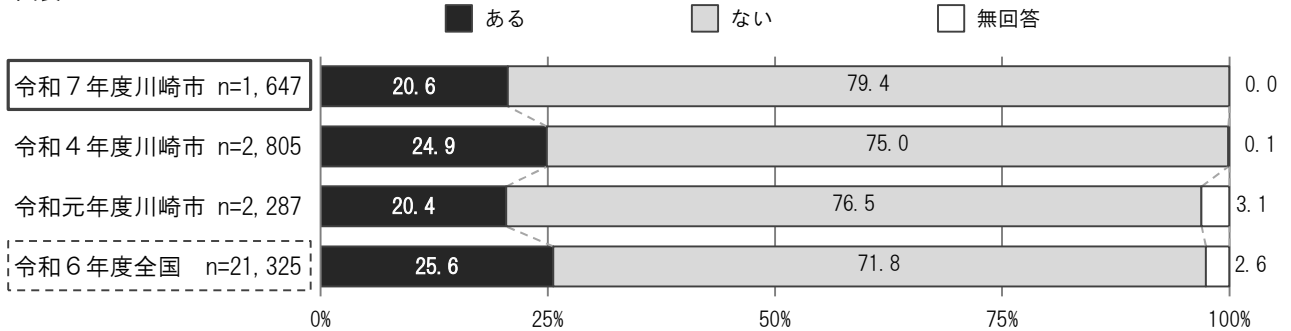
項目		回答者数 (人)	0日	1 ～ 4日	5 ～ 9日	10 ～ 12日	13 ～ 15日	16 ～ 19日	20日	21日以上
全体		1,647	13.8	15.5	34.2	18.0	6.9	4.4	6.1	1.0
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	25.7	19.7	32.9	9.9	4.6	0.7	6.6	-
	サービス提供責任者	111	12.6	16.2	33.3	18.0	9.9	5.4	4.5	-
	看護職員	219	14.2	16.0	28.3	20.5	8.7	6.4	4.6	1.4
	介護職員	557	14.0	15.3	35.5	19.7	5.6	3.8	5.0	1.1
	生活相談員	127	4.7	14.2	37.0	17.3	8.7	5.5	11.0	1.6
	介護支援専門員	285	12.3	16.1	36.5	16.1	7.0	4.9	5.6	1.4
	PT・OT・ST等	52	21.2	9.6	34.6	21.2	9.6	1.9	1.9	-
	その他	144	9.7	13.2	33.3	18.8	6.3	6.3	11.8	0.7
就業形態	正規職員 (フルタイム)	1,199	9.6	14.5	35.4	19.3	8.0	4.9	7.3	0.9
	正規職員 (フルタイムではない)	33	21.2	27.3	18.2	27.3	-	3.0	3.0	-
	非正規職員 (フルタイム)	178	12.4	18.5	33.7	16.9	7.3	5.6	4.5	1.1
	非正規職員 (フルタイムではない)	237	35.4	16.9	30.8	10.5	1.7	1.3	2.1	1.3

※「無回答」は掲載を省略

問27 本調査を依頼された職場で、深夜勤務（夜10時～朝5時）はありますか。（1つを選択）

▶ 深夜勤務が「ある」人の割合は前回調査より減少し約2割となっており、全国調査より5.0ポイント低くなっている

図表 3-4-27



▶ 深夜勤務が「ある」人は、介護職員では約4割となっている

図表 3-4-28

単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	ない
全体		1,647	20.6	79.4
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	19.1	80.9
	サービス提供責任者	111	10.8	89.2
	看護職員	219	15.1	84.9
	介護職員	557	40.4	59.6
	生活相談員	111	10.8	89.2
	介護支援専門員	127	4.9	95.1
	PT・OT・ST等	219	-	100.0
	その他	285	11.8	88.2
就業形態	正規職員 (フルタイム)	1,199	25.9	74.1
	正規職員 (フルタイムではない)	33	9.1	90.9
	非正規職員 (フルタイム)	178	11.2	88.8
	非正規職員 (フルタイムではない)	237	2.5	97.5

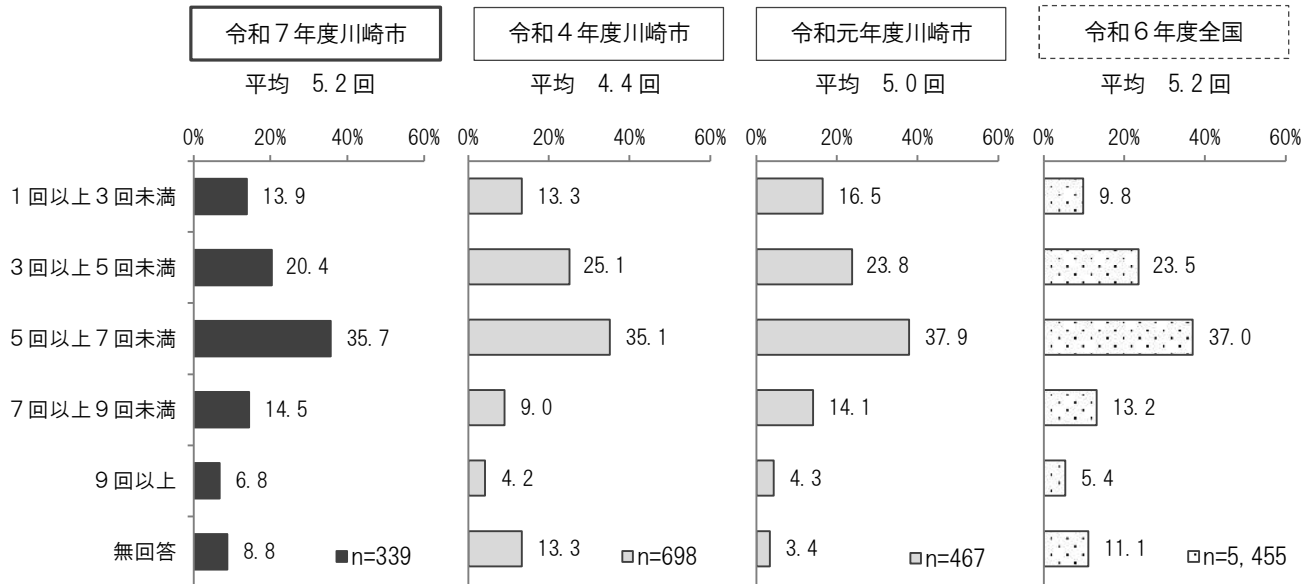
※「無回答」は掲載を省略

深夜勤務（夜10時～朝5時）があると答えた方におうかがいします。

問27-1 1か月あたり平均して何回の深夜勤務がありますか。（数字を入力）

▶ 深夜勤務がある人のうち、1か月あたりの回数が「5回以上7回未満」の人の割合が微増し、3割を超えて最も高くなっている

図表 3-4-29



図表 3-4-30

単位：%

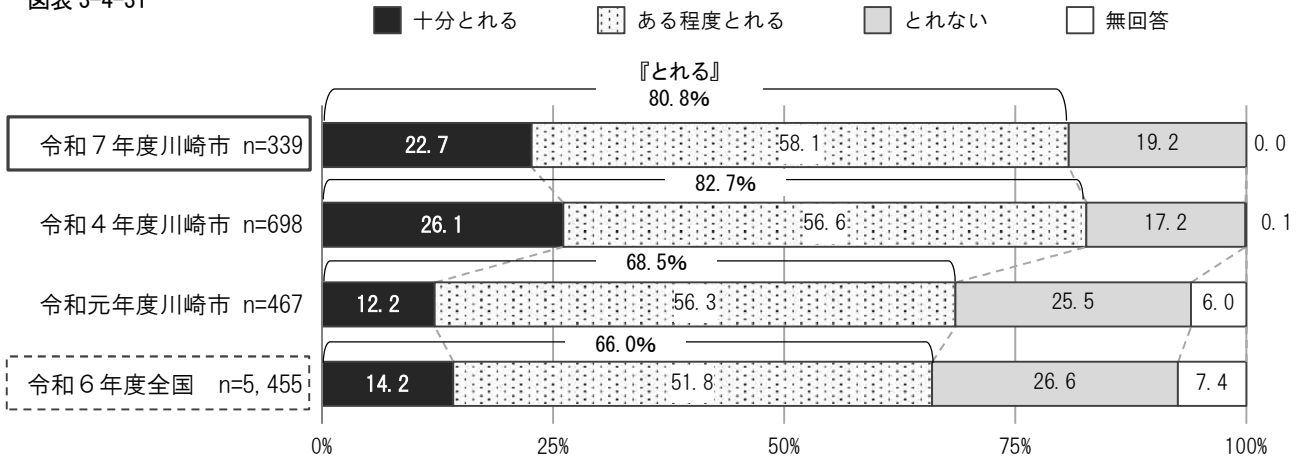
項目		回答者数(人)	1回以上3回未満	3回以上5回未満	5回以上7回未満	7回以上9回未満	9回以上
全体		339	13.9	20.4	35.7	14.5	6.8
主な仕事(職種)	訪問介護員	29	10.3	24.1	31.0	10.3	10.3
	サービス提供責任者	12	25.0	33.3	-	-	-
	看護職員	33	24.2	18.2	36.4	-	12.1
	介護職員	225	10.2	18.7	40.4	20.0	6.7
	生活相談員	9	22.2	11.1	11.1	-	11.1
	介護支援専門員	14	14.3	42.9	21.4	-	-
	PT・OT・ST等	-	-	-	-	-	-
	その他	17	35.3	17.6	29.4	5.9	-
就業形態	正規職員(フルタイム)	310	13.5	20.6	37.1	14.2	6.1
	正規職員(フルタイムではない)	3	33.3	-	66.7	-	-
	非正規職員(フルタイム)	20	20.0	20.0	15.0	15.0	15.0
	非正規職員(フルタイムではない)	6	-	16.7	16.7	33.3	16.7

※「無回答」は掲載を省略

問27-2 仮眠や休憩はとれますか。(1つを選択)

▶ 深夜勤務がある人のうち、仮眠や休憩が『とれる』人の割合が前回調査より微減し、約8割となっている

図表 3-4-31



※『とれる』 = 「十分とれる」 + 「ある程度とれる」

図表 3-4-32

単位：%

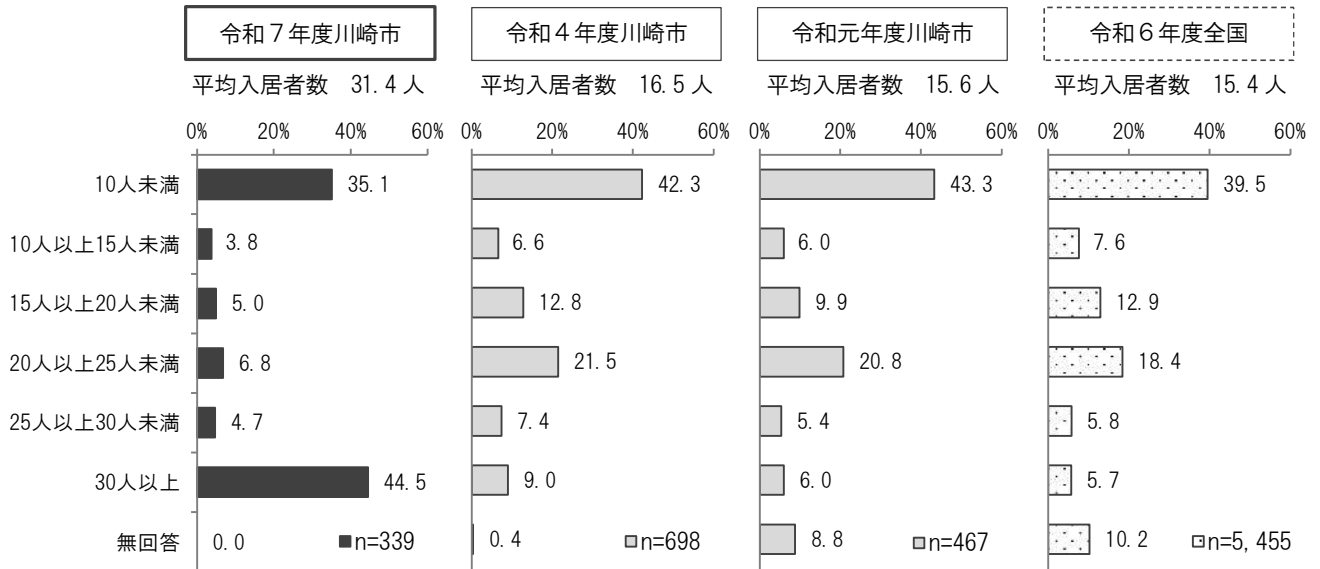
項目		回答者数(人)	十分とれる	ある程度とれる	とれない
全体		339	22.7	58.1	19.2
主な仕事(職種)	訪問介護員	29	44.8	51.7	3.4
	サービス提供責任者	12	8.3	83.3	8.3
	看護職員	33	27.3	63.6	9.1
	介護職員	225	19.1	59.6	21.3
	生活相談員	9	33.3	44.4	22.2
	介護支援専門員	14	14.3	28.6	57.1
	PT・OT・ST等	-	-	-	-
	その他	17	35.3	52.9	11.8
就業形態	正規職員(フルタイム)	310	21.9	58.7	19.4
	正規職員(フルタイムではない)	3	33.3	66.7	-
	非正規職員(フルタイム)	20	35.0	45.0	20.0
	非正規職員(フルタイムではない)	6	16.7	66.7	16.7

※「無回答」は掲載を省略

問27-3 深夜勤務時には、何人の職員で、何人の入居者をみていますか。（数字を入力）  
 ※ 通常月の平均の人数を、整数で入力してください。

- ▶ 深夜勤務時に1人の職員がみる入居者数は「30人以上」の割合が最も高く、4割を超えている
- ▶ 次いで「10人未満」が約3割となっている

図表 3-4-33



図表 3-4-34

単位：%

項目	回答者数(人)	10人未満	10人以上15人未満	15人以上20人未満	20人以上25人未満	25人以上30人未満	30人以上	
全体	339	35.1	3.8	5.0	6.8	4.7	44.5	
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	140	45.7	5.7	6.4	3.6	1.4	37.1
	社会福祉協議会	10	40.0	-	-	10.0	-	50.0
	上記以外の社会福祉法人	119	15.1	1.7	4.2	11.8	7.6	59.7
	医療法人	27	66.7	-	3.7	-	-	29.6
	NPO(特定非営利活動法人)	8	62.5	12.5	-	25.0	-	-
	社団法人・財団法人	12	25.0	-	-	-	25.0	50.0
	協同組合(農協、生協)	1	100.0	-	-	-	-	-
	その他	4	25.0	-	-	-	-	75.0
事業所の従業員数	1人	-	-	-	-	-	-	
	4人以下	1	100.0	-	-	-	-	
	5人～9人	27	77.8	3.7	-	7.4	3.7	7.4
	10人～19人	87	67.8	9.2	10.3	-	2.3	10.3
	20人～49人	82	34.1	1.2	6.1	6.1	7.3	45.1
	50人～99人	76	1.3	-	1.3	14.5	5.3	77.6
	100人以上	50	14.0	4.0	2.0	10.0	2.0	68.0

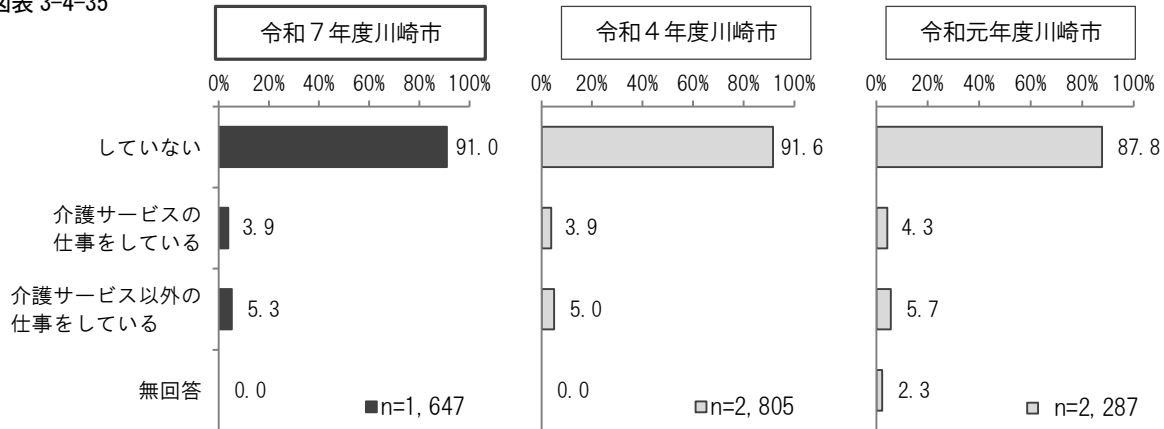
※図表は、1人の職員がみる入居者数で割合を示している。

※「無回答」は掲載を省略

問28 あなたが働く職場以外で、収入を伴う仕事をしていますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 働く職場以外で収入を伴う仕事を「していない」人の割合は約9割となっている

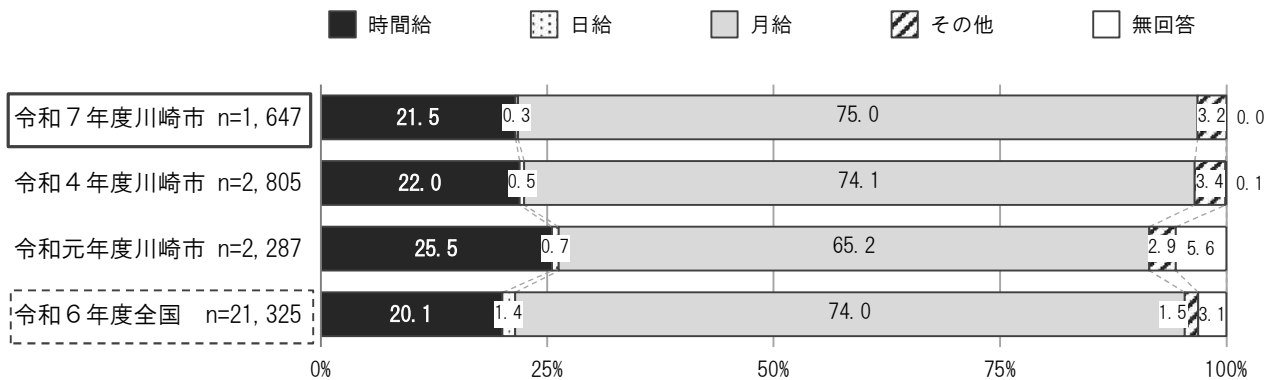
図表 3-4-35



問29 あなたの賃金の支払形態はどれですか。(1つを選択)

▶ 賃金の支払形態について「月給」の割合は、前回調査から変化はなく、7割を超えている

図表 3-4-36

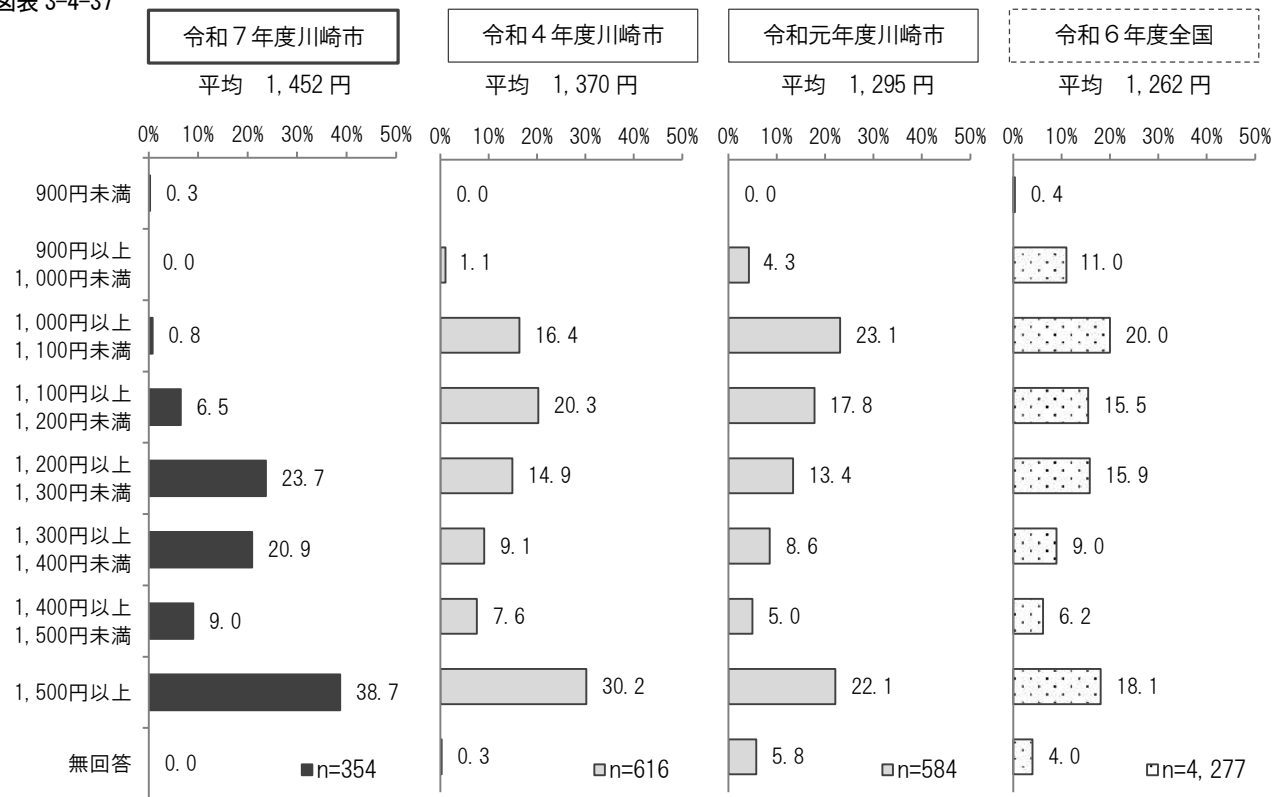


賃金の支払形態が時間給であると答えた方におうかがいします。

問29-1 1時間あたりの金額はいくらですか（数字を入力）

▶ 時間給の平均金額は、全国調査より190円高くなっている

図表 3-4-37



図表 3-4-38

単位：%

項目	回答者数(人)	900円未満	900円以上 1,000円未満	1,000円以上 1,100円未満	1,100円以上 1,200円未満	1,200円以上 1,300円未満	1,300円以上 1,400円未満	1,400円以上 1,500円未満	1,500円以上	平均金額(円)	
全体	354	0.3	-	0.8	6.5	23.7	20.9	9.0	38.7	1,452	
主な仕事(職種)	訪問介護員	61	-	-	-	8.2	9.8	9.8	72.1	1,563	
	サービス提供責任者	8	-	-	-	-	37.5	-	62.5	1,520	
	看護職員	42	-	-	-	2.4	2.4	2.4	92.9	1,871	
	介護職員	176	0.6	-	1.1	11.4	36.9	25.6	10.8	13.6	1,320
	生活相談員	20	-	-	-	10.0	25.0	35.0	15.0	15.0	1,388
	介護支援専門員	27	-	-	-	3.7	14.8	18.5	7.4	55.6	1,446
	PT・OT・ST等	8	-	-	-	-	12.5	12.5	-	75.0	1,631
	その他	12	-	-	8.3	-	25.0	50.0	8.3	8.3	1,297

※「無回答」は掲載を省略

賃金の支払形態が日給であると答えた方におうかがいします。

問29-2 1日あたりの金額はいくらですか（数字を入力）

図表 3-4-39

単位：%

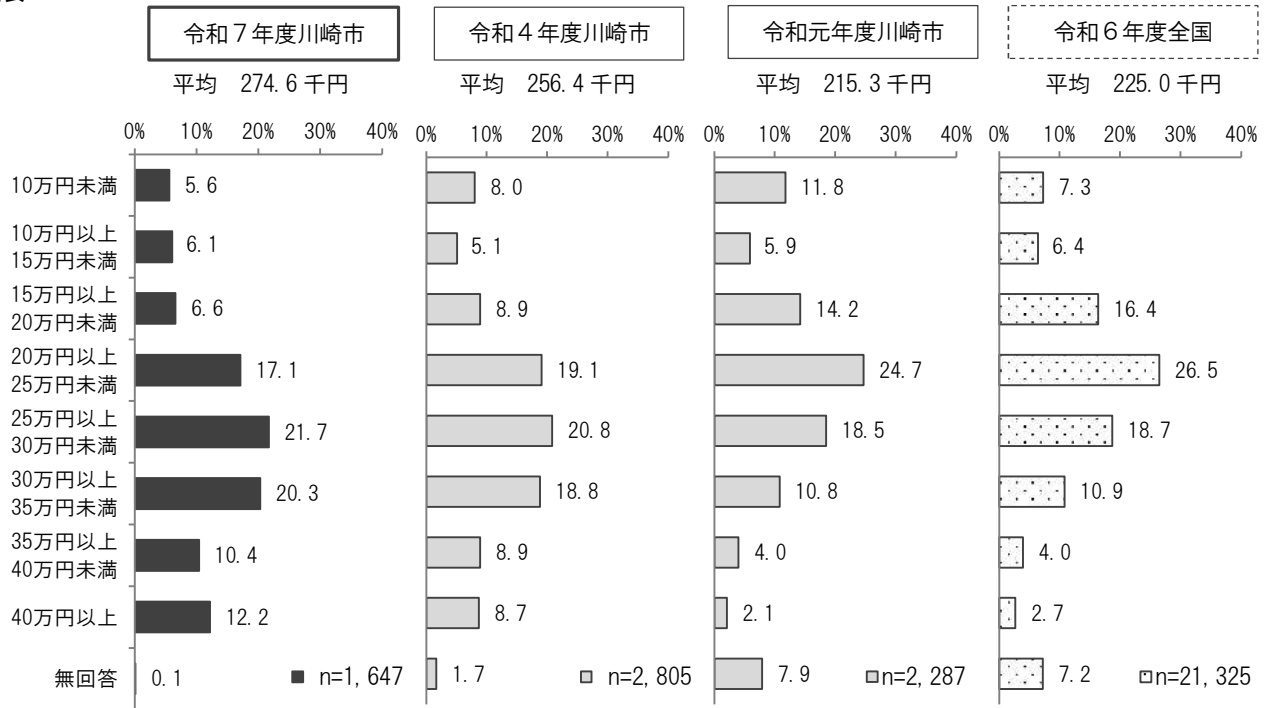
項目	回答者数 (人)	8,000 円未 満	8,000 円以 上 9,000 円未 満	9,000 円以 上 10,000 円未 満	10,000 円以 上	無回 答	平均金 額 (円)
令和7年度川崎市	5	-	-	40.0	60.0	-	17,020
令和4年度川崎市	15	26.7	20.0	-	53.3	-	12,163
令和元年度川崎市	17	11.8	5.9	-	47.1	35.3	11,127
令和6年度全国	292	11.6	20.5	8.2	34.2	25.3	10,634

問30 あなたの通常月の税込み月収※はどのくらいですか。（数字を入力）

※ 賞与、残業代、休日出勤手当を除き、交通費等毎月決まって支給される各種手当を含む賃金額（税引前の総支給額）です。

▶ 税込み月収の平均金額が前回調査より約1万8千円増加し、全国調査より約4万9千円高くなっている

図表 3-4-40



図表 3-4-41

単位：%

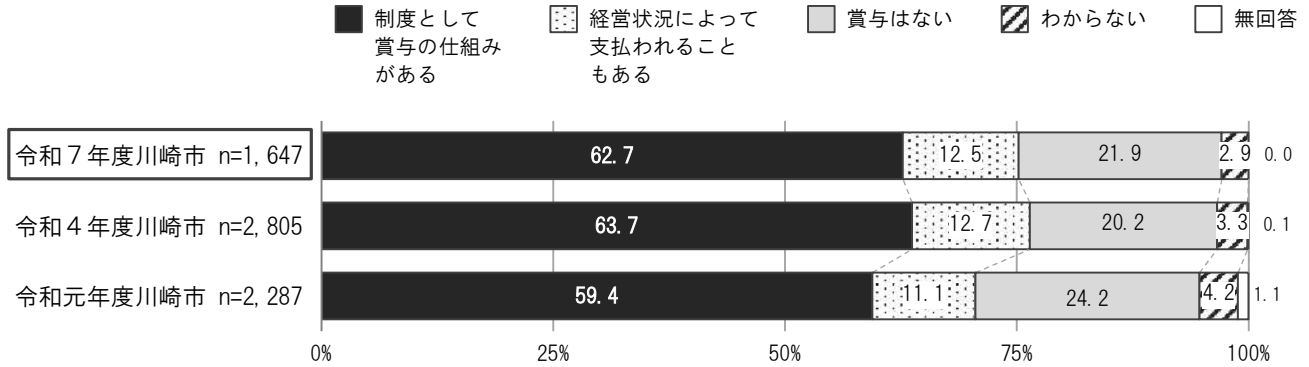
項目	回答者数(人)	10万円未満	10万円以上 15万円未満	15万円以上 20万円未満	20万円以上 25万円未満	25万円以上 30万円未満	30万円以上 35万円未満	35万円以上 40万円未満	40万円以上	平均金額(千円)	
全体	1,647	5.6	6.1	6.6	17.1	21.7	20.3	10.4	12.2	274.6	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	20.4	13.8	9.2	15.1	17.8	9.9	2.6	11.2	217.3
	サービス提供責任者	111	-	1.8	5.4	18.9	22.5	19.8	18.9	12.6	298.2
	看護職員	219	5.5	2.3	3.7	15.5	12.3	24.7	13.7	22.4	309.6
	介護職員	557	6.3	9.5	10.4	20.3	21.7	18.5	8.1	5.2	245.4
	生活相談員	127	5.5	3.1	3.9	12.6	22.8	28.3	11.0	12.6	291.2
	介護支援専門員	285	1.8	2.8	4.6	17.2	30.2	23.9	10.9	8.4	283.6
	PT・OT・ST等	52	1.9	5.8	-	9.6	26.9	25.0	11.5	19.2	306.5
	その他	144	1.4	3.5	2.8	13.9	19.4	16.0	13.9	29.2	332.7

※「無回答」は掲載を省略

問31 賞与の状況について、あてはまるものはどれですか。（1つを選択）

▶ 「制度として賞与の仕組みがある」割合は微減したものの、6割を超えている

図表 3-4-42



図表 3-4-43

単位：%

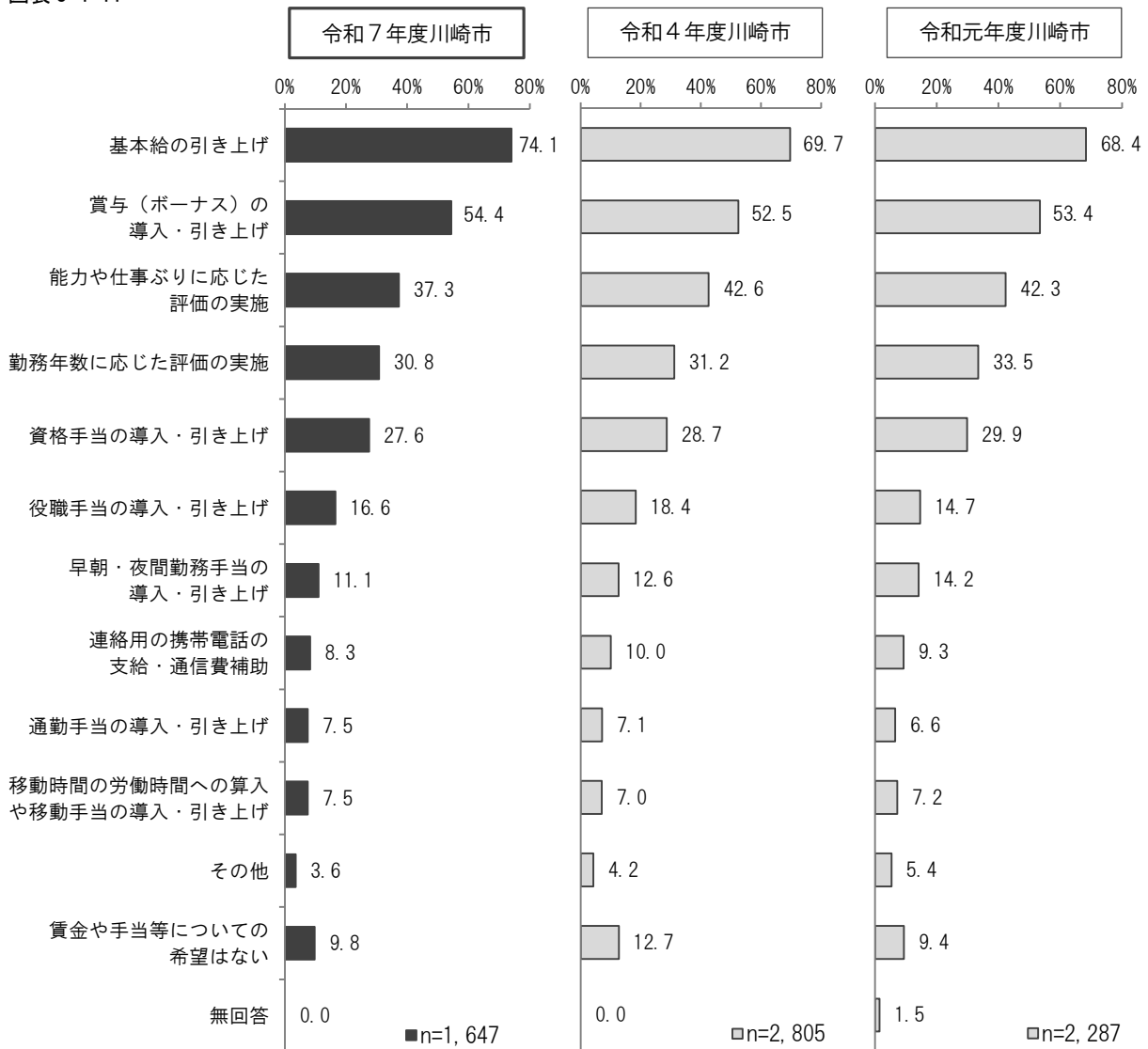
項目	回答者数(人)	制度として賞与の仕組みがある	経営状況によって支払われることもある	賞与はない	わからない	
全体	1,647	62.7	12.5	21.9	2.9	
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	58.5	14.3	23.8	3.4
	社会福祉協議会	70	87.1	4.3	5.7	2.9
	上記以外の社会福祉法人	367	76.6	11.7	10.9	0.8
	医療法人	143	76.9	6.3	16.8	-
	NPO(特定非営利活動法人)	76	18.4	14.5	67.1	-
	社団法人・財団法人	62	59.7	11.3	25.8	3.2
	協同組合(農協、生協)	39	46.2	20.5	30.8	2.6
	その他	19	52.6	26.3	21.1	-
事業所の従業員数	1人	7	28.6	14.3	57.1	-
	4人以下	121	62.0	13.2	19.8	5.0
	5人～9人	365	63.6	13.7	20.8	1.9
	10人～19人	448	56.7	16.7	23.4	3.1
	20人～49人	324	63.3	7.7	25.9	3.1
	50人～99人	168	76.8	8.9	12.5	1.8
	100人以上	148	69.6	11.5	17.6	1.4

※「無回答」は掲載を省略

問32 賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。(あてはまるものすべてを選択)

▶ 賃金や手当等について、「基本給の引き上げ」を希望する人の割合が前回調査より増加し、7割を超えて最も高くなっている

図表 3-4-44



▶ 20歳代～50歳代にかけて、「基本給の引き上げ」を希望する割合が高く、20歳代～30歳代では「賞与（ボーナス）の導入・引き上げ」も割合が高くなっている

図表 3-4-45

単位：%

項目		回答者数(人)	基本給の引き上げ	賞与（ボーナス）の導入・引き上げ	能力や仕事ぶりに応じた評価の実施	勤務年数に応じた評価の実施	資格手当の導入・引き上げ	役職手当の導入・引き上げ	早期・夜間勤務手当の導入・引き上げ	連絡用の携帯電話の支給・通信費補助	通勤手当の導入・引き上げ	移動時間の労働時間への算入や移動手当の導入・引き上げ	賃金や手当等についての希望はない
全体		1,647	74.1	54.4	37.3	30.8	27.6	16.6	11.1	8.3	7.5	7.5	9.8
男性	20歳代	44	86.4	59.1	40.9	31.8	38.6	25.0	31.8	4.5	15.9	11.4	9.1
	30歳代	112	88.4	68.8	52.7	41.1	32.1	36.6	14.3	10.7	5.4	8.0	3.6
	40歳代	152	84.2	53.9	35.5	34.2	28.9	24.3	15.8	9.2	11.2	7.2	5.9
	50歳代	110	77.3	50.0	42.7	30.0	23.6	23.6	11.8	7.3	12.7	3.6	8.2
	60歳代以上	49	55.1	40.8	24.5	22.4	16.3	14.3	6.1	4.1	4.1	-	14.3
女性	20歳代	63	77.8	61.9	36.5	25.4	28.6	14.3	25.4	4.8	9.5	14.3	9.5
	30歳代	134	81.3	67.9	47.0	40.3	35.8	19.4	17.9	14.9	9.0	14.9	6.0
	40歳代	276	76.4	60.5	43.1	33.0	26.1	14.5	7.2	9.4	5.4	8.3	6.9
	50歳代	408	73.3	58.3	35.8	30.9	29.7	14.7	9.3	7.8	7.6	6.9	9.3
	60歳代以上	296	58.4	33.8	24.0	21.6	21.6	5.7	5.1	6.1	4.7	4.7	19.3
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	57.9	37.5	25.7	25.0	23.7	10.5	11.2	11.8	7.2	15.1	24.3
	サービス提供責任者	111	77.5	60.4	27.0	22.5	26.1	20.7	10.8	11.7	9.0	9.0	8.1
	看護職員	219	72.6	60.3	42.0	33.3	18.7	10.0	12.3	11.0	6.8	12.8	5.9
	介護職員	557	77.0	54.9	39.7	33.6	30.3	16.9	18.9	5.2	8.3	5.6	8.1
	生活相談員	127	74.8	54.3	34.6	28.3	29.1	25.2	6.3	11.8	12.6	8.7	7.9
	介護支援専門員	285	73.0	52.6	36.5	28.8	30.9	12.6	2.5	7.4	5.3	3.9	11.6
	PT・OT・ST等	52	82.7	61.5	36.5	36.5	23.1	21.2	-	7.7	5.8	5.8	5.8
	その他	144	77.8	57.6	45.1	32.6	29.2	27.8	4.9	9.0	5.6	4.2	8.3
事業所の従業員数	1人	7	42.9	14.3	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	42.9
	4人以下	121	64.5	57.0	33.1	31.4	25.6	13.2	2.5	9.9	5.8	3.3	16.5
	5人～9人	365	71.2	53.4	37.8	33.4	30.4	14.5	6.3	11.0	6.8	9.3	10.7
	10人～19人	448	73.2	48.4	34.6	28.6	24.8	15.0	12.5	7.1	6.5	8.5	11.4
	20人～49人	324	77.5	54.0	36.4	30.2	26.2	18.5	12.3	7.7	7.7	7.1	7.1
	50人～99人	168	82.7	62.5	42.3	29.2	31.0	23.8	20.2	7.1	10.7	6.0	4.2
	100人以上	148	76.4	65.5	47.3	35.1	29.7	21.6	12.8	6.8	9.5	7.4	4.1

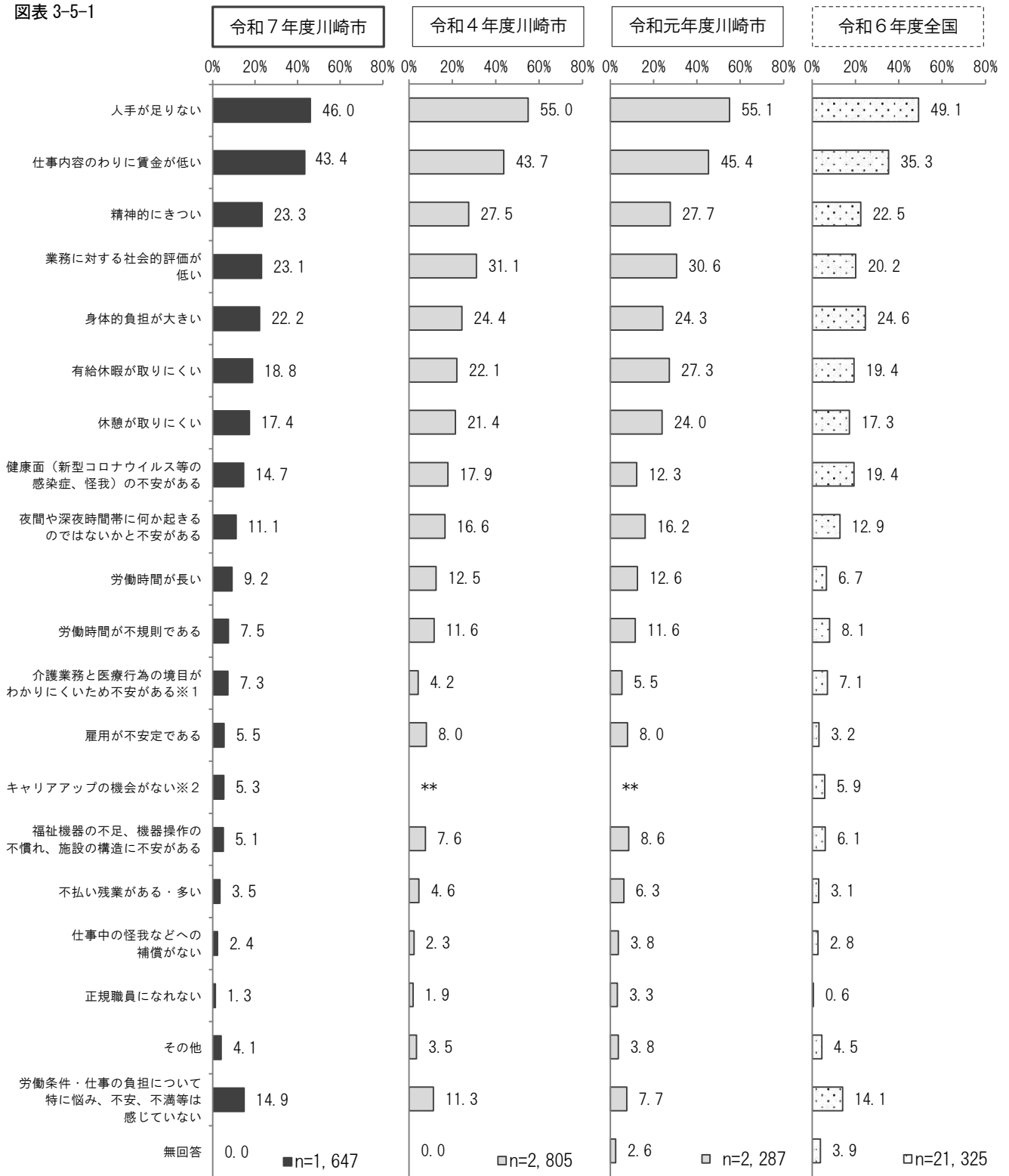
※「20歳未満」「その他」「無回答」は掲載を省略

## 5 働く上での悩みや意識について

問33 あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 労働条件・仕事の負担についての悩み、不安、不満等について、「人手が足りていない」の割合は前回調査より減少したものの、4割を超えている

図表 3-5-1



※1：本市の令和元年度・令和4年度の選択肢は「職務として行う医的な行為に不安がある」

※2：「キャリアアップの機会がない」は、令和7年度からの選択肢

図表 3-5-2

単位：%

項目	回答者数(人)	人手が足りない	仕事内容のわりに賃金が低い	精神的にきつい	業務に対する社会的評価が低い	身体的負担が大きい	有給休暇が取りにくい	休憩が取りにくい	健康面(新型コロナウイルス等の感染症、怪我)の不安がある	夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある	
全体	1,647	46.0	43.4	23.3	23.1	22.2	18.8	17.4	14.7	11.1	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	41.4	27.6	11.2	23.0	17.1	17.8	9.9	17.8	4.6
	サービス提供責任者	111	63.1	41.4	20.7	26.1	19.8	25.2	24.3	18.0	7.2
	看護職員	219	41.1	34.7	18.3	13.7	21.0	14.6	18.7	12.3	18.3
	介護職員	557	60.3	50.1	22.6	23.2	35.2	21.0	18.0	18.3	15.6
	生活相談員	127	42.5	40.2	26.0	22.8	17.3	22.8	23.6	14.2	3.1
	介護支援専門員	285	22.1	50.2	31.2	26.3	8.4	13.3	16.1	9.8	8.1
	PT・OT・ST等	52	34.6	38.5	23.1	17.3	21.2	23.1	9.6	19.2	-
	その他	144	44.4	40.3	29.9	30.6	12.5	18.1	15.3	6.9	9.0
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	41.5	39.0	20.7	19.8	20.5	17.4	15.9	14.8	9.4
	社会福祉協議会	70	38.6	52.9	25.7	34.3	20.0	10.0	15.7	11.4	8.6
	上記以外の社会福祉法人	367	58.0	52.9	28.9	29.4	25.6	20.7	18.0	16.6	15.3
	医療法人	143	44.8	41.3	25.9	23.8	26.6	19.6	21.7	15.4	10.5
	NPO(特定非営利活動法人)	76	40.8	34.2	22.4	23.7	22.4	25.0	19.7	15.8	7.9
	社団法人・財団法人	62	46.8	53.2	29.0	17.7	25.8	22.6	21.0	8.1	14.5
	協同組合(農協、生協)	39	59.0	33.3	10.3	30.8	15.4	30.8	23.1	12.8	7.7
	その他	19	47.4	26.3	31.6	5.3	21.1	21.1	21.1	5.3	10.5
事業所の従業員数	1人	7	14.3	28.6	28.6	28.6	-	14.3	28.6	-	-
	4人以下	121	29.8	37.2	18.2	20.7	8.3	14.0	16.5	7.4	5.0
	5人～9人	365	33.4	41.4	22.5	21.4	17.0	17.3	15.6	14.8	9.9
	10人～19人	448	50.0	42.2	20.1	19.9	22.3	21.2	19.2	15.8	10.0
	20人～49人	324	51.5	44.8	25.6	25.0	24.7	19.1	18.5	14.2	12.3
	50人～99人	168	60.1	44.6	29.8	29.2	36.9	23.8	16.7	19.0	19.6
	100人以上	148	51.4	52.7	26.4	25.7	27.0	16.9	16.9	16.9	8.8

図表 3-5-3

単位：%

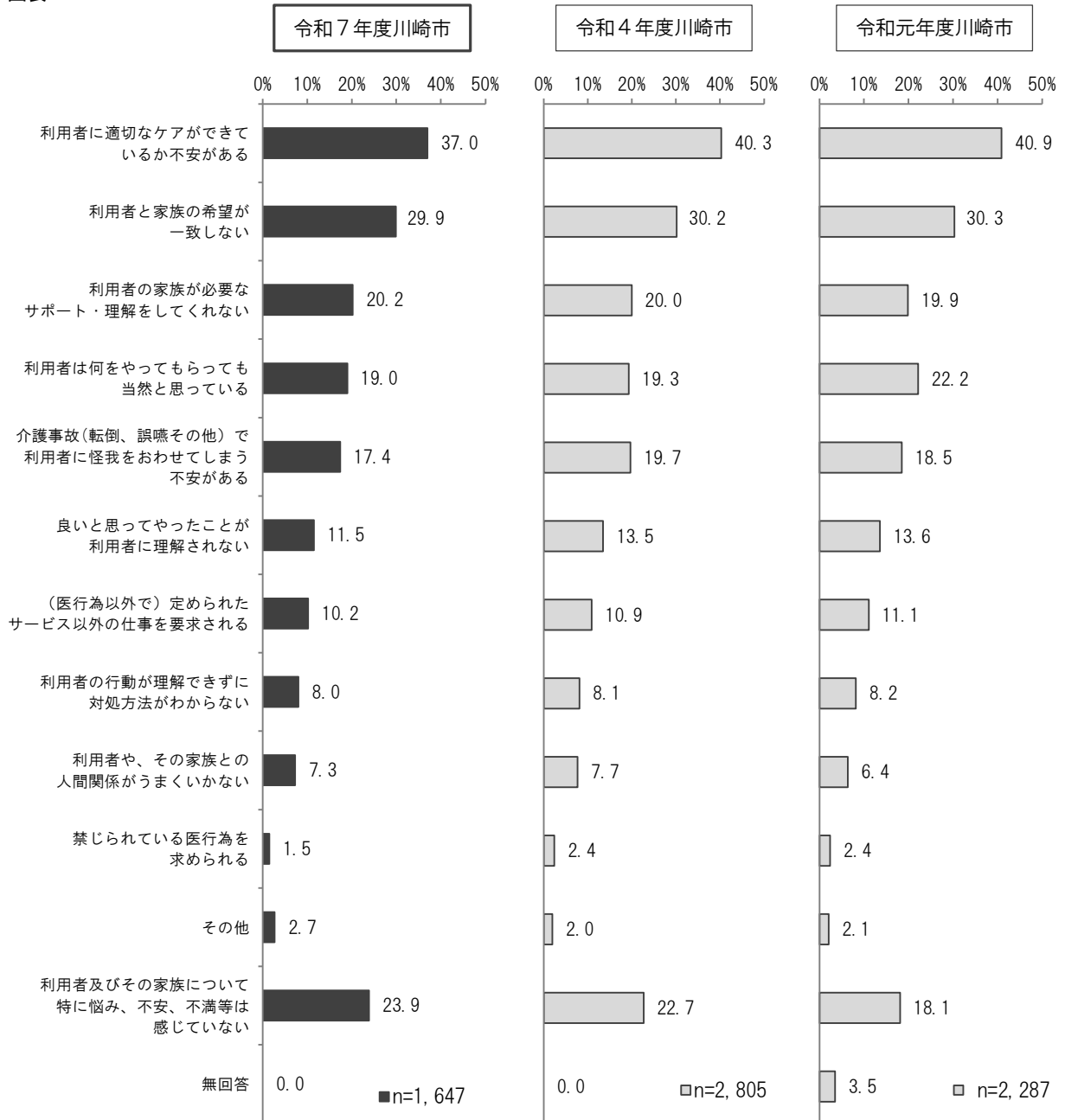
項目	回答者数(人)	労働時間が長い	労働時間が不規則である	介護業務と医療行為の境目がわかりにくい ため不安がある	雇用が不安定である	キャリアアップの機会がない	福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある	不払い残業がある・多い	仕事上の怪我などへの補償がない	正規職員にならない	
全体	1,647	9.2	7.5	7.3	5.5	5.3	5.1	3.5	2.4	1.3	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	6.6	5.9	8.6	5.9	2.6	2.0	0.7	1.3	-
	サービス提供責任者	111	9.0	9.0	7.2	6.3	2.7	4.5	4.5	0.9	2.7
	看護職員	219	7.3	4.1	8.7	6.8	7.8	2.3	1.4	2.3	1.8
	介護職員	557	11.5	12.7	9.9	5.7	5.2	7.9	3.9	3.8	1.1
	生活相談員	127	11.8	4.7	7.9	5.5	11.8	8.7	6.3	3.1	3.1
	介護支援専門員	285	7.4	3.5	2.5	3.5	4.6	3.9	4.9	2.1	1.1
	PT・OT・ST等	52	5.8	3.8	5.8	7.7	3.8	3.8	-	1.9	-
	その他	144	9.0	4.2	3.5	4.9	3.5	2.1	2.8	-	0.7
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	8.7	5.4	6.6	5.9	3.7	3.5	2.6	3.0	1.2
	社会福祉協議会	70	7.1	7.1	8.6	5.7	1.4	4.3	5.7	-	7.1
	上記以外の社会福祉法人	367	12.8	11.2	7.1	4.4	10.1	10.1	6.0	1.9	0.8
	医療法人	143	6.3	4.9	7.0	8.4	5.6	4.9	2.8	1.4	0.7
	NPO(特定非営利活動法人)	76	9.2	10.5	10.5	3.9	3.9	3.9	2.6	3.9	-
	社団法人・財団法人	62	9.7	8.1	9.7	4.8	8.1	3.2	4.8	3.2	1.6
	協同組合(農協、生協)	39	7.7	15.4	5.1	2.6	-	2.6	-	-	2.6
	その他	19	-	10.5	5.3	5.3	10.5	5.3	5.3	5.3	-
事業所の従業員数	1人	7	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-
	4人以下	121	9.1	2.5	2.5	7.4	1.7	0.8	2.5	1.7	1.7
	5人～9人	365	6.6	3.8	6.0	4.1	6.0	3.0	3.3	2.2	1.9
	10人～19人	448	8.5	7.1	8.5	5.8	4.5	4.9	3.1	2.7	1.1
	20人～49人	324	10.8	9.3	9.0	6.2	4.0	4.3	1.9	1.5	1.2
	50人～99人	168	11.3	14.9	10.7	4.8	9.5	13.7	7.1	1.8	1.2
	100人以上	148	15.5	5.4	4.1	6.1	8.1	6.1	6.1	4.7	0.7

※「その他」「労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等を感じていない」「無回答」は掲載を省略

問34 あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 利用者及び利用者の家族についての悩み、不安、不満等について、「利用者に適切なケアができていないか不安がある」の割合が前回調査より減少し、4割弱となっている

図表 3-5-4



図表 3-5-5

単位：％

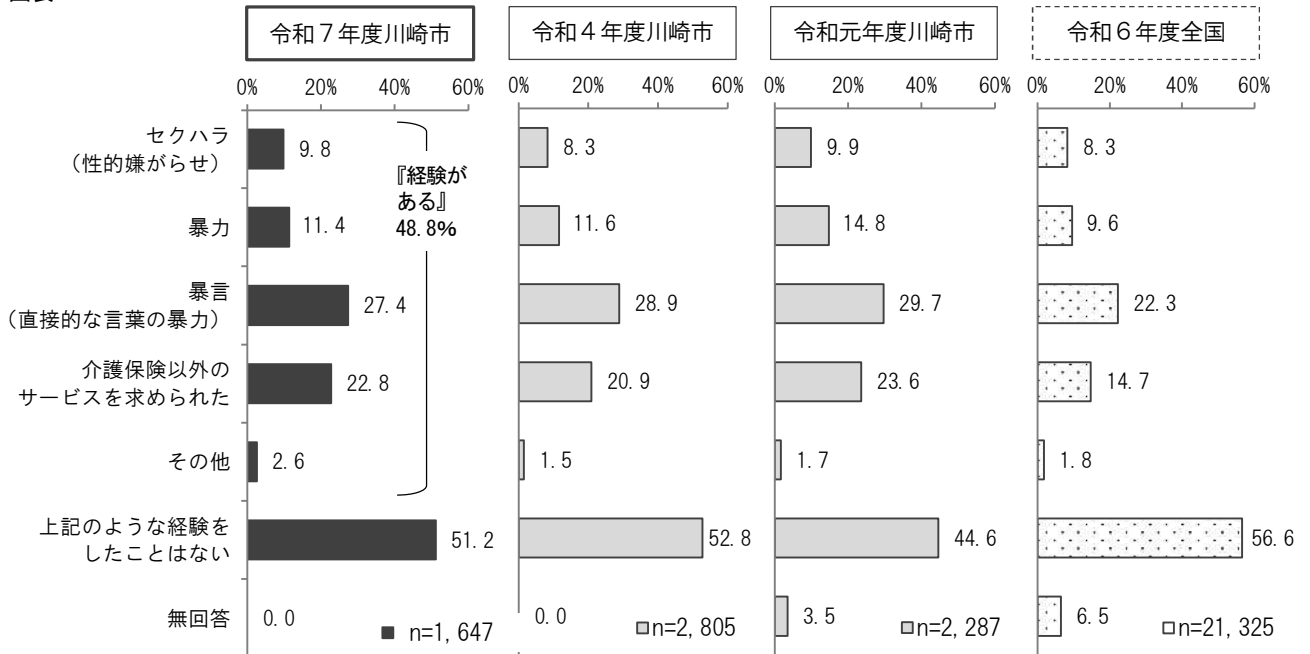
項目		回答者数(人)	利用者に適切なケアができていないか不安がある	利用者と家族の希望が一致しない	利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない	利用者は何をやってもらっても当然と思っている	介護事故(転倒、誤嚥(ごえん)その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある	良いと思っただけで利用者に理解されない	(医行為以外で)定められたサービス以外の仕事を要求される	利用者の行動が理解できずに対処方法がわからない	利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない	禁じられている医行為を求められる
全体		1,647	37.0	29.9	20.2	19.0	17.4	11.5	10.2	8.0	7.3	1.5
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	28.3	23.0	15.8	25.7	11.2	7.9	15.1	7.9	5.3	1.3
	サービス提供責任者	111	27.0	30.6	17.1	31.5	18.0	6.3	9.0	6.3	2.7	3.6
	看護職員	219	38.4	28.8	19.6	11.4	14.2	14.2	9.6	8.2	7.8	1.4
	介護職員	557	42.0	20.8	16.2	17.4	27.5	12.7	5.2	9.9	5.7	1.1
	生活相談員	127	37.8	26.8	21.3	18.1	24.4	11.0	7.1	8.7	7.1	3.1
	介護支援専門員	285	38.2	49.8	30.2	22.8	3.9	11.9	20.7	8.1	13.0	1.1
	PT・OT・ST等	52	26.9	34.6	15.4	9.6	15.4	7.7	7.7	-	5.8	-
	その他	144	33.3	35.4	25.0	16.7	11.1	11.8	9.0	4.2	8.3	1.4
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	33.5	27.1	18.7	19.8	15.7	10.2	11.2	7.1	6.6	2.2
	社会福祉協議会	70	38.6	42.9	24.3	22.9	8.6	10.0	4.3	5.7	8.6	1.4
	上記以外の社会福祉法人	367	39.2	34.1	22.9	17.4	22.6	15.3	10.4	6.8	9.3	0.5
	医療法人	143	40.6	33.6	25.2	16.8	19.6	15.4	9.8	11.9	9.8	1.4
	NPO(特定非営利活動法人)	76	51.3	36.8	25.0	21.1	17.1	2.6	15.8	9.2	5.3	-
	社団法人・財団法人	62	37.1	24.2	16.1	19.4	14.5	12.9	6.5	11.3	8.1	-
	協同組合(農協、生協)	39	41.0	38.5	20.5	15.4	10.3	7.7	2.6	10.3	-	2.6
	その他	19	31.6	15.8	5.3	15.8	15.8	15.8	-	15.8	5.3	-
事業所の従業員数	1人	7	28.6	57.1	28.6	-	-	-	57.1	-	14.3	-
	4人以下	121	28.9	37.2	20.7	17.4	4.1	8.3	12.4	1.7	7.4	1.7
	5人～9人	365	36.7	31.5	20.0	18.6	11.5	10.7	9.9	9.9	9.6	1.1
	10人～19人	448	35.7	24.6	16.5	15.8	20.3	9.8	8.5	7.6	4.7	2.5
	20人～49人	324	43.8	29.9	21.0	23.1	21.9	12.0	10.8	8.3	5.6	1.2
	50人～99人	168	39.9	31.5	24.4	20.2	25.0	18.5	9.5	7.1	9.5	0.6
	100人以上	148	31.1	35.1	25.0	20.3	18.2	14.2	10.1	8.1	11.5	0.7

※「その他」「利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等は感じていない」「無回答」は掲載を省略

問35 あなたは、過去1年間で仕事中に利用者やその家族から以下のようなことを受けたことがありますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 仕事中に利用者やその家族からセクハラや暴力など「いずれも経験したことはない」が前回調査より微減し、約5割となっている

図表 3-5-6



※『経験がある』=100%－「いずれも経験したことはない」－「無回答」

図表 3-5-7

単位：%

項目	回答者数 (人)	セクハラ (性的嫌がらせ)	暴力	暴言 (直接的な言葉の暴力)	介護保険以外のサービスを求められた	上記のような経験をしたことはない	
全体	1,647	9.8	11.4	27.4	22.8	51.2	
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	10.5	8.6	23.0	23.0	51.3
	サービス提供責任者	111	6.3	4.5	18.0	39.6	49.5
	看護職員	219	19.2	10.5	28.3	16.9	49.3
	介護職員	557	11.0	21.9	32.3	8.3	55.1
	生活相談員	127	3.9	5.5	23.6	18.1	61.4
	介護支援専門員	285	4.9	3.5	24.6	49.5	38.6
	PT・OT・ST等	52	11.5	7.7	26.9	23.1	50.0
	その他	144	6.9	2.8	28.5	25.7	56.9
事業所の従業員数	1人	7	-	-	-	42.9	57.1
	4人以下	121	7.4	2.5	14.9	39.7	51.2
	5人～9人	365	9.0	4.4	24.9	26.8	52.9
	10人～19人	448	9.8	10.5	24.3	17.0	56.0
	20人～49人	324	11.1	15.7	29.0	25.3	47.8
	50人～99人	168	9.5	25.0	42.3	18.5	39.9
	100人以上	148	11.5	14.9	33.8	17.6	50.7

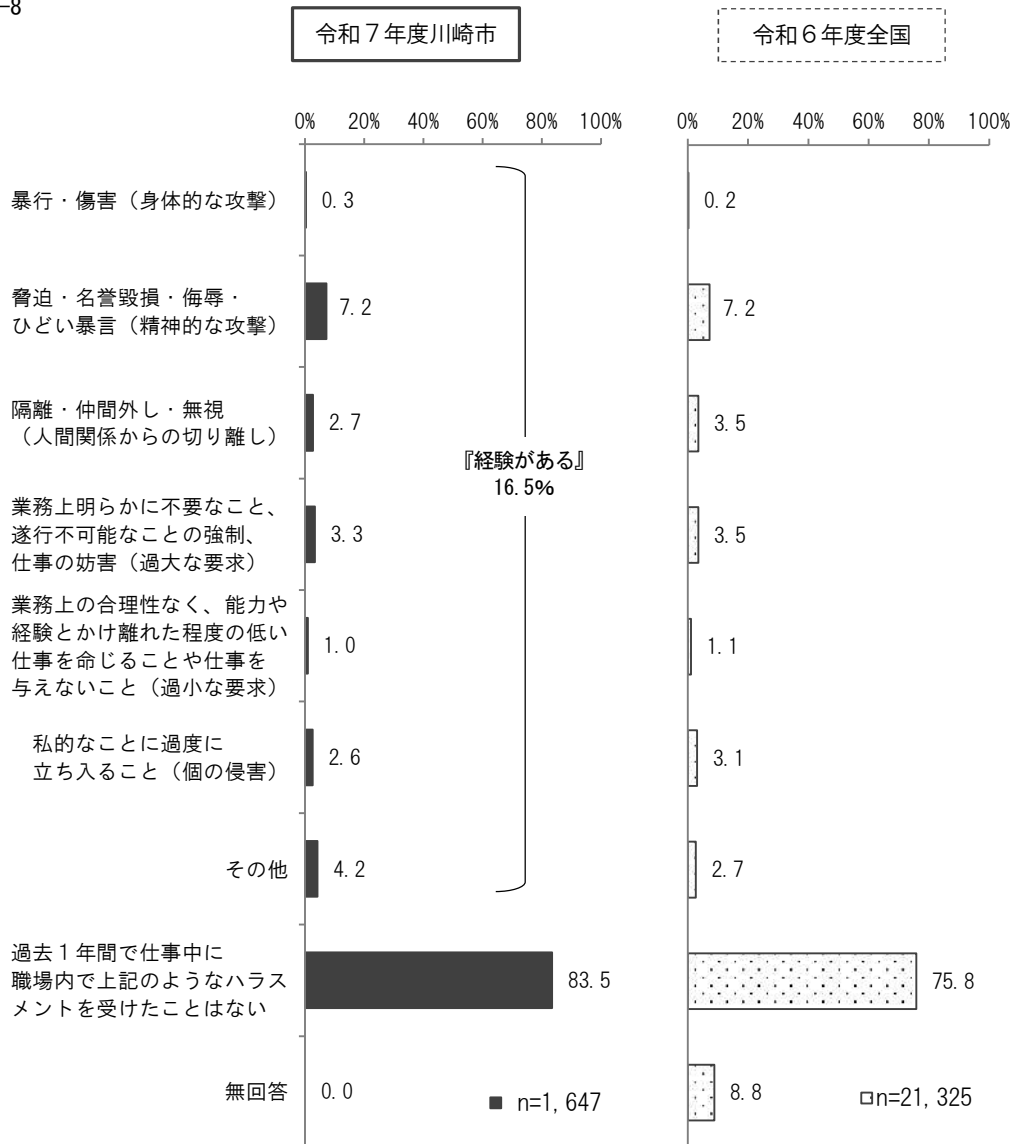
※「その他」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問36 あなたは、過去1年間で仕事中に職場の上司や先輩、同僚、部下・後輩から次のようなハラスメントを受けたことがありますか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 「過去1年間で仕事中に職場内で上記のようなハラスメントを受けたことはない」割合は、8割を超えている

図表 3-5-8



※『経験がある』=100%－「過去1年間で仕事中に職場内で上記のようなハラスメントを受けたことはない」－「無回答」

図表 3-5-9

単位：％

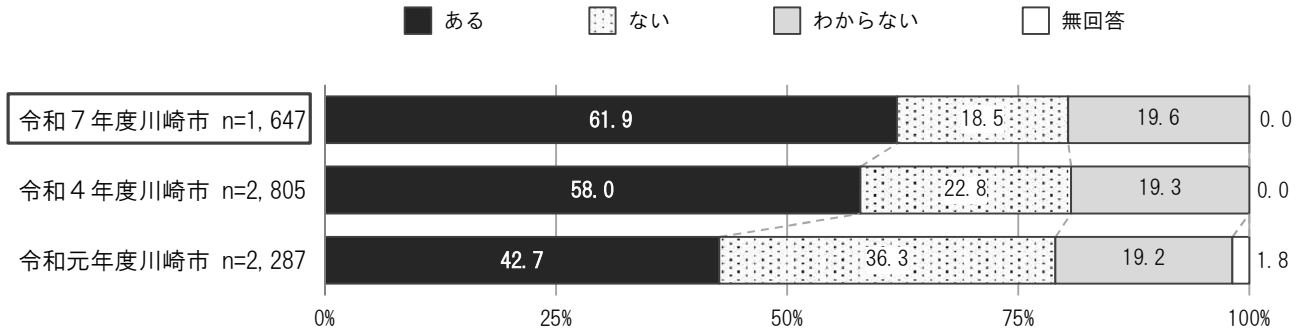
項目		回答者数(人)	暴行・傷害(身体的な攻撃)	脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言(精神的な攻撃)	隔離・仲間外し・無視(人間関係からの切り離し)	業務上明らかに不要なこと、遂行不可能なことの強制、仕事の妨害(過大な要求)	業務上与えないこと(過小な要求)	業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと	私的なことに過度に立ち入ること(個の侵害)	過去1年間で仕事中に職場内で上記のようなハラスメントを受けたことはない
全体		1,647	0.3	7.2	2.7	3.3	1.0	2.6	83.5	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	0.7	2.6	1.3	1.3	0.7	1.3	88.8	
	サービス提供責任者	111	-	4.5	1.8	0.9	0.9	3.6	89.2	
	看護職員	219	0.5	5.0	1.4	5.9	1.8	1.4	81.7	
	介護職員	557	0.2	7.0	3.6	2.0	0.9	2.3	84.6	
	生活相談員	127	0.8	11.0	3.1	5.5	3.1	2.4	75.6	
	介護支援専門員	285	0.4	10.5	2.8	4.2	0.4	4.2	80.7	
	PT・OT・ST等	52	-	9.6	1.9	1.9	-	3.8	86.5	
	その他	144	-	7.6	3.5	4.9	-	2.8	83.3	
事業所の従業員数	1人	7	-	-	14.3	14.3	-	-	85.7	
	4人以下	121	-	7.4	4.1	4.1	-	3.3	86.0	
	5人～9人	365	-	6.6	2.5	3.3	0.5	3.3	85.2	
	10人～19人	448	0.7	5.4	1.3	3.6	0.4	1.8	87.5	
	20人～49人	324	0.6	9.0	3.1	3.7	1.9	2.5	79.9	
	50人～99人	168	-	8.3	3.6	3.0	3.0	3.0	77.4	
	100人以上	148	-	10.1	3.4	2.0	0.7	2.7	77.7	

※「その他」「無回答」は掲載を省略

問37 あなたが今働いている事業所には、何か悩みがある場合、上司以外に相談できる担当者や「相談窓口」がありますか。（1つを選択）

▶ 働いている事業所に上司以外に相談できる担当者や「相談窓口」が「ある」と回答した割合は前回調査より増加し、約6割となっている

図表 3-5-10



図表 3-5-11

単位：%

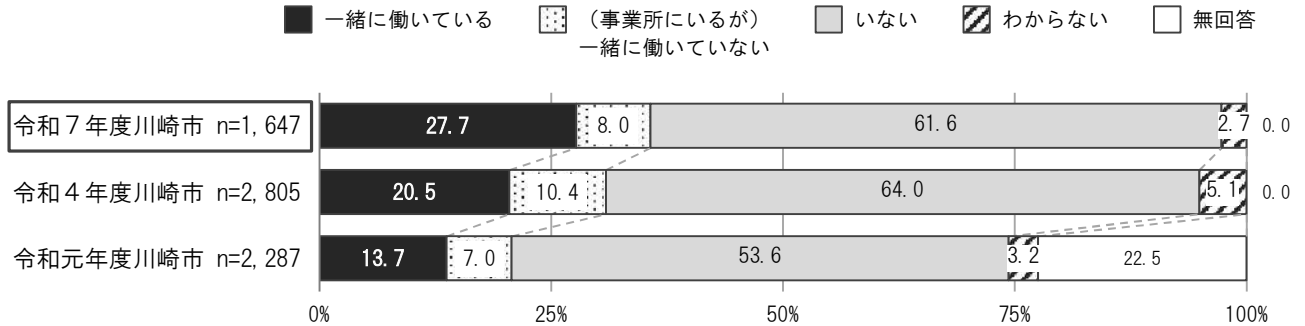
項目		回答者数 (人)	ある	ない	わからない
全体		1,647	61.9	18.5	19.6
事業所の法人格	民間企業 (個人・株式会社等)	820	66.1	19.6	14.3
	社会福祉協議会	70	71.4	10.0	18.6
	上記以外の社会福祉法人	367	60.8	13.4	25.9
	医療法人	143	54.5	20.3	25.2
	NPO (特定非営利活動法人)	76	52.6	31.6	15.8
	社団法人・財団法人	62	30.6	27.4	41.9
	協同組合 (農協、生協)	39	71.8	12.8	15.4
	その他	19	63.2	21.1	15.8
事業所の従業員数	1人	7	-	100.0	-
	4人以下	121	57.9	22.3	19.8
	5人～9人	365	54.2	21.4	24.4
	10人～19人	448	65.4	18.1	16.5
	20人～49人	324	65.7	19.1	15.1
	50人～99人	168	63.7	14.9	21.4
	100人以上	148	72.3	10.1	17.6

※「無回答」は掲載を省略

問38 あなたが働いている事業所には、介護の仕事をしている外国人労働者がいますか。  
(1つを選択)

▶ 働いている事業所で外国人労働者と「一緒に働いている」と回答した人の割合は前回調査より増加し、約3割となっている

図表 3-5-12



図表 3-5-13

単位：%

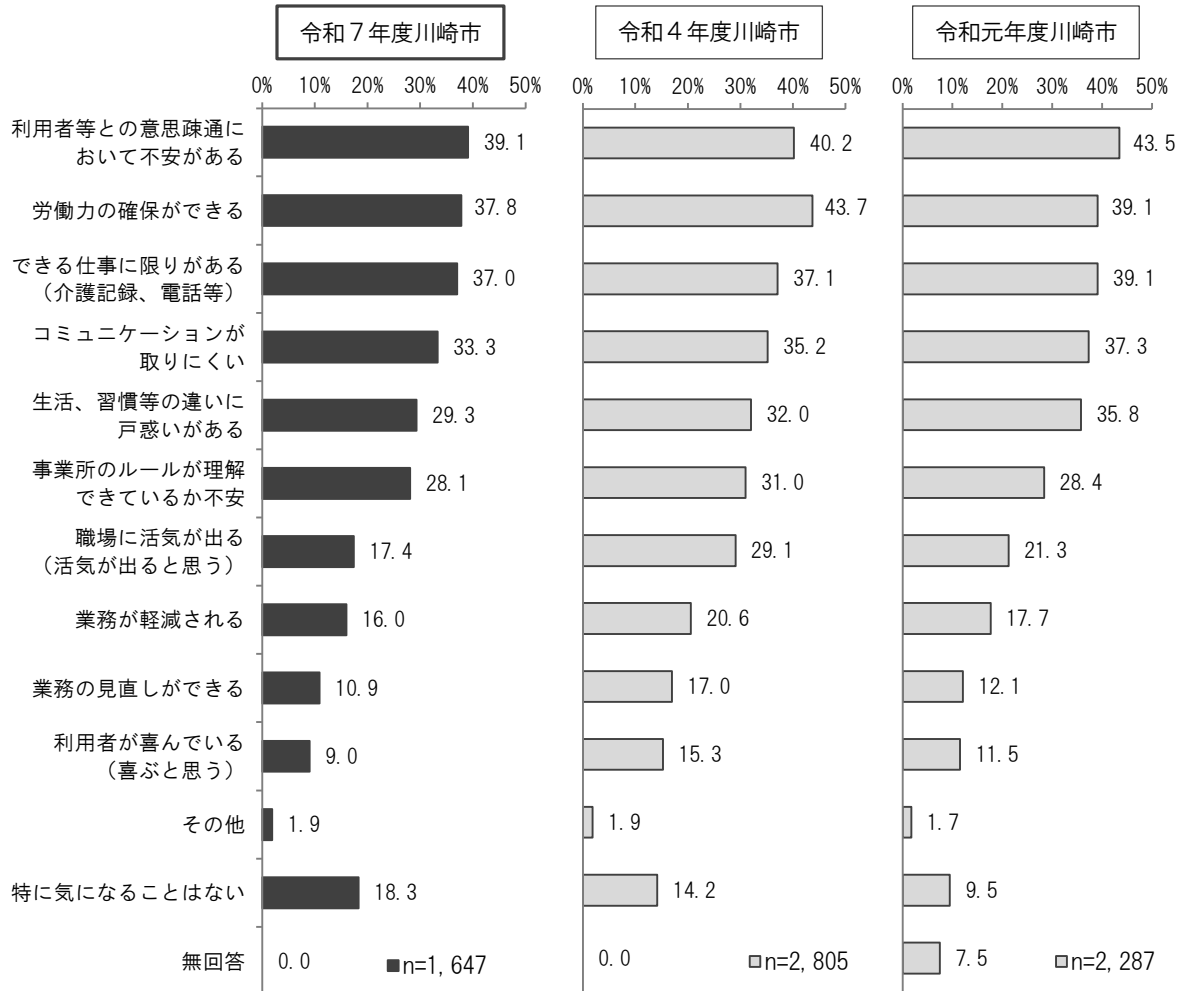
項目		回答者数(人)	一緒に働いている	(事業所にいるが)一緒に働いていない	いない	わからない
全体		1,647	27.7	8.0	61.6	2.7
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	22.1	3.8	71.5	2.7
	社会福祉協議会	70	28.6	10.0	58.6	2.9
	上記以外の社会福祉法人	367	44.1	18.0	35.1	2.7
	医療法人	143	16.1	8.4	73.4	2.1
	NPO(特定非営利活動法人)	76	31.6	1.3	64.5	2.6
	社団法人・財団法人	62	24.2	8.1	64.5	3.2
	協同組合(農協、生協)	39	12.8	12.8	74.4	-
	その他	19	15.8	5.3	73.7	5.3
事業所の従業員数	1人	7	-	-	100.0	-
	4人以下	121	5.8	5.8	86.8	1.7
	5人～9人	365	7.1	4.9	85.8	2.2
	10人～19人	448	31.9	5.6	61.4	1.1
	20人～49人	324	34.3	3.7	59.6	2.5
	50人～99人	168	53.6	14.9	29.8	1.8
	100人以上	148	37.8	25.0	31.8	5.4

※「無回答」は掲載を省略

問39 外国人労働者と一緒に働くことをどう思いますか。現在一緒に働いていない場合は、想像（イメージ）でご回答ください。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 外国人労働者と一緒に働くことについて、「利用者等との意思疎通において不安がある」と思う人の割合は前回調査より微減し、約4割となっている

図表 3-5-14



▶ 外国人労働者と一緒に働いている人のほうが、メリットを感じている割合が高くなっている

図表 3-5-15

単位：%

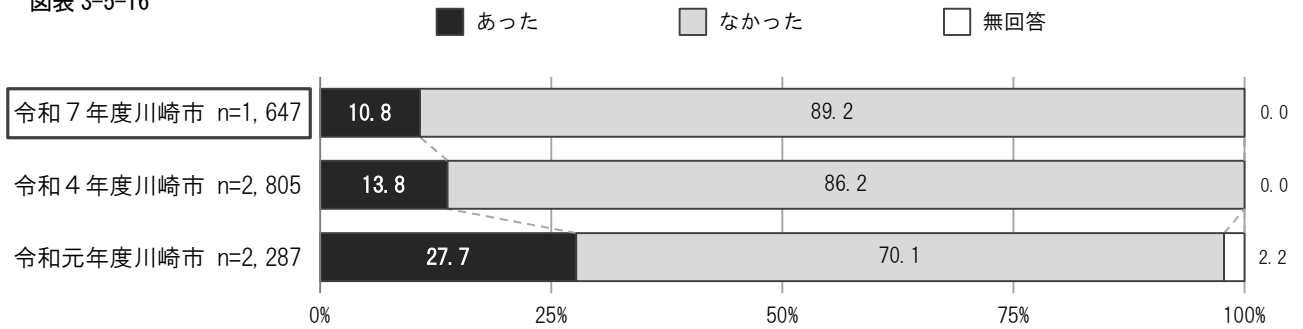
項目	回答者数(人)	利用者等との意思疎通において不安がある	労働力の確保ができる	できる仕事に限りがある（介護記録、電話等）	コミュニケーションが取りにくい	生活、習慣等の違いに戸惑いがある	事業所のルールが理解できているか不安	職場に活気が出る（活気が出ると思う）	業務が軽減される	業務の見直しができる	利用者が喜んでいる（喜ぶと思う）	特に気になることはない	
全体	1,647	39.1	37.8	37.0	33.3	29.3	28.1	17.4	16.0	10.9	9.0	18.3	
外国人労働者の有無	一緒に働いている	457	33.3	45.3	46.2	28.2	19.0	26.3	<b>28.2</b>	<b>22.5</b>	<b>13.1</b>	<b>18.6</b>	15.8
	（事業所にいるが）一緒に働いていない	132	31.8	47.7	31.1	25.0	21.2	25.8	15.2	18.9	9.1	9.1	20.5
	いない	1,014	43.8	33.5	34.9	37.0	35.5	29.8	13.1	13.1	10.2	5.0	18.1
	わからない	44	13.6	29.5	9.1	25.0	18.2	15.9	11.4	6.8	9.1	-	40.9

※「その他」「無回答」は掲載を省略

問40 過去1年間にあなた自身が被った業務上の事故、怪我等はありますか。(1つを選択)

▶ 過去1年間に自分自身が被った業務上の事故、怪我等が「あった」と回答した人の割合は前回調査より減少し、約1割となっている

図表 3-5-16



図表 3-5-17

単位：%

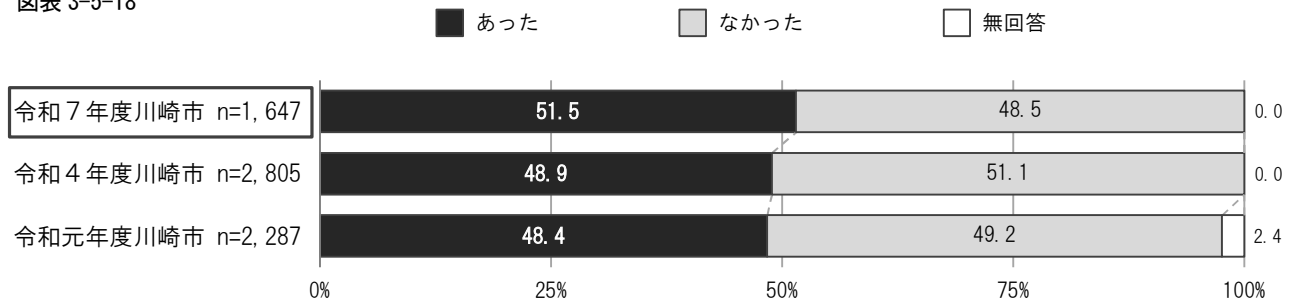
項目		回答者数 (人)	あった	なかった
全体		1,647	10.8	89.2
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	14.5	85.5
	サービス提供責任者	111	9.9	90.1
	看護職員	219	7.8	92.2
	介護職員	557	15.8	84.2
	生活相談員	127	8.7	91.3
	介護支援専門員	285	4.9	95.1
	PT・OT・ST等	52	9.6	90.4
	その他	144	6.9	93.1
事業所の従業員数	1人	7	-	100.0
	4人以下	121	4.1	95.9
	5人～9人	365	8.2	91.8
	10人～19人	448	11.2	88.8
	20人～49人	324	12.3	87.7
	50人～99人	168	15.5	84.5
	100人以上	148	14.2	85.8

※「無回答」は掲載を省略

問41 あなたは、過去1年間に事故になりかけたヒヤリ・ハット※の経験がありますか。  
(1つを選択)

▶ 事故になりかけたヒヤリ・ハットの経験が「あった」人の割合は前回調査より増加し、約5割となっている

図表 3-5-18



※「ヒヤリ・ハット」とは、結果として事故は発生しなかったが、危うく事故が発生しそうになった状況をいう。

図表 3-5-19

単位：%

項目		回答者数 (人)	あった (%)	なかった (%)
全体		1,647	51.5	48.5
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	41.4	58.6
	サービス提供責任者	111	46.8	53.2
	看護職員	219	51.1	48.9
	介護職員	557	72.2	27.8
	生活相談員	127	56.7	43.3
	介護支援専門員	285	23.5	76.5
	PT・OT・ST等	52	59.6	40.4
	その他	144	34.7	65.3
事業所の従業員数	1人	7	14.3	85.7
	4人以下	121	24.8	75.2
	5人～9人	365	35.9	64.1
	10人～19人	448	60.9	39.1
	20人～49人	324	55.6	44.4
	50人～99人	168	67.3	32.7
	100人以上	148	61.5	38.5

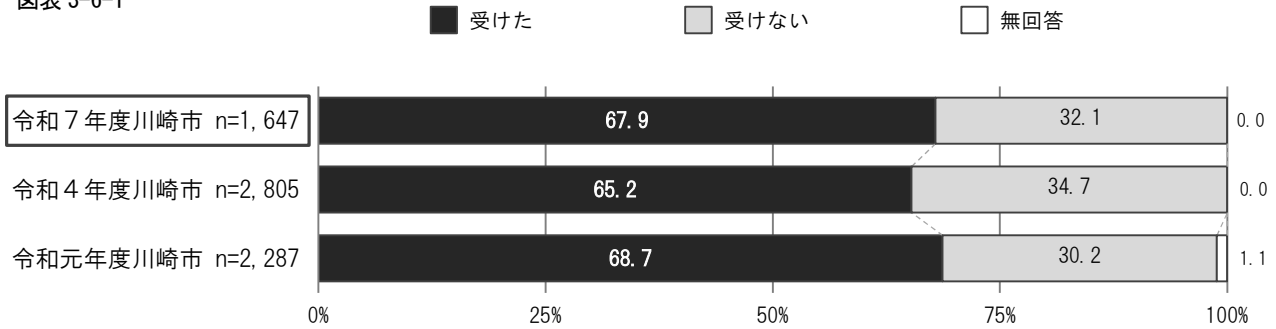
※「無回答」は掲載を省略

## 6 勤務先の取組について

問42 現在の勤務先で、過去1年間で業務を離れ、研修や講習会に何回参加しましたか。  
(数字を入力)

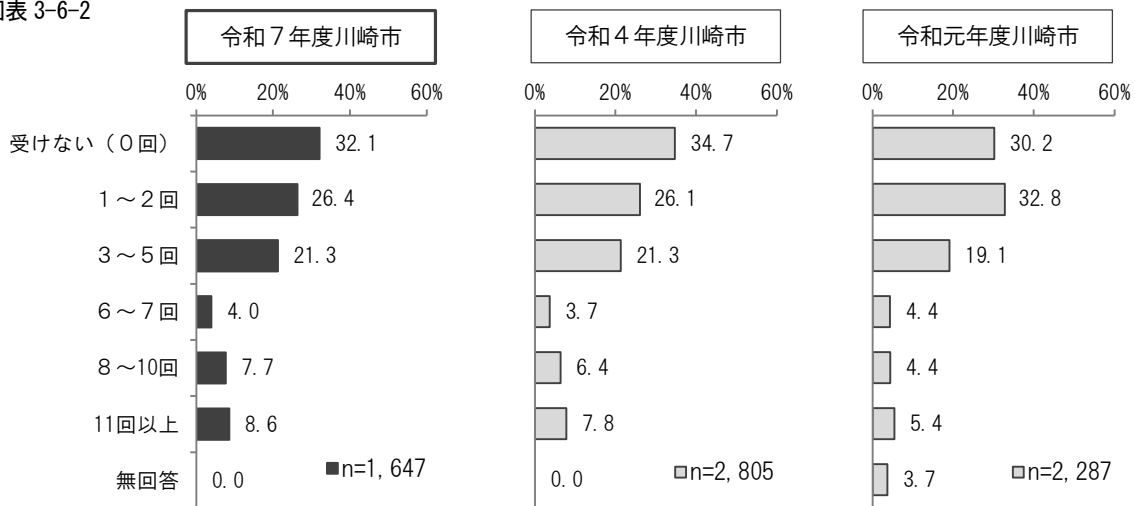
▶ 過去1年間で業務を離れ、研修や講習会を「受けた」人の割合は微増し、「受けた」人の受講回数は前回調査より0.1回分多くなっている

図表 3-6-1



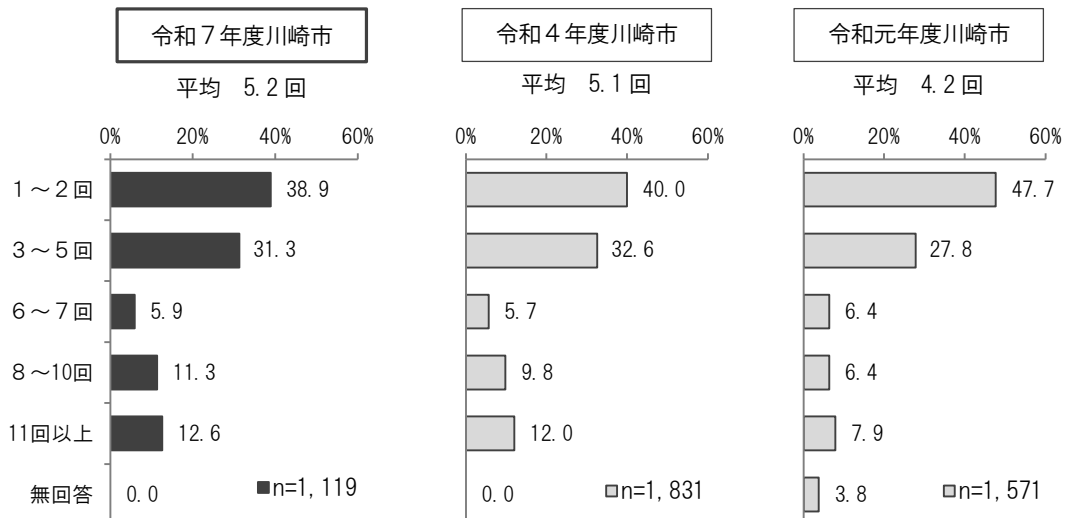
※受講回数を「0」回と回答した方を「受けない」として集計

図表 3-6-2



※「受けない」を「受けない(0)回」として集計

図表 3-6-3 受講回数(受けない(0回)を除く)



▶ 介護支援専門員は、研修の受講回数が比較的多くなっている

図表 3-6-4 受講回数（受けない（0回）を含む）

単位：%

項目		回答者数 (人)	受けない (0回)	1 ～ 2 回	3 ～ 5 回	6 ～ 7 回	8 ～ 10 回	11 回 以上
全体		1,647	32.1	26.4	21.3	4.0	7.7	8.6
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	42.1	21.1	13.8	2.0	4.6	16.4
	サービス提供責任者	111	25.2	36.0	16.2	3.6	6.3	12.6
	看護職員	219	32.0	26.9	26.9	5.5	6.4	2.3
	介護職員	557	41.1	28.7	15.4	3.1	4.7	7.0
	生活相談員	127	42.5	24.4	11.8	3.1	11.0	7.1
	介護支援専門員	285	8.1	20.4	37.2	6.7	<b>15.1</b>	<b>12.6</b>
	PT・OT・ST等	52	48.1	34.6	7.7	-	9.6	-
	その他	144	24.3	25.7	28.5	4.9	7.6	9.0
事業所の法人格	民間企業 (個人・株式会社等)	820	40.4	24.6	15.6	2.4	7.0	10.0
	社会福祉協議会	70	15.7	32.9	25.7	7.1	10.0	8.6
	上記以外の 社会福祉法人	367	19.6	25.9	29.7	7.1	9.0	8.7
	医療法人	143	30.1	31.5	23.8	4.9	7.0	2.8
	NPO(特定 非営利活動法人)	76	23.7	34.2	26.3	2.6	7.9	5.3
	社団法人・財団法人	62	29.0	29.0	16.1	4.8	8.1	12.9
	協同組合 (農協、生協)	39	7.7	20.5	41.0	7.7	15.4	7.7
	その他	19	21.1	42.1	31.6	-	5.3	-
事業所の従業員数	1人	7	-	-	14.3	-	42.9	42.9
	4人以下	121	25.6	19.0	32.2	4.1	11.6	7.4
	5人～9人	365	28.2	27.7	24.4	4.7	6.0	9.0
	10人～19人	448	42.6	23.9	13.2	3.6	6.3	10.5
	20人～49人	324	33.3	27.8	22.2	3.4	6.8	6.5
	50人～99人	168	21.4	35.7	25.0	3.0	9.5	5.4
	100人以上	148	22.3	28.4	23.6	4.7	10.1	10.8

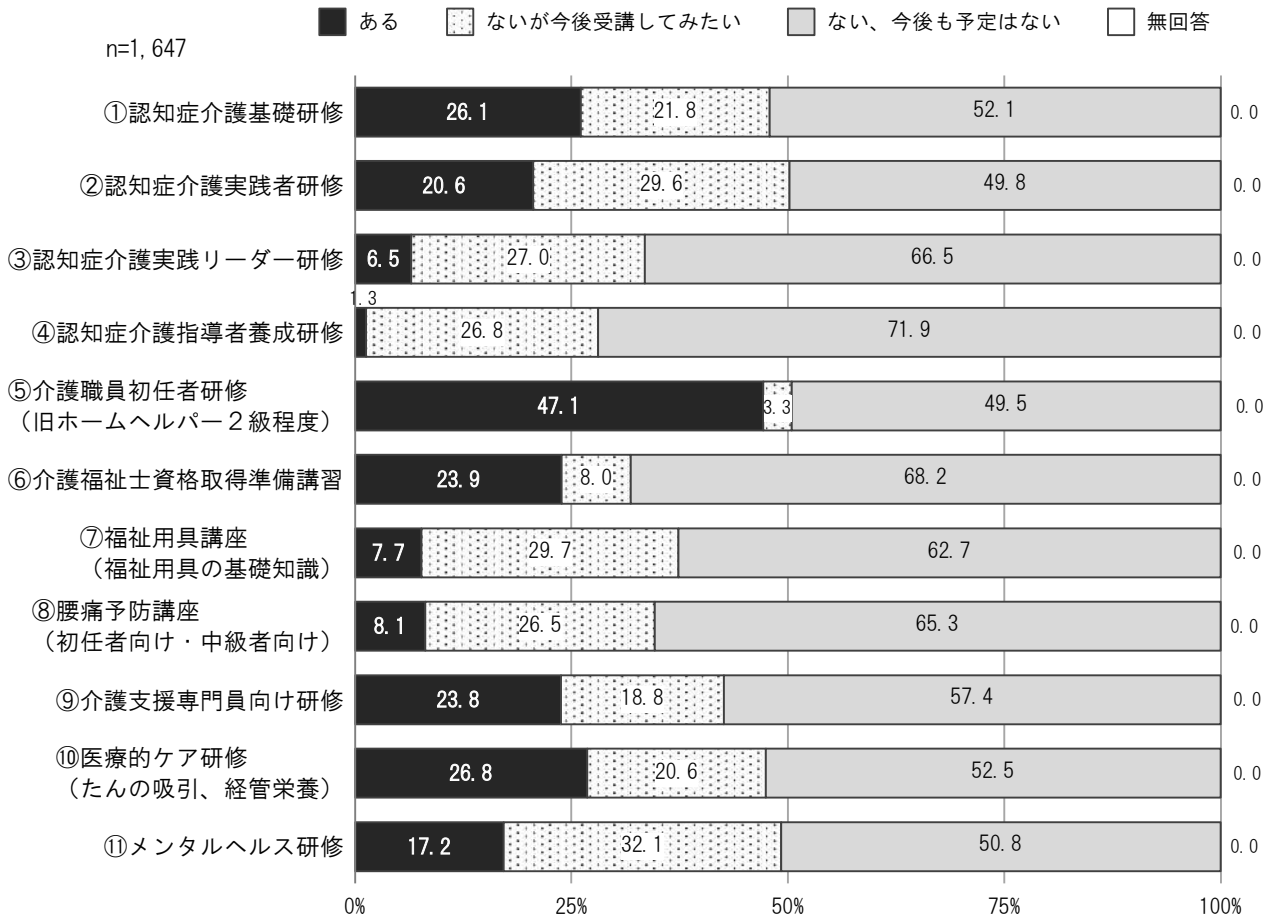
※「無回答」は掲載を省略

問43 実務者研修以外の研修の受講状況についておうかがいします。現在の勤務先だけでなく、これまでの受講状況についてお答えください。

(①～⑪それぞれ1つを選択)

▶ 受講したことがある研修は「介護職員初任者研修」が5割弱で最も高く、今後受講してみたい研修は「メンタルヘルス研修」が約3割で最も高くなっている

図表 3-6-5



図表 3-6-6 ①認知症介護基礎研修

単位：％

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	26.1	21.8	52.1
男 性	20歳代	44	27.3	18.2	54.5
	30歳代	112	23.2	16.1	60.7
	40歳代	152	18.4	21.7	59.9
	50歳代	110	28.2	14.5	57.3
	60歳代以上	49	28.6	32.7	38.8
女 性	20歳代	63	28.6	30.2	41.3
	30歳代	134	17.2	24.6	58.2
	40歳代	276	21.7	22.5	55.8
	50歳代	408	27.7	27.0	45.3
	60歳代以上	296	35.5	14.5	50.0
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	24.3	25.0	50.7
	サービス提供責任者	111	27.9	31.5	40.5
	看護職員	219	25.1	16.4	58.4
	介護職員	557	29.3	25.1	45.6
	生活相談員	127	30.7	21.3	48.0
	介護支援専門員	285	25.6	18.2	56.1
	PT・OT・ST等	52	5.8	23.1	71.2
	その他	144	20.1	13.2	66.7

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-7 ②認知症介護実践者研修

単位：％

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	20.6	29.6	49.8
男 性	20歳代	44	20.5	20.5	59.1
	30歳代	112	22.3	21.4	56.3
	40歳代	152	26.3	23.7	50.0
	50歳代	110	26.4	20.9	52.7
	60歳代以上	49	18.4	42.9	38.8
女 性	20歳代	63	15.9	46.0	38.1
	30歳代	134	11.9	32.1	56.0
	40歳代	276	13.4	31.5	55.1
	50歳代	408	21.1	36.8	42.2
	60歳代以上	296	26.7	21.3	52.0
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	11.2	35.5	53.3
	サービス提供責任者	111	22.5	37.8	39.6
	看護職員	219	9.6	24.2	66.2
	介護職員	557	25.0	34.5	40.6
	生活相談員	127	31.5	29.9	38.6
	介護支援専門員	285	24.6	24.2	51.2
	PT・OT・ST等	52	-	25.0	75.0
	その他	144	19.4	18.1	62.5

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-8 ③認知症介護実践リーダー研修 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	6.5	27.0	66.5
男 性	20歳代	44	4.5	20.5	75.0
	30歳代	112	8.9	27.7	63.4
	40歳代	152	13.2	30.9	55.9
	50歳代	110	5.5	23.6	70.9
	60歳代以上	49	4.1	30.6	65.3
女 性	20歳代	63	6.3	34.9	58.7
	30歳代	134	4.5	23.9	71.6
	40歳代	276	4.7	26.4	68.8
	50歳代	408	5.1	32.4	62.5
	60歳代以上	296	7.8	18.9	73.3
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	3.3	25.7	71.1
	サービス提供責任者	111	7.2	38.7	54.1
	看護職員	219	0.5	18.7	80.8
	介護職員	557	8.6	33.2	58.2
	生活相談員	127	9.4	29.9	60.6
	介護支援専門員	285	8.1	21.1	70.9
	PT・OT・ST等	52	-	19.2	80.8
	その他	144	6.9	20.1	72.9

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-9 ④認知症介護指導者養成研修 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	1.3	26.8	71.9
男 性	20歳代	44	4.5	20.5	75.0
	30歳代	112	-	30.4	69.6
	40歳代	152	3.9	30.3	65.8
	50歳代	110	0.9	28.2	70.9
	60歳代以上	49	4.1	26.5	69.4
女 性	20歳代	63	3.2	34.9	61.9
	30歳代	134	-	24.6	75.4
	40歳代	276	-	27.2	72.8
	50歳代	408	1.5	30.1	68.4
	60歳代以上	296	1.0	17.9	81.1
主な仕事 (職種)	訪問介護員	152	-	25.7	74.3
	サービス提供責任者	111	0.9	35.1	64.0
	看護職員	219	0.5	17.8	81.7
	介護職員	557	2.0	33.9	64.1
	生活相談員	127	0.8	30.7	68.5
	介護支援専門員	285	2.1	21.4	76.5
	PT・OT・ST等	52	-	19.2	80.8
	その他	144	1.4	17.4	81.3

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-10 ⑤介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級程度） 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	47.1	3.3	49.5
男 性	20歳代	44	25.0	4.5	70.5
	30歳代	112	40.2	3.6	56.3
	40歳代	152	40.1	6.6	53.3
	50歳代	110	50.0	2.7	47.3
	60歳代以上	49	53.1	8.2	38.8
女 性	20歳代	63	28.6	9.5	61.9
	30歳代	134	38.1	3.0	59.0
	40歳代	276	33.3	2.9	63.8
	50歳代	408	57.1	2.2	40.7
	60歳代以上	296	62.2	1.7	36.1
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	67.1	1.3	31.6
	サービス提供責任者	111	67.6	-	32.4
	看護職員	219	2.7	2.3	95.0
	介護職員	557	53.7	5.0	41.3
	生活相談員	127	48.0	2.4	49.6
	介護支援専門員	285	58.2	1.4	40.4
	PT・OT・ST等	52	9.6	11.5	78.8
	その他	144	43.1	4.9	52.1

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-11 ⑥介護福祉士資格取得準備講習 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	23.9	8.0	68.2
男 性	20歳代	44	13.6	27.3	59.1
	30歳代	112	15.2	8.0	76.8
	40歳代	152	19.1	9.2	71.7
	50歳代	110	14.5	8.2	77.3
	60歳代以上	49	26.5	14.3	59.2
女 性	20歳代	63	7.9	27.0	65.1
	30歳代	134	17.2	7.5	75.4
	40歳代	276	11.6	8.7	79.7
	50歳代	408	32.6	4.9	62.5
	60歳代以上	296	39.9	3.0	57.1
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	30.3	4.6	65.1
	サービス提供責任者	111	36.9	5.4	57.7
	看護職員	219	1.4	2.3	96.3
	介護職員	557	26.2	15.4	58.3
	生活相談員	127	22.0	6.3	71.7
	介護支援専門員	285	37.2	1.1	61.8
	PT・OT・ST等	52	3.8	9.6	86.5
	その他	144	14.6	7.6	77.8

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-12 ⑦福祉用具講座（福祉用具の基礎知識） 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	7.7	29.7	62.7
男 性	20歳代	44	9.1	20.5	70.5
	30歳代	112	-	34.8	65.2
	40歳代	152	9.9	29.6	60.5
	50歳代	110	8.2	27.3	64.5
	60歳代以上	49	12.2	26.5	61.2
女 性	20歳代	63	6.3	36.5	57.1
	30歳代	134	4.5	41.0	54.5
	40歳代	276	4.7	32.2	63.0
	50歳代	408	7.8	31.6	60.5
	60歳代以上	296	12.5	18.9	68.6
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	4.6	30.9	64.5
	サービス提供責任者	111	4.5	36.0	59.5
	看護職員	219	4.1	27.9	68.0
	介護職員	557	6.8	33.6	59.6
	生活相談員	127	5.5	34.6	59.8
	介護支援専門員	285	16.1	20.0	63.9
	PT・OT・ST等	52	5.8	38.5	55.8
	その他	144	7.6	22.9	69.4

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-13 ⑧腰痛予防講座（初任者向け・中級者向け） 単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	8.1	26.5	65.3
男 性	20歳代	44	11.4	27.3	61.4
	30歳代	112	7.1	22.3	70.5
	40歳代	152	13.2	20.4	66.4
	50歳代	110	6.4	26.4	67.3
	60歳代以上	49	16.3	20.4	63.3
女 性	20歳代	63	7.9	27.0	65.1
	30歳代	134	6.0	23.1	70.9
	40歳代	276	4.7	24.6	70.7
	50歳代	408	8.3	30.9	60.8
	60歳代以上	296	8.8	29.1	62.2
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	5.9	29.6	64.5
	サービス提供責任者	111	9.0	34.2	56.8
	看護職員	219	4.6	24.2	71.2
	介護職員	557	9.3	32.9	57.8
	生活相談員	127	13.4	25.2	61.4
	介護支援専門員	285	7.0	17.5	75.4
	PT・OT・ST等	52	5.8	25.0	69.2
	その他	144	9.0	16.0	75.0

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-14 ⑨介護支援専門員向け研修

単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	23.8	18.8	57.4
男 性	20歳代	44	6.8	18.2	75.0
	30歳代	112	8.0	29.5	62.5
	40歳代	152	20.4	27.0	52.6
	50歳代	110	31.8	19.1	49.1
	60歳代以上	49	22.4	18.4	59.2
女 性	20歳代	63	1.6	31.7	66.7
	30歳代	134	6.7	23.9	69.4
	40歳代	276	18.8	16.7	64.5
	50歳代	408	32.6	17.4	50.0
	60歳代以上	296	36.5	8.8	54.7
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	9.9	17.8	72.4
	サービス提供責任者	111	11.7	21.6	66.7
	看護職員	219	10.5	9.6	79.9
	介護職員	557	7.5	26.2	66.2
	生活相談員	127	20.5	25.2	54.3
	介護支援専門員	285	82.5	5.6	11.9
	PT・OT・ST等	52	5.8	32.7	61.5
	その他	144	24.3	18.1	57.6

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-15 ⑩医療的ケア研修（たんの吸引、経管栄養）

単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も ない、 予定は 今後
全 体		1,647	26.8	20.6	52.5
男 性	20歳代	44	29.5	15.9	54.5
	30歳代	112	27.7	22.3	50.0
	40歳代	152	33.6	21.7	44.7
	50歳代	110	26.4	19.1	54.5
	60歳代以上	49	24.5	18.4	57.1
女 性	20歳代	63	31.7	19.0	49.2
	30歳代	134	32.8	23.1	44.0
	40歳代	276	21.7	25.4	52.9
	50歳代	408	24.3	21.6	54.2
	60歳代以上	296	28.0	14.5	57.4
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	28.3	15.1	56.6
	サービス提供責任者	111	26.1	20.7	53.2
	看護職員	219	27.9	7.3	64.8
	介護職員	557	31.4	28.7	39.9
	生活相談員	127	30.7	23.6	45.7
	介護支援専門員	285	21.8	16.5	61.8
	PT・OT・ST等	52	11.5	34.6	53.8
	その他	144	18.8	16.0	65.3

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-16 ⑪メンタルヘルス研修

単位：%

項目		回答者数 (人)	ある	みたい 受講して ないが今後	い も予定はな ない、今後
全 体		1,647	17.2	32.1	50.8
男 性	20歳代	44	4.5	25.0	70.5
	30歳代	112	13.4	33.0	53.6
	40歳代	152	14.5	32.9	52.6
	50歳代	110	24.5	28.2	47.3
	60歳代以上	49	16.3	26.5	57.1
女 性	20歳代	63	12.7	38.1	49.2
	30歳代	134	13.4	32.8	53.7
	40歳代	276	15.2	32.2	52.5
	50歳代	408	18.6	36.5	44.9
	60歳代以上	296	22.0	26.4	51.7
主 な 仕 事 ( 職 種)	訪問介護員	152	7.2	33.6	59.2
	サービス提供責任者	111	12.6	36.0	51.4
	看護職員	219	24.7	23.3	52.1
	介護職員	557	9.5	37.2	53.3
	生活相談員	127	17.3	37.0	45.7
	介護支援専門員	285	31.6	26.3	42.1
	PT・OT・ST等	52	1.9	32.7	65.4
	その他	144	26.4	27.8	45.8

※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

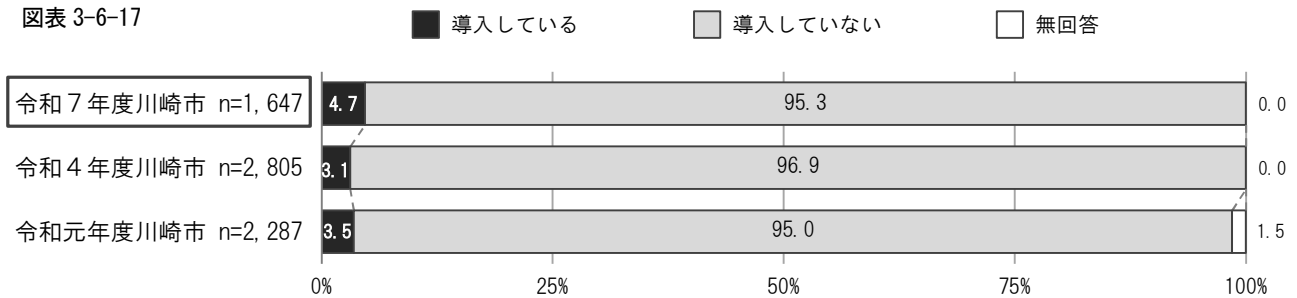
問44 市では、ロボットやセンサー、ICT（情報通信技術）の導入による介護現場における業務効率化のための検討を進めています。  
 このような、①介護ロボット、②センサー（見守り用など）、③ICT（介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど）について、あなたが働いている事業所では導入していますか。（①～③それぞれ1つを選択）

① 介護ロボットについて

問44 あなたが働いている事業所では導入していますか。（1つを選択）

▶ 介護ロボットを「導入している」事業所の割合は、前回調査より微増している

図表 3-6-17



※介護ロボットの例としては、介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器、要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器、癒しやセラピー効果を目的としたロボットなどがある。

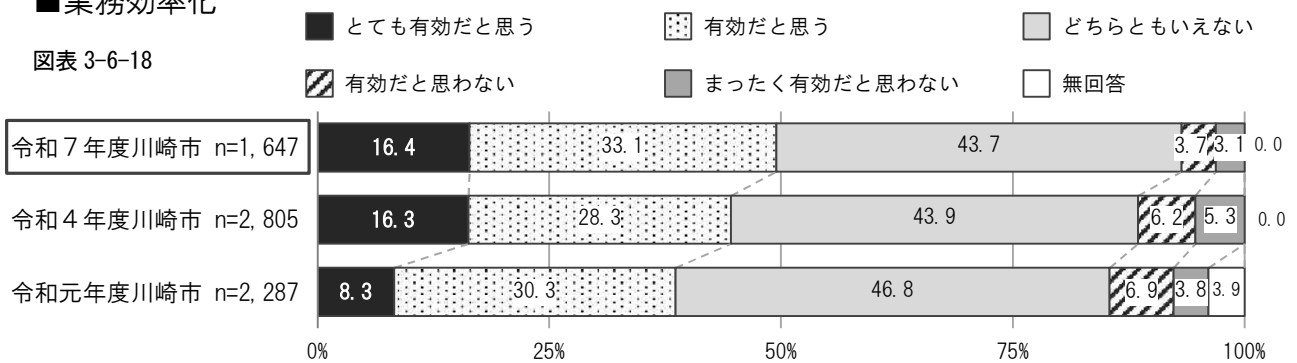
問45 仕事の業務効率化に有効と思いますか。（1つを選択）

問46 介護の質の向上に役立つと思いますか。（1つを選択）

▶ 介護ロボットが業務効率化に「とても有効だと思う人」の割合は1割を超え、介護の質の向上に「とても役立つ」と思う人の割合は2割弱となっている

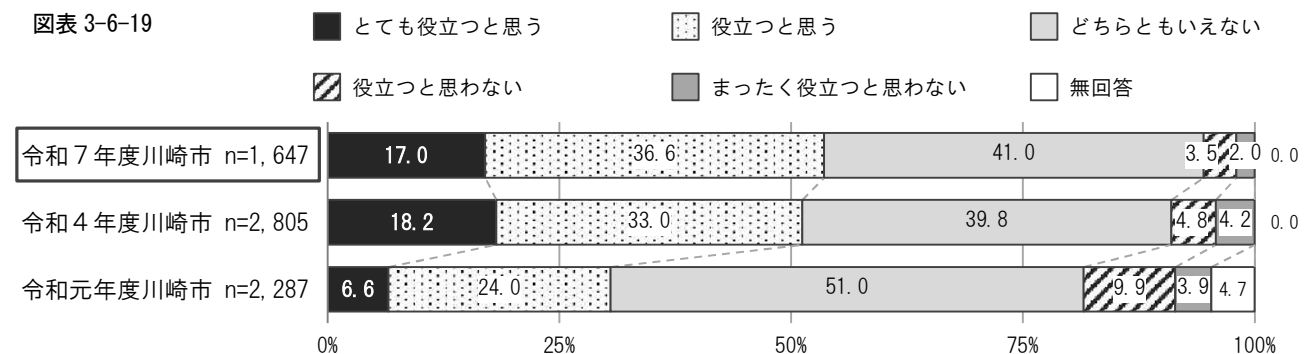
■業務効率化

図表 3-6-18



■介護の質の向上

図表 3-6-19



▶ 介護ロボットが介護の質の向上に「とても役立つ」と思う人の割合は、20歳代にて高くなっている

図表 3-6-20

単位：%

項目	回答者数(人)	仕事の業務効率化に有効					介護の質の向上に役立つ					
		とても有効だと思う	有効だと思う	どちらともいえない	有効だと思わない	まったく有効だと思わない	とても役立つと思う	役立つと思う	どちらともいえない	役立つと思わない	まったく役立たずと思わない	
全体	1,647	16.4	33.1	43.7	3.7	3.1	17.0	36.6	41.0	3.5	2.0	
男性	20歳代	44	22.7	29.5	36.4	6.8	4.5	<b>25.0</b>	29.5	31.8	9.1	4.5
	30歳代	112	15.2	29.5	45.5	0.9	8.9	17.0	31.3	39.3	3.6	8.9
	40歳代	152	22.4	28.3	36.8	6.6	5.9	19.7	31.6	40.1	5.3	3.3
	50歳代	110	13.6	39.1	41.8	2.7	2.7	10.9	46.4	36.4	4.5	1.8
	60歳代以上	49	16.3	38.8	36.7	4.1	4.1	18.4	32.7	44.9	2.0	2.0
女性	20歳代	63	11.1	36.5	39.7	7.9	4.8	<b>20.6</b>	38.1	34.9	6.3	-
	30歳代	134	9.0	35.8	50.0	2.2	3.0	16.4	40.3	38.1	3.0	2.2
	40歳代	276	15.6	34.4	46.4	2.9	0.7	15.6	37.0	43.5	3.3	0.7
	50歳代	408	20.1	30.4	43.6	2.7	3.2	17.9	36.3	42.6	1.7	1.5
	60歳代以上	296	14.2	35.1	44.9	5.1	0.7	16.2	37.5	42.2	3.7	0.3

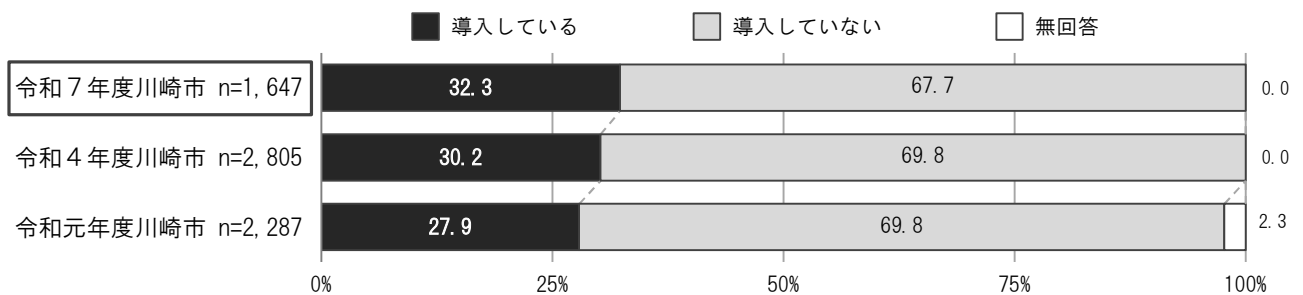
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

② センサー（見守り用など）について

問44 あなたが働いている事業所では導入していますか。（1つを選択）

▶ センサーを「導入している」事業所の割合は前回調査より増加し、約3割となっている

図表 3-6-21



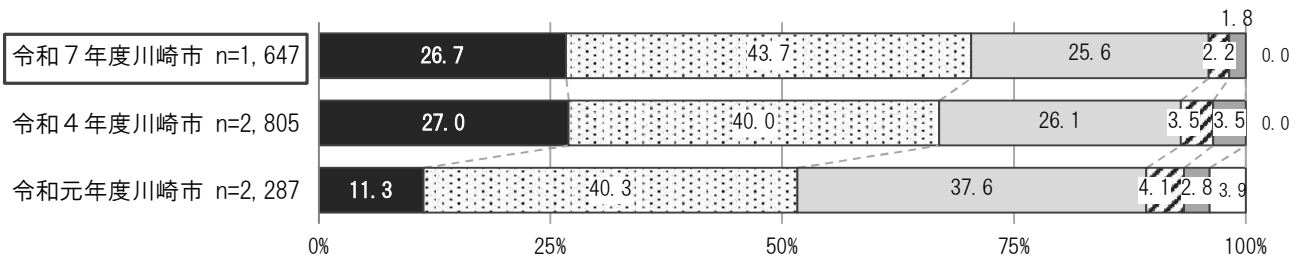
問45 仕事の業務効率化に有効と思いますか。(1つを選択)

問46 介護の質の向上に役立つと思いますか。(1つを選択)

▶ センサーが業務効率化に「とても有効だと思う」人の割合は3割弱となっており、介護の質の向上に「とても役立つと思う」人の割合は2割を超えている

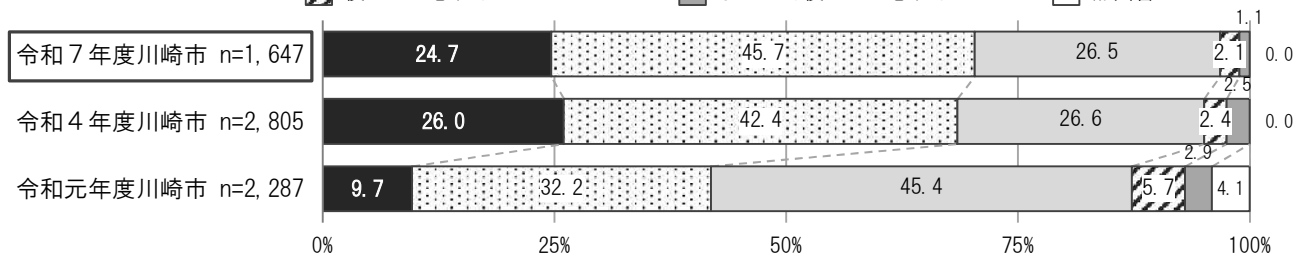
■業務効率化

図表 3-6-22



■介護の質の向上

図表 3-6-23



▶ センサーが業務効率化に「とても有効だと思う」人の割合と、介護の質の向上に「とても役立つ」と思う人の割合は、20歳代にて高くなっている

図表 3-6-24

単位：%

項目	回答者数(人)	仕事の業務効率化に有効					介護の質の向上に役立つ						
		とても有効だと思う	有効だと思う	ええな	どちらともいえない	ない	有効だと思わない	まったく有効だと思わない	とても役立つと思う	役立つと思う	ええな	どちらともいえない	役立つと思わない
全体	1,647	26.7	43.7	25.6	2.2	1.8	24.7	45.7	26.5	2.1	1.1		
男性	20歳代	44	63.6	20.5	6.8	2.3	6.8	54.5	29.5	6.8	4.5	4.5	
	30歳代	112	35.7	38.4	23.2	-	2.7	35.7	44.6	17.0	0.9	1.8	
	40歳代	152	31.6	48.0	14.5	3.3	2.6	28.9	48.0	19.1	2.0	2.0	
	50歳代	110	26.4	41.8	25.5	4.5	1.8	23.6	46.4	25.5	3.6	0.9	
	60歳代以上	49	24.5	42.9	26.5	6.1	-	24.5	34.7	36.7	4.1	-	
女性	20歳代	63	28.6	42.9	23.8	3.2	1.6	27.0	52.4	15.9	3.2	1.6	
	30歳代	134	26.1	46.3	25.4	0.7	1.5	28.4	44.8	24.6	1.5	0.7	
	40歳代	276	24.3	44.2	30.1	1.1	0.4	22.8	45.3	30.1	1.8	-	
	50歳代	408	25.0	44.9	26.0	2.0	2.2	22.8	47.1	27.2	1.5	1.5	
	60歳代以上	296	20.6	44.6	30.7	2.7	1.4	16.6	46.6	34.1	2.4	0.3	

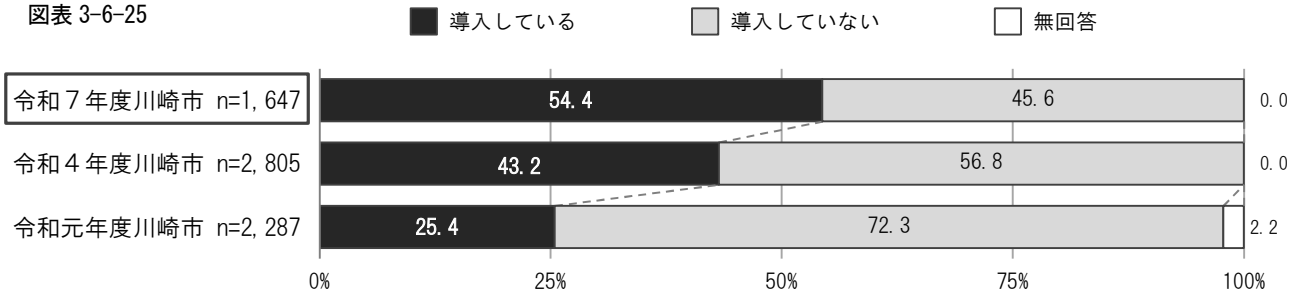
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

③ ICT（介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど）について

問44 あなたが働いている事業所では導入していますか。（1つを選択）

▶ ICTを「導入している」事業所の割合は前回調査より大幅に増加し、5割を超えている

図表 3-6-25



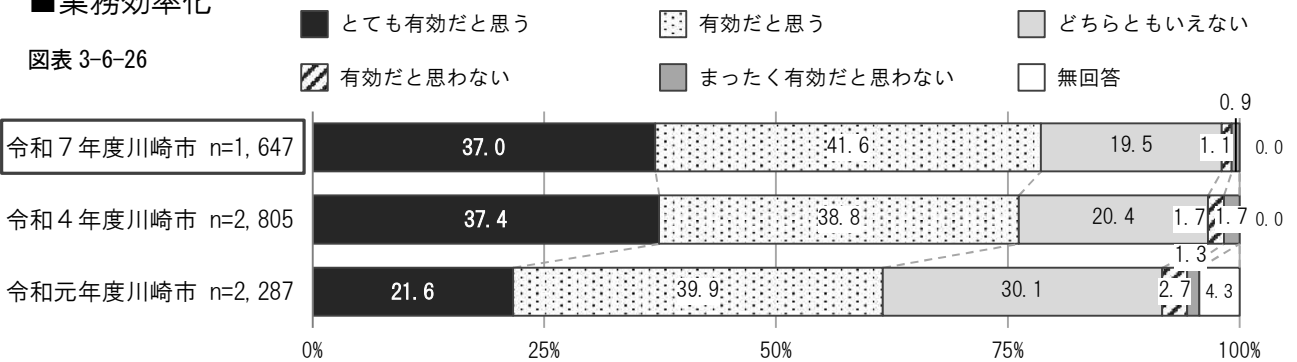
問45 仕事の業務効率化に有効と思いますか。（1つを選択）

問46 介護の質の向上に役立つと思いますか。（1つを選択）

▶ ICTが業務効率化に「とても有効だと思う人」の割合は4割弱となっており、介護の質の向上に「とても役立つ」と思う人の割合は3割を超えている

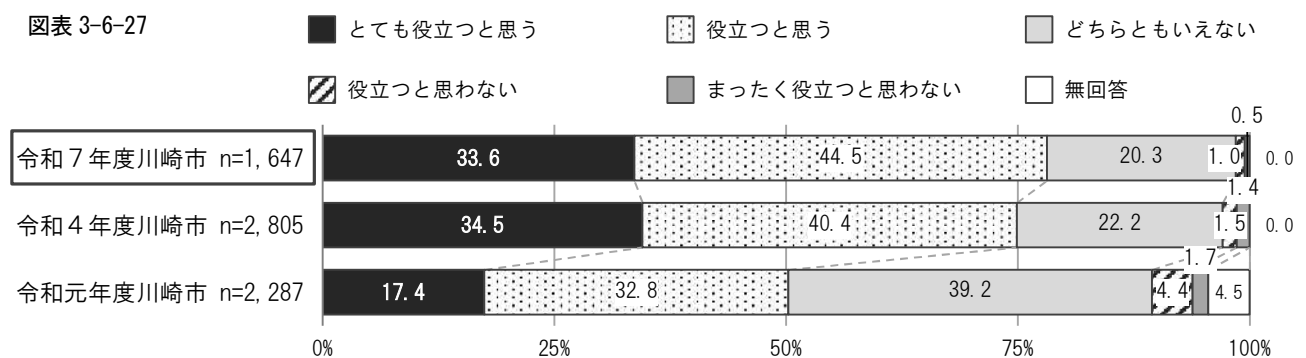
■業務効率化

図表 3-6-26



■介護の質の向上

図表 3-6-27



▶ ICTが業務効率化に「とても有効だと思う」人の割合と、介護の質の向上に「とても役立つ」と思う人の割合は、20歳代にて高くなっている

図表 3-6-28

単位：%

項目	回答者数(人)	仕事の業務効率化に有効					介護の質の向上に役立つ					
		とても有効だと思う	有効だと思う	どちらともいえない	有効だと思わない	まったく有効だと思わない	とても役立つと思う	役立つと思う	どちらともいえない	役立つと思わない	まったく役立つと思わない	
全体	1,647	37.0	41.6	19.5	1.1	0.9	33.6	44.5	20.3	1.0	0.5	
男性	20歳代	44	<b>61.4</b>	25.0	6.8	2.3	4.5	<b>52.3</b>	38.6	4.5	-	4.5
	30歳代	112	38.4	45.5	14.3	0.9	0.9	37.5	43.8	16.1	1.8	0.9
	40歳代	152	41.4	42.8	11.8	2.6	1.3	36.2	44.7	16.4	1.3	1.3
	50歳代	110	29.1	43.6	25.5	1.8	-	21.8	49.1	26.4	2.7	-
	60歳代以上	49	26.5	40.8	32.7	-	-	26.5	49.0	24.5	-	-
女性	20歳代	63	<b>60.3</b>	28.6	11.1	-	-	<b>47.6</b>	49.2	3.2	-	-
	30歳代	134	43.3	36.6	19.4	-	0.7	40.3	36.6	21.6	1.5	-
	40歳代	276	39.5	42.4	17.0	0.4	0.7	35.5	44.2	19.2	1.1	-
	50歳代	408	38.5	41.4	18.4	0.7	1.0	37.3	42.6	19.1	0.2	0.7
	60歳代以上	296	23.3	45.6	28.7	2.0	0.3	21.3	48.3	29.4	1.0	-

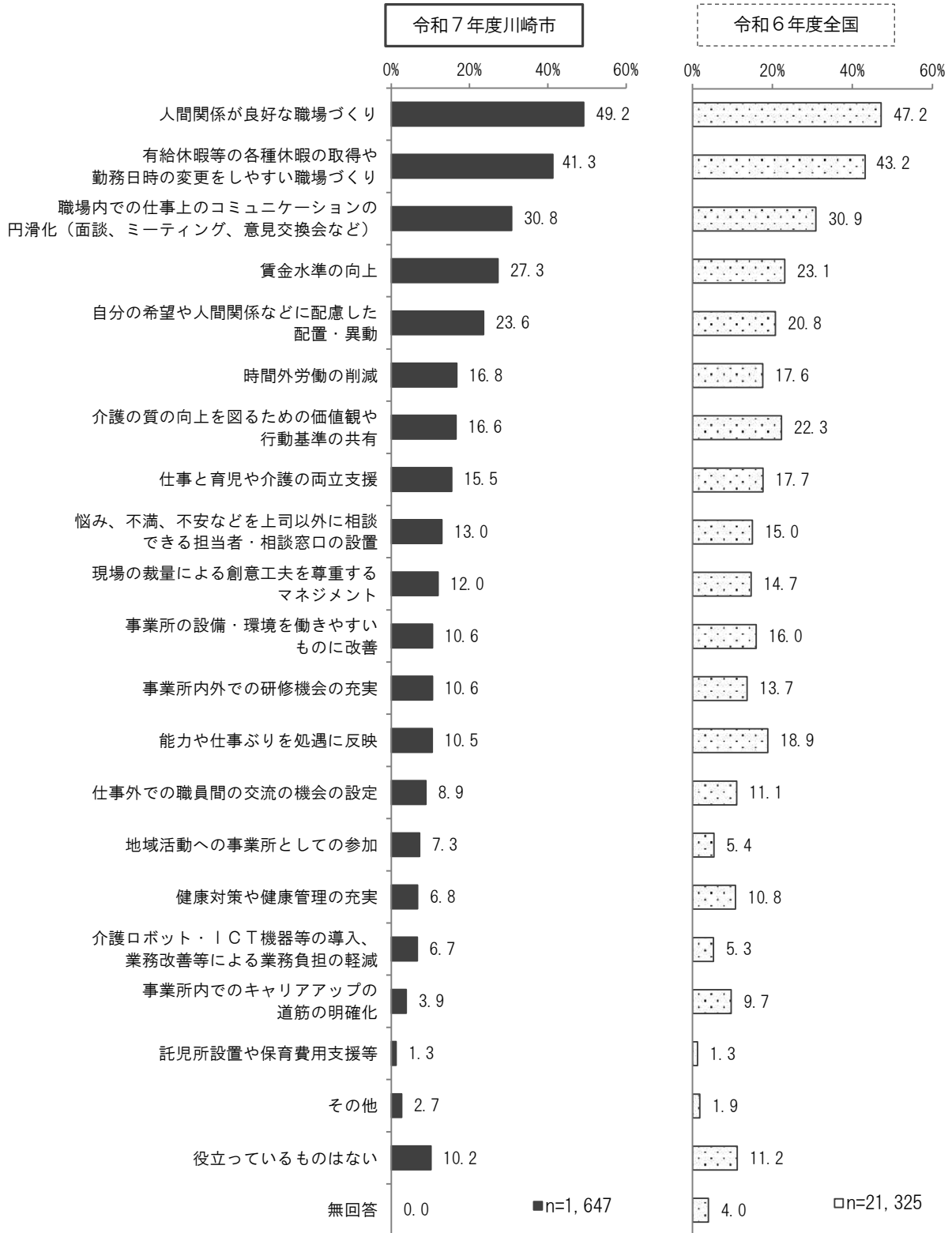
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問47 あなたの勤務先において行われていることのうち、あなたが現在の職場を辞めずに働き続けることに役立っていると思うものはどれですか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 現在の職場を辞めずに働き続けることに役立っていると思うものについて、「人間関係が良好な職場づくり」の割合が約5割となっている

図表 3-6-29



図表 3-6-30

単位：％

項目	回答者数(人)	人間関係が良好な職場づくり	有給休暇等の各種休暇の取得や勤務日時の変更をしやすい職場づくり	職場内での仕事上のコミュニケーションの円滑化(面談、ミーティング、意見交換会など)	賃金水準の向上	自分の希望や人間関係などに配慮した配置・異動	時間外労働の削減	介護の質の向上を図るための価値観や行動基準の共有	仕事と育児や介護の両立支援	悩み、不満、不安などを上司以外に相談できる担当者・相談窓口の設置	現場の裁量による創意工夫を尊重するマネジメント	
全体	1,647	49.2	41.3	30.8	27.3	23.6	16.8	16.6	15.5	13.0	12.0	
男性	20歳代	44	43.2	15.9	22.7	31.8	13.6	11.4	4.5	2.3	9.1	-
	30歳代	112	43.8	33.9	24.1	33.0	17.9	11.6	8.0	14.3	8.0	14.3
	40歳代	152	39.5	39.5	17.8	37.5	27.6	23.0	20.4	13.2	13.8	19.7
	50歳代	110	45.5	33.6	28.2	38.2	19.1	25.5	19.1	10.0	10.0	15.5
	60歳代以上	49	53.1	36.7	34.7	22.4	26.5	18.4	10.2	4.1	14.3	14.3
女性	20歳代	63	66.7	38.1	41.3	25.4	33.3	22.2	14.3	11.1	11.1	4.8
	30歳代	134	51.5	47.0	29.1	22.4	29.1	20.1	11.2	28.4	11.9	6.7
	40歳代	276	51.8	47.1	30.4	26.8	21.4	18.1	16.3	21.0	16.3	10.9
	50歳代	408	48.8	45.6	32.8	24.5	23.3	14.0	18.1	18.6	15.7	11.5
	60歳代以上	296	51.4	39.2	37.8	23.0	24.3	12.8	20.9	8.8	10.1	13.2
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	51.3	33.6	36.8	28.3	29.6	19.7	19.1	13.8	21.7	9.9
	サービス提供責任者	111	50.5	33.3	39.6	32.4	27.0	20.7	21.6	15.3	11.7	9.9
	看護職員	219	54.3	49.8	39.3	28.3	20.1	20.1	13.2	21.9	15.5	14.6
	介護職員	557	48.5	35.4	23.9	25.1	21.9	13.5	16.3	12.0	10.2	10.2
	生活相談員	127	44.9	40.2	26.0	30.7	29.1	20.5	17.3	15.0	9.4	14.2
	介護支援専門員	285	46.3	48.8	29.5	25.6	22.5	15.4	16.1	15.8	13.7	8.8
	PT・OT・ST等	52	40.4	46.2	28.8	26.9	21.2	17.3	11.5	21.2	13.5	13.5
	その他	144	53.5	50.0	39.6	29.9	24.3	18.1	18.1	18.8	13.2	22.9
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	52.3	39.4	30.9	28.4	22.8	17.3	16.5	13.8	13.3	11.6
	社会福祉協議会	70	42.9	58.6	22.9	24.3	24.3	17.1	14.3	18.6	17.1	4.3
	上記以外の社会福祉法人	367	42.8	42.5	31.3	24.8	26.4	18.0	14.4	15.3	10.4	15.5
	医療法人	143	49.7	39.2	28.0	31.5	18.9	16.8	13.3	20.3	15.4	10.5
	NPO(特定非営利活動法人)	76	46.1	43.4	36.8	35.5	28.9	9.2	34.2	22.4	19.7	9.2
	社団法人・財団法人	62	53.2	46.8	27.4	30.6	19.4	19.4	14.5	14.5	8.1	16.1
	協同組合(農協、生協)	39	61.5	30.8	53.8	20.5	28.2	5.1	28.2	25.6	15.4	17.9
	その他	19	36.8	36.8	15.8	26.3	31.6	21.1	5.3	10.5	21.1	5.3
事業所の従業員数	1人	7	-	42.9	14.3	14.3	-	14.3	14.3	28.6	-	14.3
	4人以下	121	43.8	37.2	26.4	29.8	17.4	14.9	12.4	14.9	10.7	11.6
	5人～9人	365	50.4	47.4	36.2	24.9	23.8	21.9	15.6	17.8	13.2	11.5
	10人～19人	448	53.1	38.8	31.9	27.5	25.0	18.1	17.6	14.1	12.9	12.9
	20人～49人	324	53.1	42.0	33.0	29.3	28.1	12.3	23.1	17.6	15.4	13.3
	50人～99人	168	36.9	35.1	16.7	29.8	22.0	16.1	8.9	13.7	9.5	9.5
	100人以上	148	50.0	45.3	38.5	26.4	18.2	15.5	18.9	13.5	15.5	15.5

※「その他」「役立っているものはない」「無回答」は掲載を省略

図表 3-6-31

単位：％

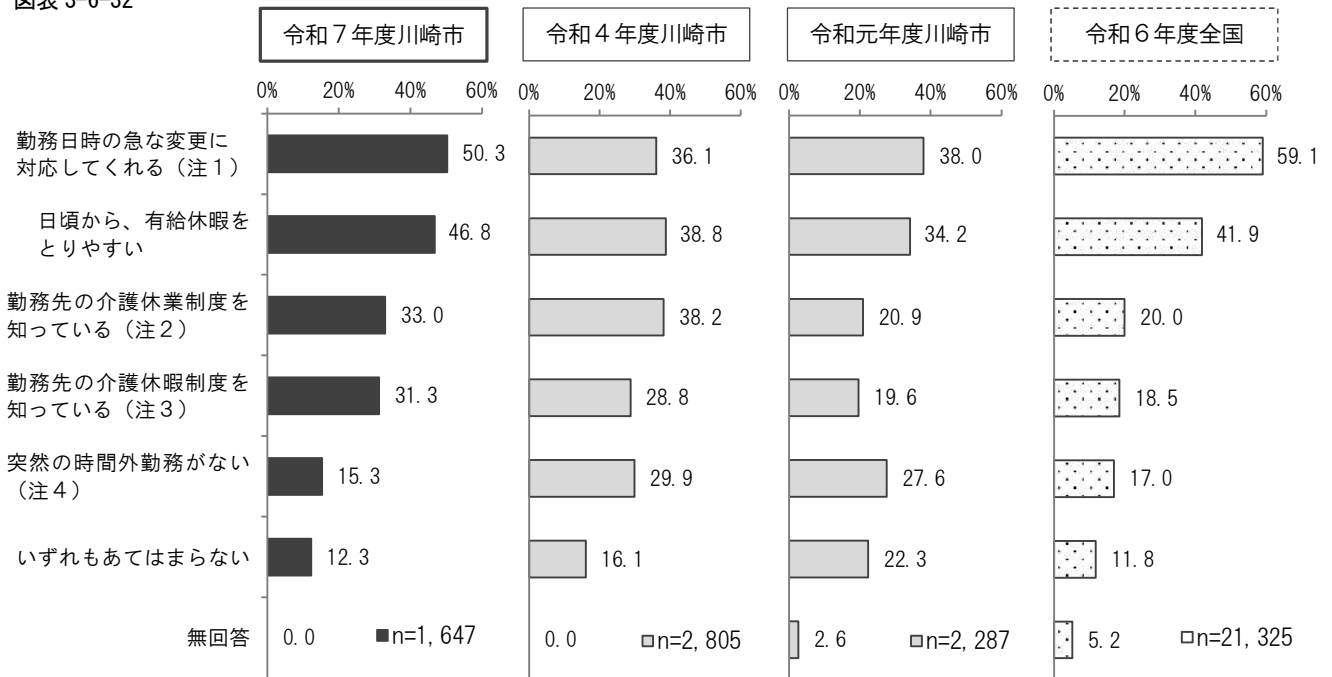
項目		回答者数(人)	事業所の設備・環境を働きやすいものに改善	事業所内外での研修機会の充実	能力や仕事ぶりを処遇に反映	仕事外での職員間の交流の機会の設定	地域活動への事業所としての参加	健康対策や健康管理の充実	介護ロボット・ICT機器等の導入、業務改善等による業務負担の軽減	事業所内でのキャリアアップの道筋の明確化	託児所設置や保育費用支援等
全体		1,647	10.6	10.6	10.5	8.9	7.3	6.8	6.7	3.9	1.3
男性	20歳代	44	4.5	6.8	9.1	6.8	4.5	2.3	4.5	6.8	2.3
	30歳代	112	10.7	4.5	8.0	2.7	4.5	4.5	3.6	2.7	3.6
	40歳代	152	17.8	12.5	12.5	11.8	7.2	5.3	13.8	5.3	2.6
	50歳代	110	10.9	8.2	16.4	9.1	4.5	7.3	7.3	6.4	0.9
	60歳代以上	49	8.2	10.2	10.2	10.2	8.2	10.2	2.0	-	-
女性	20歳代	63	11.1	6.3	11.1	9.5	1.6	11.1	11.1	3.2	1.6
	30歳代	134	7.5	8.2	9.0	9.0	5.2	3.0	3.0	1.5	1.5
	40歳代	276	9.8	10.9	9.4	6.2	7.2	4.7	7.2	5.1	2.5
	50歳代	408	9.6	10.3	12.3	8.6	6.6	6.6	7.4	3.4	0.2
	60歳代以上	296	11.8	15.5	7.8	12.8	12.8	11.5	4.7	3.7	0.3
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	6.6	14.5	14.5	9.9	5.9	8.6	4.6	5.3	2.0
	サービス提供責任者	111	10.8	9.9	9.0	12.6	3.6	7.2	6.3	9.0	-
	看護職員	219	10.0	9.1	9.6	8.7	9.6	4.1	7.8	3.7	1.8
	介護職員	557	7.2	4.8	9.2	7.5	4.1	4.1	5.2	2.2	0.7
	生活相談員	127	11.8	7.9	7.1	13.4	8.7	9.4	5.5	6.3	4.7
	介護支援専門員	285	14.0	18.9	11.6	7.7	10.2	9.8	11.2	4.6	1.4
	PT・OT・ST等	52	19.2	5.8	15.4	11.5	7.7	5.8	9.6	-	-
	その他	144	18.1	18.8	13.2	8.3	13.2	11.1	4.9	3.5	0.7
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	10.6	9.5	11.8	8.2	5.0	7.1	6.1	3.7	1.0
	社会福祉協議会	70	11.4	11.4	5.7	7.1	4.3	2.9	11.4	4.3	-
	上記以外の社会福祉法人	367	10.4	13.1	9.8	10.1	8.2	7.6	8.4	4.6	3.0
	医療法人	143	14.0	9.1	11.2	7.0	9.1	4.9	6.3	3.5	0.7
	NPO(特定非営利活動法人)	76	13.2	15.8	9.2	10.5	21.1	9.2	5.3	5.3	1.3
	社団法人・財団法人	62	8.1	14.5	9.7	11.3	8.1	6.5	6.5	1.6	-
	協同組合(農協、生協)	39	7.7	7.7	2.6	23.1	23.1	5.1	2.6	5.1	2.6
	その他	19	5.3	10.5	5.3	-	5.3	10.5	5.3	-	-
事業所の従業員数	1人	7	14.3	28.6	14.3	14.3	42.9	-	14.3	-	-
	4人以下	121	10.7	11.6	11.6	7.4	3.3	8.3	9.1	1.7	0.8
	5人～9人	365	11.5	14.5	11.8	8.5	8.8	6.0	6.8	3.8	1.6
	10人～19人	448	11.2	8.9	11.4	8.7	6.5	7.4	6.0	4.5	1.6
	20人～49人	324	12.7	9.9	9.0	13.6	9.0	8.3	7.7	3.4	0.9
	50人～99人	168	7.7	6.0	7.1	4.8	4.8	5.4	3.6	4.2	1.2
	100人以上	148	9.5	13.5	13.5	8.1	8.1	4.7	9.5	6.1	1.4

※「その他」「役立つものはない」「無回答」は掲載を省略

問48 勤務先の勤務制度についてあてはまるものはどれですか。（あてはまるものすべてを選択）

▶ 勤務先についてあてはまることとして、「勤務日時の急な変更に対応してくれる」と回答した人の割合が前回調査より大幅に増加し、約5割となっている

図表 3-6-32



※「介護休業制度」とは、要介護状態（負傷、疾病または身体上もしくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態）にある対象家族を介護するための休業制度。

「介護休暇制度」とは、要介護状態にある家族の介護や世話をを行うために、労働者が取得できる年次有給休暇とは別に付与される短期の休暇制度。

（注1）令和4年度・令和元年度は「休んだ時に自分の仕事を代わりに担当できる人がいる」。

（注2）令和4年度・令和元年度は「勤務先に介護休業制度がある」。

（注3）令和4年度・令和元年度は「勤務先の介護休暇制度がある」。

（注4）令和4年度・令和元年度は「突然の残業がほとんどない」。

図表 3-6-33

単位：%

項目	回答者数(人)	勤務日時の急な変更に対応してくれる	日頃から、有給休暇をとりやすい	勤務先の介護休業制度を知っている	勤務先の介護休暇制を知っている	突然の時間外勤務がない	
全体	1,647	50.3	46.8	33.0	31.3	15.3	
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	59.2	35.5	21.1	22.4	21.7
	サービス提供責任者	111	41.4	35.1	49.5	42.3	11.7
	看護職員	219	57.5	51.1	28.8	30.1	10.5
	介護職員	557	50.4	40.9	29.4	27.1	14.9
	生活相談員	127	47.2	44.1	38.6	33.1	17.3
	介護支援専門員	285	47.7	61.8	36.1	33.0	14.0
	PT・OT・ST等	52	48.1	46.2	21.2	26.9	21.2
	その他	144	45.1	56.9	45.8	46.5	18.8
事業所の法人格	民間企業(個人・株式会社等)	820	48.9	44.6	30.7	29.5	17.7
	社会福祉協議会	70	35.7	61.4	44.3	37.1	5.7
	上記以外の社会福祉法人	367	50.1	49.3	45.5	44.4	9.8
	医療法人	143	53.8	53.1	32.2	31.5	18.2
	NPO(特定非営利活動法人)	76	53.9	34.2	15.8	13.2	14.5
	社団法人・財団法人	62	59.7	50.0	19.4	16.1	12.9
	協同組合(農協、生協)	39	71.8	41.0	35.9	30.8	20.5
	その他	19	63.2	42.1	15.8	-	31.6

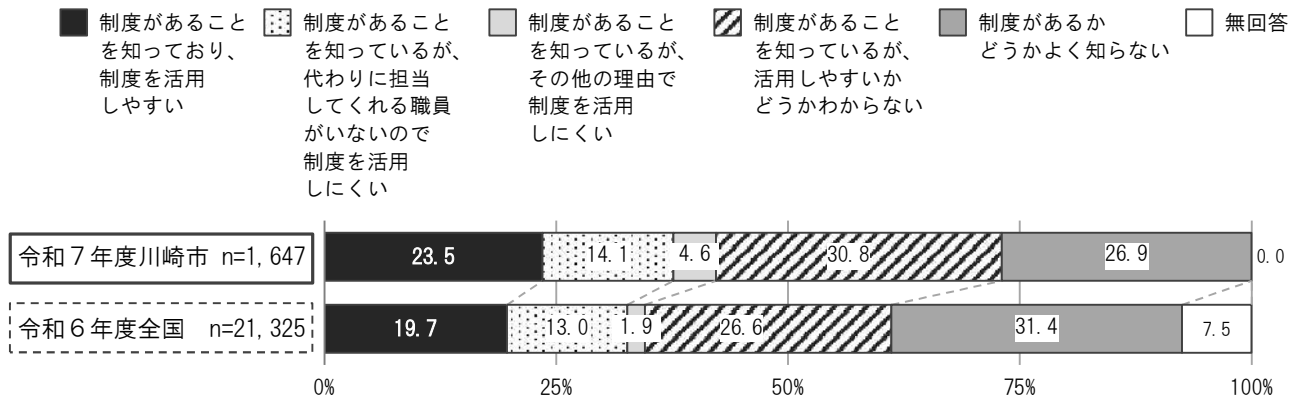
※ 「いずれもあてはまらない」「無回答」は掲載を省略

【令和7年度新規設問】

問49 勤務先の仕事と育児を両立させるための休業・休暇・短時間勤務制度等についてあてはまるものはどれですか。(1つを選択)

▶ 休業・休暇・短時間勤務制度等について、「制度があることを知っているが、活用しやすいかどうかわからない」人の割合が約3割となっている

図表 3-6-34



図表 3-6-35

単位：%

項目		回答者数(人)	制度があることを知っており、 制度を活用しやすい	制度があることを知っているが、 代わりに担当してくれる職員が いないので制度を活用しにくい	その他の理由で制度を活用しに くい	制度があることを知っているが、 活用しやすいかわからな い	制度があるかどうかよく知らな い
全体		1,647	23.5	14.1	4.6	30.8	26.9
男性	20歳代	44	29.5	15.9	2.3	25.0	27.3
	30歳代	112	27.7	18.8	7.1	25.0	21.4
	40歳代	152	28.3	27.0	7.2	21.1	16.4
	50歳代	110	27.3	20.0	8.2	29.1	15.5
	60歳代以上	49	26.5	10.2	-	26.5	36.7
女性	20歳代	63	25.4	9.5	6.3	34.9	23.8
	30歳代	134	31.3	13.4	0.7	29.1	25.4
	40歳代	276	23.2	10.5	2.9	35.5	27.9
	50歳代	408	20.6	14.0	6.6	31.1	27.7
	60歳代以上	296	16.9	9.1	2.4	35.5	36.1
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	17.8	9.9	4.6	33.6	34.2
	サービス提供責任者	111	27.9	18.0	5.4	31.5	17.1
	看護職員	219	26.5	12.3	5.0	32.4	23.7
	介護職員	557	22.8	12.7	3.1	28.9	32.5
	生活相談員	127	26.0	13.4	6.3	32.3	22.0
	介護支援専門員	285	20.7	16.5	6.7	30.5	25.6
	PT・OT・ST等	52	15.4	19.2	7.7	26.9	30.8
	その他	144	30.6	18.1	2.8	33.3	15.3
事業所の法人格	民間企業 (個人・株式会社等)	820	23.5	14.5	3.3	30.6	28.0
	社会福祉協議会	70	17.1	4.3	10.0	48.6	20.0
	上記以外の社会福祉法人	367	28.1	17.4	6.0	31.9	16.6
	医療法人	143	21.0	15.4	9.8	27.3	26.6
	NPO (特定非営利活動法人)	76	15.8	9.2	3.9	21.1	50.0
	社団法人・財団法人	62	17.7	9.7	3.2	27.4	41.9
	協同組合 (農協、生協)	39	25.6	12.8	-	46.2	15.4
	その他	19	26.3	15.8	-	31.6	26.3
事業所の従業員数	1人	7	14.3	57.1	-	14.3	14.3
	4人以下	121	22.3	15.7	7.4	21.5	33.1
	5人～9人	365	18.4	11.8	3.8	36.4	29.6
	10人～19人	448	19.2	15.6	3.1	34.4	27.7
	20人～49人	324	30.6	13.3	4.9	28.4	22.8
	50人～99人	168	28.0	14.3	8.3	29.8	19.6
	100人以上	148	33.8	16.9	3.4	23.6	22.3

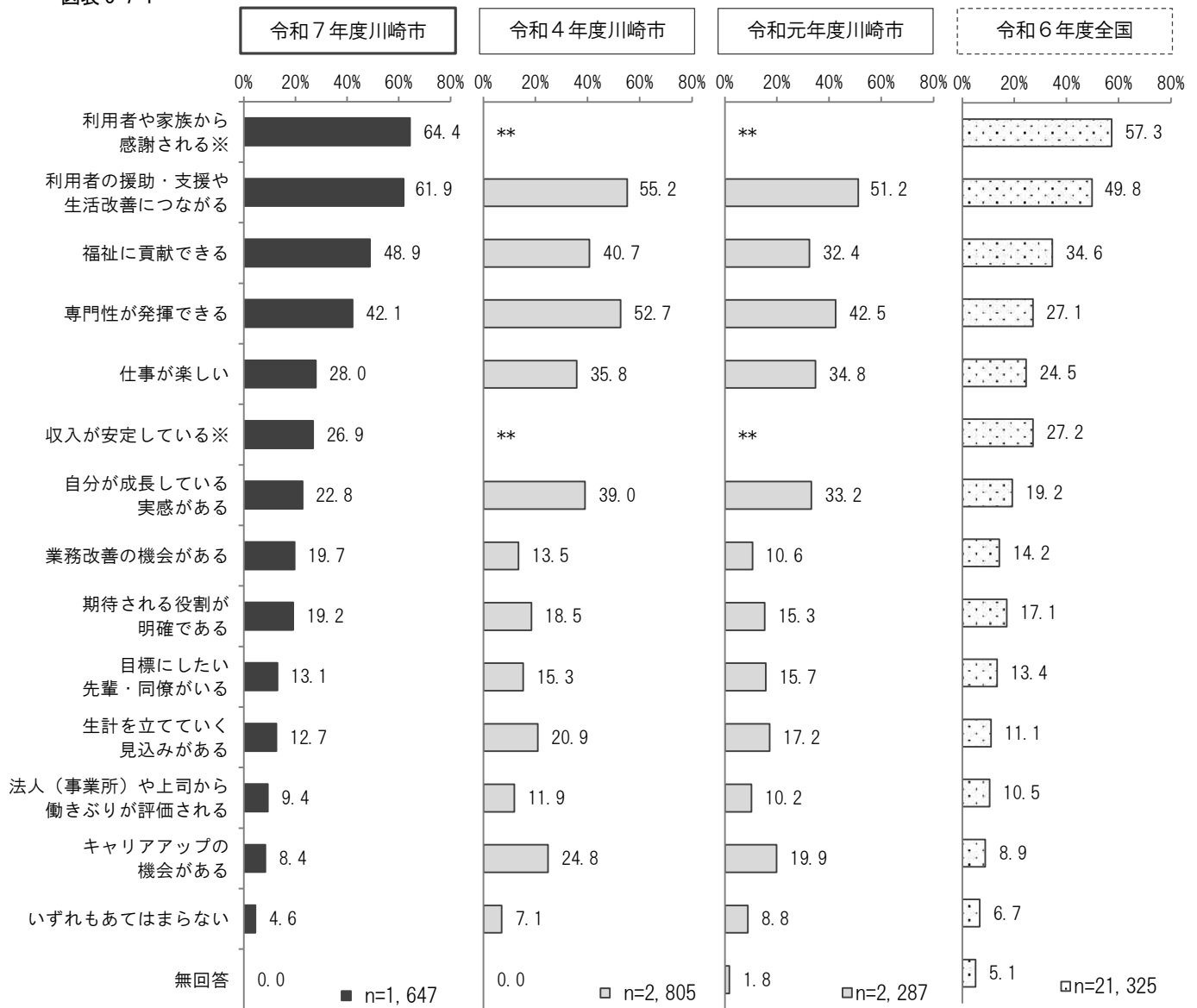
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

## 7 勤務先への評価について

問50 あなたの今の仕事や職場には、次のようなことがあてはまりますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

▶ 今の仕事や職場にあてはまることとして、「利用者や家族から感謝される」が6割を超えて最も高くなっている

図表 3-7-1



※「利用者や家族から感謝される」「収入が安定している」は、令和7年度からの選択肢

図表 3-7-2

単位：％

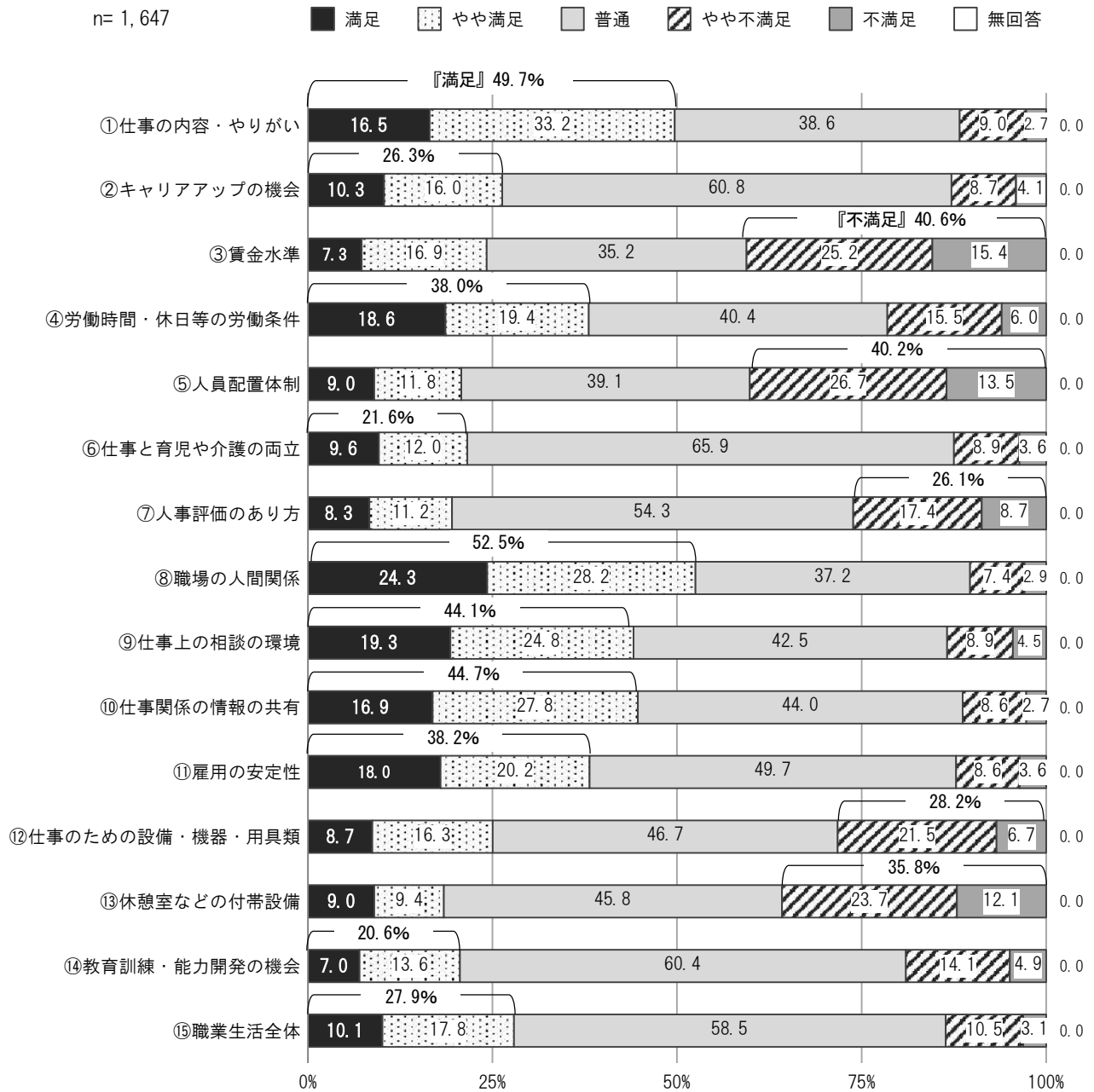
項目	回答者数(人)	利用者や家族から感謝される	利用者の援助・支援や生活改善につながる	福祉に貢献できる	専門性が発揮できる	仕事が楽しい	収入が安定している	自分が成長している実感がある	業務改善の機会がある	期待される役割が明確である	目標にしたい先輩・同僚がいる	生計を立てていく見込みがある	法人(事業所)や上司から働きぶりが評価される	キャリアアップの機会がある	
全体	1,647	64.4	61.9	48.9	42.1	28.0	26.9	22.8	19.7	19.2	13.1	12.7	9.4	8.4	
男性	20歳代	44	72.7	47.7	52.3	34.1	22.7	13.6	25.0	11.4	22.7	13.6	11.4	9.1	18.2
	30歳代	112	70.5	60.7	58.0	38.4	24.1	27.7	28.6	25.9	20.5	11.6	12.5	10.7	13.4
	40歳代	152	63.8	61.8	51.3	43.4	23.0	32.2	25.7	30.3	22.4	8.6	11.8	11.2	7.2
	50歳代	110	60.0	63.6	57.3	41.8	14.5	28.2	15.5	25.5	15.5	3.6	26.4	10.9	10.0
	60歳代以上	49	71.4	73.5	49.0	49.0	38.8	32.7	24.5	20.4	18.4	10.2	16.3	12.2	4.1
女性	20歳代	63	66.7	55.6	46.0	38.1	38.1	23.8	31.7	12.7	20.6	34.9	11.1	12.7	15.9
	30歳代	134	70.1	62.7	49.3	38.8	26.9	24.6	22.4	19.4	19.4	18.7	9.0	10.4	13.4
	40歳代	276	53.3	56.9	40.9	39.1	30.8	25.0	21.4	18.1	15.6	19.6	13.8	8.7	7.2
	50歳代	408	68.1	64.0	47.1	45.1	30.4	27.7	23.3	17.2	20.3	11.5	13.2	10.0	7.4
	60歳代以上	296	64.2	64.9	51.4	44.3	28.7	26.7	20.6	17.9	19.9	8.8	7.8	5.7	4.4
主な仕事(職種)	訪問介護員	152	63.8	64.5	45.4	35.5	32.9	26.3	19.7	13.2	21.1	12.5	8.6	10.5	7.9
	サービス提供責任者	111	72.1	63.1	62.2	45.0	29.7	39.6	36.9	23.4	23.4	14.4	15.3	13.5	13.5
	看護職員	219	66.7	67.1	45.7	53.9	30.1	33.3	18.7	17.8	19.6	15.1	16.4	8.2	7.3
	介護職員	557	60.9	54.6	45.8	27.3	29.4	21.2	19.6	20.3	14.7	12.6	9.3	8.1	8.8
	生活相談員	127	73.2	63.0	49.6	29.9	29.9	19.7	18.9	15.0	18.1	9.4	9.4	10.2	7.1
	介護支援専門員	285	62.8	67.0	51.2	62.5	18.2	30.2	28.1	20.7	19.6	13.7	13.7	9.1	6.3
	PT・OT・ST等	52	75.0	65.4	50.0	65.4	26.9	26.9	23.1	21.2	19.2	11.5	13.5	7.7	9.6
	その他	144	60.4	66.0	53.5	47.9	30.6	29.9	27.1	26.4	31.3	13.9	22.9	12.5	9.7
事業所の従業員数	1人	7	71.4	71.4	57.1	85.7	57.1	14.3	42.9	57.1	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3
	4人以下	121	66.9	70.2	52.1	55.4	23.1	33.1	24.0	14.0	19.0	12.4	12.4	11.6	4.1
	5人～9人	365	63.8	66.8	50.1	47.9	29.0	25.8	23.0	16.4	23.6	12.9	15.1	9.6	7.4
	10人～19人	448	65.4	59.4	45.3	34.8	30.6	23.9	19.2	14.7	17.2	10.9	8.5	7.8	8.0
	20人～49人	324	67.6	64.5	54.0	41.7	32.4	27.5	27.5	27.5	21.9	16.4	12.0	11.1	9.6
	50人～99人	168	66.7	56.5	47.6	41.1	20.8	25.6	25.0	25.0	13.1	13.1	13.1	8.9	9.5
	100人以上	148	62.2	57.4	52.7	46.6	19.6	35.8	22.3	27.0	18.9	14.9	21.6	12.8	10.8

※「20歳未満」「いずれもあてはまらない」「無回答」は掲載を省略

問51 現在の仕事の満足度についておうかがいします。(①～⑮それぞれ1つを選択)

- ▶ 「職場の人間関係」に『満足』している人の割合が5割を超えている
- ▶ 「賃金水準」「人員配置体制」に『不満足』の割合が約4割となっている

図表 3-7-3



※『満足』 = 「満足」 + 「やや満足」、『不満足』 = 「やや不満足」 + 「不満足」

図表 3-7-4

単位：%

		回答者数 (人)	項目	『満足』	『不満足』	項目	『満足』	『不満足』
川崎市	令和7年度	1,647	①仕事の内容・やりがい	49.7	11.7	⑨仕事上の相談の環境※	44.1	13.4
	令和4年度	2,805		62.3	6.5		-	-
	令和元年度	2,287		55.4	7.6		-	-
	令和6年度全国	21,325		39.4	11.2		39.1	15.0
川崎市	令和7年度	1,647	②キャリアアップの機会	26.3	12.8	⑩仕事関係の情報の共有※	44.7	11.3
	令和4年度	2,805		29.7	15.7		-	-
	令和元年度	2,287		22.2	19.1		-	-
	令和6年度全国	21,325		21.8	15.8		38.6	13.1
川崎市	令和7年度	1,647	③賃金水準(注1)	24.2	40.6	⑪雇用の安定性	38.2	12.2
	令和4年度	2,805		25.1	38.2		43.6	13.0
	令和元年度	2,287		17.7	44.3		36.6	16.5
	令和6年度全国	21,325		22.8	28.9		34.3	11.9
川崎市	令和7年度	1,647	④労働時間・休日等の労働条件	38.0	21.5	⑫仕事のための設備・機器・用具類	25.0	28.2
	令和4年度	2,805		36.9	23.4		-	-
	令和元年度	2,287		31.3	26.4		-	-
	令和6年度全国	21,325		34.7	19.6		21.7	26.4
川崎市	令和7年度	1,647	⑤人員配置体制(注2)	20.8	40.2	⑬休憩室などの付帯設備※	18.4	35.8
	令和4年度	2,805		-	-		-	-
	令和元年度	2,287		-	-		-	-
	令和6年度全国	21,325		18.3	39.6		18.5	33.8
川崎市	令和7年度	1,647	⑥仕事と育児や介護の両立	21.6	12.5	⑭教育訓練・能力開発の機会	20.6	19.0
	令和4年度	2,805		-	-		21.9	24.2
	令和元年度	2,287		-	-		17.2	30.2
	令和6年度全国	21,325		22.5	11.8		17.2	20.5
川崎市	令和7年度	1,647	⑦人事評価のあり方(注3)	19.5	26.1	⑮職業生活全体	27.9	13.6
	令和4年度	2,805		24.3	24.9		30.5	13.6
	令和元年度	2,287		19.6	32.2		29.2	17.9
	令和6年度全国	21,325		19.3	21.5		24.0	13.9
川崎市	令和7年度	1,647	⑧職場の人間関係(注4)	52.5	10.3			
	令和4年度	2,805		53.7	12.1			
	令和元年度	2,287		48.8	15.9			
	令和6年度全国	21,325		45.5	13.1			

※『満足』＝『満足』＋「やや満足」、『不満足』＝「やや不満足」＋「不満足」

※「仕事上の相談の環境」「仕事関係の情報の共有」「仕事のための設備・機器・用具類」「休憩室などの付帯設備」は、令和7年度からの選択肢

(注1) 令和4年度・令和元年度は「賃金」。

(注2) 令和4年度・令和元年度は「勤務体制」。

(注3) 令和4年度・令和元年度は「人事評価・処遇のあり方」。

(注4) 令和4年度・令和元年度は「職場の人間関係、コミュニケーション」。

問52 あなたの仕事（職種）に関する今後の希望は次のうちどれにあてはまりますか。  
（1つを選択）

▶ 仕事（職種）に関する希望について「今の仕事（職種）を続けたい」人の割合が前回調査より大幅に減少し、約6割となっている

図表 3-7-5

今の仕事（職種）を続けたい  
 今の仕事（職種）ではない、介護関係の仕事（職種）に就きたい※  
 今の仕事（職種）ではない、福祉・医療関係の仕事（職種）に就きたい※  
 介護・福祉・医療関係以外の仕事（職種）に就きたい  
 わからない  
 働きたくない  
 無回答



※ 令和元年度・令和4年度は、介護関係/福祉・医療関係の仕事（職種）を区分せず尋ねている

図表 3-7-6

単位：%

項目	回答者数（人）	今の仕事（職種）を続けたい	今の仕事（職種）ではない、介護関係の仕事（職種）に就きたい	今の仕事（職種）ではない、福祉・医療関係の仕事（職種）に就きたい	今の仕事（職種）ではない、介護関係以外の仕事（職種）に就きたい	わからない	働きたくない
全体	1,647	60.5	5.6	4.3	5.6	20.2	3.8
男性	20歳代	44	40.9	6.8	4.5	20.5	6.8
	30歳代	112	46.4	11.6	3.6	4.5	4.5
	40歳代	152	58.6	9.2	5.3	6.6	8.6
	50歳代	110	58.2	6.4	1.8	9.1	3.6
	60歳代以上	49	75.5	4.1	2.0	-	8.2
女性	20歳代	63	58.7	4.8	1.6	7.9	6.3
	30歳代	134	56.0	3.7	6.7	8.2	2.2
	40歳代	276	60.1	4.0	5.1	4.7	2.9
	50歳代	408	61.0	6.4	5.4	4.2	2.5
	60歳代以上	296	70.3	2.7	2.4	4.4	3.0
主な仕事（職種）	訪問介護員	152	65.8	3.9	3.3	6.6	3.9
	サービス提供責任者	111	55.0	12.6	3.6	4.5	4.5
	看護職員	219	65.8	0.5	7.3	3.2	2.3
	介護職員	557	54.9	7.4	3.6	7.4	4.5
	生活相談員	127	58.3	10.2	3.1	3.1	6.3
	介護支援専門員	285	67.4	3.2	4.6	6.0	3.2
	PT・OT・ST等	52	63.5	1.9	1.9	7.7	1.9
	その他	144	60.4	4.9	4.9	3.5	2.8

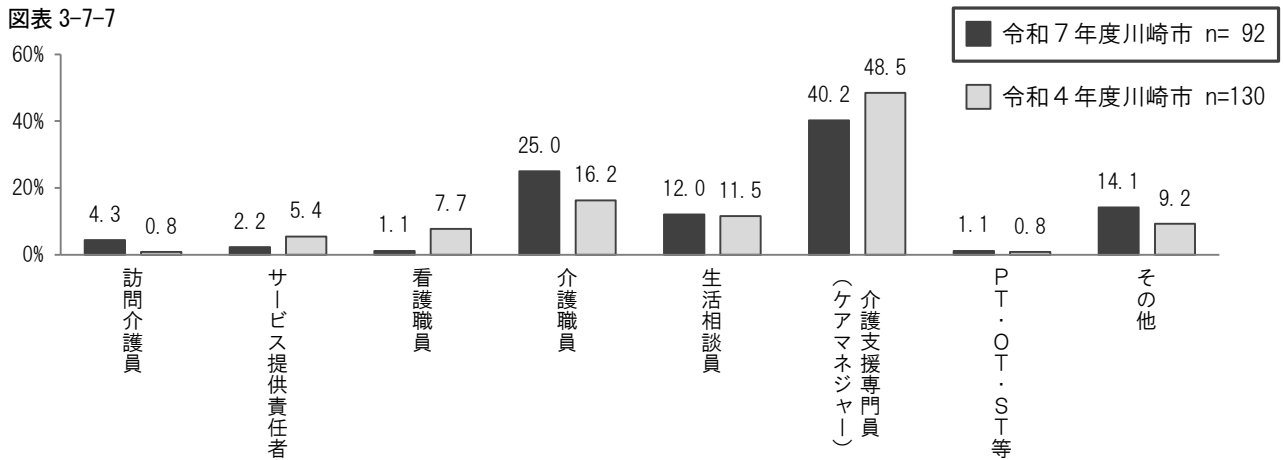
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

「今の仕事（職種）ではない、介護関係の仕事（職種）に就きたい」と答えた方におうかがいします。

問52-1 目指す職種はどれですか。（1つを選択）

▶ 今の仕事（職種）ではない、介護関係の仕事（職種）に就きたい人のうち、目指す職種は「介護支援専門員」が約4割となり、最も高くなっている

図表 3-7-7



図表 3-7-8

単位：%

項目		回答者数 (人)	訪問介護員	サービス提供責任者	看護職員	介護職員	生活相談員	介護支援専門員 (ケアマネジャー)	PT・OT・ST等	その他
全体		92	4.3	2.2	1.1	25.0	12.0	40.2	1.1	14.1
男性	20歳代	3	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-
	30歳代	13	7.7	7.7	-	15.4	7.7	53.8	-	7.7
	40歳代	14	7.1	-	-	21.4	21.4	28.6	7.1	14.3
	50歳代	7	-	14.3	-	28.6	-	28.6	-	28.6
	60歳代以上	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-
女性	20歳代	3	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7
	30歳代	5	-	-	-	40.0	20.0	40.0	-	-
	40歳代	11	-	-	-	36.4	18.2	45.5	-	-
	50歳代	26	3.8	-	-	26.9	11.5	42.3	-	15.4
	60歳代以上	8	12.5	-	-	-	12.5	50.0	-	25.0
事業所の従業員数	訪問介護員	6	16.7	-	-	16.7	-	66.7	-	-
	サービス提供責任者	14	-	-	-	21.4	7.1	57.1	-	14.3
	看護職員	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	介護職員	41	2.4	2.4	-	34.1	12.2	36.6	2.4	9.8
	生活相談員	13	7.7	7.7	-	15.4	15.4	30.8	-	23.1
	介護支援専門員	9	11.1	-	-	11.1	22.2	44.4	-	11.1
	PT・OT・ST等	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	その他	7	-	-	-	28.6	14.3	14.3	-	42.9
就業形態	正規職員 (フルタイム)	73	4.1	2.7	1.4	26.0	11.0	37.0	1.4	16.4
	正規職員 (フルタイムではない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非正規職員 (フルタイム)	10	10.0	-	-	20.0	20.0	50.0	-	-
	非正規職員 (フルタイムではない)	9	-	-	-	22.2	11.1	55.6	-	11.1

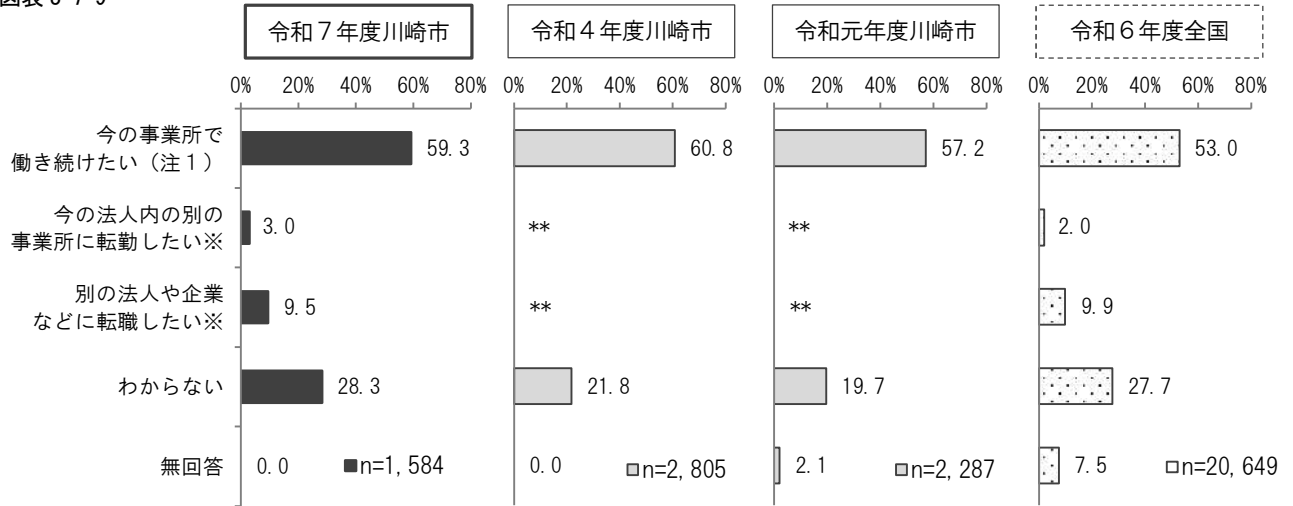
※「20歳未満」「無回答」は掲載を省略

「働きたくない」と答えた方以外におうかがいします。

問52-2 あなたは、今の事業所で働き続けたいですか。（1つを選択）

▶ 勤務先に関する希望について「今の事業所で働き続けたい」人の割合が前回調査より微減し、約6割となっている

図表 3-7-9



※令和元年度・令和4年度は、「介護関係の別の勤務先で働きたい」「介護以外の福祉関係の別の勤務先で働きたい」「医療関係の別の勤務先で働きたい」「介護・医療・福祉関係以外の別の勤務先で働きたい」として、全ての回答者に尋ねている  
 (注1)「今の事業所で働き続けたい」は、令和7年度からの選択肢

図表 3-7-10

単位：%

項目	回答者数(人)	今の事業所で働きたい	今の法人内の別の事業所に転勤したい	別の法人や企業などに転職したい	わからない	
全体	1,584	59.3	3.0	9.5	28.3	
男性	20歳代	41	56.1	2.4	12.2	29.3
	30歳代	107	48.6	8.4	9.3	33.6
	40歳代	139	59.7	7.9	7.2	25.2
	50歳代	106	58.5	4.7	8.5	28.3
	60歳代以上	45	80.0	2.2	4.4	13.3
女性	20歳代	59	61.0	6.8	8.5	23.7
	30歳代	131	53.4	-	16.0	30.5
	40歳代	268	54.5	1.9	12.7	31.0
	50歳代	398	55.0	1.8	9.5	33.7
	60歳代以上	287	72.8	1.4	5.6	20.2
主な仕事(職種)	訪問介護員	146	71.2	1.4	6.2	21.2
	サービス提供責任者	106	55.7	4.7	8.5	31.1
	看護職員	214	55.6	0.9	8.9	34.6
	介護職員	532	55.1	3.8	12.2	28.9
	生活相談員	119	63.9	4.2	8.4	23.5
	介護支援専門員	276	63.8	1.8	9.8	24.6
	PT・OT・ST等	51	58.8	-	7.8	33.3
	その他	140	58.6	5.7	5.0	30.7

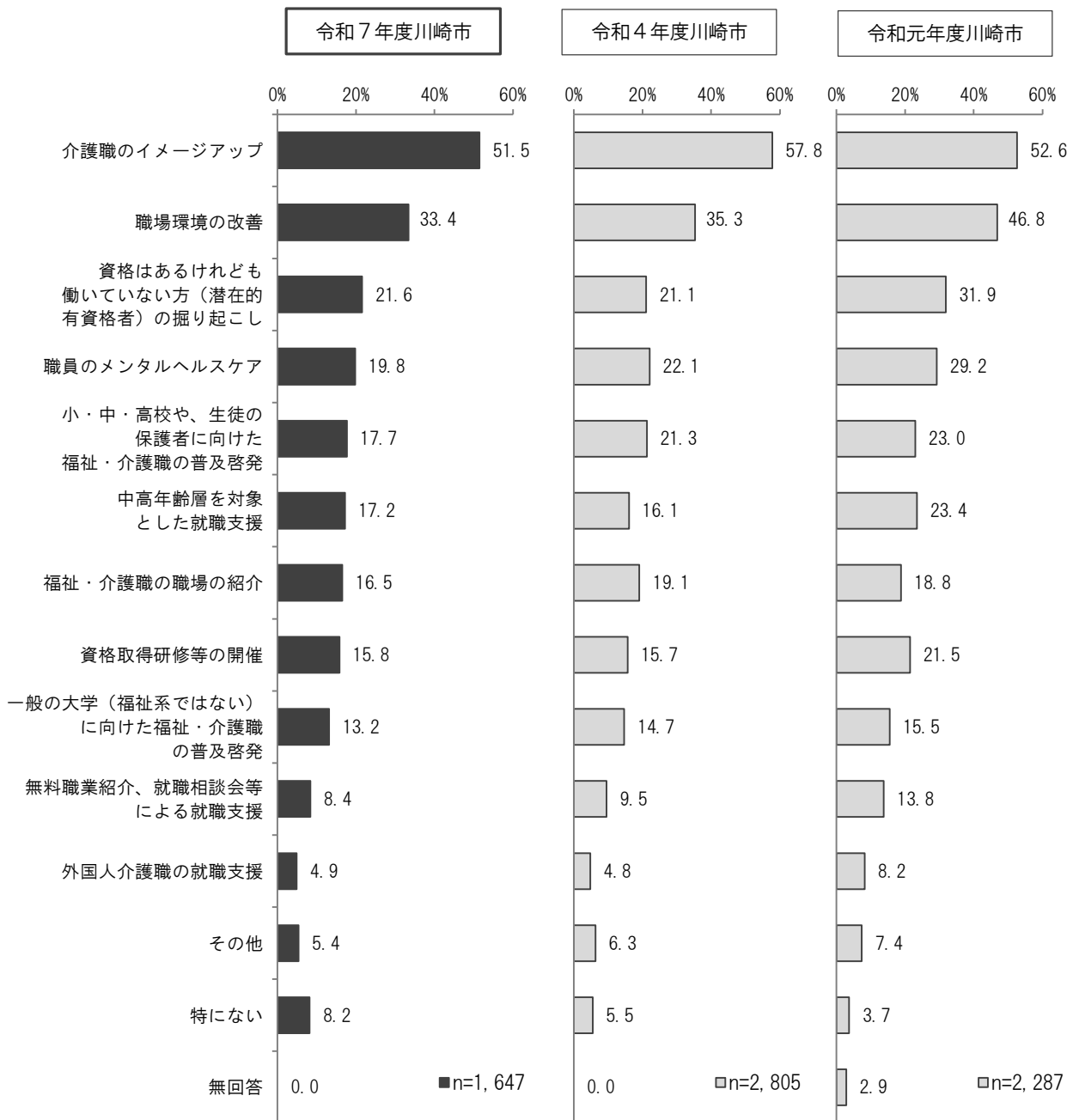
※「無回答」は掲載を省略

## 8 介護人材の確保・定着の取組について

問53 市では介護人材の確保・定着に取り組んでいます。行政が行う福祉・介護の人材確保に向けた施策について、どのような支援が必要だと思いますか。  
(あてはまるもの3つまでを選択)

▶ 行政が行う福祉・介護の人材確保に向けた施策で必要な支援について、「介護職のイメージアップ」が前回調査より減少したものの、約5割と最も高くなっている

図表 3-8-1



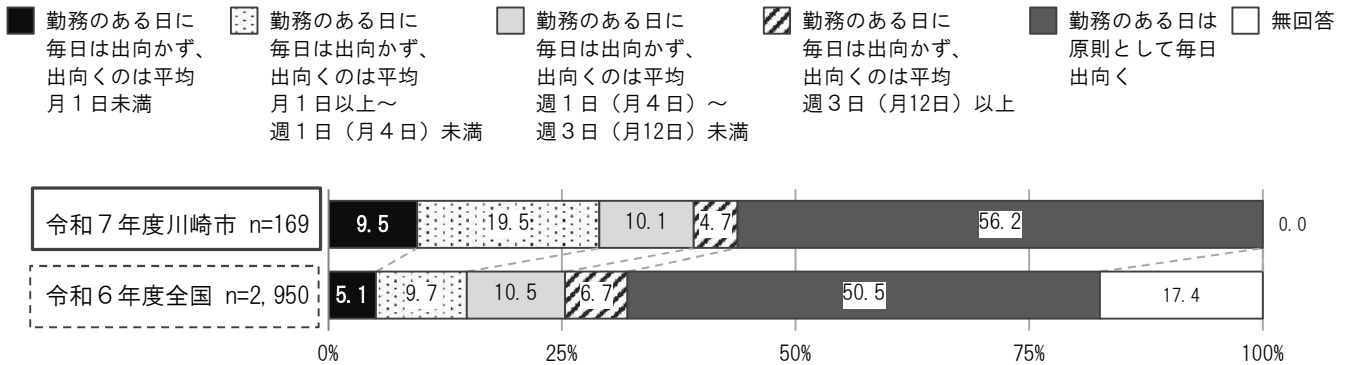
## 9 訪問介護員またはサービス提供責任者について

### 【令和7年度新規設問】

問8で、あなたの主な仕事（職種）として「訪問介護員」を選んだ方のみ、お答えください。  
 問55 あなたは、勤務（訪問介護のほか、その準備、報告、研修、会議・打ち合わせなどを含む）のために所属先の訪問介護事業所（事務室）にどの程度出向きますか。（1つを選択）

▶ 訪問介護員の所属先の訪問介護事業所（事務室）に出向く頻度について、「勤務のある日は原則として毎日出向く」人の割合が5割を超えている

図表 3-9-1



図表 3-9-2

単位：%

項目	回答者数（人）	勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均月1日未満	勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均月1日以上～週1日（月4日）未満	勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均週1日（月4日）～週3日（月12日）未満	勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均週3日（月12日）以上	勤務のある日は原則として毎日出向く	
全体	169	9.5	19.5	10.1	4.7	56.2	
事業所の法人格	民間企業（個人・株式会社等）	113	11.5	20.4	7.1	1.8	59.3
	社会福祉協議会	4	25.0	-	25.0	-	50.0
	上記以外の社会福祉法人	9	-	11.1	11.1	-	77.8
	医療法人	10	-	10.0	10.0	-	80.0
	NPO（特定非営利活動法人）	14	7.1	14.3	35.7	21.4	21.4
	社団法人・財団法人	-	-	-	-	-	-
	協同組合（農協、生協）	7	-	14.3	-	28.6	57.1
	その他	5	-	100.0	-	-	-
事業所の従業員数	1人	-	-	-	-	-	
	4人以下	7	57.1	-	-	42.9	
	5人～9人	33	3.0	21.2	9.1	3.0	63.6
	10人～19人	67	4.5	29.9	6.0	4.5	55.2
	20人～49人	39	10.3	7.7	17.9	7.7	56.4
	50人～99人	4	25.0	-	25.0	25.0	25.0
	100人以上	8	25.0	-	-	-	75.0

※「無回答」は掲載を省略

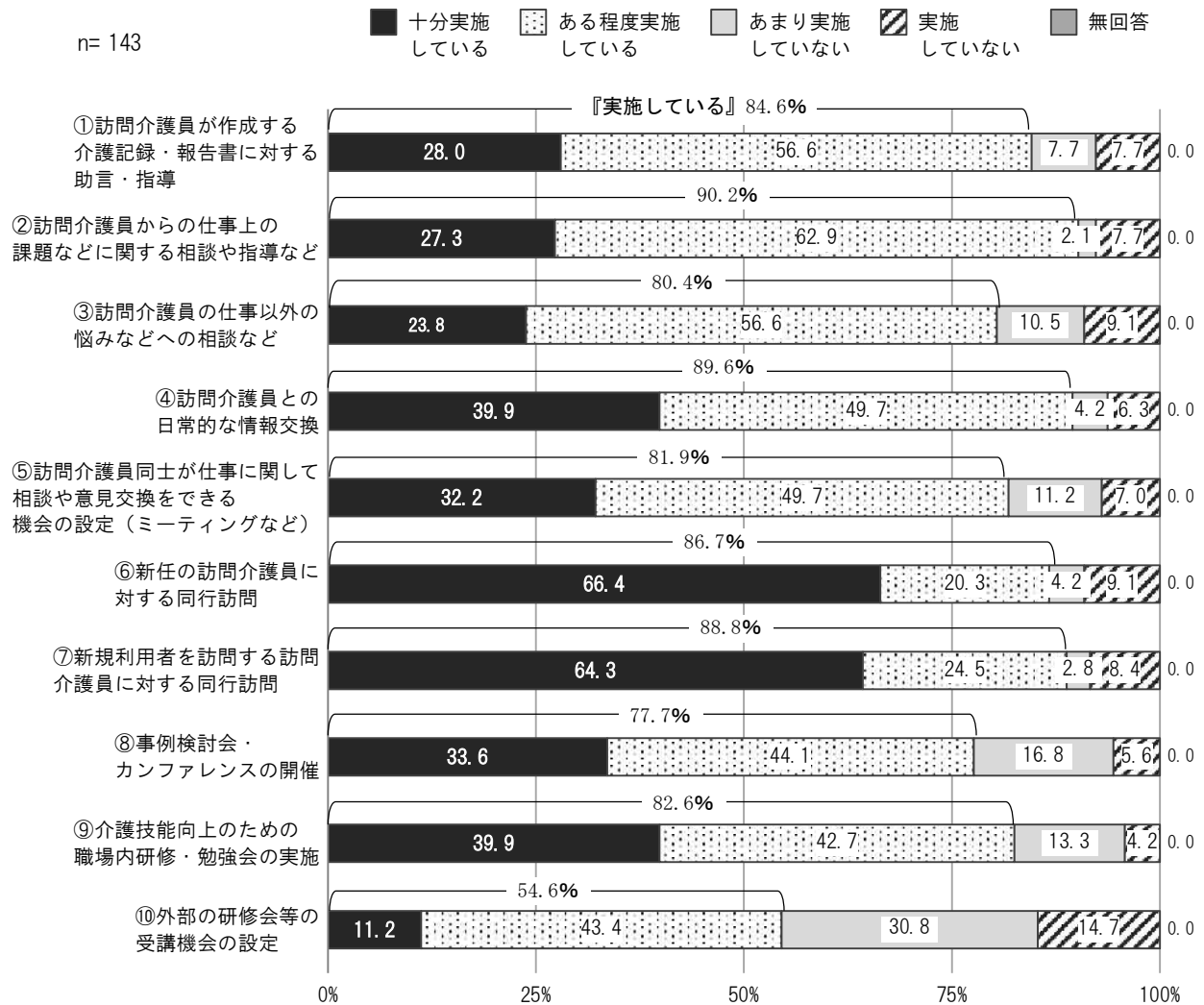
【令和7年度新規設問】

問8で、あなたの主な仕事（職種）として「サービス提供責任者」を選んだ方のみ、お答えください。

問56 あなたは、担当する訪問介護員に対して、次のようなコミュニケーションや研修・指導を実施していますか。（①～⑩それぞれ1つを選択）

▶ 「訪問介護員からの仕事上の課題などに関する相談や指導など」「訪問介護員との日常的な情報交換」「新規利用者を訪問する訪問介護員に対する同行訪問」を『実施している』人の割合が約9割となっている

図表 3-9-3



※『実施している』 = 「十分実施している」 + 「ある程度実施している」

図表 3-9-4

単位：％

	回答者数 (人)	項目	『実施している』
令和7年度川崎市	143	①訪問介護員が作成する介護記録・報告書に対する助言・指導	84.6
令和6年度全国	2,065		79.1
令和7年度川崎市	143	②訪問介護員からの仕事上の課題などに関する相談や指導など	90.2
令和6年度全国	2,065		82.7
令和7年度川崎市	143	③訪問介護員の仕事以外の悩みなどへの相談など	80.4
令和6年度全国	2,065		62.1
令和7年度川崎市	143	④訪問介護員との日常的な情報交換	89.6
令和6年度全国	2,065		83.6
令和7年度川崎市	143	⑤訪問介護員同士が仕事に関して相談や意見交換をできる機会の設定（ミーティングなど）	81.9
令和6年度全国	2,065		70.4
令和7年度川崎市	143	⑥新任の訪問介護員に対する同行訪問	86.7
令和6年度全国	2,065		83.6
令和7年度川崎市	143	⑦新規利用者を訪問する訪問介護員に対する同行訪問	88.8
令和6年度全国	2,065		84.3
令和7年度川崎市	143	⑧事例検討会・カンファレンスの開催	77.7
令和6年度全国	2,065		64.0
令和7年度川崎市	143	⑨介護技能向上のための職場内研修・勉強会の実施	82.6
令和6年度全国	2,065		67.8
令和7年度川崎市	143	⑩外部の研修会等の受講機会の設定	54.6
令和6年度全国	2,065		42.9

※『実施している』＝「十分実施している」＋「ある程度実施している」

【令和7年度新規設問】

問8で、あなたの主な仕事（職種）として「サービス提供責任者」を選んだ方のみ、お答えください。

問57 あなたの就業時間の内訳をおうかがいします。

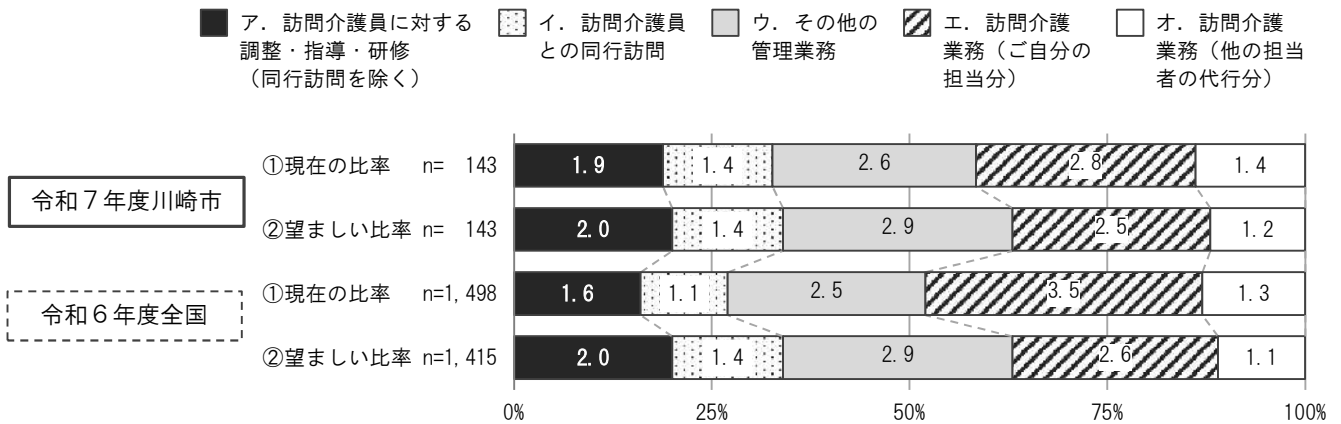
① あなたのこの1か月の就業時間を10とすると、以下のア～オの項目はそれぞれの程度の比率になっていますか。

② また、自分にとって望ましいと思われる比率はどの程度ですか。

平均的な1か月の状況について、それぞれ合計が10になるように、各欄に0～10の整数（小数点以下は無し）でお答えください。（数字を入力）

▶ サービス提供責任者の業務の比率（全体を10としての割合）の平均について、「訪問介護業務（ご自分の担当分）」は、現在の比率が望ましい比率を上回っている

図表 3-9-5



図表 3-9-6

単位：%

項目	回答者数（人）	ア. 訪問介護員に対する調整・指導・研修（同行訪問を除く）	イ. 訪問介護員との同行訪問	ウ. その他の管理業務	エ. 訪問介護業務（ご自分の担当分）	オ. 訪問介護業務（他の担当者の代行分）	
令和7年度川崎市	①現在の比率	143	1.9	1.4	2.6	2.8	1.4
	②望ましい比率	143	2.0	1.4	2.9	2.5	1.2
	ギャップ（①-②）		-0.1	0.0	-0.3	0.3	0.2
令和6年度全国	①現在の比率	1,498	1.6	1.1	2.5	3.5	1.3
	②望ましい比率	1,415	2.0	1.4	2.9	2.6	1.1
	ギャップ（①-②）		-0.4	-0.3	-0.4	0.9	0.2

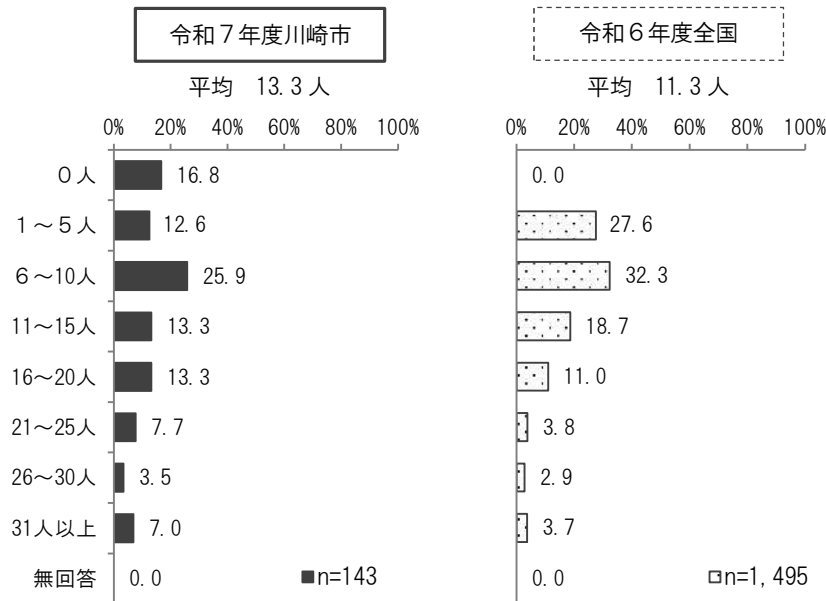
【令和7年度新規設問】

問58 担当する訪問介護員に関して、以下に該当する人数をそれぞれ整数でお答えください。  
(数字を入力)

- ▶ サービス提供責任者1人あたりの訪問介護員の人数について、「6～10人」が3割弱で最も高く、平均人数は全国調査より2.0人多くなっている
- ▶ 離職した訪問介護員の人数について、「0人」が6割を超えて最も高く、平均人数は全国調査より0.2人少なくなっている

① 担当している訪問介護員の現在数

図表 3-9-7



② 令和6年10月1日～令和7年9月30日の間、新たに担当となった訪問介護員の数

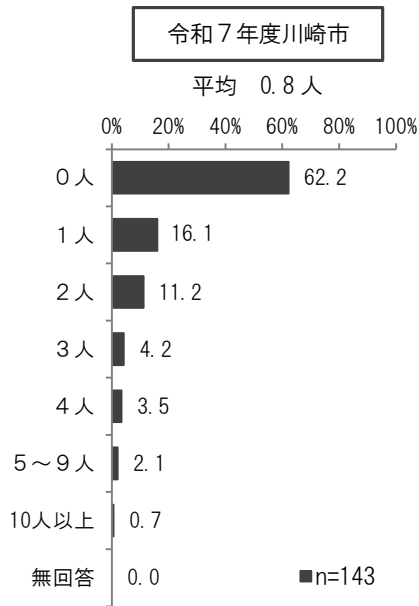
図表 3-9-8



※令和6年度全国平均は、1.5人（令和5年10月1日～令和6年9月30日の間）。回答の内訳は資料なし。

③ 令和6年10月1日～令和7年9月30日の間、担当していた訪問介護員のうち、離職した方の数

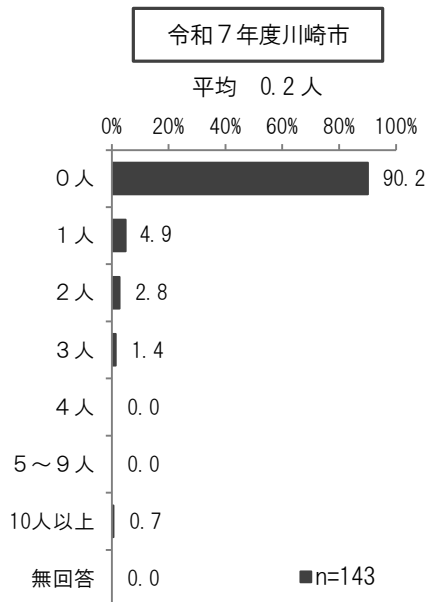
図表 3-9-9



※令和6年度全国平均は、1.0人（令和5年10月1日～令和6年9月30日の間）。回答の内訳は資料なし。

④ 令和6年10月1日～令和7年9月30日の間、担当していた訪問介護員のうち、離職以外の理由で担当外となった方の数

図表 3-9-10



※令和6年度全国平均は、0.2人（令和5年10月1日～令和6年9月30日の間）。回答の内訳は資料なし。



## 資料編（調査票）



1 居宅介護支援事業者調査票

ID  
ハスワード

川崎市居宅介護支援事業者調査  
調査票

はじめに、貴事業所に関する基本的な事項について、ご入力ください。

貴事業所名 (文字を入力)	
法人の種類 (1つを選択)	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他 ( )

令和7年10月1日現在、貴事業所が指定を受けているサービスすべてを選択してください。

※ この質問のみ、併設サービスも選択の対象としてください。  
(サービス種別には、予防サービスも含む)

1. 居宅介護支援	12. 通所介護
2. 介護予防支援 (地域包括支援センター)	13. 認知症対応型通所介護
3. 訪問介護	14. 通所リハビリテーション
4. 夜間対応型訪問介護	15. 短期入所生活介護
5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	16. 短期入所療養介護
6. 訪問入浴介護	17. 福祉用具貸与
7. 訪問看護	18. 認知症対応型共同生活介護
8. 訪問リハビリテーション	19. 特定施設入居者生活介護
9. 居宅療養管理指導	20. 介護老人福祉施設 (地域密着型を含む)
10. 小規模多機能型居宅介護	21. 介護老人保健施設
11. 看護小規模多機能型居宅介護	22. 介護医療院
	23. 指定計画相談支援 (障害者総合支援法)

貴事業所における居宅介護支援事業の基本的な事項についてお答えください。

問1 令和7年10月1日現在、貴事業所に所属するケアマネジャー数をお答えください。  
(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。  
 ※ 人員は、実人員でお答えいただき、非常勤は、常勤換算した場合もお答えください。  
 ※ 常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。

常勤	( )人	→	常勤換算すると( )人
非常勤 (常勤以外)	( )人		
合計	( )人		

問2 貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員 (ケアマネジャー) について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間 (令和6年10月1日から令和7年9月30日まで) の採用者数及び離職者数をお答えください。(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。  
 ※ 人員は、実人員でお答えいただき、非常勤は、常勤換算した場合もお答えください。  
 ※ 常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。

	在籍者数	採用者数	離職者数
1. 正規職員	人	人	人
2. 非正規職員 (計)	人	人	人
常勤労働者	人	人	人
短時間労働者	人	人	人
3. 派遣職員	人		

問3 貴事業所における令和7年9月のケアプラン作成実人数をお答えください。  
(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。  
 ※ 介護報酬を請求できなかったケースも含めてください。

①ケアプラン作成件数 (要介護1以上)	9月合計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人

②地域包括支援センターから委託を受けた要支援1、2の予防プランの作成実人数

9月の合計は、( )人
-------------

問3-1 ①の9月合計のうち、川崎市の被保険者を対象としたケアプラン作成実人数をお答えください。(数字を入力)

※ ない場合は「0」を入力してください。

川崎市の被保険者を対象とした件数は	9月合計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問3-2 ①の9月合計のうち、転居等の理由で介護報酬を請求できなかったケースはありますか。実人数をお答えください。(数字を入力)

※ ない場合は「0」を入力してください。

介護報酬を請求できなかったケースは、( )人

問3-3 ①の9月合計のうち、虐待あるいは虐待が疑われるケースはありますか。実人数をご記入ください。(数字を入力)

※ ない場合は「0」を入力してください。

虐待(が疑われる)ケースは、( )人

問4 貴事業所における居宅介護支援事業について、昨年度の収支の状況はいかがでしょうか。(1つを選択)

1. 黒字    2. おおむね収支均衡    3. 赤字    4. わからない

問5 貴事業所において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおおよそ何時間程度ですか。(数字を入力)

※ 複数の方が関わっている場合、それらの時間は合算してください。

介護報酬請求事務にかかる時間は、合計しておよそ( )時間程度

以降の質問は、令和7年10月1日現在の状況をお答えください。

**貴事業所におけるサービス実施状況等についてお答えください。**

問6 貴事業所では、ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。(1つを選択)

1. 対応できる体制がない    4. 11~20件程度なら対応できる  
 2. 5件未満なら対応できる    5. 21件以上でも対応できる  
 3. 5~10件程度なら対応できる    6. わからない

問7 貴事業所では、地域包括支援センターから、予防ケアプラン作成の新規依頼があった場合に、どの程度対応(提供)できる体制にありますか。(1つを選択)

1. 対応できない → 問7-1へ  
 2. 1~2件程度なら対応できる  
 3. 3~5件程度なら対応できる  
 4. 6~10件程度なら対応できる → 問8へ  
 5. 11件以上でも対応できる  
 6. わからない

問7-1 「1. 対応できない」と答えた事業所におうかがいします。  
 対応できない理由について、あてはまるものを選択してください。(1つを選択)

1. 採算が合わない    3. その他  
 2. 必要な人材が揃っていない ( )

問8 貴事業所では、ケアプランに、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。(1つを選択)

1. すべてのケースで反映できている    4. 2~3割程度のケースで反映できている  
 2. 7~9割程度のケースで反映できている    5. ほとんど反映できていない  
 3. 4~6割程度のケースで反映できている

問9 貴事業所では、ケアプランを作成するにあたり、利用者の課題の分析(アセスメント)をどの程度実施できていますか。(1つを選択)

1. すべてのケースで実施できている    4. 2~3割程度のケースで実施できている  
 2. 7~9割程度のケースで実施できている    5. ほとんど実施できていない  
 3. 4~6割程度のケースで実施できている

問10 貴事業所では、介護保険サービス以外のインフォーマルサービスも含めた、総合的な視点をもったケアプランの作成をしていますか。(1つを選択)

1. すべてのケースで実施できている    4. 2~3割程度のケースで実施できている  
 2. 7~9割程度のケースで実施できている    5. ほとんど実施できていない  
 3. 4~6割程度のケースで実施できている

問 11 貴事業所では、利用者によるサービス事業所の選択について、どのように行っていますか。(1つを選択)

1. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数箇所を提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている
2. 日頃から情報収集を行い、新規の事業所を含めて複数箇所を提示し、利用者の希望を聞いている
3. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、必要に応じて利用者による見学等を行い、利用者の希望を聞いている
4. これまでやり取りのある事業所を複数提示し、利用者の希望を聞いている

問 12 貴事業所において、川崎市で不足していると感じるサービスがありますか。特に不足していると感じるサービス3つまでを選択してください。(サービス種別には、予防サービスも含む)

1. 居宅介護支援
2. 訪問介護
3. 夜間対応型訪問介護
4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
5. 訪問入浴介護
6. 訪問看護
7. 訪問リハビリテーション
8. 居宅療養管理指導
9. 小規模多機能型居宅介護
10. 看護小規模多機能型居宅介護
11. 通所介護
12. 療養通所介護
13. 認知症対応型通所介護
14. 通所リハビリテーション
15. 短期入所生活介護
16. 短期入所療養介護
17. 福祉用具貸与
18. 福祉用具購入
19. 住宅改修
20. 認知症対応型共同生活介護
21. 特定施設入居者生活介護
22. 介護老人福祉施設(地域密着型を含む)
23. 介護老人保健施設
24. 介護医療院
25. 指定計画相談支援(障害者総合支援法)
26. 不足していると感じるサービスはない

5/15

問 13 ケアマネジャーとしての立場からみて、介護保険サービス以外の川崎市の保健福祉サービスについて、もっと充実すべき、あるいは新たに行うべきだと感じられるサービスはどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 緊急通報システム
2. 日常生活用具給付(自動消火器、電磁調理器)
3. 高齢者外出支援サービス事業(お出かけGo!)
4. 訪問理美容サービス
5. 認知症等行方不明SOSネットワーク事業
6. 紙おむつの給付
7. 寝具乾燥
8. 権利擁護事業(財産保全サービス等)
9. 高齢者住宅改造費助成
10. 高齢者短期入所ベッド確保事業
11. 健康福寿プロジェクト
12. 介護予防・日常生活支援総合事業
13. その他の介護予防サービス
14. 特になし

問 14 貴事業所では、サービス提供開始前の居宅サービス事業者とのサービス担当者会議(ケアカンファレンス)を、どの程度実施していますか(電話のみによるものは除く)。(1つを選択)

1. すべてのケースで実施できている
2. 7～9割程度のケースで実施できている
3. 4～6割程度のケースで実施できている
4. 2～3割程度のケースで実施できている
5. ほとんど実施できていない

問 15 貴事業所では、ケアマネジャーによる訪問等により、利用者の状況の定期的(毎月)な把握を実施していますか。(1つを選択)

1. すべてのケースで実施できている
2. 7～9割程度のケースで実施できている
3. 4～6割程度のケースで実施できている
4. 2～3割程度のケースで実施できている
5. ほとんど実施できていない

問 16 貴事業所では、モニタリングに要する時間について、1人あたりどれくらい時間が必要と考えますか。(1つを選択)

1. 15分未満
2. 15～30分程度
3. 30分～1時間程度
4. 1時間以上
5. 特に目安は決めていない

問 17 貴事業所の利用者の中で、介護医療院のニーズがありそうな方は何人くらいいますか。(1つを選択、数字を入力)

1. [     ] 人くらいいる(数字を入力)    2. いない    3. わからない

6/15

問 18 貴事業所において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる事業者や関連機関等はありませんか。(あてはまるものすべてを選択)

サービス事業者	サービス事業者以外
1. 他の居宅介護支援事業所	16. 住宅改修事業者
2. 訪問介護事業者	17. サービス付き高齢者向け住宅
3. 夜間対応型訪問介護事業者	18. 介護老人福祉施設
4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者	19. 介護老人保健施設
5. 訪問入浴介護事業者	20. 介護医療院
6. 訪問看護事業者	21. 区役所・地区健康福祉ステーション
7. 訪問リハビリテーション事業者	22. 地域包括支援センター
8. 居宅療養管理指導事業者	23. 障害者相談支援センター
9. 小規模多機能型居宅介護事業者	24. 地域のかかりつけ医師
10. 看護小規模多機能型居宅介護事業者	25. 病院の医師
11. 通所介護事業者	26. 利用者の家族
12. 通所リハビリテーション事業者	27. その他 ( )
13. 短期入所生活介護事業者	28. 連絡調整や連携が困難な事業者や関連機関はない
14. 短期入所療養介護事業者	
15. 福祉用具貸与・購入事業者	

問 19 貴事業所における利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つまでを選択してください。

1. ケアプランに関する事
2. サービスの質や内容に関する事
3. 職員の資質等に関する事
4. 認定調査や要介護認定結果に関する事
5. サービス利用等の手続きに関する事
6. 制度やサービスの説明に関する事
7. 利用料や保険料負担に関する事
8. 介護保険制度そのものに関する事
9. 苦情については把握していない
10. その他 ( )
11. 苦情はない

7/15

サービスの質の向上を図るための取組についてお答えをお願いします。

問 20 以下の取組について、貴事業所が実施しているものはどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している
2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている
3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている
4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている(介護サービス情報の公表を除く)
5. 居宅介護支援事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している
7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している
9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している
12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している
13. 上記について行っているものはない

8/15

問 21 貴事業所におけるケアマネジャーの研修参加状況についてお答えをお願いします。  
過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）のケアマネジャーの研修参加状況について、あてはまるものすべてを選択してください。なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。

- 1. 常勤のケアマネジャーの参加があった
- 2. 非常勤（常勤以外）のケアマネジャーの参加があった
- 3. 参加したケアマネジャーはいない

→問 21-1・2へ

→問 22 へ

問 21-1 「常勤または非常勤のケアマネジャーの参加があった」と答えた事業所におうかがいします。

過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）で、ケアマネジャーはどのような研修に参加しましたか。（あてはまるものすべてを選択）

- 1. 介護技術・知識
- 2. 介護保険制度や関係法令
- 3. 安全対策（事故時の応急措置等）、接遇・マナー
- 4. 情報共有、記録・報告方法
- 5. コンプライアンス・プライバシー保護
- 6. 事例検討
- 7. 資格取得のための研修
- 8. その他（ ）
- 9. いずれも行っていない

問 21-2 過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）で、ケアマネジャーの、

問 21-1 のような研修への参加状況はどの程度ですか。（1つを選択）

- 1. すべてのケアマネジャーが何らかの研修に参加している
- 2. すべてのケアマネジャーの7～9割程度が何らかの研修に参加している
- 3. すべてのケアマネジャーの4～6割程度が何らかの研修に参加している
- 4. すべてのケアマネジャーの2～3割程度が何らかの研修に参加している
- 5. すべてのケアマネジャーの1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない

9/15

問 22 貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありますか。（1つを選択、数字を入力）

- 1. ひと月〔            〕件くらい
- 2. 発生していない
- 3. 把握していない

問 23 貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていますか。（あてはまるものすべてを選択）

- 1. 定期的に資料の回覧などで周知をして注意喚起を行っている
- 2. 定期的に会議・打合せで議題として提示して注意喚起を行っている
- 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている
- 4. 特に対応していない

問 24 貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生については、ひと月に何件くらいありますか。（①②それぞれ1つを選択、数字を入力）

	1 ある	2 発生していない；把握していない	3
① セクハラ	〔    〕件くらい	〔    〕件くらい	〔    〕件くらい
② いやがらせ・不当な要求・暴力	〔    〕件くらい	〔    〕件くらい	〔    〕件くらい

問 25 貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。（あてはまるものすべてを選択）

- 1. セクハラに対する事業者としての基本方針の決定
- 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
- 3. マニュアル等の作成
- 4. 報告・相談しやすい窓口の設置
- 5. 介護保険サービス上の業務範囲等へのしかりとした理解と統一に向けた取組
- 6. 対応策の策定とPDCAによる更新
- 7. 特になし

10/15

問 26 貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。(あてはまるものすべてを選択)

1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定
2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
3. マニュアル等の作成
4. 報告・相談しやすい窓口の設置
5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしつかりとした理解と統一に向けた取組
6. 対応策の策定とPDCAによる更新
7. 特にない

問 27 介護・福祉現場で働く職員が、利用者・家族等からカスタマーハラスメントを受けた場合の相談窓口（川崎市介護・障害福祉サービス事業所向けカスタマーハラスメント相談窓口）があることを知っていますか。(1つを選択)

1. 知っている
2. 知らない

問 28 ケアマネジャーは、虐待あるいは虐待が疑われるケースを発見したり、サービス提供事業者から報告があった場合、どのような対応をとっていますか。また、実際にそのような例がない場合どのような対応をとるようになっていますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 事業所内の上司や同僚に相談するようになっている
2. 他事業所のケアマネジャーに相談するようになっている
3. 地域包括支援センターに相談するようになっている
4. 川崎市の作成するマニュアルを参考として、対応を検討するようになっている
5. 行政に相談するようになっている
6. 誰にも相談せず自分で対応している
7. その他（ ）
8. 特に対応は考えていない

11/15

問 29 貴事業所は、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている
2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている
3. 従業員の賃金について、職給給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている
4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている
5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている
6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している
7. その他（ ）
8. 特にない

問 30 貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 基本的な技術や実践的知識の向上
2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上
3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上
4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上
5. 苦情や相談への対応能力の向上
6. 処遇困難者への対応能力の向上
7. ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底
8. 制度に関する最新情報の取得
9. 第三者評価の実施（介護サービス情報の公表を除く）
10. 事業所内でのキャリアパスの構築
11. その他（ ）
12. 特にない

12/15



問 34 貴事業所において、川崎市内で居宅介護支援事業を展開する上で、川崎市に支援・充実してほしいと思うことはありますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供
2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供
3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供
4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援
5. 事業者間の連携強化のための支援
6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進
7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施
8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置
9. 処遇困難者への対応
10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取組
11. 第2号被保険者の社会参加、就労・復職支援サービスの提供
12. 医療・介護・福祉の連携、ネットワークづくり
13. その他 ( )
14. 特になし

◎川崎市へのご要望・ご意見などがございましたら、自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

以上でアンケート調査は終了です。  
ご協力ありがとうございました。



## 2 居宅介護サービス事業者調査票

ID  
パスワード

### 川崎市居宅介護サービス事業者調査 調査票

はじめに、貴事業所に関する基本的な事項について、ご入力ください。

貴事業所名 (文字を入力)	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他 ( )
法人の種類 (1つを選択)	

以降の質問は、令和7年10月1日現在の状況をお答えください。

#### 貴事業所のうち、依頼状 (別紙) に記載されているサービスの基本的事項についてお答えください。

問1 貴事業所が提供している依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、職員の実人数をお答えください。(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。

※ 常勤+非常勤 (常勤以外) =合計になるようにお答えください。

※ 人員は、実人数をお答えください。常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。

常勤	( ) 人
非常勤 (常勤以外)	( ) 人
合計	( ) 人

問2 依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、令和7年10月1日現在の実利用者数は何人ですか。(数字を入力)

① 依頼状 (別紙) 記載のサービスの実利用者数	( ) 人
② 上記のうち川崎市の被保険者実人数	( ) 人

1/18

問3 貴事業所が提供している依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。(1つを選択)

1. 黒字      2. おおむね収支均衡      3. 赤字      4. わからない

問4 貴事業所が提供している依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおおよそ何時間程度ですか。(数字を入力)

※ 複数の方がかわわっている場合、それらの時間は合算してください。

介護報酬請求事務にかかる時間は、合計しておよそ ( ) 時間程度

#### 貴事業所のうち、依頼状 (別紙) に記載されているサービスの実施状況についてお答えください。

問5 貴事業所が提供している依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、新規のサービス依頼があった場合に、どの程度対応 (提供) できる体制にありますか。(1つを選択)

1. 対応できる体制がない  
2. 5件未満なら対応できる  
3. 5～10件程度なら対応できる  
4. 11～20件程度なら対応できる  
5. 21件以上でも対応できる  
6. わからない

問6 貴事業所が提供している依頼状 (別紙) に記載されているサービスについて、利用者一人ひとりに対して課題と目標を明確にしたサービス提供計画に基づくサービス提供をできていますか。(1つを選択)

1. すべてのケースで実施できている  
2. 7～9割程度のケースで実施できている  
3. 4～6割程度のケースで実施できている  
4. 2～3割程度のケースで実施できている  
5. ほとんど実施できていない

2/18



問 9-2 貴事業所の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員 (③サービス提供責任者 ④生活相談員 ⑤看護職員 ⑥PT・OT・ST等 ⑦介護支援専門) について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間(令和6年10月1日から令和7年9月30日まで)の採用者数及び離職者数をお答えください。

※ 「離職者」とは、調査対象期間中に事業所を退職したり、解雇された方をいい、他企業への出向者や、同一企業内での転出入者、産休・育児休暇取得者を除く。

※ 該当者がいない欄は、「0」を入力してください。

③ サービス提供責任者	在籍者数		採用者数		離職者数	
	在籍者数	採用者数	在籍者数	採用者数	在籍者数	採用者数
④ 生活相談員	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
短時間労働者	人	人	人	人	人	
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人
⑤ 看護職員	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
短時間労働者	人	人	人	人	人	
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人
⑥ PT・OT・ST等	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
短時間労働者	人	人	人	人	人	
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人
⑦ 介護支援専門 (ケアマネジャー)	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
短時間労働者	人	人	人	人	人	
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人

5/18

問 10 貴事業所では、従業員の過不足の状況はどうですか。従業員全体と、職種別にご回答ください。(①~⑧それぞれ1つを選択、当該職種がない場合は「6.当該職種はない」を選択)

※ 職種別は、資格保有者ではなく、その仕事(職種)に就く者についてご回答ください。

	過不足状況					
	1 大いに不足	2 不足	3 やや不足	4 適当	5 過剰	6 当該職種はない
① 訪問介護員	1	2	3	4	5	6
② サービス提供責任者	1	2	3	4	5	6
③ 介護職員	1	2	3	4	5	6
④ 看護職員	1	2	3	4	5	6
⑤ 生活相談員	1	2	3	4	5	6
⑥ PT・OT・ST等	1	2	3	4	5	6
⑦ 介護支援専門員 (ケアマネジャー)	1	2	3	4	5	6
⑧ 従業員全体でみた場合 (上記①~⑦について)	1	2	3	4	5	6

問 10-1 問 10-1 へ

問 10-1 「⑧従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と答えた事業所におうかがいします。

不足している理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

※ 「不足」とは、募集を必要としていること。

- 1. 離職率が高い (定着率が低い) → 問 11 へ
- 2. 採用が困難である → 問 10-2 へ
- 3. 事業を拡大したいが人材が確保できない
- 4. その他 (具体的に: ) → 問 11 へ

問 10-2 「2. 採用が困難である」と答えた事業所におうかがいします。

採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 労働時間が長い
- 2. 夜勤が多い
- 3. 休みが取りにくい
- 4. 雇用が不安定
- 5. キャリアアップの機会が十分
- 6. 賃金が低い
- 7. 仕事がつらい (身体的・精神的)
- 8. 社会的評価が低い
- 9. その他
- 10. わからない

6/18

問 11 貴事業所では、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている。 →問 11-1へ
2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている
3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている
4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている
5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている
6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している
7. その他 ( )
8. 特にない

→ 問 11-1 「1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている」と答えた事業所におうかがいします。  
どのようなルートを活用していますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 職業安定所 (ハローワーク)
2. 学校訪問
3. 従業員からの紹介
4. 就労合同説明会 (福祉のお仕事就職・転職フェア) への参加
5. 求人情報誌・求人情報サイトの掲載
6. 人材紹介会社を通じた採用
7. 派遣会社からの介護派遣の活用
8. ホームページ
9. その他 ( )

問 12 外国人労働者を雇用していますか。(1つを選択)

1. はい →問 12-1へ
  2. いいえ →問 13へ
- 問 12-1 「1. はい」と答えた事業所におうかがいします。  
令和7年10月1日現在、外国人労働者を何人雇用していますか。(数字を入力)
- 外国人労働者 ( ) 人

7/18

問 13 貴事業所において、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 賃金・労働時間等の労働条件 (休暇を取りやすくすることも含める) の改善
2. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映
3. 職員の仕事内容と必要な能力等の明示
4. キャリアに応じた給与体系の整備
5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること
6. 新人の指導担当・アドバイザーの設置
7. 能力開発の充実 (社内研修、社外講習等の受講・支援等)
8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施
9. 労働時間 (時間帯・総労働時間) の希望を聞くこと
10. 仕事内容の希望を聞くこと (持ち場の移動など)
11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている (メンタルヘルスケア)
12. 健康対策や健康管理に力を入れること
13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること
14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置
15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること
16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること (同好会、親睦会の実施含む)
17. 職場環境を整えること (休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など)
18. 子育て支援を行うこと (子ども預かり所の設置や保育費用支援等)
19. その他 ( )
20. 特に取り組んだことはない

問 14 貴事業所では、過去1年間 (令和6年10月1日～令和7年9月30日) に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。(1つを選択)

1. 人数・質ともに確保できている
2. 人数は確保できているが、質には満足していない
3. 質には満足だが、人数は確保できていない
4. 人数・質ともに確保できていない

8/18

問 15 貴事業所では、「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度※」を導入していますか。（1つを選択）

※「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」とは、介護職員の職業能力（実践的スキル）を評価する仕組みであり、介護事業所ごとにバラバラでない共通の評価基準をつくり、人材育成を目指す制度です。

1. すでに導入しており、評価者（アセッサー）登録者がいる
2. すでに導入しており、レベル認定に取り組み、またはレベル認定を受けた介護職員がいる
3. 導入を予定している
4. 当面導入の予定はない
5. この制度を知らない

問 16 LIFE 関連加算を算定可能な通所介護・通所リハビリテーション・認知症対応型通所介護・地域密着型通所介護・小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所におうかがいます。（対象外の事業所は、問 17 へお進みください。）  
貴事業所では、LIFE 関連加算を算定していますか。（1つを選択）

1. はい →問 16-2 へ
2. いいえ →問 16-1 へ

問 16-1 算定していない事業所におうかがいます。  
貴事業所で、LIFE の活用において課題だと感じていることはありますか。（あてはまるものすべてを選択）

1. LIFE への入力の手間（時間の確保）
2. LIFE やLIFE 関連加算についての職員への教育
3. LIFE 関連加算の理解
4. フィードバックの活用方法がわからない
5. LIFE の操作方法の理解
6. LIFE 入力項目に関する実地指導への不安
7. LIFE の入力やLIFE 関連加算算定のための人員が確保できない
8. PC や介護記録ソフトなどのLIFE への入力機器の整備
9. その他（ ）
10. 課題なし

9/18

問 16-2 算定している事業所におうかがいます。（あてはまるものすべてを選択）  
LIFE をどのように活用していますか。（あてはまるものすべてを選択）

1. 自施設の利用者像や課題の把握
2. ケアの実施状況の把握
3. ケアの結果の把握
4. ケアの在り方の見直し
5. 利用者や家族への説明
6. 施設内の管理指標としての活用
7. 職員間での情報共有
8. 活用していない

問 17 以下の取組について、貴事業所が実施しているものはどれですか。（あてはまるものすべてを選択）

1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している
2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている
3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている
4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている（介護サービス情報の公表を除く）
5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している
6. 苦情・相談対応窓口（担当など）を設置している
7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している
8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している
9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任等を定めた手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している
10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書（マニュアル等文書化されたもの）を整備している
11. 職員に対する健康診断を定期的に実施している
12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的に実施している
13. 上記について行っているものはない

10/18

問 18 貴事業所における職員の研修参加状況についてお答えをお願いします。  
過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の職員の研修参加状況について、  
あてはまるものすべてを選択してください。なお、常勤と非常勤の区別は、雇用形態によ  
ります。

- 1. 常勤職員の参加があった → 問 18-1・2へ
- 2. 非常勤(常勤以外)職員の参加があった → 問 19へ
- 3. 参加した職員はいない

問 18-1 「常勤職員または非常勤職員の参加があった」と答えた事業所にお答えください。  
過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、職員はどのような研  
修に参加しましたか。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 介護技術・知識
- 2. 介護保険制度や関係法令
- 3. 安全対策(事故時の応急措置等)、接遇・マナー
- 4. 情報共有、記録・報告方法
- 5. コンプライアンス・プライバシー保護
- 6. 事例検討
- 7. 資格取得のための研修
- 8. その他( )
- 9. いずれも行っていない

問 18-2 過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)で、職員の研修への参加  
状況はどの程度ですか。(1つを選択)

- 1. すべての職員が何らかの研修に参加している
- 2. 職員の7～9割程度が何らかの研修に参加している
- 3. 職員の4～6割程度が何らかの研修に参加している
- 4. 職員の2～3割程度が何らかの研修に参加している
- 5. 職員の1割程度、あるいはそれ以下しか、研修に参加していない

問 19 貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」については、ひと月に何件くらいありま  
すか。(1つを選択、数字を入力)

- 1. ひと月( )件くらい
- 2. 発生していない
- 3. 把握していない

問 20 貴事業所では、事故や「ヒヤリ・ハット事例」に関する周知、または研修等を行っていま  
すか。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 定期的に資料の閲覧などで周知をして注意喚起を行っている
- 2. 定期的に会議・打合せで議題として提示して注意喚起を行っている
- 3. 定期的に研修等を行い注意喚起を行っている
- 4. 特に対応していない

問 21 貴事業所では、利用者からの「セクハラ」「いやがらせ・不当な要求・暴力」の発生に  
ついては、ひと月に何件くらいありますか。(①②それぞれ1つを選択、数字を入力)

	1 ある	2 発生していない	3 把握していない
① セクハラ	1. ( )件くらい	2	3
② いやがらせ・ 不当な要求・暴力	1. ( )件くらい	2	3

問 22 貴事業所で「セクハラ」の対応策として、具体的に取り組んでいることを教えてください。  
い。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 「セクハラ」に対する事業者としての基本方針の決定
- 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
- 3. マニュアル等の作成
- 4. 報告・相談しやすい窓口の設置
- 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしかりとした理解と統一に向けた取組
- 6. 対応策の策定とPDCAによる更新
- 7. 特になし

問 23 貴事業所で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいる  
ことを教えてください。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定
- 2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
- 3. マニュアル等の作成
- 4. 報告・相談しやすい窓口の設置
- 5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしかりとした理解と統一に向けた取組
- 6. 対応策の策定とPDCAによる更新
- 7. 特になし



問 31 貴事業所では、介護ロボットの導入予定がありますか。なお、介護ロボットの例については、問 31-1 の選択肢を参照してください。(1つを選択)

- 1. すでに導入している →問 31-1 ハ
- 2. 導入を予定(検討)している →問 32 ハ
- 3. 導入の予定はない

→問 31-1 「1. すでに導入している」「2. 導入を予定(検討)している」と答えた事業所  
 におうかがいします。  
 どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。  
 (あてはまるものすべてを選択)

- 1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器
- 2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器
- 3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車
- 4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器
- 5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム
- 6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット
- 7. その他 ( )

問 32 貴事業所では、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 基本的な技術や実践的知識の向上
- 2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上
- 3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上
- 4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上
- 5. 苦情や相談への対処能力の向上
- 6. 処遇困難者への対処能力の向上
- 7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底
- 8. 制度に関する最新情報の取得
- 9. 第三者評価の実施(介護サービス情報の公表を除く)
- 10. 事業所内でのキャリアパスの構築
- 11. その他 ( )
- 12. 特になし

**事業展開における課題と要望についておうかがいします。**

問 33 貴事業所では、地域の中で次のような取組を行っていますか。  
 (あてはまるものすべてを選択)

- 1. 介護保険外の生活支援サービスの提供
- 2. 事業所の設備や建物等を地域に開放
- 3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加
- 4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり
- 5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加
- 6. 他の事業所等と連携した利用者への支援について手順やマニュアルを整備
- 7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援
- 8. 介護者の集いを開催・支援
- 9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ
- 10. ボランティアの受け入れ
- 11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化
- 12. いずれも行っていない

問 34 貴事業所では、災害時の対策を実施・計画していますか。  
 (あてはまるものすべてを選択)

- 1. 災害対策マニュアル等を作成している
- 2. 災害時の備蓄対策をしている
- 3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚等の転倒防止など)を実施している
- 4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある
- 5. その他 ( )
- 6. 特に行っていない

問 35 令和9年度未までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービス、あるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 居宅介護支援
2. 訪問介護
3. 夜間対応型訪問介護
4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
5. 訪問入浴介護
6. 訪問看護
7. 訪問リハビリテーション
8. 居宅療養管理指導
9. 小規模多機能型居宅介護
10. 看護小規模多機能型居宅介護
11. 通所介護
12. 療養通所介護
13. 認知症対応型通所介護
14. 通所リハビリテーション
15. 短期入所生活介護
16. 短期入所療養介護
17. 福祉用具貸与
18. 認知症対応型共同生活介護
19. 特定施設入居者生活介護
20. 介護専用型特定施設入居者生活介護
21. 介護老人福祉施設
22. 介護老人保健施設
23. 介護医療院
24. 定員30人未満の介護老人福祉施設
25. 定員30人未満で介護専用型の特定施設
26. 介護予防サービス
27. サービス付き高齢者向け住宅
28. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはない
29. その他 ( )
30. 未定である

問 36 貴事業所が、事業を展開する上での問題点・課題はありますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 利用者の確保が困難
2. 人材の確保が困難
3. 従業員の雇用条件・福利厚生が不十分
4. 事務など間接経費が高い
5. 人件費が高い
6. 経理・介護報酬請求事務など事務作業が多い
7. 介護報酬が低い
8. 介護報酬に反映されない業務が多い
9. 運営・運転資金の確保が困難
10. 事業所(営業拠点)の確保・維持が困難
11. 従来から地域でサービス提供をしてきた事業主体が強い
12. サービス提供地域内に他の事業者が多すぎて競争が激しい
13. その他 ( )
14. 特にならない

17/18

問 37 事業所において、川崎市内で居宅介護サービス事業を展開する上で、川崎市に支援・充実にしてほしいと思うことはありますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供
2. 川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供
3. 他の介護保険事業者に関する情報の提供
4. 市の広報やホームページを活用した、事業所の効果的なPRの支援
5. 事業者間の連携強化のための支援
6. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者養成の推進
7. ケアマネジャーやホームヘルパーなどサービス提供者の質の向上のための研修の実施
8. ケアマネジャーやサービス提供者のための相談窓口の設置
9. 処遇困難者への対応
10. サービス利用者や家族の介護保険制度の理解向上に向けた取組
11. 第2号被保険者の社会参加、就労・復職支援サービスの提供
12. 医療・介護・福祉の連携、ネットワークづくり
13. その他 ( )
14. 特にならない

◎川崎市へのご要望・ご意見などがございましたら、自由にご記入ください。

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

以上でアンケート調査は終了です。  
ご協力ありがとうございました。



18/18

### 3 介護保険施設等調査票

#### 川崎市介護保険施設等調査 調査票

ID  
パスワード

はじめに、貴施設に関する基本的な事項について、ご入力ください。

貴施設名 (文字を入力)	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 医療法人 4. 社会福祉法人 5. 社団法人・財団法人 6. NPO法人 7. 協同組合 8. 非法人 9. その他 ( )
法人の種類 (1つを選択)	

令和7年10月1日現在、貴施設が指定を受けているサービスすべてを選択してください。  
なお、この質問のみ、併設サービスも選択の対象としてください。  
(サービス種別には、予防サービスも含む)

1. 居宅介護支援	12. 認知症対応型通所介護
2. 訪問介護	13. 通所リハビリテーション
3. 夜間対応型訪問介護	14. 短期入所生活介護
4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	15. 短期入所療養介護
5. 訪問入浴介護	16. 福祉用具貸与
6. 訪問看護	17. 認知症対応型共同生活介護
7. 訪問リハビリテーション	18. 特定施設入居者生活介護
8. 居宅療養管理指導	19. 介護老人福祉施設 (地域密着型を含む)
9. 小規模多機能型居宅介護	20. 介護老人保健施設
10. 看護小規模多機能型居宅介護	21. 介護医療院
11. 通所介護	

1 / 20

ここからの質問は、併設サービスを除いてご回答ください。

#### 貴施設の基本的な事項についてお答えをお願いします。

問1 令和7年10月1日現在、貴施設における職員の実人数をお答えください。  
(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。  
※ 常勤+非常勤(常勤以外) = 合計になるようにお答えください。  
※ 人員は、実人数をお答えください。常勤と非常勤の区別は、雇用形態によります。

常勤	( )	人
非常勤(常勤以外)	( )	人
合計	( )	人

問2 令和7年10月1日現在、貴施設の入所者で、在宅生活が可能な心身の状態の人はいますか。(家族や住宅の状況は勘案せず、心身の状況のみを判断の対象としてください。  
(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。

在宅生活が可能な心身の状態の人 ( ) 人

問3 貴施設における令和5年4月1日~令和6年3月31日の退所者について、退所先または退所理由ごとの実人数は、それぞれ何人ですか。(数字を入力)

※ いない場合は「0」を入力してください。  
※ 最下欄の合計になるように入力してください。

退所先または退所理由	実人数	退所先または退所理由	実人数
①在宅	人	⑥特定施設入居者生活介護	人
②介護老人福祉施設	人	⑦病院	人
③介護老人保健施設	人	⑧死亡	人
④介護医療院	人	⑨その他	人
⑤認知症対応型共同生活介護	人	①~⑨ 合計	人

問4 貴施設における介護保険施設サービスについて、昨年度の収支の状況はいかがですか。  
(1つを選択)

1. 黒字    2. おおむね収支均衡    3. 赤字    4. わからない

2 / 20

問5 貴施設において、介護報酬請求事務にかかる時間は、1か月あたりおおよそ何時間程度ですか。(数字を入力)

※ 複数の方がかかわっている場合、それらの時間は合算してください。

介護報酬請求事務にかかる時間は、合計しておよそ〔 〕時間程度

以降の質問は、令和7年10月1日現在の状況をお答えください。

**貴施設におけるサービス実施状況等についてお答えください。**

問6 貴施設では、施設サービス計画(ケアプラン)に、利用者や家族の要望・意向をどの程度反映できていますか。(1つを選択)

- 1. すべてのケースで反映できている
- 2. 7~9割程度のケースで反映できている
- 3. 4~6割程度のケースで反映できている
- 4. 2~3割程度のケースで反映できている
- 5. ほとんど反映できていない

問7 貴施設では、施設利用者に定期的に歯科検診を実施していますか。(1つを選択)

- 1. はい
- 2. いいえ

問8 貴施設では、施設利用者に口腔ケアによる口腔ケアを実施していますか。(1つを選択)

- 1. はい
- 2. いいえ

問9 認知症対応型共同生活介護以外の施設にお答えください。

貴施設における、ユニットケアへの取組はどのようになっていますか。(1つを選択)

- 1. ハード面・ケアの実践ともに、実際にユニットケアを実施している
- 2. ケアの実践において、部分的にユニットケアの考え方・方法を取り入れている
- 3. ユニットケアの導入を具体的に検討している段階である
- 4. ユニットケアに関心はあるが、実際の動きはない
- 5. ユニットケアの導入は考えていない(あてはまらないも含む)
- 6. その他( )
- 7. わからない

問10 貴施設において、連絡調整や連携が取りにくいと感じる関連機関等はありませんか。(あてはまるものすべてを選択)

- 1. 区役所・地区健康福祉ステーション
- 2. 上記以外の市役所関係機関
- 3. 地域包括支援センター
- 4. かかりつけ医
- 5. 利用者の家族
- 6. その他( )
- 7. 連絡調整や連携が困難な関連機関等はない

3/20

問11 貴施設における利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いもの5つまでを選択してください。

- 1. 個別のサービス計画に関する事
- 2. サービスの質や内容に関する事
- 3. 職員の資質等に関する事
- 4. 認定調査や要介護認定結果に関する事
- 5. サービス利用等の手続きに関する事
- 6. 制度やサービスの説明に関する事
- 7. 利用料や保険料負担に関する事
- 8. 介護保険制度そのものに関する事
- 9. その他( )
- 10. 苦情については把握していない
- 11. 苦情はない

**サービスの質の向上を図るための取組についてお答えください。**

問12-1 貴施設の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業者(①介護職員)について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間(令和6年10月1日から令和7年9月30日まで)の採用者数及び離職者数をお答えください。また、離職者については、1年間の離職者数を勤続年数別にお答えください。

※ 「離職者」とは、調査対象期間中に事業所を退職したり、解雇された方をいい、他企業への出向者や、同一企業内での転出入者、産休・育児休暇取得者を除く。  
 ※ 該当者がいない欄は、「0」を入力してください。

介護職員 (有職職員は含まず)	在籍者数	採用者数	離職者数	勤続年数別離職者数		
				1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
①介護職員 (計)	人	人	人	人	人	人
1. 正規職員	人	人	人	人	人	人
2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人	人
常勤労働者	人	人	人	人	人	人
短時間労働者	人	人	人	人	人	人
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人

4/20

問 12-2 貴施設の介護保険の指定介護サービス事業に従事する従業員 (②生活相談員 ③看護職員 ④PT・OT・ST等 ⑤介護支援専門員) について、令和7年10月1日現在の在籍者数、1年間 (令和6年10月1日から令和7年9月30日まで) の採用者数及び離職者数をお答えください。

※ 「離職者」とは、調査対象期間中に事業所を退職したり、解雇された方をいい、他企業への出向者や、同一企業内での転出入者、産休・育児休暇取得者を除く。

※ 該当者がいない欄は、「0」を入力してください。

②生活相談員	在籍者数		採用者数		離職者数	
	在籍者数	採用者数	採用者数	離職者数	採用者数	離職者数
④PT・OT・ST等	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
	短時間労働者	人	人	人	人	人
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人
⑤介護支援専門員	職員 (計)					
	1. 正規職員	人	人	人	人	人
	2. 非正規職員 (計)	人	人	人	人	人
	常勤労働者	人	人	人	人	人
	短時間労働者	人	人	人	人	人
3. 派遣職員	人	人	人	人	人	人

5/20

問 13 貴施設では、従業員の過不足の状況はどうか。従業員全体と、職種別に回答ください。(①~⑥それぞれ1つを選択、当該職種がない場合は「6.当該職種はない」を選択)

※ 職種別は、資格保有者ではなく、その仕事 (職種) に就く者についてご回答ください。

	過不足状況					
	1 大いに不足	2 不足	3 やや不足	4 適当	5 過剰	6 当該職種はない
① 介護職員	1	2	3	4	5	6
② 生活相談員	1	2	3	4	5	6
③ 看護職員	1	2	3	4	5	6
④ PT・OT・ST等	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護支援専門員 (ケアマネジャー)	1	2	3	4	5	6
⑥ 従業員全体でみた場合 (上記①~⑤について)	1	2	3	4	5	6

問 13-1 へ

問 14 へ

問 13-1 「⑥従業員全体でみた場合」で「1. 大いに不足」「2. 不足」「3. やや不足」と答えた施設におうかがいします。

不足した理由はどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

※ 「不足」とは、募集を必要としていること。

1. 離職率が高い (定着率が低い)	→問 14 へ
2. 採用が困難である	→問 13-2 へ
3. 事業を拡大したいが人材が確保できない	} →問 14 へ
4. その他 (具体的に: )	

問 13-2 前問で、「2. 採用が困難である」と答えた施設におうかがいします。原因は何にあるとお考えですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 労働時間が長い	5. キャリアアップの機会が不足	9. その他
2. 夜勤が多い	6. 賃金が低い	}
3. 休みが取りにくい	7. 仕事がつい (身体的・精神的)	
4. 雇用が不安定	8. 社会的評価が低い	
10. わからない		

6/20

問 14 貴施設では、人材確保に向けて、どのような取組を実施されていますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている。 →問 14-1へ
2. 採用にあたり、ケアの理念や経営理念、業務内容等を詳細に説明し、就労ニーズとのミスマッチの解消に努めている
3. 従業員の賃金について、職能給や業績給を導入し、モチベーションの向上に努めている
4. 従業員の介護能力と就労ニーズを把握しながら能力開発に努めている
5. 従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている
6. 外国人従業員の雇用を含め、多様な方法を検討している
7. その他 ( )
8. 持にない

問 14-1 「1. 採用にあたり、多様な募集ルートを活用し、募集を行っている」と答えた施設におうかがいします。  
どのようなルートを活用していますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 職業安定所 (ハローワーク)
2. 学校訪問
3. 従業員からの紹介
4. 就労合同説明会 (福祉のお仕事就職・転職フェア) への参加
5. 求人情報誌・求人情報サイトの掲載
6. 人材紹介会社を通じた採用
7. 派遣会社からの介護派遣の活用
8. ホームページ
9. その他 ( )

問 15 外国人労働者を雇用していますか。(1つを選択)

1. はい →問 15-1へ
  2. いいえ →問 16へ
- 問 15-1 「1. はい」と答えた事業所におうかがいします。  
令和7年10月1日現在、外国人労働者を何人雇用していますか。(数字を入力)
- 外国人労働者 ( ) 人

7/20

問 16 貴施設において、離職防止や定着促進のため重点を置いて取り組んだことはどれですか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. 賃金・労働時間等の労働条件 (休暇を取りやすくすることも含める) の改善
2. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映
3. 職員の仕事内容と必要な能力等の明示
4. キャリアに応じた給与体系の整備
5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けること
6. 新人の指導担当・アドバイザーの設置
7. 能力開発の充実 (社内研修、社外講習等の受講・支援等)
8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修の実施
9. 労働時間 (時間帯・総労働時間) の希望を聞くこと
10. 仕事内容の希望を聞くこと (持ち場の移動など)
11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている (メンタルヘルスケア)
12. 健康対策や健康管理に力を入れること
13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること
14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会の設置
15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場づくりに力を入れること
16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めること (同好会、親睦会の実施含む)
17. 職場環境を整えること (休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保など)
18. 子育て支援を行うこと (子ども預かり所の設置や保育費用支援等)
19. その他 ( )
20. 特に取り組んだことはない

問 17 貴施設では、過去1年間 (令和6年10月1日～令和7年9月30日) に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。(1つを選択)

1. 人数・質ともに確保できている
2. 人数は確保できているが、質には満足していない
3. 質には満足だが、人数は確保できていない
4. 人数・質ともに確保できていない

8/20

問 18 貴施設では、「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度※」を導入していますか。(1つを選択)

※「介護プロフェッショナルのキャリア段位制度」とは、介護職員の職業能力(実践的スキル)を評価する仕組みであり、介護事業所ごとにバラバラでない共通の評価基準をつくり、人材育成を目指す制度です。

1. すでに導入しており、評価者(アセッサー)登録者がいる
2. すでに導入しており、レベル認定に取り組み、またはレベル認定を受けた介護職員がいる
3. 導入を予定している
4. 当面導入の予定はない
5. この制度を知らない

問 19 LIFE 関連加算を算定可能な通所介護・通所リハビリテーション・認知症対応型通所介護・地域密着型通所介護・小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護事業所に  
おうかがいます。(対象外の事業所は、問 20 へお進みください。)  
貴事業所では、LIFE 関連加算を算定していますか。(1つを選択)

1. はい →問 19-2 へ
2. いいえ →問 19-1 へ

問 19-1 算定していない事業所におうかがいます。  
貴事業所で、LIFE の活用において課題だと感じていることはありませんか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. LIFE への入力の手間(時間の確保)
2. LIFE やLIFE 関連加算についての職員への教育
3. LIFE 関連加算の理解
4. フィードバックの活用方法がわからない
5. LIFE の操作方法の理解
6. LIFE 入力項目に関する実地指導への不安
7. LIFE の入力やLIFE 関連加算算定のための人員が確保できない
8. PC や介護記録ソフトなどのLIFE への入力機器の整備
9. その他( )
10. 課題なし

9/20

問 19-2 算定している事業所におうかがいします。  
LIFE をどのように活用していますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 自施設の利用者像や課題の把握
2. ケアの実施状況の把握
3. ケアの結果の把握
4. ケアの在り方の見直し
5. 利用者や家族への説明
6. 施設内の管理指標としての活用
7. 職員間での情報共有
8. 活用していない

問 20 以下の取組について、貴施設が実施しているものはどれですか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. 事業所内のわかりやすい場所に運営規程を掲示している
2. 事業所独自の方法で、定期的に自らのサービスの質の評価を行っている
3. 利用者からサービスの質に関する評価を受けている
4. 第三者機関によりサービスの質に関する評価を受けている(介護サービス情報の公表を除く)
5. 居宅サービス事業の基本的な業務に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
6. 苦情・相談対応窓口(担当など)を設置している
7. 苦情・相談への対応に関する手続き等を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
8. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している
9. サービス提供中に事故が発生した場合の対応手順、責任者を定めた手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
10. 感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書(マニュアル等文書化されたもの)を整備している
11. 職員に対する健康診断を定期的にも実施している
12. 職員に対する感染症の予防接種を定期的にも実施している
13. 上記について行っているものはない

10/20



問 26 貴施設で「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 「いやがらせ・不当な要求・暴力」に対する事業者としての基本方針の決定
2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
3. マニュアル等の作成
4. 報告・相談しやすい窓口の設置
5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取組
6. 対応策の策定とPDCAによる更新
7. 特にない

問 27 介護・福祉現場で働く職員が、利用者・家族等からカスタマーハラスメントを受けた場合の相談窓口(川崎市介護・障害福祉サービス事業所向けカスタマーハラスメント相談窓口)があることを知っていますか。(1つを選択)

1. 知っている
2. 知らない

問 28 貴施設では、虐待の発生については、把握していますか。(1つを選択)

1. 虐待の発生を把握している
2. 虐待は発生していない
3. 虐待の有無を把握していない

問 29 貴施設でこれまで確認された虐待事例の原因についてお答えください。(あてはまるものすべてを選択)

1. 現場に対する認識不足等による指導不足
2. 介護方針の不明確さ
3. ケア体制が不十分
4. 職員育成が不十分
5. その他 ( )
6. 虐待は発生していない・把握していない

問 30 貴施設で虐待の対応策として、具体的に取り組んでいることは何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 虐待に対する事業者としての基本方針の決定
2. 基本方針の職員、利用者及び家族等への周知
3. マニュアル等の作成
4. 報告・相談しやすい窓口の設置
5. 介護保険サービスの業務範囲等へのしっかりとした理解と統一に向けた取組
6. 対応策の策定とPDCAによる更新
7. 特にない

13/20

問 31 利用者の支援において、①課題別の委員会やワーキンググループをつくったり、②担当者をおいたり、③このような体制をとらないまでも重点的に推進しているなど、貴施設が力を入れているのは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 利用者の生活環境(アメニティー)の快適さと衛生面への配慮
2. 利用者の好み、季節、地域の文化などを考慮した食生活の工夫
3. 利用者の身の回りの行為(ADL)が安心・快適に行える環境づくり
4. 利用者が身の回りの行為にできる限り自立できるように目的とした支援
5. 余暇時間を楽しむための趣味・レクリエーション活動とその支援
6. フライバシー保護のための工夫や配慮
7. 利用者や家族からの相談ごとに対する相談援助体制
8. 身体拘束防止に向けた取組
9. 施設内虐待防止に向けた取組
10. ホランテアの積極的な受け入れと地域への働きかけ
11. 利用者と地域住民との交流の支援
12. その他 ( )
13. 特にない

問 32 貴施設では、身体拘束をしないケアに向けてどのような取組を行っていますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 職員を増員し、見守りを強化する
2. 巡回の回数を多くする
3. 職員の目の届く場所を過ごしてもらう
4. リハビリやレクリエーション等、拘束が必要ない状態にならないための予防的ケアを充実させる
5. ベッド・車いす等を安全に使用できるように福祉用具の工夫をしている
6. 徘徊防止のための設備面の工夫・整備をしている
7. 職員の意識改革に努めている
8. 身体拘束防止のための勉強会や研修の開催や参加をしている
9. 身体拘束防止のための検討会や委員会を開いている
10. その他 ( )
11. 特に取組を行っていない

14/20

問 33 貴施設では、次の介護福祉機器のうち導入しているものはありますか。  
（あてはまるものすべてを選択）

1. 移動用リフト（立位補助機〔スタンディングマシーン〕を含む）
2. 自動車用車いすリフト（福祉車両の場合は、車両本体を除いたリフト部分のみ）
3. エアーマット（体位変換機能を有するもののみ）
4. ベッド（傾斜角度、高さが調整できるもの。マットレスは除く）
5. 座面昇降機能付き車いす
6. 特殊浴槽（移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの）
7. ストレッチャー（入浴用を使用するものを含む）
8. シャワーチェア
9. 昇降装置（人の移動に使用するものに限る）
10. 車いす体重計
11. 各種介護ロボット（具体的な名称： ）
12. その他介護福祉機器（具体的な名称： ）
13. いずれも導入してはいない

問 34 次の介護福祉機器のうち、導入の有無にかかわらず、従業員の身体的負担軽減や腰痛予防、緩和等に効果があると思われるものはどれですか。  
（あてはまるものすべてを選択）

1. 移動用リフト（立位補助機〔スタンディングマシーン〕を含む）
2. 自動車用車いすリフト（福祉車両の場合は、車両本体を除いたリフト部分のみ）
3. エアーマット（体位変換機能を有するもののみ）
4. ベッド（傾斜角度、高さが調整できるもの。マットレスは除く）
5. 座面昇降機能付き車いす
6. 特殊浴槽（移動用リフトと共に稼働するもの、側面が開閉可能なもの）
7. ストレッチャー（入浴用を使用するものを含む）
8. シャワーチェア
9. 昇降装置（人の移動に使用するものに限る）
10. 車いす体重計
11. 各種介護ロボット（具体的な名称： ）
12. その他介護福祉機器（具体的な名称： ）
13. いずれも効果は期待できない

15/20

問 35 貴施設では、介護ロボットの導入予定がありますか。なお、介護ロボットの例については、問 35-1 の選択肢を参照してください。（1つを選択）

1. すでに導入している →問 35-1 ハ
2. 導入を予定（検討）している
3. 導入の予定はない →問 36 ハ

問 35-1 「1. すでに導入している」「2. 導入を予定（検討）している」と答えた事業所におうかがいします。

どのような介護ロボットが、介護職員の負担軽減に効果があると思いますか。  
（あてはまるものすべてを選択）

1. 介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器
2. 要介護者を抱え上げ、ベッドや車いすなどへの移乗を補助する機器
3. 外出する高齢者向けの電動アシスト付き手押し車
4. 要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器
5. センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム
6. 癒しやセラピー効果を目的としたロボット
7. その他（ ）

問 36 貴施設では、職員の質の確保・向上を図るために、今後どのような視点を重視した取組が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてを選択）

1. 基本的な技術や実践的知識の向上
2. 利用者の状態に応じた応用技術の向上
3. ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上
4. 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上
5. 苦情や相談への対応能力の向上
6. 処遇困難者への対応能力の向上
7. サービス提供者としての基本姿勢の徹底
8. 制度に関する最新情報の取得
9. 第三者評価の実施（介護サービス情報の公表を除く）
10. 事業所内でのキャリアパスの構築
11. その他（ ）
12. 特になし

16/20

**事業展開における課題と要望についてお答えをお願いします。**

問 37 貴施設では、地域の中で次のような取組を行っていらっしゃいますか。  
(あてはまるものすべてを選択)

1. 介護保険外の生活支援サービスの提供
2. 事業所の設備や建物等を地域に開放
3. 祭りなどの地域行事に事業所として参加
4. 町内会・自治会等にメンバーとして参加・日常的な関係づくり
5. 民生委員、関係機関等とともに地域の見守りネットワークに参加
6. 他の事業所等と連携して利用者の支援について手順やマニュアルを整備
7. 地域や学校において介護や健康づくり等に関するセミナー・教室を開催・支援
8. 介護者の集いを開催・支援
9. 職場見学や職場体験・実習の受け入れ
10. ボランティアの受け入れ
11. 生活・介護支援や見守りのためのボランティアの育成・組織化
12. いずれも行っていない

問 38 貴施設では、災害時の対策を実施・計画していますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 災害対策マニュアル等を作成している → 問 39 へ
2. 災害時の備蓄対策をしている → 問 38-1 へ
3. 施設の耐震対策(ガラスの飛散防止・棚の転倒防止など)を実施している
4. 防災訓練などで近隣の住民組織(町内会、自主防災組織)と連携したことがある
5. その他 ( )
6. 特に何もしていない → 問 39 へ

問 38-1 「2. 災害時の備蓄対策をしている」と答えた施設にお答えをお願いします。  
どのようなものをどのくらい備蓄していますか。  
(あてはまるものすべてを選択、数字を入力)

1. 利用者に使用する医薬品 → ( ) 日分程度
2. 利用者や従業員に対する食料・飲料水 → ( ) 日分程度
3. 救助用資器材
4. 発電機
5. 燃料
6. その他 ( )

問 39 令和9年度未までに、貴法人が川崎市内において拡充させたいと考えているサービス、あるいは新たに参入を予定しているサービスはありますか。(あてはまるものすべてを選択)

1. 居宅介護支援
2. 訪問介護
3. 夜間対応型訪問介護
4. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
5. 訪問入浴介護
6. 訪問看護
7. 訪問リハビリテーション
8. 居宅療養管理指導
9. 小規模多機能型居宅介護
10. 看護小規模多機能型居宅介護
11. 通所介護
12. 療養通所介護
13. 認知症対応型通所介護
14. 通所リハビリテーション
15. 短期入所生活介護
16. 短期入所療養介護
17. 福祉用具貸与
18. 認知症対応型共同生活介護
19. 特定施設入居者生活介護
20. 介護専用型特定施設入居者生活介護
21. 介護老人福祉施設
22. 介護老人保健施設
23. 介護医療院
24. 定員30人未満の介護老人福祉施設
25. 定員30人未満で介護専用型の特設施設
26. 介護予防サービス
27. サービス付き高齢者向け住宅
28. その他 ( )
29. 川崎市内を範囲に参入意向のあるサービスはなし
30. 未定である

問 40 貴施設には地域交流スペースはありますか。(1つを選択)

1. あり → 問 40-1・2 へ
2. なし → 問 41 へ

問 40-1 「1. あり」と答えた施設にお答えをお願いします。  
貴施設の地域交流スペースの使用頻度はどのくらいですか。(1つを選択)

1. 1週間に2回以上
2. 1週間に1回程度
3. 2週間に1回程度
4. 1か月に1回程度
5. ほとんどない(月1回より少ない)

問 40-2 へ





**現在の仕事 (職種) についておうかがいします**

問8 あなたの主な仕事 (職種) は次のうちどれにあてはまりますか。(1つを選択)

- ※ 「1. 訪問介護員」とは、介護保険法の指定を受けた訪問介護事業所で働き、高齢者等の家庭を訪問して家事等の生活援助、入浴などの身体介護を行う方をいいます。
- ※ 「2. 介護職員」とは、訪問介護以外の介護保険の指定介護事業所で働き、直接介護を行う方をいいます。
- ※ 「6. PT・OT・ST等」とは、PT (理学療法士)、OT (作業療法士)、ST (言語聴覚士) 等の機能訓練指導員をいいます。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 訪問介護員     | 5. 看護職員              |
| 2. 介護職員      | 6. PT・OT・ST等         |
| 3. サービス提供責任者 | 7. 介護支援専門員 (ケアマネジャー) |
| 4. 生活相談員     | 8. その他 ( )           |

問9 あなたが現在持っている介護に関する資格等はどれにあてはまりますか。

(あてはまるものすべてを選択)

- ※ 「1. 認定介護福祉士」とは、一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構が認定したものをいいます。

- |              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 1. 認定介護福祉士   | 8. 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー) |
| 2. 介護福祉士     | 9. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)     |
| 3. 実務者研修     | 10. 認定看護師・専門看護師          |
| 4. 介護職員初任者研修 | 11. 看護師・准看護師             |
| 5. 介護職員基礎研修  | 12. PT・OT・ST             |
| 6. ホームヘルパー1級 | 13. 社会福祉士                |
| 7. ホームヘルパー2級 | 14. 精神保健福祉士              |
|              | 15. 1～14の資格は持っていない       |

問10 今後取りたい資格はありますか。(1つを選択)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. ある →問10-1へ | 2. ない →問11へ |
|---------------|-------------|

問10-1 今後取りたい資格がある場合、その資格等はどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてを選択)

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 認定介護福祉士               | 7. 認定看護師・専門看護師       |
| 2. 介護福祉士                 | 8. 看護師・准看護師          |
| 3. 実務者研修                 | 9. PT・OT・ST          |
| 4. 介護職員初任者研修             | 10. 社会福祉士            |
| 5. 主任介護支援専門員 (主任ケアマネジャー) | 11. 精神保健福祉士          |
| 6. 介護支援専門員 (ケアマネジャー)     | 12. 1～11以外の介護福祉関係の資格 |

問11 あなたが現在の仕事 (職種) を選んだ理由は次のうちどれにあてはまりますか。

(あてはまるものすべてを選択、14を選択した方は他の番号を選ばないでください)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 働きたいのある仕事だと思ったから          |
| 2. 今後ニーズが高まる仕事だから            |
| 3. 人や社会の役に立ちたいから             |
| 4. 生きがい・社会参加のため              |
| 5. お年寄りが好きだから                |
| 6. 身近な人の介護の経験から              |
| 7. 身近に介護関係の仕事をしている人がいたから     |
| 8. 資格・技能が活かせるから              |
| 9. 介護の知識や技能が身につくから           |
| 10. 給与等の収入が多いから              |
| 11. 自分や家族の都合のよい時間 (日) に働けるから |
| 12. 他によい仕事がないため              |
| 13. その他 ( )                  |
| 14. 特に理由はない                  |

問12 「介護関係の仕事」の経験年数 (令和7年10月1日現在) を、他の法人での経験も含めて記入してください。(数字を入力)

年	月	日	時	分	秒

問 14-4 直前の事業所に何年勤めましたか。(1つを選択)

1. 3~4か月以下	3. 1年程度	5. 3年程度	7. 5年以上
2. 半年程度	4. 2年程度	6. 4年程度	

問 14-5 現在の仕事に就く前の「直前の仕事」をやめた理由は次のうちどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてを選択)

※「職場の人間関係」とは、上司、同僚、部下・後輩との人間関係をいいます。  
 ※「カスターマー・ハラズメント」とは、顧客等(介護の場合利用者や家族)からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為をいいます。

1. 人員整理・勸業退職・法人解散・事業不振等のため	7. 職場の人間関係*に問題があったため
2. 他に良い仕事・職場があったため	8. カスターマー・ハラズメント*があったため
3. 新しい資格を取ったから	9. 勤務先に仕事上の悩み事の相談ができなかったため
4. 収入が少なかったため	10. 勤務先の事業理念や運営のあり方に不満があったため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	11. 家族の転職・転勤、または事業所の移転のため
6. 自分に向かない仕事だったため	12. 定年・雇用契約の満了のため
	13. 病氣・高齢のため
	14. 結婚・妊娠・出産・育児のため
	15. 家族の介護・看護のため
	16. その他 ( )

「7. 職場の人間関係に問題があったため」または「10. 勤務先の事業理念や運営のあり方に不満があったため」を選んだ方のうち、直前の仕事が介護関係の仕事であった方(問14-2で「1」~「4」のいずれかを選択した方)は、問14-6、問14-7をお答えください。  
 それ以外の方は問15へお進みください。

問 13 いつ頃から介護の仕事に関心を持ち始めましたか。(1つを選択)

1. 10代	6. 40代前半
2. 20代前半	7. 40代後半
3. 20代後半	8. 50代前半
4. 30代前半	9. 50代後半以降
5. 30代後半	

問 14 学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたいことがありますか。(1つを選択)

1. ない → 問15へ	2. ある → 問14-1へ
--------------	----------------

問 14-1 これまでの勤務先で経験した仕事の内容は次のうちどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてを選択)

※「3. 介護関係の仕事(施設系)」とは、施設サービス(特養、老健、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム・サ高住・看護老人ホーム・軽費老人ホーム)、グループホーム、短期入所を含まず。  
 ※「4. 介護関係の仕事(その他)」とは、多機能系、居宅介護支援、介護予防支援、福祉用具等、その他をいいます。

1. 介護関係の仕事(訪問系)	5. 介護以外の福祉関係の仕事
2. 介護関係の仕事(通所系)	6. 医療関係の仕事
3. 介護関係の仕事(施設系)	7. 介護・福祉・医療関係以外の仕事
4. 介護関係の仕事(その他)	

問 14-2 問14-1で選んだ仕事のうち、直前の仕事(現在の仕事に就く前)はどれにあてはまりますか。(1つを選択)

1. 介護関係の仕事(訪問系)	5. 介護以外の福祉関係の仕事
2. 介護関係の仕事(通所系)	6. 医療関係の仕事
3. 介護関係の仕事(施設系)	7. 介護・福祉・医療関係以外の仕事
4. 介護関係の仕事(その他)	

問 14-3 直前の勤務先の仕事についてお考えがいろいろあります。直前の雇用形態は次のうちどれですか。(1つを選択)

1. 正規職員	2. 非正規職員	3. その他 ( )
---------	----------	------------

問14-5で、「7. 職場の人間関係に問題があったため」を選んだ方のうち、直前の仕事が介護関係の仕事であった方（問14-2で「1」～「4」のいずれかを選択した方）におうかがいします。

問14-6 その「職場の人間関係の問題」とは具体的にどのような問題ですか。（あてはまるものすべてを選択）

1. 上司や先輩からの指導や言動がきつかったり、パワーハラスメントがあった
2. 上司の業務指示が不明確、リーダーシップがなかった
3. 同僚からのざつい言動・悪口・嫌がらせ等があった
4. 職場で仕事のこと以外の会話がなかった
5. 職場内の仲間はすれや、疎外感・孤独感を感じた
6. 仕事の進め方に関する上司や同僚との意思疎通がうまくいかなかった
7. 職場の人間からセクハラを受けた
8. 仕事に対してやる気のない上司・先輩・同僚がいた
9. 部下・後輩に対する指導が難しかった
10. その他（ ）

問14-5で、「10. 勤務先の事業理念や運営のあり方に不満があったため」を選んだ方のうち、直前の仕事が介護関係の仕事であった方（問14-2で「1」～「4」のいずれかを選択した方）におうかがいします。

問14-7 その「理念や運営のあり方」の不満とは具体的にどのような不満ですか。（あてはまるものすべてを選択）

※「介護の質の向上」とは、利用者に対して、尊厳確保・虐待防止、QOL確保、自立支援に対する配慮等、質の高い介護サービスを提供することによって、その満足度を高めることをいいます。

1. 介護の質の向上をさせる姿勢がなかった
2. 介護の質の向上の手法・方向性が自分の考え方とは異なっていた
3. 介護の質の向上の取組に対して職員の体制や処遇が追いつかなかった
4. 仕事の仕方に関する職員の提案を、管理者が聞いてくれなかった
5. 経営の効率性を過度に重視していた
6. 無駄な業務が多く職員の仕事量負担への配慮が弱かった
7. 職場の人間関係の改善の取組をしてくれなかった
8. 利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントから守る取組をしてくれなかった
9. その他（ ）

**現在勤務している事業所（法人）についておうかがいします**

ここからはすべての方におうかがいします。

問15 あなたが勤務している事業所の法人格（経営主体）は次のうちどれですか。（1つを選択）

1. 民間企業（個人・株式会社等）
2. 社会福祉協議会
3. 上記2以外の社会福祉法人
4. 医療法人
5. NPO（特定非営利活動法人）
6. 社団法人・財団法人
7. 協同組合（農協、生協）
8. 地方自治体（市区町村、広域連合を含む）
9. その他（ ）
10. わからない

問16 あなたが勤務している事業所の従業員数は何人ですか。（1つを選択）

※ 正社職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員（急な仕事のために臨時に雇用される人）は除きます。

1. 1人（あなたのみ）
2. 4人以下
3. 5人～9人
4. 10人～19人
5. 20人～49人
6. 50人～99人
7. 100人以上
8. わからない

問17 同じ法人の中に、今勤務している事業所とは別の事業所がありますか。（1つを選択）

1. ある →問17-1へ
2. ない →問18へ

問17-1 法人全体の従業員数はおよそ何人くらいですか。（1つを選択）

1. 19人以下
2. 20人～49人
3. 50人～99人
4. 100人～299人
5. 300人～499人
6. 500人以上
7. わからない

問18 あなたが今勤務している事業所の主な介護サービスの種類は次のうちどれですか。  
主な介護サービスの種類1つを選んでください。(1つを選択)

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>【居宅サービス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>訪問介護</li> <li>訪問入浴介護</li> <li>訪問看護</li> <li>訪問リハビリテーション</li> <li>居宅療養管理指導</li> <li>通所介護</li> <li>通所リハビリテーション</li> <li>短期入所生活介護</li> <li>短期入所療養介護</li> <li>特定施設入居者生活介護</li> <li>福祉用具貸与・特定福祉用具販売</li> </ol> <p><b>【居宅介護支援】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>居宅介護支援</li> </ol> | <p><b>【地域密着型サービス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地域密着型通所介護</li> <li>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</li> <li>夜間対応型訪問介護</li> <li>認知症対応型通所介護</li> <li>小規模多機能型居宅介護</li> <li>看護小規模多機能型居宅介護</li> <li>認知症対応型共同生活介護</li> <li>地域密着型特定施設入居者生活介護</li> <li>地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護</li> </ol> <p><b>【施設サービス】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>介護老人福祉施設</li> <li>介護老人保健施設</li> <li>介護医療院</li> </ol> <p><b>【その他】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>介護保険以外のサービス</li> <li>その他 ( )</li> <li>わからない</li> </ol> |
|---|---|

9

問19 現在の法人に就職した主なきっかけは次のうちどれですか。(1つを選択)  
※「SNS」とは、LINE、X (旧Twitter)、Facebook、Instagram、YouTube など。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク</li> <li>川崎市福祉人材バンク (web含む)</li> <li>学校・養成施設等での進路指導</li> <li>民間の職業紹介</li> <li>友人・知人からの紹介</li> <li>求人・就職情報誌</li> <li>折込チラシ、新聞・雑誌の広告</li> <li>求人情報サイト</li> <li>法人または施設・事業所のホームページ</li> <li>法人または施設・事業所が発信するSNS</li> <li>就職セミナー、採用説明会</li> <li>職場体験、職場実習やボランティア</li> <li>介護職員の養成のための講座・研修を通じて施設・事業所を知った</li> <li>施設・事業所からの就職の働きかけ</li> <li>行政広報誌 (市報、区報等)</li> <li>その他 ( )</li> </ol> |
|--|

10

問 20 現在の法人に就職した理由は次のうちどれにあてはまりますか。  
(あてはまるものすべてを選択、18 を選択した方は他の番号を選ばないでください)

**【法人・事業所自体の条件】**

1. 地元での評判が良かったため
2. 法人の方針や理念に共感したため
3. 経営が健全で将来的に安定しているため
4. 通勤が便利だから

**【労働条件】**

5. 賃金水準が比較的高いため
6. 時間外労働が少ないため
7. 有給休暇などの各種休暇の取得や勤務日時の変更をしやすいため

**【仕事の内容】**

8. 質の高い介護を学べそうだったため
9. 自分のやりたい介護ができそうだったため

**【職場のコミュニケーションと環境】**

10. 職場の人間関係が良さそうだったため
11. 事業所の設備・環境が動きやすそうだったため
12. 介護ロボット・ICT 機器導入、業務改善等により業務負担の軽減を図っているため

**【評価と能力開発】**

13. 仕事と育児や介護の両立の支援を充実させているため
14. 事業所内でのキャリアアップの道筋を明確化しているため
15. 能力や仕事を速に反映しているため
16. 事業所内外での研修機会が充実しているため

17. その他 ( )

18. 理由は持たない

勤務状況・勤務条件等についてお答えください

問 21 あなたが今働いている法人での勤務年数（令和7年 10月1日現在）はどれくらいですか。(数字を入力)

年  月  日

問 22 あなたの職位は次のうちどれにあてはまりますか。(1つを選択)

※「管理職」とは、「2. 主任・(サブ) リーダーなど」を現場で統括している方をいいます。

1. 管理職
2. 主任・(サブ) リーダーなど職場のまとめ役
3. 一般職・担当職

問 23 あなたは今後、より上位の職位を目指しますか。(1つを選択)

1. より上位の職位を目指す
2. 今のままでよい

問 24 あなたの雇用形態は次のうちどちらにあてはまりますか。(1つを選択)

1. 正規職員 (フルタイム) → 問 25 へ
2. 正規職員 (フルタイムではない) → 問 24-3・4 へ
3. 非正規職員 (フルタイム) → 問 24-1・2 へ
4. 非正規職員 (フルタイムではない) → 問 24-1・2・3・4 へ

問 24-1 非正規職員の方にお聞きします。雇用期間に定めはありませんか。(1つを選択)

1. 雇用期間の定めあり
2. 雇用期間の定めなし (定年までの雇用を含む)

問 24-2 非正規職員の方にお聞きします。今後、正規職員を希望しますか。(1つを選択)

1. はい
2. いいえ

問 24-3 フルタイムではない方にお聞きします。あなたの就業形態は次のうちどれにあてはまりますか。(1つを選択)

1. 短時間勤務で、勤務する日や時間があらかじめ定められている
2. 短時間勤務で、勤務する日や時間が週または月ごとに変わる

問 24-4 フルタイムではない方にお聞きします。あなたが希望とする1週間の労働時間(残業を除く)は、今に比べて次のうちどれですか。(1つを選択)

1. 今より長く働きたい
2. 今の時間のまま
3. 今より短く働きたい

問 25 あなたが勤務する職場での、通常の1週間(月曜日～日曜日)に働く日数及び時間数を  
 おうかがいします。本調査を依頼された職場で、どのくらい働いていますか。  
 シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間をお答えください。(数字を入力)

① 1週間に働いた日数  日

② 1週間に働いた時間数  時間

③のうち、1週間の残業時間数  時間 (1週間あたり)

※ 残業時間も含めた1週間の労働時間を入力してください。

※ 残業がない場合は「0」を入力してください。

問 26 年次有給休暇の取得状況についておうかがいします。  
 最近1年間に付与された年次有給休暇の日数(繰り越し日数を除く)及び  
 取得(消化)日数をお答えください。  
 時間単位で取得した場合、合計時間数を日数換算してお答えください。(数字を入力)

① 新規付与日数  日      ② 取得(消化)日数  日

※ 繰り越し日数を除く

問 27 本調査を依頼された職場で、深夜勤務(夜10時～朝5時)はありますか。(1つを選択)

1. ある → 問 27-1、2、3へ      2. ない → 問 28へ

問 27-1 1か月あたり平均して何回の深夜勤務がありますか。(数字を入力)

※ 回数は、整数で入力してください。

1か月あたり  回

問 27-2 仮眠や休憩はとれますか。(1つを選択)

1. 十分とれる      2. ある程度とれる      3. とれない

問 27-3 深夜勤務時には、何人の職員で、何人の入居者をみていますか。(数字を入力)

※ 通常月の平均の人数を、整数で入力してください。

職員  人で、入居者  人

ここからはすべての方におうかがいします。

問 28 あなたが働く職場以外で、収入を伴う仕事をしていますか。  
 (あてはまるものすべてを選択)

1. していない

2. 介護サービスの仕事をしている

3. 介護サービス以外の仕事をしている

問 29 あなたの賃金の支払形態はどれですか。(1つを選択)

1. 時間給 → 問 29-1へ

2. 日給 → 問 29-2へ

3. 月給 → 問 30へ

4. その他 → 問 30へ

問 29-1 1時間あたりの金額はいくらですか(数字を入力)

※ 従事する仕事の内容や時間帯によって金額が異なる場合は、基本となる金額の平均値を  
 ご記入ください。

千  円/時

1時間あたり  円/時

問 29-2 1日あたりの金額はいくらですか(数字を入力)

※ 従事する仕事の内容や時間帯によって金額が異なる場合は、基本となる金額の平均値を  
 ご記入ください。

万 千  円/日

1日あたり  円/日

問 30 あなたの通常月の税込み月収\*はどのくらいですか。(数字を入力)

※ 賞与、残業代、休日出勤手当を除き、交通費等毎月決まって支給される各種手当を含む賃金額  
 (税引前の総支給額)です。

平均月収(税引前の総支給額)  万 千  円



問 36 あなたは、過去1年間で仕事中に職場の上司や先輩、同僚、部下・後輩から次のようなハラスメントを受けたことがありますか。  
(あてはまるものすべてを選択、8を選択した方は他の番号を選ばないでください)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 暴行・傷害 (身体的な攻撃)</li> <li>2. 脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言 (精神的な攻撃)</li> <li>3. 隔離・仲間外し・無視 (人間関係からの切り離し)</li> <li>4. 業務上明らかに不要なこと、遂行不可能なことの強制、仕事の妨害 (過大な要求)</li> <li>5. 業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと (過小な要求)</li> <li>6. 私的なことに過度に立ち入ること (個の侵害)</li> <li>7. その他 ( )</li> <li>8. 過去1年間で仕事中に職場内で上記のようなハラスメントを受けたことはない</li> </ol>
---

問 37 あなたが今働いている事業所には、何か悩みがある場合、上司以外に相談できる担当者や「相談窓口」がありますか。(1つを選択)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ある</li> <li>2. ない</li> <li>3. わからない</li> </ol>
--

問 38 あなたが働いている事業所には、介護の仕事をしている外国人労働者がいますか。(1つを選択)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一緒に働いている</li> <li>2. (事業所にいるか) 一緒に働いていない</li> <li>3. いない</li> <li>4. わからない</li> </ol>
---

問 34 あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。  
(あてはまるものすべてを選択、12を選択した方は他の番号を選ばないでください)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者に適切なケアができていないか不安がある</li> <li>2. 利用者は何をやらせてもらっても当然と思っている</li> <li>3. 利用者の行動が理解できずに対処方法がわからない</li> <li>4. 利用者や家族の希望が一致しない</li> <li>5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない</li> <li>6. 禁じられている医行為を求められる</li> <li>7. (医行為以外で) 定められたサービス以外の仕事を要求される</li> <li>8. 利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない</li> <li>9. 良いと思っただけで、利用者(ご本人)に理解されない</li> <li>10. 介護事故(転倒、誤嚥その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある</li> <li>11. その他 ( )</li> <li>12. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等を感じていない</li> </ol>
---

問 35 あなたは、過去1年間で仕事中に利用者やその家族から以下のようなことを受けたことがありますか。  
(あてはまるものすべてを選択、6を選択した方は他の番号を選ばないでください)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. セクハラ (性的嫌がらせ)</li> <li>2. 暴力</li> <li>3. 暴言 (直接的な言葉の暴力)</li> <li>4. 介護保険以外のサービスを求められた</li> <li>5. その他 ( )</li> <li>6. 上記のような経験をしたことはない</li> </ol>
---

問 39 外国人労働者と一緒に働くことをどう思いますか。現在一緒に働いていない場合は、想像（イメージ）でご回答ください。

（あてはまるものすべてを選択、12 を選択した方は他の番号を選ばないでください）

1. 業務の見直しができる
2. 職場に活気が出る（活気が出ると思う）
3. 利用者が喜んでいる（喜ぶと思う）
4. 業務が軽減される
5. 労働力の確保ができる
6. コミュニケーションが取りにくい
7. 利用者等との意思疎通において不安がある
8. できる仕事に限りがある（介護記録、電話等）
9. 事業所のルールが理解できているか不安
10. 生活、習慣等の違いに戸惑いがある
11. その他（ ）
12. 特に気になることはない

問 40 過去1年間にあなた自身が被った業務上の事故、怪我等はありますか。（1つを選択）

1. あった
2. なかった

問 41 あなたは、過去1年間に事故になりにかけたヒヤリ・ハット\*の経験がありますか。（1つを選択）

\*「ヒヤリ・ハット」とは、結果として事故は発生しなかったが、危うく事故が発生しそうになった状況をいいます。

1. あった
2. なかった

**勤務先の取組についておうえがいたします**

問 42 現在の勤務先で、過去1年間で業務を離れ、研修や講習会に何回参加しましたか。

（数字を入力、受けなかった場合は「0」を入力）

過去1年間の受講回数  回

問 43 美務者研修以外の研修の受講状況についておうえがいたします。現在の勤務先だけでなく、これまでの受講状況についておうえください。

（①～⑪それぞれ1つを選択）

	1 受講したことがある	2 ないが今後受講してみたい	3 ない、今後も予定はない
① 認知症介護基礎研修	1	2	3
② 認知症介護実践者研修	1	2	3
③ 認知症介護実践リーダー研修	1	2	3
④ 認知症介護指導者養成研修	1	2	3
⑤ 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級程度）	1	2	3
⑥ 介護福祉士資格取得準備講習	1	2	3
⑦ 福祉用具講座（福祉用具の基礎知識）	1	2	3
⑧ 腰痛予防講座（初任者向け・中級者向け）	1	2	3
⑨ 介護支援専門員向け研修	1	2	3
⑩ 医療的ケア研修（たんの吸引、経管栄養）	1	2	3
⑪ メンタルヘルス研修	1	2	3

問 44 市では、ロボットやセンサー、ICT (情報通信技術) の導入による介護現場における業務効率化のための検討を進めています。

このような、①介護ロボット、②センサー (見守り用など)、③ICT (介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど) について、あなたが働いている事業所では導入していますか。(①～③それぞれ1つを選択)

※ 介護ロボットの例としては、介護する人が腰などにかかる負担を軽減するために装着する機器、要介護者の排せつ物を自動的に処理する機器、癒しやセラピー効果を目的としたロボットなどがあります。

	1 導入している	2 導入していない
① 介護ロボット	1	2
② センサー (見守り用など)	1	2
③ ICT (介護記録をタブレットなどの機器で入力することなど)	1	2

問 45 ①介護ロボット、②センサー、③ICTについて、仕事の業務効率化に有効だと思いますか。(①～③それぞれ1つを選択)

	1 とても有効だと思う	2 有効だと思う	3 どちらとも言えない	4 有効だと思わない	5 まったく有効だと思わない
① 介護ロボット	1	2	3	4	5
② センサー	1	2	3	4	5
③ ICT	1	2	3	4	5

問 46 ①介護ロボット、②センサー、③ICTについて、介護の質の向上に役立つと思いますか。(①～③それぞれ1つを選択)

	1 とても役立つと思う	2 役立つと思う	3 どちらとも言えない	4 役立つと思わない	5 まったく役立つと思わない
① 介護ロボット	1	2	3	4	5
② センサー	1	2	3	4	5
③ ICT	1	2	3	4	5

問 47 あなたの勤務先において行われていることのうち、あなたが現在の職場を辞めずに働き続けることに役立っていると思うものはどれですか。

(あてはまるものすべてを選択、21を選択した方は他の番号を選ばないでください)

※ 「介護の質の向上」とは、利用者に対して、尊厳確保・虐待防止、QOL確保、自立支援に対する配慮等、質の高い介護サービスを提供することによって、その満足度を高めることをいいます。

<b>【労働条件】</b>	1. 賃金水準の向上
	2. 時間外労働の削減
	3. 有給休暇等の各種休暇の取得や勤務日時の変更をしやすい職場づくり
	4. 自分の希望や人間関係などに配慮した配置・異動
<b>【仕事の内容】</b>	5. 介護の質の向上を図るための価値観や行動基準の共有
	6. 現場の裁量による創意工夫を尊重するマネジメント
<b>【コミュニケーション】</b>	7. 人間関係が良好な職場づくり
	8. 職場内での仕事上のコミュニケーションの円滑化 (面談、ミーティング、意見交換会など)
	9. 仕事外での職員間の交流の機会の設定
	10. 悩み、不満、不安などを上司以外に相談できる担当者・相談窓口の設置
<b>【職場環境】</b>	11. 事業所の設備・環境を働きやすいものに改善
	12. 介護ロボット・ICT機器等の導入、業務改善等による業務負担の軽減
	13. 健康対策や健康管理の充実
	14. 仕事と育児や介護の両立支援
	15. 託児所設置や保育費用支援等
<b>【評価と能力開発】</b>	16. 事業所内でのキャリアアップの道筋の明確化
	17. 能力や仕事ぶりを処遇に反映
	18. 事業所内外での研修機会の充実
	19. 地域活動への事業所としての参加
	20. その他 ( )
	21. 役立っているものはない

問 48 勤務先の勤務制度についてあてはまるものはどれですか。  
 (あてはまるものすべてを選択、6 を選択した方は他の番号を選ばないでください)  
 ※ 「介護休業制度」とは、要介護状態（自傷、疾病または身体上もしくは精神上の障害により、2週間以上の期間にわたり常時介護を必要とする状態）にある対象家族を介護するための休業制度。  
 「介護休業制度」とは、要介護状態にある家族の介護や世話をを行うために、労働者が取得できる年次有給休暇とは別に付与される短期の休暇制度。

1. 勤務先の介護休業制度を知っている
2. 勤務先の介護休業制度を知っている
3. 突然の時間外勤務がない
4. 日頃から、有給休暇をとりやすい
5. 勤務日時の急な変更に対応してくれる
6. いずれもあてはまらない

問 49 勤務先の仕事と育児を両立させるための休業・休暇・短時間勤務制度等についてあてはまるものはどれですか。(1つを選択)

1. 制度があることを知っており、制度を活用しやすい
2. 制度があることを知っているが、代わりに担当してくれる職員がいないので制度を活用しにくい
3. 制度があることを知っているが、その他の理由で制度を活用しにくい
4. 制度があることを知っているが、活用しやすいかどうかかわからない
5. 制度があるかどうかよく知らない

**勤務先への評価についておうかがいします**

問 50 あなたの今の仕事や職場には、次のようなことがあてはまりますか。  
 (あてはまるものすべてを選択、14 を選択した方は他の番号を選ばないでください)

1. 福祉に貢献できる
2. 利用者の援助・支援や生活改善につながる
3. 利用者や家族から感謝される
4. 専門性が発揮できる
5. 業務改善の機会がある
6. 自分が成長している実感がある
7. 仕事が楽しい
8. 期待される役割が明確である
9. 目標にしたい先輩・同僚がいる
10. 法人（事業所）や上司から働きぶりが評価される
11. キャリアアップの機会がある
12. 生計を立てていく見込みがある
13. 収入が安定している
14. いずれもあてはまらない

問 51 現在の仕事の満足度についておうかがいします。(①～⑤それぞれ1つを選択)

	1	2	3	4	5
	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
① 仕事の内容	1	2	3	4	5
② キャリアアップの機会	1	2	3	4	5
③ 賃金水準	1	2	3	4	5
④ 労働時間・休日等の労働条件	1	2	3	4	5
⑤ 人員配置体制	1	2	3	4	5
⑥ 仕事と育児や介護の両立	1	2	3	4	5
⑦ 人事評価のあり方	1	2	3	4	5
⑧ 職場の人間関係	1	2	3	4	5
⑨ 仕事上の相談の環境	1	2	3	4	5

**介護人材の確保・定着の取組についておうかがいします**

問 53 市では介護人材の確保・定着に取り組んでいます。行政が行う福祉・介護の人材確保に向けた施策について、どのような支援が必要だと思いますか。  
(あてはまるもの3つまでを選択、13を選択した方は他の番号を選ばないでください)

1. 介護職のイメージアップ
2. 小・中・高校や、生徒の保護者に向けた福祉・介護職の普及啓発
3. 一般の大学（福祉系ではない）に向けた福祉・介護職の普及啓発
4. 中高年齢層を対象とした就職支援
5. 福祉・介護職の職場の紹介
6. 無料職業紹介、就職相談会等による就職支援
7. 資格取得研修等の開催
8. 外国人介護職の就職支援
9. 資格はあるけれども働いていない方（潜在的有資格者）の掘り起こし
10. 職場環境の改善
11. 職員のメンタルヘルスマネジメント
12. その他（ ）
13. 特になし

問 54 介護人材の確保・定着にあたり、川崎市へのご意見（アイデア）、ご要望がございましたら、自由にご入力ください。

-----

-----

-----

-----

訪問介護員またはサービス提供責任者以外の方は、以上でアンケート調査は終了です。  
ご協力ありがとうございました。

	1	2	3	4	5
	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
⑩ 仕事関係の情報の共有	1	2	3	4	5
⑪ 雇用の安定性	1	2	3	4	5
⑫ 仕事のための設備・機器・用具類	1	2	3	4	5
⑬ 休憩室などの付帯設備	1	2	3	4	5
⑭ 教育訓練・能力開発の機会	1	2	3	4	5
⑮ 職業生活全体	1	2	3	4	5

問 52 あなたの仕事（職種）に関する今後の希望は次のうちどれにあてはまりますか。  
(1つを選択)

1. 今の仕事（職種）を続けたい →問 52-2へ
2. 今の仕事（職種）ではない、介護関係の仕事（職種）に就きたい →問 52-1、問 52-2へ
3. 今の仕事（職種）ではない、福祉・医療関係の仕事（職種）に就きたい } →問 52-2へ
4. 介護・福祉・医療関係以外の仕事（職種）に就きたい
5. わからない
6. 働きたくない →問 53へ

問 52-1 目指す職種はどれですか。(1つを選択)

1. 訪問介護員
2. サービス提供責任者
3. 看護職員
4. 介護職員
5. 生活相談員
6. 介護支援専門員（ケアマネジャー）
7. PT・OT・ST等
8. その他（ ）

問 52-2 あなたは、今の事業所で働き続けたいですか。(1つを選択)

1. 今の事業所で働き続けたい
2. 今の法人内の別の事業所に転働したい
3. 別の法人や企業などに転職したい
4. わからない

**訪問介護員またはサービス提供責任者の方におうかがいします**

問 55 は、問 8 で、あなたの主な仕事（職種）として「1. 訪問介護員」を選んだ方のみ、お答えください。

問 55 あなたは、勤務（訪問介護のほか、その準備、報告、研修、会議・打ち合わせなどを含む）のために所属先の訪問介護事業所（事務室）にどの程度出向きますか。（1つを選択）

1. 勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均月1日未満	1	2	3	4
2. 勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均月1日以上～週1日（月4日）未満	1	2	3	4
3. 勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均週1日（月4日）～週3日（月12日）未満	1	2	3	4
4. 勤務のある日に毎日出向かず、出向くのは平均週3日（月12日）以上	1	2	3	4
5. 勤務のある日は原則として毎日出向く	1	2	3	4

問 56～問 58 は、問 8 で、あなたの主な仕事（職種）として「3. サービス提供責任者」を選んだ方のみ、お答えください。

問 56 あなたは、担当する訪問介護員に対して、次のようなコミュニケーションや研修・指導を実施していますか。（①～⑩それぞれ1つを選択）

	1	2	3	4
① 訪問介護員が作成する介護記録・報告書に対する助言・指導	1	2	3	4
② 訪問介護員からの仕事上の課題などに関する相談や指導など	1	2	3	4
③ 訪問介護員の仕事以外の悩みなどへの相談など	1	2	3	4
④ 訪問介護員との日常的な情報交換	1	2	3	4
⑤ 訪問介護員同士が仕事に関して相談や意見交換をできる機会の設定（ミーティングなど）	1	2	3	4
⑥ 新任の訪問介護員に対する同行訪問	1	2	3	4
⑦ 新規利用者を訪問する訪問介護員に対する同行訪問	1	2	3	4

	1	2	3	4
⑧ 事例検討会・カンファレンスの開催	1	2	3	4
⑨ 介護技能向上のための職場内研修・勉強会の実施	1	2	3	4
⑩ 外部の研修会等の受講機会の設定	1	2	3	4

問 57 あなたの就業時間の内訳をおうかがいします。

① あなたのこの1か月の就業時間を10とすると、以下のア～オの項目はそれぞれの程度の比率になっていますか。

② また、自分にとって望ましいと思われる比率はどの程度ですか。

※ 平均的な1か月の状況について、それぞれ合計が10になるように、各欄に0～10の整数（小数点以下は無し）でお答えください。（数字を入力）

	① 現在の 比率	② 望ましい 比率
ア. 訪問介護員に対する調整・指導・研修（同行訪問を除く）		
イ. 訪問介護員との同行訪問		
ウ. その他の管理業務		
エ. 訪問介護業務（ご自分の担当分）		
オ. 訪問介護業務（他の担当者の代行分）		
合計	10	10

問 58 担当する訪問介護員に関して、以下に該当する人数をそれぞれ整数でお答えください。（数字を入力）

- ① 令和7年10月1日現在、担当している訪問介護員の現在数  人
- 令和6年10月1日～令和7年9月30日の間
- ② 新たに担当となった訪問介護員の数  人
- ③ 担当していた訪問介護員のうち、離職した方の数  人
- ④ 担当していた訪問介護員のうち、離職以外の理由で担当外となった方の数  人



---

令和7年度川崎市高齢者実態調査報告書  
～ 介護保険事業者・従事者アンケート調査編 ～

令和8年3月

【発行】 川崎市 健康福祉局 長寿社会部 高齢者事業推進課  
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地  
電話 044 (200) 2666

【調査実施機関】 ジェイエムシー株式会社  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2丁目18-3  
第2昭和ビル6F  
電話 03 (3525) 4407

---